

9. 研究成果

9.1 研究成果の概要

研究業績として、平成 17～19 年度に発表された発表論文等をまとめて整理した。

発表論文は、通常「審査付き論文」と「審査なし論文」に区別されるが、論文の種類がより詳細にわかるようにするため、

- (A) 審査つき論文
 - (A1)完全査読論文
 - (A2)一般査読論文
 - (A3)アブストラクト審査論文
- (B) 解説・総説
- (C) 著書
- (D) 紀要・報告書
- (E) 講義・講演会テキスト
- (F) 新聞・雑誌記事
- (G) 講演会概要集
- (H) 学術誌

に分類した。

「(A)審査つき論文」については、更に、当該分野のほとんどの研究者が査読付き論文と認める

「(A1)完全査読論文」、講演会を伴いその講演会で発表される論文が前もって発表論文として査読される「(A2)一般査読論文」、アブストラクトが審査される「(A3)アブストラクト審査論文」、に分類した。また、前回「審査なし論文」については、「(D)紀要・報告書」、「(E)講義・講演会テキスト」、「(F)新聞・雑誌記事」、「(G)講演会概要集」、「(H)学術誌」に細分類し、論文の種類がより詳細にわかるようにした。なお、論文の分類に当たっては、自己申告に従っている。

(A) の発表論文の総数は 1004 編（前回：1054 編）であり、詳細は以下のとおりである。

- (A1) 完全査読論文：700 編（前回 534 編）
- (A2) 一般査読論文：177 編（前回 279 編）
- (A3) アブストラクト査読論文：127 編（前回 241 編）

一人一年当たりの発表論文数で比較すると以下のとおりである。

- (A) 3.1 編／人（前回 3.1 編／人）
- (A1) 2.2 編／人（前回 1.6 編／人）
- (A2) 0.6 編／人（前回 0.8 編／人）
- (A3) 0.4 編／人（前回 0.7 編／人）

一人一年当たりの総論文数は、前回と同じであるが、「(A1)完全査読論文」が増加し、「(A2)一般査読論文」と「(A3)アブストラクト審査論文」が減少している。これは、「(A2)一般査読論文」・「(A3)アブストラクト審査論文」よりも学術的影響力の大きい「(A1)完全査読論文」への投稿に移行していることを示す。

(B) の解説・総説は計 86 編（前回 528 編）、(C) の著書は計 55 編（前回 116 編）、(D)の紀要・報告書は、計 241 編、(E)の講義・講演会テキストは、計 23 編、(F)の新聞・雑誌記事は、計 37 編、(G)の講演会概要集は、計 475 編、(H)の学術誌は、61 編であった。

(B)～(H)に関わる業績に関しては、各研究者が自己診断・評価の項目と考え、社会への貢献や防災学の啓蒙活動の重要性を認識することも、今後の防災研究所の発展のためには必要であろう。

9.2 研究成果リスト一覧

総合防災研究グループ

完全査読論文

Norio Okada, Yoko Matsuda : Participatory Community Diagnosis for Sustainable Disaster Preparedness: A Japanese Case Station, AESOP 05 VIENNA, 101, 116, (2005)

Yamori Katusya : The way people recall and narrate their traumatic experiences of a disaster: An action research on a voluntary group of story-tellers., "Y.Kashima, Y. Endo, E.Kashima, C. Leung, & J. McClure (eds.), Progress in Asian Social Psychology. Seoul: Kyoyook-kwahak-sa.", 4, 183, 199, (2005)

鈴木進吾, 越村俊一, 原田賢治, 岡本学, 福留邦洋, 菅磨志保, 河田恵昭 : 2004 年 7 月新潟豪雨水害の災害調査による家屋被害関数の構築, 水工学論文集, 49, 439, 444, (2005)

大石哲, 佐山敬洋, 中川 一, 里深好文, 武藤康則, "Sisinggih, Dian", 砂田憲吾 : 雨滴粒径分布を考慮した雨滴衝撃エネルギー算出方法の開発と局所的土砂生産量との関係に関する研究, 土木学会水工学論文集, 1087, 1092, (2005)

越村俊一, 高島正典, 林春男, 鈴木進吾, 今村文彦, 河田恵昭 : インド洋における巨大地震津波災害ポテンシャルの評価, 海岸工学論文集, 52, 1416, 1420, (2005)

田中聡, 重川希志依, 林春男, 牧紀男, : 新潟県中越地震小千谷市支援プロジェクトマネジメント-プロジェクトマネジメントの枠組みによる評価-, 地域安全学会論文集, 7, 113, 122, (2005)

林春男, 田村圭子 : 2004 年 7 月 13 日新潟水害における人的被害の発生原因の究明, 地域安全学会論文集, 7, 197, 206, (2005)

井出明, 金田直樹, 立木茂雄, 林春男, : 現行社会制度を基盤とした被災者支援システムの提案, 地域安全学会論文集, 7, 369, 374, (2005)

鈴木三四郎, 田中聡, 堀江啓, 牧紀男, 水越薫, 大森達也, 藤澤秀樹, 林春男, : フィリピン・マリキナ市の Non-Engineered 住宅の動特性と実地震による応答特性に関する一考察, 地域安全学会論文集, 7, 1, 8, (2005)

浦川豪, 吉富望, 林春男, 堀江啓, 石本常, 大村径 : モバイルデバイスを利用した緊急被害調査業務支援システムの構築 -Arc PAD を利用した Authoring System の開発-, 地域安全学会論文集, 7, 53, 62, (2005)

東田光裕, 牧紀男, 林春男, 元谷豊, : 標準的な危機管理体制に基づく危機管理センターと情報処理のあり方-自治体における危機管理センターと情報処理の現状分析-, 地域安全学会論文集, 7, 64, 71, (2005)

澤田雅浩, 八木英夫, 林春男 : 震災発生時における関連情報集約とその提供法に関する研究-新潟県中越地震復旧・復興 GIS プロジェクトの取り組みを通じて-, 地域安全学会論文集, 7, 97, 102, (2005)

堀江啓, 重川希志依, 牧紀男, 田中聡, 林春男 : 新潟県中越地震における被害認定調査・訓練システムの実践的検証-小千谷市のり災証明書発行業務への適用-, 地域安全学会論文集, 7, 123, 132, (2005)

重川希志依, 田中聡, 堀江啓, 林春男, : 新潟県中越地震における建物被害認定調査の現状と課題, 地域安全学会論文集, 7, 133, 140, (2005)

吉富望, 林春男, 浦川豪, 重川希志依, 田中聡, 堀江啓, 松岡克行, 名護屋豊, 藤春兼久 : 災害対応業務の効率化を目指したり災証明書発行支援システムの開発-新潟県中越地震災害を事例とした新しい被災者台帳データベース構築の提案-, 地域安全学会論文集, 7, 141, 150, (2005)

高島正典, 林春男, 田中聡, 重川希志依, 牧紀男, 田村圭子, 堀江啓, 吉富望, 浦川豪, 藤春兼久, 佐藤翔輔, 木村玲欧, : サービス・マネージメントの枠組みに基づく被災者支援におけ

る窓口業務の設計-小千谷市り災証明書発行窓口業務を事例として-, 地域安全学会論文集, 7, 151, 160, (2005)

木村玲欧, 林春男, 立木茂雄, 田村圭子, 堀江啓, 黒宮亜希子 : 新潟県中越地震における被災者の避難行動と再建過程-総務省消防庁及び京都大学防災研究所共同実施調査-, 地域安全学会論文集, 7, 161, 170, (2005)

田村圭子, 林春男, 立木茂雄 : 介護保険制度は要介護高齢者の災害対応にいかに関与したのか-2004 年 7.13 新潟豪雨災害と 10.23 新潟県中越地震を事例として-, 地域安全学会論文集, 7, 213, 220, (2005)

黒宮亜希子, 立木茂雄, 林春男, 野田隆, 田村圭子, 木村玲欧 : パネルデータからみる阪神・淡路大震災被災者の復興-2001・2003 年兵庫県生活復興パネル調査結果をもとに-, 地域安全学会論文集, 7, 375, 384, (2005)

永松伸吾, 林春男, 河田恵昭 : 地域防災計画にみる防災行政の課題, 地域安全学会論文集, 7, 395, 404, (2005)

福留邦洋, 林春男, 深澤良信 : 危機管理研修プログラムに関する研究-米国各州における事例から-, 地域安全学会論文集, 7, 417, 424, (2005)

林 春男 : ハリケーン・カトリナがもたらした新しい広域災害 (速報), 土木学会誌, 90, 34, 38, (2005)

多々納裕一, 土屋 哲 : 震災リスクを考慮した道路ネットワークの冗長性の効果 : 空間応用一般均衡アプローチ, "第 17 回 RAMP シンポジウム論文集, 日本 OR 学会", 1, 15, (2005)

横松宗太, 小林潔司 : 災害保険, 被災者支援制度と住宅選択, 都市計画論文集, 40, 175, 180, (2005)

寶 馨 : 人工の貯水池と緑のダム--それぞれの効用と限界--, 京都大学防災研究所公開講座 (第 1 6 回), 45, 53, (2005)

Norio Okada : Case Station and Field Campus as an Innovative Implementation Model for Disaster Research and Education, WCDR, (2005)

"Ohnishi, Masamitsu ", "Yokomatsu, Muneta", "Kobayashi, Kiyoshi" : Liquidity Risks and Demands for Earthquake Insurances, "Proceedings of the (2005) IEEE Systems, Man, and Cybernetics Conference", 221, 226, (2005)

鈴木圭一, 田中孝義, 原田和典, 吉田治典, : 区画火災鉛直温度分布予測モデルの拡張と検証および火災ブルームへの連行を考慮した天井ジェット温度予測 多層ゾーン煙流動予測モデルの開発 その 2, 日本建築学会論文集 No.590 (環境系), 1, 7, (2005)

Himoto Keisuke, Tanaka Takeyoshi : Transport of Disk-shaped Firebrands in a Turbulent Boundary Layer, "Fire Safety Science, Proc. of the 8th Int'l Symposium", 433, 444, (2005)

樋本圭佑, 土橋常登, 田中義昭, 田中孝義, : 給気した火災室の開口から噴出する火炎・熱気流の温度と軌跡~開口噴出火炎・熱気流による火災拡大に関する研究 その 1~, 日本建築学会環境系論文集, 598, 1, 8, (2005)

大西正光, 横松宗太, 小林潔司 : 流動性リスクと地震保険需要, 土木学会論文集, IV68, 793, 105, 120, (2005)

Watanabe Junichi, Tanaka Takeyoshi : Prediction of Ceiling Jet Smoke Concentration under Two Layer Environment, Fire Science and Technology, 3, 24, 151, 164, (2005)

Norio MAKI, Haruo HAYASHI : How Can Stakeholders' Visions for Rebuilding a Community be Compiled into a Plan?: Recovery and Reconstruction Planning in Ojiya City, Journal of Natural Disaster Science, 2, 27, 59, 65, (2005)

佐山敬洋, 立川康人, 寶 馨, 市川 温, : 広域分布型流出予測システムの開発とダム群治水効果の評価, 土木学会論文集, 73, 803, 13, 27, (2005)

Norio Okada, Yoko Matsuda : Participatory Community Diagnosis for Sustainable Disaster Preparedness: A Japanese Case Station,

AESOP 05 VIENNA, 101, 116, (2005)

佐山敬洋, 立川康人, 寶 馨: 不確実性を考慮する地上・レーダ雨量の合成法, 土木学会論文集, 73, 803, 1, 11, (2005)

佐山敬洋, 立川康人, 寶 馨: 流出モデルの不確実性評価手法とそのモデル選択への適用, 土木学会論文集, 71, 789, 1, 13, (2005)

須田達, 鈴木祥之, 奥田辰雄, 小笠原昌敏: 京町家の構造調査に基づく構造特性の評価, 地域安全学会論文集, 7, 15, 21, (2005)

清水秀丸, 林康裕, 鈴木祥之, 斎藤幸雄, 後藤正美: 2003年7月26日宮城県北部の地震による被災木造住宅の構造的特徴と耐震性能, 日本建築学会構造系論文集, 598, 43, 49, (2005)

Mukaibo Kyosuke, Suzuki Yoshiyuki: Hysteretic structural frame with flexible slab under random excitation, Proceedings of Ninth International Conferences on Structural Safety and Reliability, 3851, 3855, (2005)

Cao Yingfang, Noori Mohammad, Wu Justin, Zhao Jack, Hou Zhikun, Suzuki Yoshiyuki: Health management and uncertainty of reliability analysis using a Bayesian probabilistic approach, "a preliminary step, Proceedings of Ninth International Conferences on Structural Safety and Reliability", 3201, 3205, (2005)

Cai Guo Qiang, Suzuki Yoshiyuki: Dynamics of systems under randomized sinusoidal excitation, Proceedings of Ninth International Conferences on Structural Safety and Reliability, 3839, 3844, (2005)

Li Shujin, Suzuki Yoshiyuki: Application of Hilbert-Huang transform to structural damage detection, "Experimental data, Safety and Reliability of Engineering, Proceedings of Ninth International Conferences on Structural Safety and Reliability", 3845, 3850, (2005)

Cai Guo Qiang, Suzuki Yoshiyuki: On statistical quasi-linearization, International Journal of Non-Linear Mechanics, 40, 8, 1139, 1147, (2005)

Yuki AKIZUKI, Takeyoshi TANAKA, Hidekazu SUZUKI, Tsuneto TSUCHIHASHI: Calculation Method for Visibility of Emergency Sign in Fire taking into account of Smoke Adherence, Proceedings of 8th International Symposium of Fire Safety Science, 1093, 1105, (2005)

Jun-ichi Meguro, Kiitirou Ishikawa, Yoshiharu Amano, Takumi Hashizume, Jun-ichi Takiguchi, Ryujirou Kurosaki, Michinori Hatayama: Creating Spatial Temporal Database by Autonomous Mobile Surveillance System (A Study of Mobile Robot Surveillance System using Spatial Temporal GIS Part1), "Proc. of IEEE Int. Workshop on Safety, Security, and Rescue Robotics", 143, 150, (2005)

Kiitirou Ishikawa, Jun-ichi Meguro, Michinori Hatayama, Jun-ichi Takiguchi, Ryujirou Kurosaki, Yoshiharu Amano, Takumi Hashizume: Parking-vehicles Recognition using Spatial Temporal Data (A Study of Mobile Robot Surveillance System using Spatial Temporal GIS Part 2), "Proc. of IEEE Int. Workshop on Safety, Security, and Rescue Robotics", (2005)

目黒淳一, 石川貴一朗, 畑山満則, 瀧口純一, 天野嘉春, 橋詰匠: ロボットと時空間 GIS の連携による段階的な震災データ収集システムの開発, 計測自動制御学会論文集, 12, 41, 981, 988, (2005)

船木伸江, 河田恵昭, 矢守克也, 川方裕則, 三柳健一: 大規模災害における遺体の処置・埋火葬に関する研究, 第7回災害情報学会抄録集, (2005)

原田賢治, 越村俊一, 鈴木進吾, 岡本学, 福留邦洋, 菅磨志保, 河田恵昭: 2004年7月新潟豪雨水害の洪水氾濫流による家屋被害, 河川技術論文集, 11, 139, 144, (2005)

梶谷義雄, 多々納裕一, 山野紀彦, 朱牟田善治: 製造業を対象としたライフライン途絶抵抗係数の推計, 自然災害科学, 4, 23, 553, 564, (2005)

越村俊一, 高島正典, 鈴木進吾, 林春男, 今村文彦, 河田恵昭: インド洋における巨大地震津波災害ポテンシャルの評価, 海岸工学論文集, 52, 1416, 1420, (2005)

松田曜子, 多々納裕一, 岡田憲夫: CVMを用いた自然災害リスクに対する家計のリスクプレミアムの計量化, 土木計画学研究・論文集, 22, (2005)

河田恵昭, 鈴木進吾, 越村俊一: 大阪湾臨海都市域の津波脆弱性と防災対策効果の評価, 海岸工学論文集, 52, 1276, 1280, (2005)

梶谷義雄, 多々納裕一, 山野紀彦, 朱牟田善治: 非製造業を対象としたライフライン途絶抵抗係数の推計, 自然災害科学論文集, (2005)

Kajitani Yoshio, Okada Norio, Tatano Hirokazu: Measuring Quality of Human Community Life by Spatial-Temporal Age Group Distributions-Case Study of Recovery Process in a Disaster-Affected Region, Natural Hazards Review, 1, 6, 41, 47, (2005)

小池信昭, 越村俊一, 高橋智幸, 河田恵昭, 今村文彦, 原田賢治, 藤間功司, 嶋原良典, 谷岡勇市郎, 西村裕一, 加藤照之, 寺田幸博, 鈴木進吾, 奥村与志弘: 2004年紀伊半島沖地震津波に関する現地調査と防災上の課題, 海岸工学論文集, 52, 1336, 1340, (2005)

Koike Nobuaki, Takahashi Tomoyuki, Kentaro Imai, Yuichiro Tanioka, Yuichi Nishimura, Harada Kenji, Suzuki Shingo, Fujima Koji, Shigihara Yoshinori, Namegaya Yuichi, Koshimura Shunichi: Tsunami run-up heights of the 2004 off the Kii peninsula earthquakes, Earth Planets Space, 57, 157, 160, (2005)

A.M.Cruz, Norio Okada: ANALYSIS OF SPATIAL DISTRIBUTION OF SOIL CONTAMINATION AND POTENTIAL LINKAGES TO SECONDARY DISASTERS: A CASE STUDY IN NAGOYA, JAPAN, "Journal of Infrastructure Planning Review, A journal of the Japanese Society for Civil Engineers", 23, (2005)

木村玲欧, 林 春男, 田村圭子, 立木茂雄, 野田 隆, 矢守克也, 黒宮亜希子, 浦田康幸: 社会調査による生活再建過程モニタリング指標の開発—阪神・淡路大震災から10年間の復興のようす—, 地域安全学会論文集, 8, 415, 424, (2005)

張 継, 岡田 憲夫, 多々納 裕一: 総合自然災害風險管理—全面整合的模式と中国の戦略選択, 自然災害学報, 15, (2006)

棚橋秀光, 清水秀丸, 鈴木祥之: Elastic surface displacements of orthotropic wood due to partial compression based on Pasternak model, パステルナーキ・モデルに基づく直交異方性木材の部分圧縮による弾性変位, 日本建築学会構造系論文集, 609, 129, 136, (2006)

河田恵昭: 変貌する災害の防災・減災学 津波災害, 積算資料, 12, 15, (2006)

樋本圭佑, 幾代健司, 秋元康男, 北後明彦, 田中哮義: 放水の物理的火災抑制効果に着目した地域住民の消火モデル, 日本火災学会論文集, 3, 56, 9, 20, (2006)

船木伸江, 河田恵昭, 矢守克也, 川方裕則: 大規模災害時の遺体の処置・埋火葬に関する研究, 自然災害科学, 4, 24, 447, 471, (2006)

小林健一郎, 立川康人, 佐山敬洋, 寶 馨: 分布型降雨流出モデルによる2004年10月台風23号由良川洪水の解析, 水工学論文集, 土木学会, 50, 313, 383, (2006)

林 春男: 21世紀COE道場-最先端研究を歩く⑧京都大学, 講座, 176, 179, (2006)

棚橋秀光, 清水秀丸, 鈴木祥之: Elasto-plastic performance of orthotropic wood in partial compression considering strain hardening properties, 歪硬化を考慮した直交異方性木材の弾塑性めり込み性能, 第12回日本地震工学シンポジウム, 822, 825, (2006)

牧野育代, 寶 馨, 立川康人: 流入河川の水質特性と冷水対策が野水池水質に及ぼす影響, 水工学論文集, 土木学会, 50, 1369, 1374, (2006)

樋本圭佑, 田中哮義: 都市火災の物理的延焼性予測モデルの開発, 日本建築学会環境系論文集, 607, 15, 22, (2006)

小林啓二, 田中哮義: 災害時におけるヘリコプターの効率的な活用方法と必要な運航支援体制のあり方(1)新潟県中越地震におけるヘリコプター運航状況の調査と分析, 自然災害科学, 4, 24, 387, 407, (2006)

樋本圭佑, 土橋常登, 田中義昭, 田中哮義: 開口上方壁面の

影響を考慮した噴出火炎・熱気流の軌跡モデル、開口噴出火炎・熱気流による火災拡大に関する研究 その2、日本建築学会環境系論文集、607、1、8、(2006)

Robert Bajek, Yoko Matsuda, Norio Okada : Japan's Jishu-bosai-soshiki community activities: Analysis of its role in participatory community disaster risk management, " Natural Hazards Natural Hazards, Special Edition on Integrated Disaster Management", (2006)

鈴木祥之、須田達、小笠原昌敏、清水秀丸、下西智也、杉山亮太：伝統木造住宅の重量算定 一京町家の実大震動台実験における重量計測一、日本建築学会技術報告集、24、131、136、(2006) 杉山亮太、鈴木祥之、後藤正美、村上博、：乾式土壁パネルを用いた木造軸組耐力壁の開発、日本建築学会技術報告集、24、125、130、(2006)

下西智也、田代靖彦、斎藤幸雄、鈴木祥之、：伝統木造寺院に用いられる厚塗り土壁の復元力特性、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、1090、1093、(2006)

白山敦子、鈴木祥之、佐々木孝史：伝統木造軸組の梯子状梁による耐震補強、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、1070、1073、(2006)

田代靖彦、小松慎二、多賀謙蔵、斎藤幸雄、鈴木祥之：伝統木造寺院の耐震性能評価と耐震補強設計、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、1066、1069、(2006)

春山聡子、後藤正美、鈴木祥之：木造軸組におけるほど差し接合部の実験的検討及び解析モデルの提案、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、810、813、(2006)

具典淑、林康裕、森井雄史、鈴木祥之、：損傷同定指標の提案と木造軸組の振動台実験による検証、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、1042、1045、(2006)

Kuo Keng Chang, Zhang Fuming, Suzuki Yoshiyuki : Estimation Method for Sliding Displacements of Objects Subjected to Earthquakes by Using Pulse-Type Excitations, Proc. of 12th Japan Earthquake Engineering Symposium, 1110、1113、(2006)

山田耕司、鈴木祥之、斎藤幸雄、鈴木三四郎、白山敦子：伝統木造住宅の実大振動台実験と地震応答解析による応答評価、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、1182、1185、(2006)

箕輪親宏、中村いづみ、清水秀丸、坂本功、鈴木祥之：E-ディフェンスによる木造建物の実大震動実験、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、1174、1177、(2006)

岡村雅克、鈴木祥之、須田達、杉山亮太、後藤正美：乾式土壁パネルを用いた有開口架構の耐震性能評価、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、838、841、(2006)

杉山亮太、鈴木祥之、斎藤幸雄、田代靖彦、：強化乾式土壁パネルを用いた耐力壁の静的載荷実験による耐震性能評価、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、830、833、(2006)

村西進也、後藤正美、浦恵親、森拓郎、鈴木祥之：東本願寺御影堂における柱歪み計測の実験的検討 一湿度変動に伴う木材の重量と歪の変化について一、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、826、829、(2006)

白山敦子、山下忠道、鈴木祥之、井上豊、：履歴・粘性減衰を複合利用した基礎免震建物の地震応答特性、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、986、989、(2006)

松岡崇夫、須田達、山田耕司、中治弘行、鈴木祥之：伝統民家の静的載荷実験による耐震性能評価、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、814、817、(2006)

須田達、鈴木祥之、奥田辰雄、斎藤幸雄、後藤正美、清水秀丸：既存京町家の実大震動台実験による耐震性能と耐震補強、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、802、805、(2006)

小笠原昌敏、鈴木祥之、林秀春、小嶋伸仁、清水秀丸、中村いづみ：新築京町家の実大振動台実験による耐震性能評価、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、798、801、(2006)

中治弘行、後藤正美、須田達、山田耕司、鈴木祥之：伝統民家の静的載荷実験による構造特性の評価、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、794、797、(2006)

岩本いづみ、清水秀丸、鈴木祥之：木造軸組接合部の基本モデルによる回転めりこみと摩擦、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、786、789、(2006)

前野将輝、西塔純人、鈴木祥之：伝統木造軸組の動的・静的実験によるスケール効果、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、782、785、(2006)

清水秀丸、細入夏加、中治弘行、鈴木祥之、後藤正美、鎌田輝男：土塗り垂れ壁等構面の耐震性能評価に関する研究 - 耐震補強に関する考察 -、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、778、791、(2006)

鎌田輝男、清水秀丸、細入夏加、中治弘行、鈴木祥之、後藤正美：土塗り垂れ壁構面の耐震性能評価に関する研究 - パラメータが耐震性能に及ぼす影響 -、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、774、777、(2006)

向坊恭介、鈴木祥之、鎌田輝男、具典淑、川上沢馬：京町家の実大振動台実験による地震応答特性の分析、第12回日本地震工学シンポジウム論文集、770、773、(2006)

Cai Guo Qiang, Suzuki Yoshiyuki : Response of Systems Under Non-Gaussian Random Excitations, Nonlinear Dynamics, 1-2 巻、45、95、108、(2006)

前野将輝、鈴木祥之：伝統木造軸組の実大実験による柱一横架材接合部の曲げモーメント抵抗に関する研究、日本建築学会構造系論文集、601、113、120、(2006)

牧 紀男、林 春男、田村 圭子：実効的かつ総合的な防災アクションプログラムのあり方に関する検討一各都道府県における防災アクションプログラムと計画マネージメント一、地域安全学会論文集、8、197、2063、(2006)

林 春男、河田 恵昭、牧 紀男、ブルース・ベアード、田村 圭子、重川希志依、田中 聡、岩崎 敬、原口 義座、永松 伸吾：ハリケーン「カトリーナ」災害に対する米国の危機対応、地域安全学会論文集、8、225、234、(2006)

元谷 豊、牧 紀男、林 春男、東田 光裕、：標準的な災害対策センターのあり方に関する研究一新潟中越地震時の小千谷市、7.13 新潟豪雨災害時の三条市の災害対策本部の運用実態を踏まえて一、地域安全学会論文集、8、259、268、(2006)

佐藤 翔輔、林 春男、牧 紀男、井ノ口 宗成、：TFIDF/TF 指標を用いた危機管理分野における言語資料体からのキーワード自動検出手法の開発一2004 年新潟県中越地震災害を取り上げたウェブニュースへの適用事例一、地域安全学会論文集、8、367、376、(2006)

東田 光裕、牧 紀男、林 春男：ICS の枠組みに基づく効果的な危機対応を可能とする情報過程 (インテリジェンス・サイクル) のあり方一神戸市の防災対応マニュアルの分析から一、地域安全学会論文集、8、191、196、(2006)

Sayama Takahiro, Tachikawa Yasuto, Takara Kaoru : Distributed rainfall-runoff analysis in a flow regulated basin having multiple multi-purpose dams, IAHS Publication, 303、371、381、(2006)

佐山敬洋、菅野浩樹、立川康人、寶 馨、：ダム操作過程を導入した広域分布型流出予測システムによる淀川流域の治水安全度評価、水工学論文集、50、601、606、(2006)

Kim Sunmin, Tachikawa Yasuto, Sayama Takahiro, Takara Kaoru, : Ensemble rainfall-runoff prediction with radar image extrapolation and its error structure, Annual Journal of Hydraulic Engineering, (2006), 50、43、48、(2006)

Tachikawa Yasuto, Roshan Shrestha, Sayama Takahiro : "Flood disaster and flood runoff modeling in Japan, Predictions in Ungauged Basins", IAHS Publication, 301、78、86、(2006)

立川康人、佐山敬洋、可児良昭、寶 馨、松浦秀起、山崎友也：広域分布型洪水流出モデルを用いた実時間流出予測システムの開発と淀川流域への適用、京都大学防災研究所年報、49、13、26、(2006)

Suzuki Yoshiyuki, Maeno Masaki : Structural mechanism of traditional wooden frames by dynamic and static tests, Structural Control and Health Monitoring, 13、1、508、522、(2006)

鈴木祥之 (分担執筆)：亀田弘行 監修「総合防災学への道」、京都大学学術出版会、(2006)

河田恵昭：防災、imidas (2006)、555、558、(2006)

畑山満則、目黒淳一、瀧口純一、橋詰匠、：災害調査データ共有のための時空間アプリケーションスキーマ開発とレスキューロボットへの実装実験、計測自動制御学会論文集、8、42、

- 966, 988, (2006)
- Jun-ichi Meguro, Kiitirou Ishikawa, Takumi Hashizume, Jun-ichi Takiguchi, Itsuki Noda, Michinori Hatayama : Disaster Information Integration into Geographic Information System using Rescue Robots, Proc. of IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS), (2006)
- 川島健一, 多々納裕一, 畑山満則 : 自律的避難のための水害リスクコミュニケーション支援システムの開発, 土木計画学研究・論文集, 2, 23, 309, 318, (2006)
- 矢守克也 : 語りとアクション・リサーチ防災ゲームをめぐって, 心理学評論, 3, 49, (2006)
- 吉川肇子, 矢守克也 : 災害対応ゲーミング「クロスロード (CROSSROAD)」の開発と実践, リスク学会誌, 2, 16, (2006)
- 梶谷義雄, 多々納裕一 : 日本におけるライフライン途絶抵抗係数, 第12回地震工学シンポジウム, CD, (2006)
- 鈴木進吾, 越村俊一, 河田恵昭 : PC クラスタを用いたリアルタイム津波予測手法の開発とその活用に関する研究, 海岸工学論文集, 53, 1331, 1335, (2006)
- 越山健治, 河田恵昭, 越村俊一, 原田賢治, 鈴木進吾 : リアルタイム津波情報システム活用方策の検討, 日本災害情報学会第8回研究発表大会予稿集, 273, 276, (2006)
- Tatano Hirokazu : Natural Catastrophe Risk Management Policy in Japan: Roles of Government to Promote Public Private Partnerships, Proceedings of the 6th Taiwan-Japan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, CD, (2006)
- Yoshida Mamoru, Tatano Hirokazu : Performance-based Contract for Aseismic Retrofit of Wooden Buildings, "Proceedings of the (2006) IEEE Systems, Man, and Cybernetics Conference", CD, (2006)
- 土屋 哲, 多々納裕一, 岡田憲夫 : 新潟県中越地震による経済被害の計量化の枠組み, 土木計画学研究・論文集, 23, 365, 372, (2006)
- Tsuchiya Satoshi, Tatano Hirokazu : Economic Loss Assessment due to Railroad and Highway Disruptions, Economic Systems Research, 2, 19, 147, 162, (2006)
- D.Y. Shen, K. Takara : Modified Remote Sensing Information Model of Water Erosion on Hillslopes, "Proc. International Symposium on Managing Water Supply for Growing Demand, Bangkok, Thailand, 16-20 October (2006), IHP Technical Documents in Hydrology, No. 6, UNESCO Office, Jakarta ", 139, 143, (2006)
- Carlo Mondonero, Yuasuto Tachikawa, Kaoru Takara : Stochastic Modeling of Rainfall Maxima Using Neyman-Scott Rainfall Model, Journal of Hydrologic Environment, ISSN:1738-8449, 1, 2, 1, 13, (2006)
- Yi-Ming Wei, Qiao-Mei Liang, Ying Fan, Norio Okada, Hsien-Tang Tsai, : A scenario analysis of energy requirements and energy intensity for China's rapidly developing society in the year 2020, Technological Forecasting & Social Change, 73, 405, 421, (2006)
- A.M.Cruz, Norio Okada : Diagnosis of NATECH risk in urban areas: A Methodology for preliminary assessment, "Geophysical Research Abstracts, 10713, , European Geosciences Union ", 1607-7962/EGU06-A-10713, 8, (2006)
- A.M.Cruz, Norio Okada : Assessment Methodology for Diagnosis of Natch Risk in Urban Areas, Proceedings of the European Geosciences Union, (2006)
- 牧野育代, 寶 馨, 立川康人 : 貯水池におけるプランクトンの出現状況の変遷からみた富栄養化の段階推移に関する研究, 京都大学防災研究所年報, 49B, 105, 118, (2006)
- 具典淑, 鈴木祥之, 欧進萍 : PVDF スマートセンサーの開発と応用技術に関する研究, 構造工学論文集, 53B, 75, 80, (2007)
- 前野将輝, 西塔純人, 鈴木祥之 : 伝統木造軸組の実大実験による柱に加わる力の釣合関係と柱傾斜復元力特性の評価, 日本建築学会構造系論文集, 615, 153, 160, (2007)
- "Yokomatsu, Muneta", "Yu, Wei-Bin", "Okada, Norio": "Micro Credit, Transaction of Farmland Management Right and Diversification of Disaster Risk in Agricultural Villages in China", "Proceedings of the (2007) IEEE Systems, Man, and Cybernetics Conference", (2007)
- 須田達, 鈴木祥之 : 既存京町家の耐震性能評価と耐震補強, 歴史都市防災論文集, 1, 129, 134, (2007)
- 山田耕司, 清水秀丸, 中治弘行, 鈴木祥之, : 土塗り小壁付き木造軸組耐力特性評価への数値解析の適用, 日本建築学会構造系論文集, 621, 81, 86, (2007)
- 小笠原昌敏, 鈴木祥之, 熊谷孝文, 奥田辰雄, : 密集市街地における地震防災と耐震改修促進に対する住民意識 ? 京都市東山区六原学区における調査 ?, 歴史都市防災論文集, 1, 245, 252, (2007)
- 鈴木祥之 : 伝統建築物を地震災害から守る, 歴史都市防災論文集, 1, 1, 10, (2007)
- 具典淑, 清水秀丸, 鈴木祥之, 林康裕, : 軸組構法 2 階建木造住宅の振動台実験に基づく損傷同定手法の検討, 日本建築学会技術報告集, 25, 69, 72, (2007)
- 須田達, 鈴木祥之, 奥田辰雄, 小笠原昌敏, : 京町家の耐震性能評価と耐震補強設計法, 日本建築学会構造系論文集, 616, 149, 155, (2007)
- 具典淑, 鈴木祥之, 欧進萍 : ニューラルネットワーク手法を用いた木造軸組の局部損傷同定に関する研究, 構造工学論文集, 53B, 25, 29, (2007)
- 新居藍子, 林康裕, 森井雄史, 井田祥子, 鈴木祥之 : 常時微動計測から推定される京町家の振動性状, 日本建築学会構造系論文集, 613, 43, 50, (2007)
- 中治弘行, 鈴木祥之, 後藤正美, 岩本いづみ, 山田耕司 : 東三河伝統構法民家の耐震性能評価のための静的繰り返し加力実験, 日本建築学会構造系論文集, 612, 133, 140, (2007)
- "Huda, Khairul ", "Yamamoto, Naohiko", Maki Norio : Rehabilitation of Urban Settlements in the Early Reconstruction Stage after a Tsunami ? A Case Study of Banda Aceh Municipality in Indonesia, Journal of Asian Architecture and Building Engineering, (2007)
- 矢守克也, 高 玉潔 : ゲームづくりのプロセスを活用した防災学習の実践, 実験社会心理学研究, 1, 47, 13, 25, (2007)
- 舩木伸江, 河田恵昭, 矢守克也 : 大規模災害時の相互支援の費用負担に関する研究—新潟県中越地震を事例に—, 減災, 2, 128, 133, (2007)
- 矢守克也 : 終わらない対話に関する研究, 実験社会心理学研究, 2, 46, 198, 210, (2007)
- Katsuya Yamori : Disaster risk sense in Japan and gaming approach to risk communication. (in press) , , International Journal of Mass Emergency and Natural Disaster, (2007)
- 佐山敬洋, 辰巳恵子, 立川康人, 寶 馨, : 分布型流出モデルにおける流水の時空間起源に応じたハイドログラフ分離法, 水文・水資源学会誌, 3, 20, 214, 225, (2007)
- 佐山敬洋, 立川康人, 寶 馨 : 流出モデルの基準面積に関する研究, 土木学会論文集, 2, 63, 92, 107, (2007)
- 立川康人, 佐山敬洋, 寶馨, 松浦秀起, 山崎友也, 山地昭彦, 道広有理 : 広域分布型物理水文モデルを用いた実時間流出予測システムの開発と淀川流域への適用, 自然災害科学, 2, 26, 189, 201, (2007)
- Nhat Le Minh, Tachikawa Yasuto, Sayama Takahiro, Takara Kaoru, : A simple scaling characteristics of rainfall in time and space to derive intensity duration frequency relationships, Annual Journal of Hydraulic Engineering, 51, (2007)
- 照本清峰, 鈴木進吾, 須原寛, 田畑博史, 中嶋宏行, 紅谷昇平, 吉川忠寛, 稲垣景子, 牧紀男, 林能成, 木村玲欧, 大野淳, 林春男, 河田恵昭 : 来たる東海・東南海・南海地震の時間差発生における問題の構造, 地域安全学会論文集, 9, 137, 146, (2007)
- 河田恵昭, 小鯛航太, 鈴木進吾 : 東南海・南海地震発生時の港湾機能を活用した緊急輸送戦略, 海岸工学論文集, 54, 1326, 1330, (2007)
- 河田恵昭 : 自然災害の脅威と社会インフラの被害抑止, 電気協会報, 994, 7, 12, (2007)
- 牧野育代, 寶 馨, 立川康人 : 選択取水方式の導入が植物プランクトンの鉛直分布と生長環境に及ぼす影響, 水工学論文集, 土木学会, 51, 1379, 1384, (2007)
- 舩木伸江, 河田恵昭, 矢守克也 : 大規模災害時における広域支

援に関する研究－新潟県中越地震の事例から－，自然災害科学，25，(2007)

Yoshida Mamoru, Tatano Hirokazu : Post-inspection payment plan for building inspection, "Proceedings of the (2007) IEEE Systems, Man, and Cybernetics Conference", CDROM, (2007)

梶谷義雄，多々納裕一：災害時の複数供給系ライフライン途絶による住民への経済影響の調査，土木計画学研究・論文集，24，243，250，(2007)

中野一慶，多々納裕一，藤見俊夫，梶谷義雄，土屋 哲：2004年新潟県中越地震における産業部門の経済被害推計に関する研究，土木計画学研究・論文集，24，289，298，(2007)

棚橋秀光，清水秀丸，堀江秀夫，楊萍，鈴木祥之：パステルナーク・モデルに基づく有限長直交異方性木材の弾性めり込み変位，日本建築学会構造系論文集，625，417，424，(2007)

牧野育代，寶 馨，立川康人：植物プランクトンの出現状況の変遷からみたダム貯水池における水質段階の推移に関する研究，水文・水資源学会誌，4，20，312，328，(2007)

Sunmin Kim, Yasuto Tachikawa, Kaoru Takara : Applying a Recursive Update Algorithm to a Distributed Hydrologic Model, "Journal of Hydraulic Engineering, ASCE", DOI:10.1061/(ASCE)1084-0699, 3, 12, 336, 344, (2007)

Kenichiro Kobayashi, Kaoru Takara : Application of a Levenberg-Marquardt optimization algorithm to the parameter estimation of a distributed rainfall-runoff model, "Proceedings of the 6th international Conference on Calibration and Reliability in Groundwater Modelling, ModelCARE, Denmark", 586, 591, (2007)

Le Minh NHAT, Yasuto TACHIKAWA, Kaoru TAKARA : Derivation of Rainfall Intensity-Duration-Frequency Relationships for Short-Duration Rainfall from Daily Data, Journal of Hydrologic Environment, 1, 3, 21, 30, (2007)

Satoshi Tsuchiya, Hirokazu Tatano, Norio Okada : Economic Loss Assessment due to Railroad and Highway Disruptions, Economic Systems Research, 2, 19, 147, 162, (2007)

小林健一郎，"Hinkelmann, R.", "Helmig, R.", 寶 馨，玉井信行：2相モデルおよび2相3成分モデルによる地下帯水層メタン輸送数値実験，土木学会論文集，2，63，120，132，(2007)

小林健一郎，寶 馨，立川康人：最適化手法による分布型降雨流出モデルのパラメータ推定，水工学論文集，土木学会，51，409，414，(2007)

Haruo Hayashi : Long-term Recovery from Recent Disasters in Japan and United States, "Journal of Disaster Research ", 6, 2, 413, 418, (2007)

Kei Horie, Norio Maki, Haruo Hayashi : Nishinomiya Built Environment Database and its Findings, Journal of Disaster Research, 6, 2, 419, 430, (2007)

Norio Maki, Haruo Hayashi, Keiko Tamura : Damage Scale and Long-term Recovery Plans in Japan: Working with Local People, "Journal of Disaster Research ", 6, 2, 431, 444, (2007)

Masasuke Takashima, Haruo Hayashi : Monitoring Recovery Using Energy Consumption Indices, "Journal of Disaster Research ", 6, 2, 445, 452, (2007)

Yuka Karatani, Haruo Hayashi : Quantitative Evaluation of Recovery Process in Disaster-Stricken Areas Using Statistical Data, "Journal of Disaster Research ", 6, 2, 453, 464, (2007)

吉田 護，多々納裕一：住宅品質の事後確認の困難性と性能照査型契約の役割，土木計画学研究論文集，24，273，280，(2007)

吉田 護，橋本一正，多々納裕一：災害リスク情報開示が企業の減災行動に及ぼす影響に関する分析，土木計画学研究論文集，24，281，288，(2007)

矢守克也，船木伸江：語り部活動における語り手と聞き手との対話的關係，質的心理学研究，7，60，77，(2008)

佐山敬洋，立川康人，寶馨，増田亜美加，鈴木琢也：地球温暖化が淀川流域の洪水と貯水池操作に及ぼす影響の評価，水文・水資源学会誌，4，21，296，313，(2008)

牧野育代，寶 馨：多変量解析を用いた丹波川流域における水質形成に関する研究，水工学論文集，土木学会，52，1141，1146，

(2008)

Chuyang He, Norio Okada, Qiaofeng Zhang, Peijun Shi, Jinggang Li : Modelling dynamic urban expansion processes incorporating a potential model with cellular automata, Landscape and Urban Planning, 86, 79, 91, (2008)

A.M.Cruz, Norio Okada : Diagnosis of NATECH risk in urban areas: A Methodology for preliminary assessment, "Geophysical Research Abstracts, 10713, , European Geosciences Union ", 1607-7962/EGU06-A-10713, 8, (2008)

永谷 言，高田康史，寶 馨，佐山敬洋， : A Study on Prediction of Sediment into Reservoirs Using a Distributed Rainfall and Sediment Runoff Model, 分布型降雨土砂流出モデルを用いた貯水池土砂流入量予測に関する研究，第4回土砂災害に関するシンポジウム論文集，(2008)

横松宗太，湧川勝己，小林潔司：Households' Liquidity Constraint and Economic Valuation of Disaster Mitigation, 家計の流動性制約と防災投資の経済評価，土木学会論文集，1，64，24，42，(2008)

林 国夫，吉川肇子，矢守克也，田和淳一， : 防災教育ツール「ぼうさいダック」の開発と実践－呉市消防局の事例を中心に－，日本リスク研究学会誌，3，17，103，110，(2008)

Tatano Hirokazu, Tsuchiya Satoshi : A Framework of Economic Seismic Loss Estimation for Transportation Network Disruption, Natural Hazards, 2, 44, 253, 265, (2008)

"Chiang, Shen", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : An approach to uncertainty identification in hydrological modeling, "Annual of Hydraulic Engineering, JSCE", 211, 216, (2005)

"Shrestha, Roshan", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : Multiplicative random cascade hsa method for high resolution rainfall field modeling, "Annual of Hydraulic Engineering, JSCE", 253, 258, (2005)

"Pradhan, Nawa Raj", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : Development of a transferable hydrologic modeling in topmodel framework across scale and region, "Annual of Hydraulic Engineering, JSCE", 217, 222, (2005)

"Kim, Sunmin", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : Real-time prediction algorithm with a distributed hydrological model with Kalman filter, "Annual of Hydraulic Engineering, JSCE", 163, 168, (2005)

一般査読論文

田中正吾，岡田憲夫，松田曜子：大規模地震に対するプリペアドネス向上のための地域コミュニティ帰属型ネットワーク形成過程のモデル化，土木計画学研究・論文集，2，22，335，344 (2005)

染巧梅，岡田憲夫，魏一鳴：能源需求与二氯化碳排放分析决策支持系統，中国能源、第27卷、第1期，1，27，41，43 (2005)

岡田憲夫：生き生きと生きるまちづくりの実践としてみた防災の総合性，自然災害学会J.JSND24-2，105，106 (2005)

Norio Okada, Yoko Matsuda : Risk Communication Strategy for Disaster Preparedness Viewed as Multilateral Knowledge Development, "2005 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics", CD-ROM, (2005)

Jens H a r t m a n n, Norio O k a d a, Jason Levy : Using PRTR database for the assessment of surface water risk and improvement of monitoring in Japan, "Int.J.Critical Infrastructures, Vol.1, Nos.2/3", 1, 155, 169 (2005)

Tanahashi Hideaki, Suzuki Yoshiyuki : Formulation of Partially Compressive Displacements of Orthotropic Wood Using Pasternak Model, Proc. International Symposium on Wood Science and Technologies, 133, 134 (2005)

Ju Dianshu, Hayashi Yasuhiro, Suzuki Yoshiyuki : A Neural Network Approach to Detect Local Structural Damage for Wooden Houses, Proc. 2nd International Conference on Structural Health Monitoring and Intelligent Infrastructure, 831, 838 (2005)

Nii Aiko, Ju Dianshu, Hayashi Yasuhiro, Suzuki Yoshiyuki : Variation

- in Vibration Characteristics of Retrofitted Timber-Framed House, Proc. 2nd International Conference on Structural Health Monitoring and Intelligent Infrastructure, 1351, 1358 (2005)
- Hayashi Yasuhiro, Miyamoto Mitsuhir, Nii Aiko, Suzuki Yoahisyuki, Morii Tekeshi : Structural Health Monitoring of Huge Traditional Timber Structure in Japan, Proc. of 2nd International Conference on Structural Health Monitoring of Intelligent Infrastructure, 1043, 1048 (2005)
- 松田曜子, 岡田憲夫 : 災害の間接的経験と家庭での地震の備えの関連性分析, 土木計画学研究・論文集, 2, 23, 243, 252 (2006)
- Yoko Matsuda, Norio Okada : Community Diagnosis for sustainable disaster preparedness, Journal of Natural Disaster Science, 28, 25, 33 (2006)
- 榊原弘之, 岡田憲夫 : 参加型コンフリクトマネジメントの概念系とその分析装置としてのコンティンジェント・ゲームモデル, "土木計画学研究・論文集, Vol.22, No.1", 1, 22, 31, 38 (2006)
- Suman Ranjan Sensarma, Norio Okada : Multistage Conflict Resolution Process in the Case of Community Disaster Risk Management: A Retrospective Analysis, "2006 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics CD-ROM", (2006)
- 岡田憲夫 : 安全・安心なまちづくりと都市・地域診断手法, 安全問題研究論文集, 1, 1, 6 (2006)
- 松田曜子, 岡田憲夫 : 複数主体が参加する地域防災の場における「地域防災力診断シート」の尺度構成と活用, 安全問題討論会'06論文集, 1, 31, 36 (2006)
- Chunyang He, Norio Okada, Qiaofeng Zhang, Peijun Shi, Jingshui Zhang : "Modeling urban expansion scenarios by coupling cellular automata model and system dynamic model in Beijing, China", Geography, 323, 345 (2006)
- Suman Ranjan Sensarma, Norio Okada : Conflict over Natural Resource Exploitation in a Mountainous Community: The Trade off between Economic Development and Disaster Risk Mitigation --A Case Study, Journal of Natural Disaster Science, 28, (2006)
- Suman Ranjan Sensarma, Norio Okada : Analysis of the Chizu Ichinose Community Disaster Mitigation Conflict: The Process Matters, "Infrastructure Planning Review, Japan Society For Civil Engineers", 2, 23, 299, 308 (2006)
- Kong Fan., Li Shujin, Suzuki Yoshiyuki : Structural Health Monitoring Using Genetic Algorithms, Proceeding of 4th China-Japan-US Symposium on Structural Control and Monitoring, (2006)
- Shirayama Atsuko, Yamashita Tadamichi, Suzuki Yoshiyuki, Inoue Yutaka : Seismic Respnse Characteristics of Structural Isolation System with Hysteretic Damper and Viscous Damper as Energy Absorption Devices, Proceedings of Fourth World Conference on Structural Control and Monitoring, 335, (2006)
- Mukaibo Kyosuke, Shirayama Atsuko, Suzuki Yoshiyuki, Sasaki Takafumi : Seismic Reinforcement of Traditional Wooden Structure by Wooden Ladder Frames with Dampers, Proceedings of Fourth World Conference on Structural Control and Monitoring, 316, (2006)
- Li Shujin, Suzuki Yoshiyuki : On-Line Identification of Nonlinear Hysteretic System Using Neural Network, Proceedings of Fourth World Conference on Structural Control and Monitoring, 47, (2006)
- Nakamura Izumi, Shimizu Hidemaru, Minowa Chikahiro, Sakamoto Isao, Suzuki Yoshiyuki : FULL SCALE SHAKING TABLE TESTS FOR POST AND BEAM WOODEN HOUSES BY E-DEFENSE, First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology (a joint event of the 13th ECEE & 30th General Assembly of the ESC), 733, (2006)
- Minowa Chikahiro, Sakamoto Isao, Suzuki Yoshiyuki, Kamiya Fumio, Kawai Naohito, Miyake Tatsuya, Isoda Hiroshi, Tsuchimoto Takahiro, Koshihara Mikio, Nakamura Izumi, Shimizu Hidemaru : Earthquake hazard mitigation of existing wood houses -Outline of research project-, WCTE 2006 - 9th World Conference on Timber Engineering, 46, (2006)
- Nakaji Hiroyuki, Suzuki Yoshiyuki, Gotou Masami, Iwamoto Izumi : Seismic Performance Evaluation of Traditional Wooden House by Alternate Cyclic Loading Test, WCTE 2006 - 9th World Conference on Timber Engineering, 3, 8, 1, (2006)
- Suda Tatsuru, Suzuki Yoshiyuki, Shimizu Hidemaru, Ogasawara Masatoshi : Dynamic Tests of Traditional Wooden House in Kyoto using Large-scale Shaking Table, WCTE 2006 - 9th World Conference on Timber Engineering, 3, 2, 2, (2006)
- Shirayama Atsuko, Suzuki Yoshiyuki, Sasaki Takafumi, Shimizu Hidemaru : Seismic Performance Evaluation of Traditional Wooden Structures Reinforced with Horizontal Member by Static and Dynamic Tests, WCTE 2006 - 9th World Conference on Timber Engineering, 3, 2, 1 (2006)
- Shimizu Hidemaru, Iwamoto Izumi, Yamada Masumi, Suzuki Yoshiyuki : Seismic Performance Evaluation of Penetrating the Beam with Large Cross-Section by Full-Scale Shaking Tests, "WCTE 2006 - 9th World Conference on Timber Engineering - Portland, ", 2, 9, 3, (2006)
- Tanahashi Hideaki, Shimizu Hidemaru, Suzuki Yoshiyuki : Formulation of Elasto-Plastic Moment-Resisting Performance of Timber Connections Using Pasternak Model, WCTE 2006 - 9th World Conference on Timber Engineering - Portland, 1, 1, 2, (2006)
- Giha LEE, Yasuto TACHIKAWA, Kaoru TAKARA : A Framework to Assess Model Structural Stability through a Single-Objective Global Optimization Method, "Proc. International Symposium on Managing Water Supply for Growing Demand, Bangkok, Thailand, 16-20 October 2006, IHP Technical Documents in Hydrology, No. 6, UNESCO Office, Jakarta", 79, 87 (2006)
- Le Minh NHAT, Y. Tachikawa, T. Sayama, K. Takara : Derivation of Rainfall Intensity-Duration-Frequency Relationships for Short-Duration Rainfall from Daily Data, "Proc. International Symposium on Managing Water Supply for Growing Demand, Bangkok, Thailand, 16-20 October 2006, IHP Technical Documents in Hydrology, No. 6, UNESCO Office, Jakarta", 89, 95 (2006)
- Carlo Mondonedo, Yasuto Tachikawa, Kaoru Takara : Stochastic Modeling of Rainfall Maxima Using Neyman-Scott Rainfall Model, "Proc. International Symposium on Managing Water Supply for Growing Demand, Bangkok, Thailand, 16-20 October 2006, IHP Technical Documents in Hydrology, No. 6, UNESCO Office, Jakarta", 97, 108 (2006)
- "Gopalakrishnan, C.", Norio Okada : Designing New Institutions for Implementing Integrated Disaster Risk Management, Disaster, (2007)
- Ying Fan, Qiao-Mei Liang, Yi-Ming Wei, Norio Okada : A model for China's energy requirements and CO2 emissions analysis, Environmental Modeling & Software 22, 378, 393 (2007)
- Suman Ranjan Sensarma, Norio Okada : Game Theoretic Analysis of the Process of Player Empowerment in Resolving Social Conflict, "2007 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics", 1464, 1469 (2007)
- 向坊恭介, 川上沢馬, 鈴木祥之, 山田耕司 : 水平構面の変形を考慮した木造建物の地震応答解析と振動台実験による検証, 第6回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム講演論文集, 535, 538 (2007)
- 牧紀男, 太田敏一, 林春男 : どれだけの規模の災害に見舞われたら復興計画が策定されるのか? -復興計画が策定される災害規模と計画内容, 地域安全学会論文集, 9, 29, 36 (2007)
- 佐藤翔輔, 林春男, 牧紀男, 井ノ口宗成 : TFIDFを用いた災害・危機に関する言語資料体からのキーワード自動抽出手法の外的妥当性の検証, 地域安全学会論文集, 9, 65, 74 (2007)
- 竹内一浩, 林春男, 浦川豪, 井ノ口宗成, 佐藤翔輔 : "効果的な危機対応を可能とするための『危機対応業務の「見える化」手法』の開発-滋賀県を対象とした適用可能性の検討", 地域安全学会論文集, 9, 111, 120 (2007)
- 東田光裕, 林春男, 松下清, 三宅康一 : 社会サービスとしての

被害者対応の質を向上させる情報マネジメントシステムの構築-QRコードを利用した安否情報収集システムの開発-, 地域安全学会論文集, 9, 147, 156 (2007)

山崎栄一, 立木茂雄, 林春男, 田村圭子, 原田賢治: 災害時要援護者の避難支援-個人情報により実践的な収集・共有を目指して-, 地域安全学会論文集, 9, 157, 166 (2007)

井ノ口宗成, 林春男, 吉富望, 浦川豪, 藤春兼久: 短期の学習モデルを取り入れた自治体職員によるGEOINTデータベース利用型の効果的な危機対応業務の実現-2007年能登半島地震災害への輪島市の対応を事例として-, 地域安全学会論文集, 9, 177, 187 (2007)

田村圭子, 林春男, 牧紀男, 木村玲欧, 井ノ口宗成: 参画型による危機対応戦略計画策定のためのリスク同定・評価手法の提案, 地域安全学会論文集, 9, 225, 234 (2007)

元谷豊, 牧紀男, 林春男: "大規模事故災害時の現地対策本部のあり方に関する基礎的研究-JR福知山線列車事故現場の実態とそこから得られた教訓を踏まえた考察-", 地域安全学会論文集, 9, 279, 287 (2007)

Giha LEE, Yasuto TACHIKAWA, Takahiro SAYAMA, Kaoru TAKARA: Internal response of catchment to plausible parameter sets under equifinality, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 52, 79, 84, 2008

APIP, Takahiro SAYAMA, Yasuto TACHIKAWA, Kaoru TAKARA: Lumping of a physically-based distributed model for sediment runoff prediction in a catchment scale, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 52, 43, 48, 2008

アブストラクト査読論文

"Mohd Sidek, Lariyah", "Takara, Kaoru", "Ghani, Aminuddin Ab.", "Mohd Desa, M. N.": Bio-Ecological Drainage Systems (BIOECODS) for Effective Stormwater Control in the Tropics, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005), 12-15 Jan. 2005", 625, 632 (2005)

"Nakagawa, Hajime", "Satofuka, Yoshifumi", "Muto, Yasunori", "Oishi, Satoru", "Sayama, Takahiro", "Takara, Kaoru": "On sediment yield and transport in the Lesti River Basin, a tributary of the Brantas River, Indonesia - Experiences from field observations and remotely sensed data -", "Proc. of International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters, -Coping with Extreme Events and Regional Diversity-, Kyoto, Japan, 1 - 2 December 2005", (2005)

"Sayama, Takahiro", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru": Assessment of dam flood control using a distributed rainfall-runoff prediction system, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005), 12-15 Jan. 2005", 59, 64 (2005)

Yamori Katsuya, Kikkawa Toshiko, "CROSSROAD: Kobe": A new discussion tool for enhancing grassroots resistance to natural disasters., Proceedings of The 14th. General Meeting of European Association of Experimental Social Psychology, (2005)

Kikkawa Toshiko, Yamori Katsuya, : The 'implicit' theories for dealing with dilemmas: In the case of disaster response, Proceedings of The 14th. General Meeting of European Association of Experimental Social Psychology, (2005)

Yamori Katsuya: What should be prepared at home for an emergency?: Action research at a senior high school?, Proceedings of the 6th Conference of Asian Association of Social Psychology, (2005)

"Dayong, Shen", "Takara, Kaoru", "Tachikawa, Yasuto": GIS-based Simulation of Soft Geo-objects, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005), 12-15 Jan. 2005", 53, 58 (2005)

Tachikawa Yasuto, Takubo Ryoichi, Sayama Takahiro, Takara Kaoru: Heavy flood discharge prediction for the 2004 Fukui rainfall disaster in Japan and prediction in ungauged basins, "Proc. of

International Symposium on Ecohydrology, Bali, Indonesia, Nov. 2005, IHP-VI, Technical documents in Hydrology", 4, 285, 289 (2005)

"Tanahashi, H.", Shimizu, H., "Suzuki, Y.": Formulation elasto-plastic moment-resisting performance of timber connections using Pasternak model, 9th World Conference on Timber Engineering, (2006)

Hayashi Haruo: "Encouraging Meaningful Stakeholder Participation for Disaster Mitigation, Preparedness, and Recovery", Proceedings of the International Symposium on urban Disaster Risk Reduction, (2006)

Sayama Takahiro, Tachikawa Yasuto, Takara Kaoru, Ichikawa Yutaka: Development of a real-time distributed flood prediction system in a flow regulated river basin, "Proc. of 3rd APHW conference on Wise Water Resources Management towards Sustainable Growth and Poverty Reduction, Bangkok, 16-18 October", (2006)

Sayama Takahiro, Tachikawa Yasuto, Takara Kaoru: "Real-time distributed rainfall-runoff prediction in a flow regulated river basin, the Yodo River Basin, Japan", "Proc. of the 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, Kyoto, 9-11 October, 2006", (2006)

Tachikawa Yasuto, Lee Giha, Pradhan Nawa Raj, Furuichi Saeko, Kobayashi Kenichiro, Sayama Takahiro, Takara Kaoru: Predictions of Heavy Floods in 2004 and 2005 in Japan and PUB, "Proc. of 3rd APHW conference on Wise Water Resources Management towards Sustainable Growth and Poverty Reduction, Bangkok, 16-18 October, 2006", (2006)

Tachikawa Yasuto, Sayama Takahiro, Takara Kaoru, Ikebuchi Shuichi: River Discharge Predictions for Heavy Floods in 2004 and 2005 in Japan and Predictions in Ungauged Basins, "Proc. of the Workshop on Flood Forecasting Management in Mountainous Areas, Nepal, Kathmandu, 12-14 June 2006", 161, 172 (2006)

Yamori Katsuya: Narrative Modes of Thought in Disaster Damage Reduction, Proceedings of 26th International Congress of Applied Psychology, (2006)

Yamori Katsuya, Kikkawa Toshiko, "CROSSROAD: Kobe": Development of a gaming-type disaster education tool., Proceedings of The 6th DPRI-IIASA Forum on Integrated Disaster Risk Management, (2006)

Kuo Keng-Chang, Suzuki Yoshiyuki, : Loss Evaluation for Medical Functionality of Hospitals Due to Earthquakes, Proceedings of 2nd International Conference on Urban Disaster Reduction, Paper No. 132, (2007)

Suda Tatsuru, Suzuki Yoshiyuki, : Seismic improvement methods for tradition wooden houses in Kyoto urban area, Proceedings of 2nd International Conference on Urban Disaster Reduction, Paper No. 57, (2007)

Ogasawara Masatoshi, Suzuki Yoshiyuki, : Research on Residents' Consciousness of Earthquake Disaster in the Historic and Densely Built-up Areas Masatoshi, Proceedings of 2nd International Conference on Urban Disaster Reduction, Paper No. 20, (2007)

Tanahashi Hideaki, Shimizu Hidemaru, Suzuki Yoshiyuki: Partially compressive performances of orthotropic wood due to the grain angles, Proceedings of 10th International Conference on Applications of Statistics and Probability in Civil Engineering, ISBN 978-0-415-45134-5, (2007)

"Shrestha, Roshan", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru": DEM Based Multi-Directional Flow Path Mapping Using the Raft Method, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005), 12-15 Jan. 2005", 85, 90 (2005)

"Pradhan, Nawa Raj", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru": Scale Issues in Hydrological Geomorphology and Developing Scale Invariance in Surface Flow Hydrology, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005), 12-15 Jan. 2005", 91, 96 (2005)

"Kim, Sunmin", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : New Methods for Applying Kalman Filter Concept into a Distributed Hydrological Model, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005)", 12-15 Jan. 2005", 245, 250 (2005)
 "Chiang, Shen", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : Prediction uncertainty identification in hydrologic modeling: a methodology for uncertainty recognition and quantification, "Proc. of Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD2005)", 12-15 Jan. 2005", 281, 286 (2005)
 "Pradhan, Nawa Raj", "Tachikawa, Yasuto", "Takara, Kaoru" : Transferring scale independent hydrological relationships for the prediction of ungauged basins,

解説・総説

矢守克也 : "解説 : マスコミ体験と災害報道", メモリカルコンファレンス・イン・神戸(編)「阪神・淡路大震災:向き合い続けた10年」神戸新聞総合出版センター, 132, 133 (2005)
 鈴木祥之 : 木造建物の耐震設計・耐震補強法, JSCAシンポジウム「阪神・淡路大震災から10年」(2005)
 鈴木祥之 : 木造建物は大地震に対して安全・安心か? ①木造建物は安全になったか? 阪神・淡路大震災10年事業シンポジウム「くらしといのちを守る」, 日本建築学会近畿支部, 1, 8 (2005)
 矢守克也 : インターフェースとしての質的研究法, 心理学ワールド, 26, 27 (2005)
 河田恵昭 : 阪神・淡路大震災から10年, 予防時報220 55周年記念号, 30, 39 (2005)
 河田恵昭 : 2004年の災害の特徴と減災戦略, 河川, 3, 6 (2005)
 河田恵昭 : 油断は禁物、災害は他人事ではない未曾有の多発期を迎えて自覚が必要, Anima NEWS, (2005)
 河田恵昭 : 今こそ経営戦略をもて, CE 建設業界, 30, 31 (2005)
 河田恵昭 : 巨大地震とその対策(下)～東南海・南海・東海地震に備えて～, 大阪消防, 32, 35 (2005)
 林 春男 : 防災を担う人材育成, 伝えよう1.17の教訓・創造的復興から未来へ, 232, 237 (2005)
 林 春男 : 13.災害 14.パニック, 人間の許容限界事典, 271, 284 (2005)
 河田恵昭 : 都市防災と企業防災, BUILDING (第42回経営セミナー), 4, 6 (2005)
 河田恵昭 : スマトラ地震による津波被害, 土木学会誌, 5, 10 (2005)
 河田恵昭 : 「減災」によるこれからの地域防災, 21世紀ひょうご, 21, 35 (2005)
 河田恵昭 : 人と防災未来センターと国際防災への取り組み, 消防科学と情報, 57, 62 (2005)
 河田恵昭 : 東南海・南海地震に備えて, 電力土木, 3, 9 (2005)
 河田恵昭 : わが国の津波防災への挑戦, 20, 31 (2005)
 河田恵昭 : 巨大地震とその対策(上)～東南海・南海・東海地震に備えて～, 大阪消防, 34, 36 (2005)
 河田恵昭 : 阪神・淡路大震災から10年～近年の災害特性と総合減災システムの視点～, JRガゼット, 39, 43 (2005)
 河田恵昭 : 東南海・南海地震・津波災害の対策とその課題, 高圧ガス, 14, 19 (2005)
 河田恵昭 : これまでの防災から減災の視点へ, Labor Research Library, 3, 6 (2005)
 河田恵昭 : 想定外の大震災 津波は瀬戸内海にもやってくる, Newton, 40, 41 (2005)
 宝 馨 : 地理資料シリーズ・円山川の氾濫, 地理・地図資料, 帝国書院, 158, 32, 33 (2005)
 Okada Norio, Tatano Hirokazu, Suzuki Yoshiyuki, Hagiwara Yoshimi, Hayashi Yasuhiro, Hatayama Michinori, : Integrated Risk Management: Research on Methodology of Urban Diagnosis, "Annuals of Disas. Prev. Res. Inst. Kyoto Univ", 48, C, 1, 6 (2005)
 鈴木祥之 : 伝統構法木造建物の耐震性について, 同志社ハリス

フォーラム「伝統と自然に学ぶ京都の防災と市民力」, 1, 18 (2005)
 鈴木祥之, 清水秀丸, 山田真澄, 後藤正美, : 木造軸組構法の振動台実験による耐震性能評価, 日本地震工学会誌, 2, 8, 11 (2005)
 鈴木祥之 : 伝統構法木造建物の耐震性能評価実験―東三河伝統民家耐震調査実験―、『木』の力を探る―構造編―, NPO木の建築フォーラム, 63, 72 (2005)
 鈴木祥之 : "震災を受けない住宅をめざして 阪神・淡路大震災10年シンポジウム「震災を受けない住宅をめざして」", 住宅産業フォーラム2 1, 1, 10 (2005)
 矢守克也 : 防災教育の新しいアプローチ, 教育と医学, 625, (2005)
 矢守克也 : 〈つながり〉という減災, 季刊家計経済研究, 68 (2005)
 岡敦子, 諏訪清二, 矢守克也, 田和淳一, 小出五郎, : 防災教育を普及させるには, 予防時報, 222, 20, 29 (2005)
 多々納裕一 : 災害リスクマネジメント分野の研究動向, 日本リスク研究学会誌, 2, 15, 19, 30 (2005)
 林 春男 : 自然災害に対する備えと心構え, 家庭の安全・安心, 50, 51 (2006)
 林 春男 : ライフラインの防災対策, 家庭の安全・安心, 128, 129 (2006)
 林 春男 : 阪神淡路大震災以降の地震対策, 天災・人災 海洋災害の分析と防災対策, 169, 193 (2006)
 鈴木祥之 : 伝統構法木造建物の耐震設計・耐震補強, 「新・木造の家」講演会・特定非営利活動法人 森林をつくろう, 14, 24 (2006)
 矢守克也, 横松宗太, 奥村与志弘, 城下英行, 河田恵昭, : (2006)年2月フィリピンレイテ島地滑り災害における社会的対応の特徴, 自然災害科学, 25, 99, 111 (2006)
 矢守克也 : 暮らしの中の「生活防災」, TOYONAKAビジョン, 9, 22, 41, 45 (2006)
 Yamori Katsuya : Disaster Education & Participatory Approach, "N.Okada(eds.) Risk communication, World Bank Institute Disaster Education E-learning Kit (CD-ROM).", (2006)
 多々納裕一 : 地震リスクマネジメントと被害管理, 地震被害のリスク管理と危機管理, 11, 19 (2006)
 矢守克也 : ゲームで学ぶ生涯防災学習, 計測と制御, 1, 46, (2007)
 鈴木祥之 : 伝統構法木造建物(京町家)の震動台実験 震動台実験の意図・特集・既存木造住宅の耐震性は「今」, 建築技術, 8, 136, 137 (2007)
 矢守克也 : 対話のグループ・ダイナミックス, 実験社会心理学研究, 2, 46, 143, 145 (2007)
 河田恵昭 : 「日本の防災行政システムの進展と今日の課題」コメント, IATSS Review, 14, 17 (2007)
 鈴木祥之 : 伝統構法木造建築物の耐震性を検証する, 住宅建築, 10, 148, 153 (2007)
 鈴木祥之 : 伝統構法木造建物(京町家)の震動台実験 実験のまとめと今後の課題・特集・既存木造住宅の耐震性は「今」, 建築技術, 8, 136, 155 (2007)
 鈴木祥之 : 特集・町家の耐震性と耐震補強 1 既存京町家の耐震性能評価と耐震補強設計, 2 京町家の耐震補強技術の震動台実験による検証, 住宅と木材, 5, 16, 27 (2007)
 Tanaka Takeyoshi : 特別企画・セミナーハウス特別講義「火災安全」―建築火災時の煙流動と制御 1, 理大 科学フォーラム, 274, (2007)
 宝 馨 : Meteorology and Geotechnical Engineering, 気象学と地盤工学, 土と基礎, NAID 110006164931, 2, 55, 12, 14 (2007)
 寶 馨 : 巻頭言 : 国際的な活動とは, 水文・水資源学会誌, 2, 21, 97, 99, 2008
 寶 馨 : 地球温暖化と社会資本整備, 総研レポート, (財)建設物価調査会 総合研究所, 2, 1, 8, 2008

著書

矢守克也, 吉川肇子, 網代剛 : ゲームで学ぶリスク・コミュニ

ケーション:「クロスロード」への招待, ナカニシヤ出版 (2005)

多々納裕一, 高木朗義, 小林潔司, 横松宗太, 兼森孝, 齊藤誠, 中嶋秀嗣, 湧川勝巳, 小池淳司, 上田孝行, 榊原弘之, 谷本圭志, 秀島栄三, 岡田憲夫: 防災の経済分析, 勁草書房 (2005)

鈴木祥之 (分担執筆): 平成16年度大都市大震災軽減化特別プロジェクト成果報告書 II 震動台活用による建造物の耐震性向上研究, 文部科学省研究開発局・独立行政法人防災科学技術研究所 (2005)

鈴木祥之 (編著): 東三河伝統民家耐震調査実験報告書, 東三河伝統民家耐震調査実験研究会・京都大学防災研究所, (2005)

矢守克也: 〈生活防災〉のすすめー防災心理学研究ノート, ナカニシヤ出版, (2005)

矢守克也: 〈環境〉の心理学理論としての社会的表象理論, 南博文 (編著) 環境心理学の新しいかたち, 105, 125 (2005)

Tanimoto Keishi, Matsushita M., Tatano Hirokazu: Lifecycle Cost Evaluation of Maintenance Policy? The case of the water transmission system in Kobe, "Elsevier Science Ltd (Eds.: T. Arai, S. Yamamoto, K. Makino) in Systems and Human Science -For Safety, Security, and Dependability-" (2005)

岡田憲夫, 萩原良巳, 多々納裕一, 畑山満則: 総合防災学への道, 京都大学学術出版, 590, (2005)

Tanaka Takeyoshi: 火災と消火の理論と応用 (共著), 東京法令出版 (社): 日本火災学会監修, (2005)

河田恵昭: こども地震サイバイバルマニュアル, 1, 198 (2006)

河田恵昭: 必携地震対策完全マニュアル, 1, 73 (2006)

河田恵昭: スーパー都市災害から生き残る, 1, 191 (2006)

林 春男: 7.13新潟水害の犠牲者に学ぶ, 豪雨・洪水災害の減災に向けて, 193, 219 (2006)

林 春男: 災害のあと始末 被災後3日目からの対処マニュアル, 1, 127 (2006)

亀田弘行, 萩原良巳, 岡田憲夫, 多々納裕一: 総合防災学への道, 京都大学学術出版, (2006)

鈴木祥之 (編著): 京町家の耐震補強と新しい京町家をつくる, 京町家震動台実験研究会・京都大学防災研究所, (2006)

鈴木祥之 (分担執筆): 平成17年度大都市大震災軽減化特別プロジェクト成果報告書 II 震動台活用による建造物の耐震性向上研究, 文部科学省研究開発局・独立行政法人防災科学技術研究所, (2006)

矢守克也: 社会構成主義, 海保博之・楠見孝 (編) 心理学総合事典, (2006)

矢守克也: 地震直後、避難、知り合いとの連絡、外出先・車で被災したとき、避難中の注意点、火事場泥棒・犯罪, 河田恵昭 (編) 地震対策必携マニュアル, (2006)

Kaoru Takara: Current Situations and Problems in Application of Remote Sensing to Disaster Monitoring, Natural Hazards & Disaster Management: Vulnerability and Mitigation, ISBN 81-316-0033-5, 40, 60 (2006)

矢守克也: アクション・リサーチ, やまだようこ (編) 質的心理学の方法, 178, 189 (2007)

矢守克也: 防災研究ー災害に強い社会をつくるための共同実践ー, 能智正博・川野健治 (編) はじめての質的研究法 [臨床・社会編], 238, 257 (2007)

矢守, 諏訪清二, 船木伸江: 夢みる防災教育, 晃陽書房, (2007)

田中尚人, 柴田久, 藤井聡, 秀島栄三, 横松宗太, : 土木と景観ー風景のためのデザインとマネジメント, 学芸出版社, (2007)

鈴木祥之 (編著): 伝統構法木造建物の耐震性を検証する, 伝統構法木造建物震動台実験研究会・京都大学防災研究所, (2007)

鈴木祥之 (分担執筆): 平成18年度大都市大震災軽減化特別プロジェクト成果報告書 II 震動台活用による建造物の耐震性向上研究, 文部科学省研究開発局・独立行政法人防災科学技術研究所, (2007)

矢守克也: 災害文化, 岡村一成 (編) 応用心理学事典, 594, 595 (2007)

林春男: 安心・安全GISサミット基調講演: 「安心・安全分野でのGISの今後の活用」(要旨), GISと市民参加, 103, 111 (2007)

紀要・報告書

矢守克也: 復興推進ー施策推進上の共通課題への対応ー, 兵庫県復興10年委員会(編)「阪神・淡路大震災 復興10年総括検証・提言報告《第2編 総括検証》», 262, 315 (2005)

矢守克也: "復興推進ー施策推進上の共通課題への対応ー", 兵庫県復興10年委員会(編)「阪神・淡路大震災 復興10年総括検証・提言報告《概要版》», 36 (2005)

矢守克也: "ゲーミング技法を用いた防災教育・研修の展開ー自助・共助・公助システムの確立へ向けてー", (財)関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団平成17年助成研究発表会予稿集, 7, 12 (2005)

佐山敬洋, 菅野浩樹, 立川康人, 寶 馨: 広域分布型流出予測システムを用いた淀川流域におけるダム群治水効果の分析, 京都大学防災研究所年報, 48, 15, 24 (2005)

立川康人, 田窪遼一, 佐山敬洋, 寶 馨: 平成16年福井豪雨における洪水流量の推定と中小河川流域の治水計画に関する考察, 京都大学防災研究所年報, 48, 1, 13 (2005)

Shrestha Roshan, Sayama Takahiro, Tachikawa Yasuto, Takara Kaoru: Use of disaggregated rainfall data for distributed hydrological modeling in Yodo River Basin, 京都大学防災研究所年報, 48, 43, 52 (2005)

矢野孝雄, 赤松純平, 李康龍, 西村敬一, 蔣楽群, 駒澤正夫, 中村佳重郎, 盛川仁, 坂井公俊, 宇田川鎮生: "Geomorphic-geologic Structure and Formative Mechanism of the Lijiang Basin, Yunnan Province, China", 中国雲南省麗江盆地の地形ー地質構造と盆地形成メカニズム, 京都大学防災研究所年報, 48B, 279, 296 (2005)

赤松純平: マイクロゾーニングを目的とした中国雲南省麗江盆地の共役断層と基盤構造の調査研究について, マイクロゾーニングを目的とした中国雲南省麗江盆地の共役断層と基盤構造の調査研究 平成14~16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))研究成果報告書, 1, 9 (2005)

駒澤正夫, 中村佳重郎, 赤松純平, 蔣楽群, 李康龍, 西村敬一, 盛川仁, 矢野孝雄, 坂井公俊, 宇田川鎮生, 楊東生: 中国雲南省麗江盆地及び鶴慶盆地の重力基盤構造ー1996年麗江地震の被害分布と重力構造ー, マイクロゾーニングを目的とした中国雲南省麗江盆地の共役断層と基盤構造の調査研究 平成14~16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))研究成果報告書, 10, 26 (2005)

中村佳重郎, 赤松純平, 西村敬一, 駒澤正夫, 矢野孝雄, 盛川仁, 蔣楽群, 李康龍, : 中国雲南省麗江盆地周辺におけるGPS観測, マイクロゾーニングを目的とした中国雲南省麗江盆地の共役断層と基盤構造の調査研究 平成14~16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))研究成果報告書, 45, 52 (2005)

赤松純平, 矢野孝雄, 李康龍, 蔣楽群, 西村敬一, 駒澤正夫, : 1996年麗江地震による麗江盆地内の災害線についてー断層構造反映の可能性ー, マイクロゾーニングを目的とした中国雲南省麗江盆地の共役断層と基盤構造の調査研究 平成14~16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))研究成果報告書, 53, 56 (2005)

矢守克也: 大規模災害へ向けた「自助・共助・公助システム」の確立に関する研究ーゲーミング手法を用いてー, KRF助成研究報告書 (平成17年度), 151, 159 (2005)

松田 曜子, 糸谷 友宏, 岡田 憲夫, : 東海・東南海地震を対象とした地域防災力診断アンケートの基礎的分析, 京都大学防災研究所年報, 第48回B, (2005)

多々納裕一: 地震リスク評価に基づく道路橋の耐震設計に関する研究業務報告書、阪神高速道路公団, 社団法人土木学会, (2005)

多々納裕一, 梶谷義雄, 土屋 哲, : 新潟県中越地震の社会的影響, 京都大学防災研究所年報, 48A, 191, 201 (2005)

土屋 哲, 多々納裕一, 岡田憲夫, : 新潟県中越地震による経済変化の計量化, 京都大学防災研究所年報, 48B, 117, 124 (2005)

松田 曜子, 糸谷 友宏, 岡田 憲夫, : 東海・東南海地震を対象とした地域防災力診断アンケートの基礎的分析, 京都大学防災研究所年報, 第48回B, (2005)

河田恵昭：災害時における企業防災の重要性，企業防災シンポジウム報告書「大企業・中小企業がともに防災力を高める方策とは」～関西域での「企業の事業計画（BCP）」結果を踏まえて～，8，23（2006）

佐山敬洋，立川康人，寶 馨：流出モデルの基準面積に関する研究，京都大学防災研究所年報，49，27，43（2006）

Kobayashi Kenichiro, Takara Kaoru, Tachikawa Yasuto, Sayama Takahiro：Study on a methodology for making a community-based flood hazard map -Focusing on the analysis of the Yuragwa River Flood by Typhoon No. 23 in October 2004 using a Distributed Rainfall-Runoff Model-，京都大学防災研究所年報，49，155，162（2006）

矢守克也：ゲーミング技法を活用した地震・津波防災教育手法の開発，京都大学防災研究所一般共同研究（17G-10）研究成果報告書（CD-ROM版），（2006）

赤松純平，西村敬一，北岡豪一，尾上謙介：生駒市生駒小瀬の里温泉の地質学的・温泉水文学的調査研究，防災研究協会平成17年度調査研究成果報告書，1，90（2006）

矢守克也：京都市における観光客を中心とした災害避難の基本方針（2005）年度京都市防災危機管理対策調査研究助成事業報告書「緊急時における住民以外の人々の避難誘導のあり方に関する研究」財団法人大学コンソーシアム京都，8，19（2006）

畑山満則，多々納裕一，川嶋健一，松本卓也：水害リスクコミュニケーションのための参加者個別ハザードマップ作成システムの開発，京都大学防災研究所年報，49B，119，129（2006）

多々納裕一，土屋 哲，梶谷義雄：ライフラインの機能損傷が及ぼす経済被害の計量化に関する研究，京都大学防災研究所年報，50B，143，154（2007）

佐山敬洋，立川康人，平田智行，寶 馨：Real-Time Flood Forecasting Incorporating Kalman Filter with Bias Correction，バイアス補正を考慮するカルマンフィルタを導入した実時間流出予測，京都大学防災研究所年報，50B，1，14（2007）

岡田 憲夫，多々納裕一，畑山 満則，竹内 裕希子：洪水リスクマネジメントに関する研究，CREST 水の循環系モデリングと利用システム 社会変動と水循環の相互作用評価モデルの構築 成果報告シンポジウム，（2007）

APIP, Takahiro SAYAMA, Yasuto TACHIKAWA, Kaoru TAKARA：The spatio-temporal predictions of rainfall-sediment-runoff based on lumping of a physically-based distributed model, "Annals of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", B, 50, (2007)

Le MINH NHAT, Yasuto TACHIKAWA, Takahiro SAYAMA, Kaoru TAKARA：Regional rainfall intensity-duration-frequency relationships for ungauged catchments based on scaling properties, "Annals of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", B, 50, (2007)

講義・講演会テキスト

鈴木祥之：伝統構法木造建物の耐震性について，同志社ハリスフォーラム「伝統と自然に学ぶ京都の防災と市民力」，1，18（2005）

鈴木祥之：わが国の伝統的木造寺院建築は地震に強いのか，福山大学ハイテク・リサーチ・センター公開講座，1，10（2005）

鈴木祥之：伝統構法木造建物の耐震性能評価実験－東三河伝統民家耐震調査実験－、『木』の力を探る－構造編－，NPO木の建築フォーラム，63，72（2005）

河田恵昭：都市地震災害過程のモデル化と総合的な損失の定量化（2005）第19回「大学と科学」公開シンポジウム講演収録集 ここまで進んだ日米の都市地震防災，120，132（2006）

河田恵昭：津波被害と減災戦略計画，波となぎさ 第9回海岸シンポジウム「防災の意識と災害の知識が命を守る」，30，32（2006）

河田恵昭：巨大災害に備えて～地域における危機管理体制のあり方～，1，30（2006）

河田恵昭：市町村の危機管理，翔，9，1，10（2006）

河田恵昭：津波被害と減災戦略，第9回海岸シンポジウム「防

災の意識と災害の知識が命を守る」，6，21（2006）

河田恵昭：山口県で起こる災害と減災，やまぐち防災シンポジウム みんなで育てよう！防災文化，11，31（2006）

河田恵昭：電気共同研究，4，61，1，24（2006）

河田恵昭：あなたはどうか備えますか？地震と洪水に！，オムロン文化フォーラム，89，3，47（2006）

河田恵昭：ハリケーン・カトリナ災害，第33回 海洋工学パネル，58，62（2006）

林 春男：都市の安全はどのように評価されているのか（2005）第19回「大学と科学」公開シンポジウム講演収録集 ここまで進んだ日米の都市地震防災，144，161（2006）

林 春男：なぜ、災害発生直後に情報が大切なのか，中越地震から1年-「地震防災フォーラム その時、情報はどうかされたか」，2，8（2006）

鈴木祥之：伝統構法木造建物の耐震設計・耐震補強，「新・木造の家」講演会、特定非営利活動法人 森林をつくろう，14，24（2006）

鈴木祥之：木造建物を耐震補強するー耐震性能と補強方法ー，日本地震工学会セミナー「実例で示す木造建物の耐震補強と維持管理」，27，40（2007）

鈴木祥之：伝統建築物の耐震技術とその最新動向，大阪商工会議所第5回建設・建材部会講演会，1，16（2007）

鈴木祥之：伝統構法木造建物のE-ディフェンス震動台実験，日本伝統建築技術保存会会報，7，11（2007）

Suzuki Yoshiyuki：Seismic Reinforcement of Traditional Wooden Buildings, "Taiwan-Japan Workshop on Repairs of Traditional Wooden Buildings, Taichung, Taiwan", 1, 84 (2007)

鈴木祥之：伝統的木質構造物の耐震性能と耐震診断，財団法人建築研究協会講演会「文化財建造物の耐震診断と維持管理技術の最前線」，1，12（2007）

鈴木祥之：伝統木造建物の耐震性と耐震改修について，環境共生技術研究会平成19年度第1回例会記念講演会，1，11（2007）

Katsuya Yamori：Participatory capacity building method: Communicative survey and disaster risk gaming "CROSSROAD GAME": Case study in Japan, "International Center for Theoretical Physics Workshop on the physics of tsunami: Hazard, assessment methods, and disaster risk management", (2007)

Katsuya Yamori：Audience participatory work study: CROSSROAD GAME, "International Center for Theoretical Physics Workshop on the physics of tsunami: Hazard, assessment methods, and disaster risk management", (2007)

Katsuya Yamori：Participatory earthquake disaster reduction paractices in Japan., University of London Earthquake People Interaction Centre Seminar, 2008

新聞・雑誌記事

林 春男：いのちを守る地震防災学，園の輪，131，5，5（2005）

林 春男：一人の犠牲者も出さないために何ができるか-「いのちを守る地震防災」とGISの役割-，GIS NEXT，12，15（2005）

林 春男：人間は社会的な存在である，CFK NETWORK，19，2，2，19（2005）

林 春男：「美しく・わかりやすく・役に立つ防災マップ」の作戦-京都市防災マップの挑戦-，月刊消防，11，27，68，74（2005）

林 春男：時代とともに変化する「避難」の考え方，公園緑地，4，66，18，20（2005）

林 春男：被害全体の早期把握こそ再建を早める基盤となる-阪神の教訓が生きた、中越地震での業務支援-，PREVENTION，10，11，11（2005）

林 春男：災害ボランティアの活動環境整備の検討-ボランティア・コーディネーションを中心に-，地域政策研究，33，16，27（2005）

多々納裕一：小さいながらも存在感のある町と人々，WALK，19，（2005）

河田恵昭：変貌する災害の防災・減災学 情報複合災害となったハリケーン「カトリナ」災害，積算資料，13，16（2006）

河田恵昭：変貌する災害の防災・減災学 平成の豪雪災害，積算資料，27，28（2006）
 河田恵昭：変貌する災害の防災・減災学 減災戦略，積算資料，13，16（2006）
 河田恵昭：21世紀COE道場-最先端研究を歩く⑧京都大学，講座，176，179（2006）
 林 春男：災害対策とデザイン，AXIS，126，24，28（2006）
 林 春男：防災研究の枠組みの変化-社会現象としての災害の学理究明と、その成果に基づく効果的な減災の推進に向けて-，減災，1，28，35（2006）
 林 春男：GISによる災害対応支援はこれからが本番，先端測量技術 国土管理・空間計測シンポジウム特集，91，2，5（2006）
 林 春男：一元的な危機管理体制の確立を，FUTURE DESIGN，6，4，5（2006）
 林 春男：防災とGISについて，特別講演セミナー「防災とGIS」，（2006）
 河田恵昭：自然災害の新しい脅威と災害対応の課題，月刊フェスク，312，4，9（2007）
 河田恵昭：防災，imidas 2007，657，661（2007）
 河田恵昭：東南海地震災害と警察官の心構え，警察の友，455，3，6（2007）
 河田恵昭：巨大地震最新シミュレーション 迫り来る東海・東南海・南海地震を徹底検証，Newton，3，27，14，27（2007）
 河田恵昭：対策の今後の視点，港湾，6，6，7（2007）
 河田恵昭：地震などの巨大災害の減災について，けんざい2007，213，6，8（2007）
 河田恵昭：大阪はハリケーンカトリナの被災地と同じ地形条件だ，you・you淀川大和川スーパー堤防広報誌，58，1，4（2007）
 河田恵昭：正しい理解でユビキタス減災社会を，建設資材情報，55（2007）
 林春男：新潟県中越沖地震が地域防災に提起するもの-被災者の無力感を取り除くために-，改革者 平成19年10月号，10，48，48，51（2007）
 林春男：主張今こそ「防災教育」を！「大災害」に勝つ子供をこうして育てる，THEMIS，3，17，88，89，2008

講演会概要集

高玉潔，仲麻友子，矢守克也：「ゲーミングを通じた防災教育実践（Ⅱ）
 ー和歌山県立橋本高校での試みー」，第52回日本グループ・ダイナミックス学会大会発表論文集，56，57（2005）
 矢守克也，山中茂樹，唐沢かおり，菅磨志保，浦野愛：「阪神・淡路大震災から10年ー神戸から何が伝えられ、どのように受けとめられたのかー」，第52回日本グループ・ダイナミックス学会大会発表論文集，4（2005）
 矢守克也，仲麻友子，高玉潔：「ゲーミングを通じた防災教育実践（Ⅰ）
 ー和歌山県立橋本高校での試みー」，第52回日本グループ・ダイナミックス学会大会発表論文集，54，55（2005）
 やまだようこ，溝上慎一，徳田治子，石井宏典，松島恵介，能智正博，矢守克也，：「質的心理学の方法論（Ⅰ）ー「語る」身体の「語り」を扱う。第16回日本発達心理学会大会発表論文集，（2005）
 高木光太郎，大橋靖史，山本登志哉，古山宣洋，矢守克也：「ディスコミュニケーション分析の方法と可能性」，第16回日本発達心理学会大会発表論文集，（2005）
 土屋 哲，多々納裕一，岡田憲夫：新潟中越地震による経済被害の計量化の枠組み，土木学会第31回土木計画学研究発表会（春大会），CDROM，（2005）
 Yoko Matsuda, Norio Okada：Capability of urban diagnostic survey for community preparedness and disaster risk management，The 5th IIASA-DPRI Forum，（2005）
 Hirokazu Tatano：Some issues of Disaster Risk Governance:

Focusing on Inter-Dependence of Infrastructures，"The General Meeting of International Risk Governance Council, Beijing, China（招待講演）」，（2005）
 Hirokazu Tatano：A Framework for Estimating Transportation Network Disruption Losses Caused by an Earthquake，The 52nd Annual North American Meetings of the Regional Science Association International，1，7（2005）
 林春男，堀江啓，重川希志依，田中聡，沖村孝，鳥居宣之，牧紀男，吉富望：新潟県中越地震による小千谷市の建物被害分布に関する一考察，第24回日本自然災害学会学術講演会講演概要集，（2005）
 Tanaka Takeyoshi："On expected role of center for fire science and technology of Tokyo University of Science，Evolution of Research, Education and Technology for Science in the 21 Century"，"Proc. of 2nd Int'l Symp., The 21st COE program "Center of Advanced Fire Safety Science and technology for Buildings"，42，52（2005）
 "Cruz, A. M.", Norio Okada: Raped Assessment Tool for Diagnosis of Natech Risk in Urban Areas, 14th SRA Europe Annual Meeting,（2005）
 梶谷義雄，多々納裕一：災害時の複数供給系ライフライン途絶による住民への経済影響の調査，土木学会計画学研究・講演集，CDROM，32，（2005）
 吉川肇子，矢守克也，網代剛，防災ゲーム研究会，：防災ゲームの新展開，日本シミュレーション&ゲーミング学会全国大会論文報告集，（2005）
 畑山満則：災害調査データ共有のための時空間アプリケーションスキーマの提案，地理情報システム学会講演論文集，14，479，484（2005）
 吉川耕司，畑山満則：災害対応のための情報システムのあり方に関する検討，土木計画学研究・講演集，31，（2005）
 畑山満則：シミュレーション技術を用いた震災リスク・コミュニケーションに関する考察，FIT2005 情報科学技術フォーラム講演論文集，（2005）
 大西堯，石川貴一郎，目黒淳一，瀧口純一，畑山満則，橋詰匠：屋外環境下で用いる自律移動システムに関する研究（第38報 移動ロボットによる環境情報を用いた時空間GISへのリアルタイム更新），ロボティクス・メカトロニクス講演会'05，（2005）
 畑山満則，吉川耕司：情報処理システムを用いた災害対応支援に関する考察，土木計画学研究・講演集，32，（2005）
 川島健一，多々納裕一，畑山満則：コミュニティレベルの水害リスクコミュニケーション支援システムの開発，土木計画学研究・講演集，32，（2005）
 畑山満則：自治体における高度な情報処理システム導入プロセスに関する考察，情報処理学会研究報告（2005）-IS，（2005）
 大西堯，石川貴一郎，目黒淳一，畑山満則，瀧口純一，天野嘉春，橋詰匠，：屋外環境下で用いる自律移動システムに関する研究（第42報 モービルマッピングシステムによる被災地の状況把握），計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術講演会SICE SI2005 講演論文集，（2005）
 Kikkawa Toshiko, Yamori Katsuya：Learning Disaster Preparedness and Response through Gaming Simulation，Proceedings of Third International Conference on Urban Earthquake Engineering，（2005）
 矢守克也：防災教育の新しいかたちー4つのキーワードとともにー，日本自然災害学会第24回学術講演会講演概要集，（2005）
 吉川肇子，矢守克也，網代剛，：「クロスロード：市民編」の開発と実践，日本自然災害学会第24回学術講演会講演概要集，（2005）
 吉川肇子，矢守克也，水村淳一，田和淳一，網代剛：防災ゲーム「ぼうさいダック」の開発，第7回災害情報学会抄録集，（2005）
 矢守克也：防災安全論（下）ー〈1年〉・〈10年〉・〈100年〉の防災ー，第46回社会心理学会大会発表論文集，（2005）
 矢守克也：ワーチとグループ・ダイナミックスー「習得」と「専有」のグループ・ダイナミックス風換骨奪胎ー，第69回日本心理学会発表論文集，（2005）
 矢守克也：〈典型性・純粋化〉の論理と機能ー防災活動に見る詩的表現ー ワークショップ「詩的表現の語りの力ー質的心理学の方法論（2）」，第69回日本心理学会発表論文集，（2005）

矢守克也：喪失＝不在の語りに宿る〈共同〉性，第2回質的心理学会アブストラクト集，(2005)

Kawata Yoshiaki, Suzuki Shingo, Koshimura Shunichi, : A Probabilistic Method for Evaluation of Tsunami Disaster Reduction Systems, International Conference on Urban Disaster Reduction, 1, (2005)

梶谷義雄，多々納裕一：Estimation of Willingness-to-pay to Avoid Lifeline Disruptions under a Disaster, "52nd Annual Meeting of Regional Science Association International (Las Vegas), Working Paper", (2005)

土屋 哲，多々納裕一，岡田憲夫，：SCGEモデルによる地震災害の経済的影響評価に関する研究，土木学会第32回土木計画学研究発表会（秋大会），CDROM，(2005)

Chennat Gopalakrishnan, Norio Okada : Implementation Science and its Integration into Research and Higher Education: The Role of Field Campus and Case Stations, WCDR, (2005)

Suman Ranjan Sensarma, Norio Okada : "Modeling the Mountainous Community Disaster Mitigation Conflict: A Case Study of Ichinose Community, Tottori Prefecture, Japan", "Fifth Annual IIASA-DPRI Forum Integrated Disaster Risk Management, Beijing Normal University, Web, ", (2005)

中野一慶，多々納裕一，藤見俊夫，梶谷義雄，土屋 哲：2004年新潟県中越地震における産業部門の経済被害推計に関する研究，土木計画学研究・講演集，CDROM，34，(2006)

赤松純平，中村佳重郎，西村敬一，駒澤正夫：大阪盆地北東部の3D基盤構造による地震動増幅域，第25回日本自然災害学会学術講演会講演概要集，45，46 (2006)

Tanaka Takeyoshi, Yamaguchi Junichi : "A Consideration on Determination of Design Fire Based on Fire Risk Concept, Fire Science and Technology", Tokyo University of Science, 2, 25, 115, 132 (2006)

Suzuki Keichi, Tanaka Takeyoshi, Harada Kazunori, : "Tunnel Fire Simulation Model with Multi-Layer Zone Concept, Risk and fire engineering for tunnels, stations, and linked underground spaces ", "International Conference, Tunnel Management International", 193, 202 (2006)

川島健一，多々納裕一，畑山満則，：地域コミュニティを対象とした水害リスクコミュニケーション支援システムの開発，第68回情報処理学会全国大会講演論文集，(2006)

Robert Bajek, Norio Okada : Why people do or do not carry out , "International Disaster Reduction Conference, Davos Switzerland", (2006)

Robert Bajek, Norio Okada : The Q ? Methodology approach to characterization of the attitudes and behaviors toward furniture, 京都大学防災研究所年報，49, 167, 172 (2006)

H. Asama, Y. Hada, I. Noda, O. Takizawa, J. Meguro, K. Ishikawa, T. Hashizume, T. Ohga, M. Hatayama, F. Matsuno, S. Tadokoro : Rescue Infrastructure for Global Information Collection, Proc. of SICE - ICASE International Joint Conference 2006 (SICE - ICCAS 2006), (2006)

川島健一，多々納裕一，畑山満則，：地域コミュニティを対象とした水害リスクコミュニケーション支援システムの開発，第68回情報処理学会全国大会講演論文集，(2006)

飯澤諒，目黒淳一，石川貴一郎，瀧口純一，畑山満則，野田五十樹，天野嘉春，橋詰匠：屋外環境下で用いる自律移動システムに関する研究（第45報 自動計測システムを用いた継続的な被災情報の収集），ロボティクス・メカトロニクス講演会'06，(2006)

飯澤諒，目黒淳一，瀧口純一，畑山満則，野田五十樹，橋詰匠：レスキューシステムを用いた被災情報の地理情報システムへの集約，第16回インテリジェント・システム・シンポジウム（FANシンポジウム），(2006)

Jun-ichi Meguro, Kiitirou Ishikawa, Takumi Hashizume, Itsuki Noda, Michinori Hatayama : Disaster Information Collection by Cooperation of Rescue System and Geographic Information System, Proc. of The 4th International Symposium for DDT Project, (2006)
Hajime Asama, Yasushi Hada, Kuniaki Kawabata, Itsuki Noda,

Osamu Takizawa, Jun-ichi Meguro, Kiitirou Ishikawa, Takumi Hashizume, Tomowo Ohga, Michinori Hatayama, Fumitoshi Matsuno, Satoshi Tadokoro, : Introduction of Mission Unit for Rescue System Infrastructure in Special Project for Earthquake Disaster Mitigation in Urban Areas, Proc. of The 4th International Symposium for DDT Project, (2006)

Shigeru Kakumoto, Yukio Kosugi, Michinori Hatayama, Ma. Leonila P. Bautista, Toshihiro Urayama : Implementation of Risk-Adaptive Regional Management Information System based on Each Culture - Collaborative Research with Manila and Other Asian Countries -, Proc. of ASIA GIS 2006 International Conference, (2006)

Hajime Asama, Yasushi Hada, Kuniaki Kawabata, Itsuki Noda, Osamu Takizawa, Jun-ichi Meguro, Kiitirou Ishikawa, Takumi Hashizume, Tomowo Ohga, Michinori Hatayama, Fumitoshi Matsuno, Satoshi Tadokoro, : Rescue Infrastructure for Global Information Collection, Proc. of SICE - ICASE International Joint Conference 2006 (SICE - ICCAS 2006), (2006)

矢守克也，吉川肇子，鈴木清史，：クロスロードー新バージョンの開発とその意義ー，第8回災害情報学会抄録集，65，70 (2006)

吉川肇子，首藤由紀，細川顕司，矢守克也：防災教材「ぼうさい駅伝」の開発，第8回災害情報学会抄録集，(2006)

吉川肇子，杉浦淳吉，矢守克也，網代剛：KEEP COOLを体験しようー環境政策ゲームによる教育の可能性ー，日本シミュレーション&ゲーミング学会全国大会論文報告集2006年春号，(2006)

"Meyer, T", "Stiehl, N", 吉川肇子，杉浦淳吉，矢守克也，網代剛：教育におけるゲーム利用の可能性，日本シミュレーション&ゲーミング学会全国大会論文報告集2006年春号，(2006)

吉田 護，多々納裕一：性建築確認検査機関のインセンティブ設計問題，第25回日本自然災害学会学術講演会，CDROM，(2006)

橋本一正，吉田 護，多々納裕一，：企業の災害リスク情報開示における株主訴訟の役割に関する一考察，土木計画学研究・講演，CDROM，34，(2006)

Kajitani Yoshio, Tatano Hirokazu : Economic Impacts on Industrial Sector by Lifeline System Failure, Fifth Annual IIASA-DPRI Meeting on INTEGRATED DISASTER RISK MANAGEMENT(Istanbul), (2006)

中野一慶，多々納裕一，藤見俊夫，梶谷義雄，土屋 哲：新潟県中越地震における産業部門の経済被害推計，土木学会第61回年次学術講演会講演概要集，CDROM，(2006)

Tatano Hirokazu, Fujimi Toshio, Nakano Kazuyoshi, Kajitani Yoshio, Tsuchiya Satoshi : How To Avoid Double Counting Economic Losses of Disaster?, "Sixth DPRI-IIASA Forum on Integrated Disaster Risk Management, Risk and Challenges for Business and Industry, Istanbul, Turkey", (2006)

Tatano Hirokazu, Nakano Kazuyoshi, Fujimi Toshio, Tsuchiya Satoshi : Measuring Economic Impact of a Disaster in Industrial Sectors: How to aggregate industrial losses across sectors in the regional economy?, "53rd Annual North American Meetings of the Regional Science Association International, Tronto" (2006)

中野一慶，多々納裕一，藤見俊夫，畑山満則：新潟中越地震における産業被害推計に関する研究，平成18年度土木学会関西支部学術講演会講演概要集，CDROM (2006)

中野一慶，多々納裕一，藤見俊夫，梶谷義雄，土屋 哲：新潟県中越地震における県内事業所の経済被害推計，第25回日本自然災害学会学術講演会講演概要集，131，132 (2006)

多々納裕一，藤見俊夫，梶谷義雄，土屋 哲，中野一慶：総合的な災害リスク管理施策評価のための被害計量化の考え方，第1回 防災計画研究発表会 (2006)

土屋 哲，多々納裕一，岡田憲夫，：ライフライン途絶抵抗係数を用いた地震時の企業生産における代替性とレジリエンシーに関する研究，第25回日本自然災害学会年次学術講演会概要集，133，134 (2006)

土屋 哲，多々納裕一，岡田憲夫，：地震災害によるライフライン

イン途絶の産業への影響に関する一考察, 土木学会第34回土木計画学研究発表会 (秋大会), CDROM, (2006)

Tanaka Takeyoshi : AIJ Recommendations on Performance-Based Fire Safety Design of Buildings, 6th Int'l Conference on Performance-Based Codes and Fire Safety Design Methods (2006)

Yamaguchi Jun-ichi, Takeyoshi Tanaka : Selection of Design Fire Scenarios in Performance Based Fire Safety Design of Buildings, "6th Int'l Conference on Performance-Based Codes and Fire Safety Design Methods, Tokyo" (2006)

岡田 憲夫, 多々納 裕一, 畑山 満則, 竹内 裕希子 : 洪水リスクマネジメントに関する研究, CREST 水の循環系モデリングと利用システム 社会変動と水循環の相互作用評価モデルの構築 成果報告シンポジウム, 34, 39 (2006)

Chunyang He, Norio Okada, Qiaofeng Zhang, Peijun Shi : Understanding Beijing's dilemma by coupling cellular automata model and system dynamic model, "International Young Scientists' Global Change Conference, Beijing, P.R.China, November 5-8", 96, 96 (2006)

徐偉, 岡田 憲夫, 竹内 裕希子, 梶谷義雄 : Developing evaluation indicator for disaster shelter planning from the viewpoint of local people, "The Sixth DPRI-IIASA Forum on Integrated Disaster Risk Management took place August 13-17, 2006 in Istanbul, Turkey, Web", (2006)

Robert Bajek, Norio Okada : "Furniture fastening for earthquake preparedness in Japan. Experts vs. Non-experts discourses - Q-method approach. Case study: Osaka Prefecture, Kishiwada City, Japan.", "The Sixth DPRI-IIASA Forum on Integrated Disaster Risk Management took place August 13-17, 2006 in Istanbul, Turkey, Web", (2006)

矢守克也 : 災害としての他者ー防災ゲーム「クロスロード」の意味ー, 第47回日本社会心理学会発表論文集, 212, 213 (2006)

吉田 護, 多々納裕一 : 耐震改修を促進させるための性能照査型契約に関する基礎的研究, 土木計画学研究・講演集, CDROM, 33, (2006)

吉田 護, 多々納裕一 : 性能照査を用いた耐震改修契約に関する理論的研究, 平成18年度土木学会全国大会関西支部第61回年次学術講演会, CDROM, (2006)

矢守克也, 吉川肇子, 武川真理 : クロスロード質問紙版のデータ分析, 第25回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 151, 152 (2006)

吉川肇子, 矢守克也, 防災ゲーム研究会, : 「ぼうさい駅伝」の開発, 日本シミュレーション&ゲーミング学会2006年秋期大会発表論文集 (2006)

矢守克也 : アクション・リサーチの新展開, 第53回日本グループ・ダイナミクス学会大会発表論文集 (2006)

矢守克也 : 語りとアクション・リサーチ (その1) - Decision-making and Sense-making -, 第53回日本グループ・ダイナミクス学会大会発表論文集, 212, 213 (2006)

中野一慶, 多々納裕一 : 企業の被災による経済被害の整合的評価方法に関する一考察: 開放経済下の経済成長モデルを用いて, 土木計画学研究・講演集, CDROM, 35 (2007)

中野一慶, 多々納裕一, 梶谷義雄, 土屋 哲, 藤見俊夫 : 新潟県中越地震における産業部門の復興過程調査, 平成19年度土木学会関西支部年次学術講演会講演概要集, CDROM (2007)

東田光裕, 牧紀男, 林春男, : 避難住民への情報提供システムの構築ー今月の三宅島プロジェクトー, 地域安全学会梗概集, 20, 91, 94 (2007)

河田恵昭, 小鯛航太, 鈴木進吾, 平山修久 : 東南海・南海地震発生時の津波廃棄物発生量の推定手法に関する研究, 廃棄物学会研究発表会講演論文集, 18 (2007)

畑山満則, 川島健一, 多々納裕一, : 多重仮想時間軸を持つ時空間データベースを用いた水害リスクコミュニケーション支援ツールの開発, 地理情報システム学会講演論文集, 16, 203, 206 (2007)

鈴木太郎, 目黒淳一, 天野嘉春, 橋詰匠, 佐藤幸一, 瀧口純一, 畑山満則, : 小型自律飛行ロボットと時空間GISの活用による防災システムの構築, 地理情報システム学会講演論文集, 16, 179,

182 (2007)

畑山満則, 川島健一, 多々納裕一, : 住民参加型水害リスク・コミュニケーション支援システムの開発と有効性の検証, 情報処理学会研究報告書2007-IS-102, 85 (2007), 37, 44 (2007)

畑山満則, 松野文俊 : 被災建造物内の情報収集システムの基盤となる地理情報システムに関する考察, 計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術講演会SI2007 講演論文集 (2007)

吉田 護, 橋本一正, 多々納裕一, : 訴訟リスクを考慮した経営者の情報開示及び防災投資行動に関する一考察, 土木計画学研究講演集, CDROM, 35 (2007)

吉田 護, 多々納裕一 : 建築確認検査機関によるモラルハザードと検査結果依存型支払いスキームに関する一考察, 平成19年度土木学会全国大会第62回年次講演会, CDROM (2007)

吉田 護, 多々納裕一 : 建築確認検査機関の信頼性確保のための報酬スキームに関する一考察, 土木計画学研究・講演集, CDROM, 36 (2007)

梶谷義雄, 多々納裕一, 中野一慶, : 災害時における企業の減災行動のモデル化に関する基礎的研究, 土木学会計画学研究・講演集, CDROM, 35 (2007)

Tatano Hirokazu, Nakano Kazuyoshi : Assessing Economic Impacts of a Major Earthquake in Japan: Case Study of 2004 Niigata Chuetsu Earthquake, "Seventh IIASA-DPRI Forum on Integrated Disaster Risk Management, Coping with Disasters: Global Challenge for the 21st Century and Beyond, Stresa, Lago Maggiore, Italy" (2007)

土屋 哲, 多々納裕一, 岡田憲夫, : 地震時のライフライン途絶に対する地域レジリエンシーと被害評価, 土木学会第35回土木計画学研究発表会 (春大会), CDROM (2007)

Tsuchiya Satoshi, Tatano Hirokazu, Okada Norio, : Economic Impact of Earthquakes: Damage of Lifeline Utilities and Industrial Resiliency, 54th Annual North American Meetings of the Regional Science Association International, 1, 14 (2007)

Himoto Keisuke, Takeyoshi Tanaka, Sekizawa Ai, : Simulation of Fire Spread in the Sakata Fire and Involved Fire Fighting Activities, 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology (2007)

Nasuno Akiko, Tanaka Takeyoshi, Tsuburaya Shin-ichi, : Evacuation Behaviors of Residents in the 1934 Hakodate Fire Using Computer Simulation, 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology, (2007)

Suzuki Kenichi, Tanaka Takeyoshi, Harada Kazunori, : Computation of Smoke Spread in a Building Fire by Multi-Layer Zone Model, 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology (2007)

Akizuki Yuki, Yamao Kohei, Tanaka Takeyoshi, : "Experimental Study on Walking Speed in Escape Route Considering Luminous Condition, Smoke Density and Evacuee's Visual acuity", 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology (2007)

Tanaka Takeyoshi, Yamaguchi Jun-ichi : Selection of Design Fires in Evacuation Safety Designs of Buildings Based on Fire Risk Concept, 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology (2007)

Tanaka Takeyoshi : Overview of Performance-Based Design - In case of the Fire safety Design Method and Practices in Japan-, 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology (2007)

Akimoto Yasuo, K. Ikuyo, Himoto Keisuke, Hokugo Akihiko, Sugimoto Ryosuke, Tanaka Takeyoshi : Fire risk Assessment of Japanese Traditional Wooden District Based on Physics-Based Model for Urban Fire Spread / A Study on Effectiveness of Fire Fighting Activities of Community Residents in Kyoto Sanneizaka District, 7th Asia-Oceania Symposium on Fire Science & Technology (2007)

Katsuya Yamori : Disaster risk sense in Japan and gaming approach to risk communication., The 7th DPRI-IIASA Forum on Integrated Disaster Risk Management (2007)

矢守克也 : 映像がもたらす客観的視点とはー『羅生門』と『キッチン・ストーリー』をめぐってー, 第18回日本発達心理学会発表論文集 (2007)

学術誌

矢守克也: "災害の体験を語り継ぐー「応答性」をめぐるー", 教育心理学年報, 18, 19 (2005)
林 春男: 防災計画に心理学を!, 土木学会誌, 10, 90, 33, 34 (2005)
矢野孝雄, 赤松純平, 李康龍, 西村敬一, 蔣楽群, 駒澤正夫, 中村佳重郎, 盛川仁, 坂井公俊, 宇田川鎮生, : "Formative mechanism of the Lijiang Basin, Yunnan, southwest China, in light of regional stress field", 中国雲南省麗江盆地の形成メカニズムと応力場の特性, 月刊地球, 10, 27, 750, 754 (2005)
矢守克也: 防災教育のための新しい視点ー実践共同体の再編ー, 自然災害科学, 4, 24, 344, 350 (2006)
河田恵昭: 想定される日本の大地震, Newton ムック, 42, 107 (2006)
河田恵昭: 「減災」と地域防災, 減災, 12, 24 (2006)
河田恵昭: 地震調査研究の推進を「防災に資する」ための座談会, SEISMO, 8, 11 (2006)
河田恵昭: インド洋大津波被害と今後のわが国の津波対策について, 年刊防災, 117, 26, 37 (2006)
河田恵昭: 減災と極端現象, AESTO News, 9, 4, 4 (2006)
牧 紀男: 土地利用規制を利用した防災対策の全体像, 自然災害科学 (2006)
牧 紀男, 林 春男: ハリケーン・カトリナの災害対応と復旧・復興ー米国の危機対応システムは如何に機能したのか, 自然災害科学 (2006)
秋月有紀, 田中孝義: 火災時の煙流動に伴う視野輝度分布の予測, 照明学会誌, 4, 90, 209, 214 (2006)
河田恵昭: 南海トラフの地震を想定した自治体による地震減災の取り組み, SEISMO, 6, 7 (2006)
林 春男: いざという時には、普段やっていることしかできない, 消防の動き, 433, 3, 3 (2007)
林 春男: 日本社会に適した危機管理システム基盤構築, 消防防災, 20, 2, 11 (2007)
林 春男: 21世紀に適した消防団のかたちとは?, 都市問題研究, 6, 59, 29, 50 (2007)
岡田憲夫: 防災の参照軸としてのリスクマネジメントと両者の相互研鑽, 日本リスク研究学会誌, 7, 14 (2007)
河田恵昭: 大規模水害の減災, 減災, 2, 12, 28 (2007)
河田恵昭, 平山修久: 想定東海地震における災害廃棄物処理の広域連携方策に関する研究, 減災, 2, 134, 140 (2007)
吉富 望, 林 春男: 地理空間情報と防災GIS-新潟県中越地震におけるWebGISを用いた情報共有システムおよびり災証明書発行支援システムの開発-, 地質と調査, 2 (2007), 27, 35 (2007)
鈴木進吾, 牧紀男, 古澤拓郎, 林春男, 河田恵昭: (2007) 年4月ソロモン諸島地震・津波災害とその対応の社会的側面, 自然災害科学, 26, 203, 214 (2007)
林春男, 田村圭子, 浦川豪: 「新潟県中越沖地震災害対応支援GISチーム」による県災対本部地図作成班の活躍, 人と国土21, 3, 33, 22, 26 (2007)
林春男: 減災に取り組む自主防災活動のあり方 (その2), "東京消防 2007年11月号", 22, 28 (2007)

地震・火山研究グループ

完全査読論文

"Hashimoto, Manabu", "Onoue, Kensuke", "Ohya, Fumio", "Hoso, Yoshinobu", "Segawa, Kohei", "Sato, Kazutoshi", "Fujita, Yasuyoshi": "Crustal deformations in Kii peninsula associated with the SE off the Kii peninsula earthquake sequence of September 5, 2004 derived from dense GPS observations", "Earth, Planets and Space", 185, 190 (2005)
吹田啓一郎, 中島正愛: 鋼構造建築における耐震設計基準の日米比較, 鋼構造論文集, 1, 7 (2005)
"Pan, Peng", "Zamfirescu, D", "Nakashima, Masayoshi", "Nakayasu, N.", "Kashiwa, H.": Base-Isolation Design Practice in Japan: Introduction to the Post-Kobe Approach, Journal of Earthquake Engineering, "Vol. 9, No. 1", 147, 171 (2005)
諸岡繁洋, 篠原達巳, 御澤昇明, 中島正愛: 遊隙連結系の等価線形化と応答制御への適用, 日本建築学会構造系論文集, 61, 68 (2005)
"Honda, Riki": "Stochastic BEM with spectral stochastic approach in elastostatic and elastodynamic problems with geometrical uncertainty, Engineering Analysis with Boundary Elements", 415, 427 (2005)
"Yamada, Nobuyuki", "Iwata, Tomotaka": Long-period ground motion simulation in the Kinki area during the MJ 7.1 foreshock of the 2004 off the Kii peninsula earthquakes, Earth Planets Space, 197, 202 (2005)
長江拓也, 林静雄, Krawinkler Helmut, 中島正愛: 層降伏するピロティ階の確率論的地震応答評価, コンクリート工学年次報告集, 2, 27, 43, 48 (2005)
加登美喜子, 日下彰宏, 中島正愛: 耐震設計規定と耐震性能評価の実践に関する日米比較, 鋼構造論文集, 71, 86 (2005)
後藤浩之, 澤田純男: Walsh関数を用いたマルチスケール法による動力学震源インバージョン解析, 日本地震学会2005年秋学会大会予稿集 (2005)
Enescu Bogdan, Mori Jim, Ohmi Shiro: Double-difference relocations of the 2004 off the Kii peninsula earthquakes, "Earth, Planets and Space", 57, 357, 362 (2005)
Hase Hideaki, Hashimoto Takeshi, Sakanaka Shin'ya, Kanda Wataru, Tanaka Yoshikazu: Hydrothermal system beneath Aso volcano as inferred from self-potential mapping and resistivity structure, Journal of Volcanology and Geothermal Research, 143, 259, 277 (2005)
Hirokazu Iemura, Touraj Taghikhany, Yoshikazu Takahashi, Sarvesh K. Jain: Effect of variation of normal force on seismic performance of resilient sliding isolation systems in highway bridges, Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 34, 1777, 1797 (2005)
高橋良和, 日比雅一, 家村浩和: 各種依存性を考慮した滑り型免震支承の数値モデルに関する一考察, 応用力学論文集, 8, 701, 708 (2005)
吉田望, 篠原秀明, 澤田純男, 中村晋: 設計用地震動の設定における工学的基盤の意義, "地震工学論文集, 土木学会", 170, 28 (2005)
中村晋, 秋山充良, 澤田純男, 西岡勉: 建造物の損傷度および損傷度曲線の評価手法に関する一考察, "地震工学論文集, 土木学会", 34, 28 (2005)
Wang Tao, Pan Peng, Tomofuji Hiroshi, Nakashima Masayoshi, Ohsaki Makoto: Online Hybrid Test Combined with General-Purpose Finite Element Program, 構造工学論文集, 51B, 261, 268 (2005)
Aizawa Koki, Yoshimura Ryokei, Oshiman Naoto, Yamazaki Kenichi, Uto Tomofumi, Ogawa Yasuo, Tank Bullent S., Kanda Wataru, Sakanaka Shin'ya, Furukawa Yuya, Hashimoto Takeshi, Uyeshima Makoto, Ogawa Tsutomu, Shiozaki Ichiro, Hurst Anthony White: Hydrothermal system beneath Mt. Fuji volcano inferred from magnetotellurics and electric self-potential, Earth Planetary Science Letters, 235, 343, 355 (2005)
倉田真宏, 中島正愛, 吹田啓一郎: 固定柱脚を想定した角形鋼

管柱の大変形繰返し載荷実験, 日本建築学会構造系論文集, 598, 149, 154 (2005)

松宮智央, 吹田啓一郎, 中島正愛, 劉大偉, 周鋒, 溝渕裕也: 大変形繰返し載荷下における鋼梁の履歴特性に及ぼすRC床スラブの影響—RC床スラブ付き鋼構造部分構造実大実験—, 日本建築学会構造系論文集, 598, 141, 147 (2005)

松宮智央, 中島正愛, 吹田啓一郎, 佐藤有希: 梁の損傷特性と床スラブとの合成効果—実大3層鋼構造骨組を用いた耐震性能実証実験—, 日本建築学会構造系論文集, 593, 177, 184 (2005)

酒井久和, 吉田望, 澤田純男: 地震応答解析結果に及ぼす地震動離散化の影響, "応用力学論文集, 土木学会", 8, 719, 726 (2005)

酒井久和, 吉田望, 澤田純男: 非線形地盤震動解析における時間積分法の誤差, 土木学会論文報告集, I-72, 794, 291, 300 (2005)

澤田純男, 永田正人, 室野剛隆: 摩擦杭による免震基礎構造の可能性, 構造工学論文集, 51A, 593, 601 (2005)

松本敏克, 澤田純男, 渡邊英一: 被災した地中構造物の耐震性能に関わる損傷度評価, 構造工学論文集, 51A, 1553, 1564 (2005)

Morikawa Hitoshi, Sawada Sumio, Ono Yusuke: Detailed analysis for earthquake source spectrum represented by stochastic impulse train and its applications, *Journal of Seismology*, 9, 151, 170 (2005)

Kurata Masahiro, Nakashima Masayoshi, Suita keiichi: Effect of Column Base Behavior on the Seismic Response of Steel Moment Frames, *Journal of Earthquake Engineering*, 2, vol9, 415, 438 (2005)

Pan Peng, Nakashima Masayoshi, Tomofuji Hiroshi: Online Test Using Displacement-Force Mixed Control, *Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics*, 8, 34, 869, 888 (2005)

Miyazawa Masatoshi, Nakanishi Ichiro, Sudo Yasuaki, Ohkura Takahiro: "Dynamic response of frequent tremors at Aso volcano to teleseismic waves from the 1999 Chi-Chi, Taiwan earthquake", *J. Volcanol. Geotherm. Res.*, doi:10.101, 147, 173, 186 (2005)

Pan Peng, Tada Motohide, Nakashima Masayoshi: Online Hybrid Test by Internet Linkage of Distributed Test-Analysis Domain, *Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics*, 11, 34, 1407, 1425 (2005)

柏尚稔, 中安誠明, 中島正愛: 過大地震下における免震建物の応答と損傷特性, 構造工学論文集, 51B, 237, 246 (2005)

諸岡繁洋, 篠原達巳, 御澤昇明, 中島正愛: 張富明氏の討論に対する回答—遊隙連結系の等価線形化と応答制御への適用, 日本建築学会構造系論文集, 598, 171, 172 (2005)

Nakashima Masayoshi, Liu Dawei: Instability and Complete Failure of Steel Columns Subjected to Cyclic Loading, "Journal of Engineering Mechanics, ASCE", 6, 131, 559, 567 (2005)

Asano Kimiyuki, Iwata Tomotaka, Irikura Kojiro: "Estimation of source rupture process and strong ground motion simulation of the 2002 Denali, Alaska, earthquake", *Bull. Seism. Soc. Am.*, 95, 1701, 1715 (2005)

Miyazawa Masatoshi, Mori Jim, Iio Yoshihisa, Shibutani Takuo, Matsumoto Satoshi, Katao Hiroshi, Ohmi Shiro, Nishigami Kin'ya: "Triggering sequence of large aftershocks of the mid Niigata prefecture, Japan earthquake in 2004 by static stress changes", "Earth, Planets and Space", 57, 1109, 1113 (2005)

Shibutani Takuo, Iio Yoshihisa, Matsumoto Satoshi, Katao Hiroshi, Matsushima Takeshi, Ohmi Shiro, Takeuchi Fumiaki, Uehira Kenji, Nishigami Kin'ya, Enescu Bogdan, Hirose Issei, Kano Yasuaki, Kohno Yuhki, Korenaga Masahiro, Mamada Yutaka et al.: Aftershock distribution of the 2004 Mid Niigata Prefecture Earthquake derived from a combined analysis of temporary online observations and permanent observations, "Earth, Planets and Space", 57, 545, 549 (2005)

Marino Edoardo M., Nakashima Masayoshi, Mosalam Khalid M.: Comparison of European and Japanese seismic design of steel building structures, *Journal of Engineering Structures*, 6, 27, 827, 840 (2005)

Miyazawa Masatoshi, Mori Jim: Detection of triggered deep

low-frequency events from the 2003 Tokachi-oki earthquake, *Geophys. Res. Lett.*, doi:10.1029/2005GL022539, 32, (2005)

"Tank, S. B", Yoshimori Honkura, Yasuo Ogawa, Masaki Matsushima, Naoto Oshiman, Mustafa Kemal Tuncer, Cengiz Celik, Elif Tolak, A. M. Iskara: Magnetotelluric imaging of the fault rupture area of the 1999 Izmit (Turkey) earthquake, *Physics of The Earth and Planetary Interiors*, doi:10.1016/j.pepi.2004.08.033, 150, 213, 225 (2005)

Shibutani Takuo, Katao Hiroshi, Group for the dense aftershock: "High resolution 3-D velocity structure in the source region of the 2000 Western Tottori Earthquake in southwestern Honshu, Japan using very dense aftershock observations", *Earth Planets Space*, 57, 825, 838 (2005)

Fukushima Yo, Cayol Valerie, Durand Philippe: Finding realistic dike models from interferometric synthetic aperture radar data: The February 2000 eruption at Piton de la Fournaise, *J. Geophys. Res.*, doi: 10.1029/2004JB003268, 110, (2005)

"Korenaga, M", Iio Yoshihisa, Matsumoto Satoshi, Matsushima Takeshi, Uehira Kenji, Shibutani Takuo: Three dimensional velocity structure around aftershock area of the 2004 mid Niigata prefecture earthquake (M6.8) by the Double-Difference tomography, *Earth Planets Space*, 57, 429, 433 (2005)

Goto Hiroyuki, Sawada Sumio, Morikawa Hitoshi, Kiku Hiroyoshi, Ozalaybey Serdar: Modeling of 3D subsurface structure and numerical simulation of strong ground motion in the Adapazari basin during the 1999 Kocaeli earthquake, *Bulletin of the Seismological Society of America*, doi: 10.1785/0120050002, 6, 95, 2197, 2215 (2005)

Suzuki Wataru, Iwata Tomotaka, Asano Kimiyuki, Yamada Nobuyuki: Estimation of the source model for the foreshock of the 2004 off the Kii peninsula earthquakes and strong ground motion simulation of the hypothetical Tonankai earthquake using the empirical Green's function method, *Earth Planets Space*, 4, 57, 345, 350 (2005)

Asano Kimiyuki, Iwata Tomotaka, Irikura Kojiro: "Estimation of source rupture process and strong ground motion simulation of the 2002 Denali, Alaska, earthquake", *Bull. Seism. Soc. Am.*, doi:10.1785/0120040154, 5, 95, 1701, 1715 (2005)

岩田知孝, 浅野公之: 2004年9月5日紀伊半島沖・東海道沖の地震による地震動, 地震第2輯, 3, 58, 273, 279 (2005)

Yamanaka Hiroaki, Motoki Kentaro, Fukumoto Shun'ichi, Takahashi Toshiyuki, Yamada Nobuyuki, Asano Kimiyuki: Estimation of local site effects in Ojiya city using aftershock records of the 2004 Mid Niigata Prefecture earthquake and microtremors, *Earth Planets Space*, 6, 57, 539, 544 (2005)

二木秀也, 日高桃子, 崎野健治: 層崩壊防止のために必要なRC耐震壁の剛性の推定法, コンクリート工学年次論文集, 2, 27, 499, 504 (2005)

Wahyu Srigutomo, Tsuneomi Kagiya, Wataru Kanda, Hisashi Utada: Study of Deep Sounding Time-Domain Electromagnetic (TDEM) Method Using Horizontal Electric Dipole to Infer Subsurface Resistivity Structure, *Indonesian Journal of Physics*, 4, 16, 115, 125 (2005)

Matsumoto Satoshi, Iio Yoshihisa, Matsushima Takeshi, Uehira Kenji, Shibutani Takuo: Imaging of S-wave reflectors in and around the hypocentral area of the 2004 mid Niigata Prefecture Earthquake (M6.8), *Earth Planets Space*, 57, 557, 561 (2005)

Nogami Kenji, Iguchi Masato, Ishihara Kazuhiro, Hirabayashi Jun-ichi, Miki Daisuke: "Behavior of fluorine and chlorine in volcanic ash of Sakurajima volcano, Japan, in the sequence of its eruptive activity", "Earth, Planet and Space", 58, 595, 600 (2005)

日高桃子, 崎野健治, 峯松徹: Development and Analytical Study on Structural Performance of New Composite Shear Wall System, 転倒降伏耐震壁の提案とその構造特性に関する解析的研究, 日本建築学会構造系論文集, 587, 139, 145 (2005)

下鶴大輔, 石原和弘: Historical Sketch of the National Program of Prediction of Volcanic Eruptions and its outcome, 火山噴火予知計

- 画の歩みと成果, 火山, 50, S1, S6 (2005)
- 後藤浩之, 澤田純男, 本田利器: 動力学に基づく震源インバージョン手法の非線形性に関する考察, 応用力学論文集, 8, 733, 740 (2005)
- 鄭海連, 日高桃子, 崎野健治: ダンパーのエネルギー吸収能力を考慮した転倒降伏耐震壁の設計用ベースシア, コンクリート工学年次論文集, 2, 27, 487, 492 (2005)
- 井口正人: 地球物理学的観測から見た火山爆発のダイナミクスー桜島を例としてー, 火山, 50, S139, S149 (2005)
- Tonegawa Takashi, Hirahara Kazuro, Shibutani Takuo: Detailed structure of the upper mantle discontinuities around the Japan subduction zone imaged by receiver function analyses, Earth Planets Space, 57, 5, 14 (2005)
- Hashimoto Manabu, Choosakul Nithiwatthn, Hashizume Michio, Takemoto Shuzo, Takiguchi Hiroshi, Fukuda Yoichi, Fujimori Kunio: Crustal deformations associated with the great Sumatra-Andaman earthquake deduced from continuous GPS observation, Earth Planets Space, 58, 127, 139 (2006)
- 橋本学: 地震学は兵庫県南部地震にどこまで迫ったか?, 月刊地球, 3, 28, 145, 155 (2006)
- 池永昌容, 長江拓也, 松岡祐一, 吹田啓一郎, 中島正愛: 損傷制御と残留変形低減を確保するためのセルフセンタリング柱脚機構, 第12回日本地震工学シンポジウム, 870, 873 (2006)
- 加登美喜子, 松宮智央, 吹田啓一郎, 松岡祐一, 中島正愛: 軽量鉄骨下地間仕切り壁の耐震・修復性能実証実験, 第12回日本地震工学シンポジウム, 1098, 1101 (2006)
- 坂下雅信, 土部藍, 河野進, 田中仁史: 25%試験体を用いたRC造連層耐震壁, 基礎梁, 杭の地震時相互作用を考慮した水平力抵抗機構の解明, コンクリート工学年次論文報告集, 2, 28, 439, 444 (2006)
- 飯星力, 田中仁史: 連続繊維で横補強したコンクリート部材の曲げせん断性状 (付着割裂破壊時のせん断耐力と変形性能の評価), 日本建築学会構造系論文集, 603, 115, 122 (2006)
- 金治英貞, 鈴木直人, 家村浩和, 高橋良和, 美濃智広, 高田佳彦: 低摩擦型すべり支承の面圧・速度依存性検証と床組免震構造の設計モデル構築, 土木学会論文集, 4, 62, 758, 771 (2006)
- Hirokazu Iemura, Yoshikazu Takahashi, Naoki Sogabe: Two-level seismic design method using post-yield stiffness and its application to unbonded bar reinforced concrete piers, "Journal of Structural Eng./Earthquake Eng., JSCE", 1, 23, 109s, 116s (2006)
- Hirokazu Iemura, Yoshikazu Takahashi, Mulyo Harris Pradono, Pariatmono Sukamdo, Rudi Kurniawan: Earthquake and tsunami questionnaires in Banda Aceh and surrounding areas, Disaster Prevention and Management, 1, 15, 21, 30 (2006)
- Charles K. Huyck, Masashi Matsuoka, Yoshikazu Takahashi, T. Thuy Vu: "Reconnaissance Technologies Used after the 2004 Niigata Ken Chuetsu, Japan, Earthquake", Earthquake Spectra, S1, 22, S133, S146 (2006)
- Yoshikazu Takahashi, Gregory L. Fenves: Software framework for distributed experimental-computational simulation of structural systems, Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 35, 267, 291 (2006)
- "Okazaki, Taichiro", "Engelhardt, M. D.", Nakashima Masayoshi, Suita Keiichiro: Experimental Performance of Link-to-Column Connections in Eccentrically Braced Frames, "Journal of Structural Engineering, ASCE", 8, 132, 1201, 1211 (2006)
- Okazaki Taichiro, Liu Dawei, Nakashima Masayoshi, "Engelhardt, M. D.": Stability Requirements for Beams in Seismic Steel Moment Frames, "Journal of Structural Engineering, ASCE", 9, 132, 1334, 1342 (2006)
- Pan Peng, Tada Motohide, Nakashima Masayoshi: Online Hybrid Test by Internet Linkage of Distributed Test-Analysis Domain? Author's Reply, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 12, 35, 1581, 1583 (2006)
- 長江拓也, 吹田啓一郎, 中島正愛: 層降伏する鉄筋コンクリート造ピロティ建物の耐震性能ー確率論の評価を通してー, 日本建築学会構造系論文集, 610, 123, 130 (2006)
- "Yamazaki, Ken'ichi", "Oshiman, Naoto": A method for representing geomagnetic total force field in a small region with special attention to discontinuities of data, "Earth, Planets and Space", 58, 1519, 1523 (2006)
- 吉田望, 澤田純男, 中村晋: 減衰が地盤の地震応答解析に与える影響と精度, 日本地震工学会論文集, 4, 6, 55, 73 (2006)
- 末富岩雄, 福島康宏, 石田栄介, 磯山龍二, 澤田純男: 2004年新潟県中越地震の地震動分布推定における補間計算条件の影響, 第12回日本地震工学シンポジウム, 347 (2006)
- 澤田純男, 高島大輔, 三浦正博: 浮屋根式石油貯蔵タンクのスロッシング防止ダンパー, 第12回日本地震工学シンポジウム, 342 (2006)
- Ono Yusuke, Lim Kok Shin, Sawada Sumio, Azlan Adnan: "Site Response Evaluation of Kuala Lumpur, Malaysia, Using Microtremor Observation", Proceedings of the 12th Japan Earthquake Engineering Symposium, 44, (2006)
- 友藤洋, 潘鵬, 王涛, 吉竹宣也, 中島正愛, 大崎純: ソケット通信と分散処理を用いたオンライン応答実験システムの構築, 日本建築学会構造系論文集, 603, 31, 37 (2006)
- Pan Peng, Tomofuji Hiroshi, Wang Tao, Nakashima Masayoshi, Ohsaki Makoto, Mosalam Khalid: Development of Peer-to-Peer (P2P) Internet Online Hybrid Test System, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 7, 35, 867, 890 (2006)
- Nakashima Masayoshi, Matsumiya Tomohiro, Suita Keiichiro, Liu Dawei: Test on Full-Scale Three-Storey Steel Moment Frame and Assessment of Ability of Numerical Simulation to Trace Cyclic Inelastic Behaviour, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 1, 35, 3, 19 (2006)
- 長江拓也, 池永昌容, 中島正愛, 吹田啓一郎: 鋼構造露出柱脚におけるベースプレートと基礎モルタル間の摩擦抵抗, 日本建築学会構造系論文集, 606, 217, 223 (2006)
- Nishigami Kinya: Crustal heterogeneity in the source region of the 2004 Mid Niigata Prefecture earthquake: Inversion analysis of coda envelopes, Pure Appl. Geophys., 163, 601, 616 (2006)
- Mizuno Takashi, Nishigami Kinya: "Deep structure of the Nojima Fault, southwest Japan, estimated from borehole observations of fault-zone trapped waves", Tectonophysics, 417, 231, 247 (2006)
- Iwata T., Katao H.: Correlation between the phase of the moon and the occurrences of microearthquakes in the Tamba region through point-process modeling, Geophys. Res. Lett., doi:10.1029/2005GL025510, L07302, 33, (2006)
- Iio Y., Katao H., Ueno T., Hirano N., Okada T., Uchida N., Matsumoto S., Matsushima K., Uehira K., Shimizu H.: Spatial distribution of static stress drops for aftershocks of the 2005 West off Fukuoka Prefecture earthquake, Earth Planets Space, 58, 1611, 1615 (2006)
- 福島 洋: Complex and Realistic Modeling of InSAR Data, 測地学会誌, 4, 52, 213, 224 (2006)
- Nishimura Sou, Hashimoto Manabu: A model with rigid rotations and slip deficits for the GPS-derived velocity field in southwest Japan, Tectonophysics, 421, 187, 207 (2006)
- Pollitz Fred, Banerjee P., Burgmann Roland, Hashimoto Manabu, Choosakul N.: Stress changes along the Sunda trench following the 26 December 2004 Sumatra-Andaman and 28 March 2005 Nias earthquakes, Geophysical Research Letters, doi:10.1029/2005GL024558, 33 (2006)
- 田村 修次, 如山 直樹: 波の到来方向に基づく宅地における局所的軟弱地盤位置の同定, 日本建築学会構造系論文集, 600, 69, 74 (2006)
- 後藤浩之, 宮腰研, 澤田純男: 鹿児島県北西部地震の動力学震源インバージョン解析, 日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集 (2006)
- Marino Edoardo M., Nakashima Masayoshi: Seismic Performance and New Design Procedure for Chevron Braced Frames, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 4, 35, 433, 452 (2006)
- Wang Tao, Nakashima Masayoshi, Pan Peng: On-Line Hybrid Test

- Combining with General-Purpose Finite Element Software, *Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics*, 12, 35, 1471, 1488 (2006)
- Zhang Wenbo, Iwata Tomotaka, Irikura Kojiro: Dynamic simulation of a dipping fault using a three-dimensional finite difference method using nonuniform grid spacing, *J. Geophys. Res.*, doi:10.1029/2005JB003725, 111 (2006)
- Suzuki Wataru, Iwata Tomotaka: Source model of the 2005 west off Fukuoka prefecture earthquake estimated from the empirical Green's function simulation of broadband strong motions, *Earth Planets Space*, 58, 99, 104 (2006)
- Bai L, Wu F, Zhang T, Kawasaki I: "The effect of distribution of stations upon location error: Statistical tests based on the double-difference earthquake location algorithm and the bootstrap method", *Earth Planets Space*, 58, e9, e12 (2006)
- Asano Kimiyuki, Iwata Tomotaka: Source process and near-source ground motions of the 2005 West Off Fukuoka Prefecture earthquake, *Earth Planets Space*, 58, 93, 98 (2006)
- Miyazawa Masatoshi, Nakanishi Ichiro: Scattering of waves in elastic media containing passive and active cracks, *Geophys. J. Int.*, 165, 658, 667 (2006)
- 松宮智央, 中島正愛, 吹田啓一郎, 劉大偉: 鋼構造骨組の崩壊に至る挙動と非線形骨組解析—実大三層鋼構造骨組を用いた耐震性能実証実験—, *日本建築学会構造系論文集*, 606, 203, 208 (2006)
- Inoue Kazuo, Suita Keiichiro, Takeuchi Ichiro, Chusilp Praween, Nakashima Masayoshi, Zhou Feng: Seismic-Resistant Weld-Free Steel Frame Buildings with Mechanical Joints and Hysteretic Dampers, *"Journal of Structural Engineering, ASCE"*, 864, 872 (2006)
- Miyazawa Masatoshi, Mori Jim: Recorded maximum intensity maps in Japan from 1586 to 2004, *Seism. Res. Lett.*, 77, 154, 158 (2006)
- Weitzmann Ruediger, Ohsaki Makoto, Nakashima Masayoshi: Simplified Methods for Design of Base-Isolated Structures in the Long-Period High-Damping Range, *Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics*, 4, 35, 497, 515 (2006)
- Bai L, Lawasaki I, Zhang T, Ishikawa Y: "An improved double-difference earthquake location algorithm using sP Phases: application to the foreshock and aftershock sequences of the 2004 earthquake offshore of the kii peninsula, Japan (Mw 7.5)", *Earth Planets Space*, 58, 823, 830 (2006)
- Miyazawa Masatoshi, Mori James: Evidence Suggesting Fluid flow beneath Japan due to Periodic Seismic Triggering from the 2004 Sumatra-Andaman Earthquake, *Geophys. Res. Lett.*, doi:10.1029/2005GL025087, 33 (2006)
- "Sato, Kazuhiko", James Mori: Relationship between rupture complexity and earthquake size, *J. Geophys. Res.*, 10.1029/2005jb003614, B005307, 111 (2006)
- "Kano, Y.", J. Mori, R. Fujio, H. Ito, T. Yanagidani, S. Nakao, K. F. Ma: "Heat Signature on the Chelungpu Fault Associated with the 1999 Chi-Chi, Taiwan Earthquake", *Geophys. Res. Lett.*, doi:10.1029/2006GL026733 (2006)
- "Sato, K", J. Mori: Scaling relationship of initiations for moderate to large earthquakes, *J. Geophys. Res.*, 10.1029/2005jb003613, B005306, 111 (2006)
- 飯尾能久, 松本 聡, 松島 健, 植平賢司, 片尾 浩, 大見士朗, 澁谷拓郎, 竹内文朗, 西上欽也, Enescu Bogdan, 廣瀬一聖, 加納靖之, 儘田 豊, 宮澤理稔, 辰己賢一: 2004年新潟県中越地震の発生過程—オンライン合同余震観測結果から—, *地震*, 58, 463, 475 (2006)
- 後藤浩之, 澤田純男: Walsh関数に基づく動力学震源インバージョン解析—推定変数のトレードオフ及びノイズに関する考察—, *応用力学論文集*, 9, 745, 752 (2006)
- Kanamori Hiroo, Miyazawa Masatoshi, Mori James: Investigation of the earthquake sequence off Miyagi prefecture with historical seismograms, *"Earth, Planets and Space"*, 12, 58, 1533, 1541 (2006)
- "Naoi, M.", Ogasawara Hiroshi, Takeuchi Junichi, Yamamoto A., Shimoda N., Morishita K., Ishii Hiroshi, Nakao S., vanAswegen G., Mendecki A.J., Lenegan P., Ebrahim-Trollope R., Iio Yoshihisa: Small slow-strain steps and their forerunners observed in gold mine in South Africa, *Geophys. Res. Lett.*, 33 (2006)
- 後藤浩之, 澤田純男: 運動学及び動力学震源インバージョンによる破壊過程の推定: 2次元SH問題, *第12回地震工学シンポジウム論文集*, 238, 241 (2006)
- Asano Kimiyuki, Iwata Tomotaka: Source process and near-source ground motions of the 2005 West Off Fukuoka Prefecture earthquake, *Earth Planets Space*, 1, 58, 93, 98 (2006)
- Venkataraman Anupama, Beroza G. C., Ide Satoshi, Imanishi K, Ito Hisao, Yoshihisa Iio: "Measurements of spectral similarity for microearthquakes in western Nagano, Japan", *J. Geophys. Res.*, 111 (2006)
- Goto Hiroyuki, Sawada Sumio: Dynamic source inversion based on stable formulation and on identification of the resolution level via a multi-scale approach, *Geophysical Journal International*, 2, 167, 779, 793 (2006)
- 飯尾能久, 松本聡, 松島健, 植平賢司, 片尾浩, 大見士朗, 澁谷拓郎, 竹内文朗, 西上欽也, Enescu Bogdan, 廣瀬一聖, 加納靖之, 儘田豊, 宮澤理稔, 辰己賢一: 他: 2004年新潟中越地震の発生過程, *地震*, 58, 463, 475 (2006)
- 斉藤英二, 井口正人: 口永良部島火山におけるGPS連続観測による気象要素を加味した3次元変位検出, *火山*, 1, 51, 21, 30 (2006)
- Nogami Kenji, Iguchi Masato, Ishihara Kazuhiro, Jun-ichi Hirabayashi, Daisuke Miki: "Behavior of fluorine and chlorine in volcanic ash of Sakurajima volcano, Japan in the sequence of its eruptive activity", *Earth Planets Space*, 58, 595, 600 (2006)
- Hetty Triastuty, Iguchi Masato, Tameguri Takeshi: "Source mechanism of monochromatic and low-frequency events at Papandayan volcano, West Java, Indonesia", *Indonesian Journal of Physics*, 17, 63, 72 (2006)
- Tonegawa Takashi, Hirahara Kazuro, Shibutani Takuo, Fujii Naoyuki: Lower slab boundary in the Japan subduction zone, *Earth Planet. Sci. Lett.*, 247, 101, 107 (2006)
- Tonegawa Takashi, Hirahara Kazuro, Shibutani Takuo, Shiomi Katsuhiko: Upper mantle imaging beneath the Japan Islands by Hi-net tiltmeter recordings, *Earth Planets Space*, 58, 1007, 10012 (2006)
- Doan Mai-Linh, Brodsky Emily E., Kano Yasuyuki, Ma Kuo-Fong: "In situ measurement of the hydraulic diffusivity of the active Chelungpu Fault, Taiwan", *Geophys. Res. Lett.*, doi:10.1029, 33, (2006)
- Kano Yasuyuki, Yanagidani Takashi: "Broadband hydroseismograms observed by closed borehole wells in the Kamioka mine, central Japan: Response of pore pressure to 0.05 to 2 Hz seismic waves", *J. Geophys. Res.*, doi:10.1029/2005JB003656, 111, (2006)
- 王激揚, 田中仁史: Strut-and-TieモデルとSoftened-TrussモデルによるRC耐震壁の耐力算定, *日本建築学会構造工学論文集*, 53B, 107, 113 (2007)
- 筒井智樹, 及川純, 鍵山恒臣, 富士火山人工地震構造探査グループ: "Seismic reflection profilings of Fuji volcano, central Japan", *人工地震で見た富士火山の内部構造, 物理探査*, 2, 60, 131, 144 (2007)
- Hitaka Toko, Matsui Chiaki: Cyclic Tests on Steel and Concrete-Filled Tube Frames with Slit Walls, *Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics*, DOI: 10.1002/eqe.648, 6, 36, 707, 727 (2007)
- 坂下雅信, 村上恭平, 河野進, 田中仁史, 渡邊史夫: 基礎の浮き上がり挙動を許容する付帯フレーム付き連層壁構造の損傷評価に関する研究, *日本建築学会構造工学論文集*, 53B, 101, 1006 (2007)
- Yoshikazu Takahashi, Hirokazu Iemura, Steve A. Mahin, Gregory L. Fennes: International Distributed Experiments on Bridge System, *"Proc. of Structural Congress, ASCE"*, (2007)

- 倉田真宏, 金尾伊織, 劉大偉, 中島正愛: 繰返し載荷を受ける角形鋼柱の変形能力に及ぼす局部座屈の影響, 日本建築学会構造系論文集, 613, 155, 161 (2007)
- 加登美喜子, 松宮智央, 吹田啓一郎, 松岡祐一, 中島正愛: 軽量鉄骨下地間仕切り壁の耐震性能と修復性の検証, 日本建築学会構造系論文集, 614, 139, 146 (2007)
- Okazaki Taichiro, "Engelhardt, M. D.", Nakashima Masayoshi, Suita Keiichiro: "Experimental Performance of Link-to-column Connections in Eccentrically Braced Frames (vol 132, pg 1201, 2006)", "Journal of Structural Engineering, ASCE", 1, 133, 152, 152 (2007)
- Nakashima Masayoshi, Matsumiya Tomohiro, Suita Keiichiro, Zhou Feng: Full-Scale Test of Composite Frame under Large Cyclic Loading, "Matsumiya, T., Suita, K., and Zhou, F.", "Journal of Structural Engineering, ASCE", 2, 133, 297, 304 (2007)
- Okazaki Taichiro, Nakashima Masayoshi, Suita Keiichiro, Matsumiya Tomohiro: Interaction between Cladding and Structural Frame Observed in a Full-Scale Steel Building Test, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 1, 36, 35, 53 (2007)
- 池永昌容, 長江拓也, 吹田啓一郎, 中島正愛: 残留変形低減をめざしたセルフセンタリング柱脚の開発と載荷実験, 日本建築学会構造系論文集, 612, 223, 230 (2007)
- 山本遼太, 倉田真宏, 長江拓也, 寺田岳彦, 吹田啓一郎, 中島正愛: 繰返し載荷実験と最大耐力評価法—浅い埋込み柱脚の弾塑性挙動と保有性能その1, 日本建築学会構造系論文集, 613, 147, 153 (2007)
- Lee Tae-hyung, Kato Mikiko, Matsumiya Tomohiro, Suita Keiichiro, Nakashima Masayoshi: Seismic Performance Evaluation of Non-Structural Components: Drywall Partitions, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 3, 36, 367, 382 (2007)
- Zhou Feng, Mosalam Khalid M., Nakashima Masayoshi: Finite Element Analysis of a Composite Frame under Large Lateral Cyclic Loading, "Journal of Structural Engineering, ASCE", 7, 133, 1018, 1026 (2007)
- Wang Tao, Pan Peng, Yoshitake Nobuya, Nakashima Masayoshi: Seismic Simulation of Complex Structures Using Distributed Online Hybrid Test System, Proceedings of Ninth Canadian Conference on Earthquake Engineering, 619, 628 (2007)
- McCormick Jason P., Wang Tao, Pan Peng, Nakashima Masayoshi: Progress and Application of a Peer-to-Peer (P2P) Internet Online Hybrid Test System, Proceedings of Ninth Canadian Conference on Earthquake Engineering, 129, 138 (2007)
- Tameguri Takeshi, Sukir Maryanto, Iguchi Masato: Source Mechanisms of Harmonic Tremors at Sakurajima Volcano, 火山, 52, (2007)
- Murakami Hideki, Oshiman Naoto, Yamaguchi Satoru, Hashimoto Takeshi, Yoshimura Ryokei: "Time evolution of hydraulic and electrokinetic parameters around the Nojima fault, Japan, estimated by an electrokinetic method", Tectonophysics, doi:10.1016/j.tecto.2007.01.0, 443, 200, 208 (2007)
- 横尾亮彦, 井口正人, 石原和弘: 熱赤外映像観測からみた桜島南岳山体斜面の熱活動, 火山, 52, 121, 126 (2007)
- Sri Hidayati, Ishihara Kazuhiro, Iguchi Masato: "Volcano-tectonic earthquakes during the stage of magma accumulation at the Aira caldera, southern Kyushu, Japan", 火山, 52 (2007)
- 松本敏克, 大島靖樹, 澤田純男, 坂田勉, 渡邊英一: 実用的評価法による地震時損傷確率分布の推定精度～被災した地中構造物での検証事例～, 構造工学論文集, 53A, (2007)
- 坂井公俊, 室野剛隆, 佐藤勉, 澤田純男: 深部地下構造を考慮した内陸活断層型地震の経験的評価, 地震工学論文集, 3-0005 (2007)
- 中村晋, 澤田純男, 松本敏克: 地盤媒質のばらつきが地中構造物への入力地盤変位に及ぼす影響, JCROSSAR2007, FA3-2B (2007)
- 松本敏克, 澤田純男, 大島靖樹, 坂田勉, 渡邊英一: 地盤と構造の不確定性を考慮した地中構造物の耐震性能評価, JCROSSAR2007, FA3-3A (2007)
- 中村 晋, 澤田 純男, 吉田 望: 多層構造を有する斜面の地震時永久変形の簡易評価手法とその適用性, 土木学会論文集, 1, 63, 269, 284 (2007)
- 本田利器, 岡元良輔, 澤田純男: 構造系の非線形応答特性に基づいた地震動の類似性の評価, 地震工学論文集, 3-0009, (2007)
- 高橋千佳, 盛川仁, 澤田純男: Moving-window Poisson Analysis 法の実データへの適用性に関する考察, 地震工学論文集, 3-1006 (2007)
- 森勇人, 澤田純男, 吉田望: 上下動が液状化地盤の応答に与える影響, 地震工学論文集, 4-0006 (2007)
- 米山望, 高島大輔, 澤田純男, 三浦正博: Experimental and Numerical study on the effect of Dumper to Reduce Sloshing of a Cylindrical Tank, 円筒タンク用スロッシング防止ダンパーの有効性に関する実験的・数値解析的検討, 応用力学論文集, 10, 563, 571 (2007)
- 本田利器, 岡元良輔, 澤田純男: 地震波形の時間周波数特性に基づく類似性の評価におけるウィグナー分布とウェーブレット表現の有効性の比較, 応用力学論文集, 10, 657, 666 (2007)
- 吹田啓一郎, 北村有希子, 五藤友規, 岩田知孝, 釜江克宏: 高度成長期に建設された超高層建物の長周期地震動に対する応答特性, 日本建築学会構造系論文集, 611, 55, 61 (2007)
- Doi Issei, Nishigami Kinya: Three dimensional distributions of S wave reflectors in the source region of the 2000 Western Tottori Earthquake, Geophys. Res. Lett., doi:10.1029/2007GL031169, 34 (2007)
- Mizuno Takashi, Kuwahara Yasuto, Ito Hlsao, Nishigami Kinya: "Spatial variation of fault zone structure along the Nojima fault, Japan, and its contribution to the understanding of the Kobe earthquake", Bull. Seismol. Soc. Am. (2007)
- 橋本学: Intrinsic difficulties in the strategy of crustal deformation research based on continuous observation in vaults for earthquake prediction, 地震予知のための横穴式地殻変動連続観測研究戦略に内在する困難, 測地学会誌, 2, 53, 183, 195 (2007)
- Kobayashi Tomokazu, Hashimoto Manabu: "Change of strain rate and seismicity in the Chubu district, central Japan, associated with a Tokai slow event", Earth Planets Space, 59, 351, 361 (2007)
- Tamura Shuji, Imai Yoshi Tuiyoshi, Sakamoto Tadashi: Earth pressure and sidewall friction acting on an embedded footing in dry sand based on centrifuge tests, Soils and Foundations, 4, 47, 811, 819 (2007)
- 倉田 高志, 柏 尚稔, 林 康裕, 田村 修次, 吹田 啓一郎: 大振幅水平載荷実験による群杭・地盤系の非線形挙動, 日本建築学会構造系論文集, 614, 45, 52 (2007)
- 柏尚稔, 倉田高志, 林康裕, 田村修次, 吹田啓一郎: 大振幅水平載荷実験による群杭効果の振幅依存性, 日本建築学会構造系論文集, 614, 53, 60 (2007)
- "Cheng, X.", F. Niu, P. G. Silver, S. Horiuchi, K. Takai, Y. Iio, H. Ito: "Similar microearthquakes observed in western Nagano, Japan, and implications for rupture mechanics", J. Geophys. Res., doi:10.1029/2006JB004416, (2007)
- 酒井慎一, 他多数: Aftershock Observation for the 2007 Noto Hanto Earthquake, 平成19年(2007年)能登半島地震合同余震観測, 地震研究所彙報, 3, 82, 225, 233 (2007)
- 川崎一朗: 地球物理学サイドから見た地殻変動連続観測の存在意義, 測地学会誌, 53, 369, 377 (2007)
- Bai L, Bergman E A, Engdahl E R, Kawasaki I: "The 2004 earthquakes offshore of the Kii peninsula, Japan: Hypocentral relocation, source process and tectonic implication", Phys. Earth and Planetary Interiors, 165, 47, 55 (2007)
- "Lee, Tae-hyung", Kato Mikiko, Matsumiya Tomohiro, Suita Keiichiro, Nakashima Masayoshi: Seismic Performance Evaluation of Non-Structural Components: Drywall Partitions, Journal of Earthquake Engineering and Structural Dynamics, 3, 36, 367, 382 (2007)

- Zhou Feng, Mosalam Khalid M., Nakashima Masayoshi : Finite Element Analysis of a Composite Frame under Large Lateral Cyclic Loading, "Journal of Structural Engineering", ASCE, 7, 133, 1018, 1026 (2007)
- "YAMADA, Masumi", Park Suncheon, "MORI, James Jiro" : "The 2007 Noto Peninsula, Japan Earthquake (Mw6.7) : Damage to wooden structures", "Seismol. Res. Lett.", (2007)
- Mori James, KANO Yasuyuki, Enescu Bogdan : Comparison of Early Aftershock Sequences for the 2004 Mid-Niigata and 2007 Noto Hanto Earthquakes in Central Japan, Earth Planets Space (2007)
- KANO Yasuyuki, MORI James, FUJIO Ryo, YANAGUDANI Takashi, NAKAO Setsuro, ITO Hisao, MATSUBAYASHI Osamu : "Precise Temperature Measurements and Earthquake Heat Associated with the 1999 Chi-Chi, Taiwan Earthquake", "Scientific Drilling, Special Issue No.1", 94, 96 (2007)
- MORI James : "Fault Characteristics, Energy Estimates, and Earthquake Recurrence: What one Seismologist Wants from Fault Drilling", Scientific Drilling, doi:10.2204/iodp.sd.s01.42.200, 18, 19 (2007)
- "Park, Suncheon.", James Mori : Are Asperity Patterns Persistent? Implication from Large Earthquakes in Papua New Guinea, J. Geophys. Res., doi:10.1029/2006JB004481, 112 (2007)
- Enescu Bogdan, Mori Jim, Miyazawa Masatoshi : Quantifying early aftershock activity of the 2004 Mid Niigata Prefecture Earthquake (Mw6.6), J. Geophys. Res., doi:10.1029/2006JB004629, 112 (2007)
- 後藤浩之, Jacobo Bielak : 有限要素法と境界積分方程式法を組み合わせた手法による断層破壊の数値解析, 応用力学論文集, 10, 613, 622 (2007)
- 日高桃子, 二木秀也, 崎野健治 : Analytical Study on Ductility and Strength Demand for a New-type Composite Shear Wall System, 制振壁フレームの必要変形能力と設計用応力に関する解析的研究, 日本建築学会構造系論文集, 613, 81, 88 (2007)
- "Park, Suncheon", James Mori : Triggering of Earthquakes during the 2000 Papua New Guinea Earthquake Sequence, J. Geophys. Res., doi:10.1029/2006JB004480, 112 (2007)
- "Nugraha, Andri Dian", James Mori : "Three-dimensional Velocity Structure in the Bungo Channel and Shikoku Area, Japan, and its Relationship to Low-frequency Earthquakes", Geophys. Res. Lett., doi:10.1029/2006GL028479 (2007)
- Yamada Takuji, "MORI, James", Satoshi Ide : Stress Drops and Radiated Seismic Energies of Microearthquakes in a South African Gold Mine, J. Geophys. Res., doi:10.1029/2006JB004553, 112 (2007)
- "MORI, James", W. D. Mooney, "Afnimar, S.", "Kurniawan, A.", "I. Anaya, ", S. Widiyantoro : "The July 17, 2006 Tsunami Earthquake in West Java, Indonesia", Seismol. Res. Lett., 78, 201, 207 (2007)
- 石井やよい, 後藤浩之, 澤田純男 : 新潟県中越地震の震源インバージョンによる川口町の地震動特性の考察, 土木学会地震工学論文集, 29, 153, 160 (2007)
- Brodsky E. E., Mori James : Creep events slip less than ordinary earthquakes, GEOPHYSICAL RESEARCH LETTERS, 34, L16309 (2007)
- 井口正人 : 地球物理学的観測により明らかになった桜島火山の構造とその構造探査の意義, 物理探査, 60, 145, 154 (2007)
- 安井真也, 高橋正樹, 味喜大介, 石原和弘 : 桜島火山大正噴火の噴火様式とその時間変化, 火山, 3, 52, 161, 186 (2007)
- "Yukutake, Youhei", Iio Yoshihisa, Katao Hiroshi, Shibutani Takuo : Estimation of the stress field in the region of the 2000 Western Tottori Earthquake: Using numerous aftershock focal mechanisms, J. Geophys. Res., doi:10.1029/2005JB004250 (2007)
- Yukutake Youhei, Iio Yoshihisa, Katao Hiroshi, Shibutani Takuo : Correction to "Estimation of the stress field in the region of the 2000 western Tottori earthquake: Using numerous aftershock focal mechanisms, J. Geophys. Res., doi:10.1029/2007JB005509 (2007)
- Yamada Takuji, Mori James, Ide Satoshi, R. E. Abercrombie, Kawakata Hironori, Nakatani Masao, Iio Yoshihisa, Ogasawara Hiroshi : Stress drops and radiated seismic energies of microearthquakes in a South African gold mine, J. Geophys. Res., doi:10.1029/2006JB004553 (2007)
- Doi Issei, Nishigami Kinya : Three dimensional distributions of S wave reflectors in the source region of the 2000 Western Tottori Earthquake, Geophys. Res. Lett., doi:10.1029/2007GL031169, 34 (2007)
- Yamaguchi Satoru, Murakami Hideki, Iwamoto Hisanori, Takemoto Kazuhiro, Kitada Kazuya, Shiozaki Ichiro, Oshiman Naoto, Katoh Shigehiro : Two-dimensional resistivity structure of the fault associated with the 2000 Western Tottori earthquake, Earth Planets Space, 59, 1211, 1217 (2007)
- "Han, Z.", "Ueda, H.", "Matsuda, K." : Model study on surface ozone affected by biogenic emissions over eastern China during a summer smog episode, Tellus, 367, 487 (2005)
- "Yamada, Takuji", Mori James Jiro, "Ide, Satoshi", "Kawakata, Hironori", "Iio, Yoshihisa", "Ogasawara, Hiroshi" : Radiation efficiency and apparent stress of small earthquakes in a South African gold mine, J. Geophys. Res., 101 (B1), (2005)
- "Enescu, Bogdan", "Ito, Kiyoshi", "Radulian, M.", "Popescu, E.", "Bazacalu, O." : Multifractal and chaotic analysis of Vrancea (Romania) intermediate-depth earthquakes: Investigation of the temporal distribution of events, Pure and Applied Geophysics, 249, 271 (2005)
- 道奥康治, 南條雅志, 石垣泰輔, 前野詩朗 : 捨石水制が冠水した開水路流の二次元二層流モデル, 土木学会論文集, II-70, 31, 51 (2005)
- 横尾亮彦, 前野深, 谷口宏充 : 浅間山2004年噴火の窓ガラス被害報告と爆発エネルギー推定, 火山, 50, 195, 201 (2005)
- Enescu Bogdan, Ito Kiyoshi : "The 1998 Hida Mountain, central Honshu, Japan earthquake swarm, Double-difference event relocation, frequency-magnitude distribution and Coulomb stress changes", Tectonophysics, 409, 147, 157 (2005)
- 前野深, 横尾亮彦, 菅野繁広, 紺谷和生, 小暮昌史, 谷口宏充 : 浅間山2004年9月1日噴火の空気振動一通信調査にもとづく周辺地域への影響の評価一, 東北アジア研究, 9, 243, 252 (2005)
- 大久保綾子, 田中良和, 宇津木充, 北田直人, 清水洋, 松島健 : "Magnetization Intensity Mapping on Unzen Volcano, Japan, Determined from High-Resolution, Low-Altitude Helicopter-Borne Aeromagnetic Survey.", "Earth, Planets and Space", (2005)
- 許斐直, 松村一男, 近藤和男 : 四国東部の地震活動, 京都大学防災研究所年報, (2006)
- 上野友岳, 伊藤潔, 吉井弘治, 松村一男, 和田博夫 : 跡津川断層周辺における地殻構造と地震活動, 地震2, 58, 143, 152 (2006)
- 廣瀬一聖, 伊藤潔 : 広角反射法および屈折法解析による近畿地方の地殻構造の推定, 京都大学防災研究所年報, 49B, 307, 321 (2006)
- Enescu Bogdan, Ito Kiyoshi, Struzik Z. R. : Wavelet-based multiscale resolution analysis of real and simulated time-series of earthquakes, Geophysical Journal, doi: 10.1111/j.1365-246X.2005., 164, 63, 74 (2006)
- Ito Kiyoshi, Wada Hiroo, Ohmi Shiro, Hirano Norio, Ueno Tomotake : "Seismic activity from routine and temporary observations of earthquakes in the northwest Chubu district, central Honshu, Japan", Geodynamics of Atotsugawa Fault System, Ando M. (ed.) (Terrapub.), 45, 63 (2006)
- Ito Kiyoshi, Ueno Tomotake, Wada Hiroo, Matsumura Kazuo : Crustal structure from seismic surveys and seismicity in the northern Chubu district with special reference to the Atotsugawa fault area, Geodynamics of Atotsugawa Fault System Ando M. (ed.) (Terra Pub.), 65, 78 (2006)
- Ito Kiyoshi, Umeda Yasuhiro, Sato Hiroshi, Hirose Issei, Hirata Naoshi, Kawanaka Taku, Ikawa Takeshi : Deep Seismic Surveys in the Kinki District: Shingu-Maizuru Line, "Bull. Earthq. Res. Inst., Univ. Tokyo", 81, 239, 245 (2006)

Kitagawa Yuichi, Koizumi Naoji, Ohtani Ryu, Watanabe Kunihiro, Itaba Satoshi : "Detection of Aseismic Slip on an Inland Fault by Crustal Movement and Groundwater Observations: A Case Study on the Yamasaki Fault, Japan", Pure and Applied Geophysics, DOI 10.1007/s00024-006-0048-8, 163, 657, 673 (2006)

"Gratchev, I.", "Sassa, K.", "Osipov, V.", "Sokolov, V." : The liquefaction of clayey soils under cyclic loading, Engineering Geology, 86, 70, 84 (2006)

Yokoo Akihiko, Ichihara Mie, Goto Akio, Taniguchi Hiromitsu : Atmospheric pressure waves in the field of Volcanology, Shock Waves, doi:10.1007/s00193-006-0009-2, 16, (2006)

大久保綾子, 田中良和, 鍵山恒臣, 宇津木充, 神田 啓 : "Magnetization Intensity Distribution in the Western Unzen Region, Kyushu, Japan, Inferred from a Helicopter-borne Aeromagnetic Survey", ヘリ ボーン 空中 磁気 探査 から 推定 される 雲仙 西部 地域 の 磁化 強度 分布, 火山, 3, 51, 175, 181 (2006)

大久保綾子, 中塚正, 田中良和, 鍵山恒臣, 宇津木充 : "Aeromagnetic Constraints on the Subsurface Structure of the Unzen Graben, Kyushu, Japan.", "Earth, Planets and Space", 58, 23, 31 (2006)

森井 互, 市川 信夫, 大谷 文夫, 清水 輝夫 : A Development of DATA-Logger Optimum for the Continuous Observation of the Crustal Movement, 地殻変動連続観測に適したデータ・ロガーの開発, 測地学会誌, 2, 52, 131, 139 (2006)

許斐 直, 松村 一男, 近藤 和男 : 四国東部の地震と中央構造線, 地震学会予稿集, (2007)

高田圭太, 中田高, 野原壮, 原口強, 池田安隆, 伊藤 潔, 今泉俊文, 大月憲四郎, 鷺谷威, 堤浩之 : 震源断層となりうる活断層とリアメントの検討ー中国地方を例としてー, 活断層研究, 77, 91

一般査読論文

井口正人, 山本圭吾, 橋本武志, 筒井智樹, 田中 聡, 鬼澤真也, 青木陽介, 渡辺俊樹, 大倉敬宏, 清水 洋, 八木原寛, 宮町宏樹, 平松秀行, 為栗 健, 高山鉄朗 : ロ永良部島火山における人工地震探査一探査の概要と初動の走時についてー, 東京大学地震研究所彙, 80, 11, 40 (2005)

Tamura Shuji, Tokimatsu Kohji : Seismic earth pressure acting on embedded footing based on large-scale shaking table tests, "Geotechnical Special Publication, ASCE", 145, 83, 96 (2005)

Mori James Jiro, Somerville P. : "2004 Niigata-ken, Chuestu Earthquake - Seismology and Strong Ground Motions", Earthquake Spectra, 22, S9, S21 (2006)

Nagae Takuya, Yamamoto Ryota, Nakashima Masayoshi : Seismic Performance of Steel Column Base Embedded in a Shallow Concrete Slab, Proceedings of 100th Anniversary Earthquake Conference, # 8NCEE-473 (2006)

田村 修次, 片山 寛和 : 1847年善光寺地震における被害と地名の関係, 第12回日本地震工学シンポジウム論文集, 55 (2006)

今吉 毅, 田村 修次, 坂本 忠, 初山 将克 : 遠心実験における基礎部の根入れが杭応力に与える影響ー乾燥砂実験と飽和砂実験の比較ー, 第12回日本地震工学シンポジウム論文集, 142 (2006)

Nishigami Kinya : "Properties of seismic scattering along the Atotsugawa fault system, central Japan: Preliminary analysis of the fault zone heterogeneous structure", "Geodynamics of Atotsugawa Fault System, Ed. by Ando, M., TERRAPUB, Tokyo", 79, 83 (2007)

Nishigami Kinya, Fujisawa Izumi, Tadokoro Keiichi, Mizuno Takashi, Mamada Yutaka, : "Temporary seismic observation at the Atotsugawa fault, central Japan: Study on fault-zone trapped waves and attenuation of S waves", "Geodynamics of Atotsugawa Fault System, Ed. by Ando, M., TERRAPUB, Tokyo", 85, 92 (2007)

Nishigami Kinya, Ito Hisao, Kuwahara Yasuto, Mizuno Takashi,

Mamada Yutaka, : "Observation of fault-zone trapped waves in the subsurface survey tunnel excavated through the Mozumi-Sukenobe fault, central Japan", "Geodynamics of Atotsugawa Fault System, Ed. by Ando, M., TERRAPUB, Tokyo", 149, 156 (2007)

Mamada Yutaka, Nishigami Kinya, Ito Hisao, Kuwahara Yasuto : Shallow structure of Mozumi-Sukenobe fault zone imaged by simulation of fault zone waves generated by near-fault explosion experiments, "Geodynamics of Atotsugawa Fault System, Ed. by Ando, M., TERRAPUB, Tokyo", 93, 102 (2007)

Miyazawa Masatoshi, Venkataraman Anupama, Snieder Roel, Payne Mike : Analysis of micro-earthquake data at Cold Lake and its applications to reservoir monitoring, SEG Technical Program Expanded Abstracts, 26, 1266, 1270 (2007)

飛田哲男, 後藤浩之, 豊岡亮洋, 高橋良和, 姜基天, 井合進 : 平成19年(2007年)能登半島地震被害調査速報, 自然災害科学, 26, 69, 78 (2007)

Kano Yasuyuki, Yanagidani Takashi, Kitagawa Yuichi, Yamashita Futoshi : Monitoring of pore pressure changes using closed borehole wells: Interpretations based on poroelasticity, Geodynamics of the Atotsugawa Fault System (2007)

Tamura Shuji, Maeda Nobuhiro, Sakamoto Tadashi, Hida Takenori : Effects of lateral response of embedded footing on pile stress during soil liquefaction, 5th International Conference on Urban Earthquake Engineering, 335, 340 (2008)

"Ogasawara, Hiroshi", "Takeuchi, Junichi", "Shimoda, Naoyuki", "Nakatani, Masao", "Kato, Aitaro", "Iio, Yoshihisa", "Kawakata, Hironori", "Yamada, Takuji", "Yamauchi, Tsuneo", "Ishii, Hiroshi", "Satoh, Takashi", "Kusunose, Kinichiro", "Otsuki, Kenshiro", "Kita, Saeko", "Nakao Shigeru", "Ward, A. K.", "McGill, R.", "Murphy, S. K.", "Mendecki, A. J.", "vanAswegen, G." : Multidisciplinary Monitoring of the Entire Life Span of an Earthquake in South African Gold Mines, Proc. 6th Int. Symposium on Rockburst and Seismicity in Mines, 393, 398 (2005)

"Ogasawara, Hiroshi", "Takeuchi, Junichi", "Shimoda, Naoyuki", "Ishii, Hiroshi", "Nakao Shigeru", "vanAswegen, G.", "Mendecki, A. J.", "Cichowicz, A.", "Ebrahim-Trollope, Shana", "Kawakata, Hironori", "Iio, Yoshihisa", "Ohkura, Takahiro", "Ando, Masataka", The Research Group for Semi-controlled Experiment, : High-resolution Strain Monitoring During M~2 Events in a South African Deep Gold Mine in Close Proximity to Hypocentres, Proc. 6th Int. Symposium on Rockburst and Seismicity in Mines, 385, 391 (2005)

アブストラクト査読論文

"Iwata, Tomotaka", "Sekiguchi, Haruko", "Miyake, Hiroe", "Zhang, Wenbo", "Miyakoshi, Ken" : Dynamic Source Parameters of Characterized Source Model For Strong Ground Motion Prediction, Proc. International Symposium on Earthquake Engineering Commemorating 10th Anniversary of the 1995 Kobe earthquake (2005)

Nakashima Masayoshi : Test on Collapse Behavior of Structural Systems, "Proceedings, Symposium to Celebrate Luis Esteve, Institute of Engineering Mechanics, UNAM" (2005)

飯星力, 福山洋, 田中仁史 : Strengthening effect of RC Elements with Polyacetal Fiber Sheets, Proceedings of International Symposium on Earthquake Engineering, 2, C325, C334 (2005)

Wang Tao, Pan Peng, Tomofuji Hiroshi, Ohsaki Makoto, Nakashima Masayoshi : Substructure Online Test Combined with General-Purpose Finite Element Program, Proceedings of the first International Conference on Advances in Experimental Structural Engineering, 243, 250 (2005)

Marino Edoardo M., Gherzi A., Nakashima Masayoshi : Design of Chevron Braced Frames Based on the Ultimate Lateral Strength I : Theory, Proceedings of the Fifth International Conference on Behavior of Steel Structures in Seismic Areas (STESSA'2006), 51,

57 (2006)

Marino Edoardo M., Rossi P.P., Nakashima Masayoshi : Design of Chevron Braced Frames Based on the Ultimate Lateral Strength II: Evaluation of the Behavior Factor, Proceedings of the Fifth International Conference on Behavior of Steel Structures in Seismic Areas (STESSA'2006), 59, 65 (2006)

Iwata Tomotaka, Asano Kimiyuki, Suzuki Wataru : "Source model of the 2005 West off Fukuoka prefecture, Japan, earthquake and its ground motion characteristics in Fukuoka city", Proc. 3rd ESG International Symposium, 136 (2006)

Ikenaga Masahiro, Nagae Takuya, Nakashima Masayoshi, Suita Keiichiro : Development of Column Bases having Self-Centering and Damping, Proceedings of STESSA 2006 (2006)

Matsumiya Tomohiro, Nakashima Masayoshi, Suita keiichiro, Liu Dawei : Effects of RC Floor Slab on Hysteretic Characteristics of Steel Beams subjected to Large Cyclic Loading, Proceedings of STESSA (2006)

Goto Hiroyuki, Sawada Sumio : Dynamic source inversion based on stable formulation, Proceedings of First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology, 1539 (2006)

Tamura Shuji, Imayoshi Tuiyoshi, Sakamoto Tadashi : Effects of seismic earth pressure and sidewall friction on pile stress during soil liquefaction, 4th International Conference on Earthquake Geotechnical Engineering, 1702 (2007)

"Kashiwa, H", "Kurata, T", "Shoji, M", "Hayashi, Y", "Suita, K", "Tamura, S" : Nonlinear behavior of pile group in dry sand based on lateral cyclic loading tests with large displacement amplitude, 4th International Conference on Earthquake Geotechnical Engineering, 1721 (2007)

Ito Kiyoshi, Sato Hiroshi, Umeda Yasuhiro, Matsumura Kazuo, Shibutani Takuo, Hirose Issei, Ueno Tomotake, Morishita Kanako, Ito Tanio, Hirata Naoshi, Kawanaka Taku, Kuroda Tooru : Deep Seismic Profiling in the Kinki District: Shingu-Maizuru Line, 2nd International Symposium on Strong Ground Motion Prediction and Seismic Exploration in Urban Areas. 2005 (2005)

解説・総説

川崎 一郎, 松井佐久夫, 伊達伸 : SPring-8 による地震記録を用いた地球コアの運動の追求, 光科学研究の最前線, 158, 159 (2005)

井口正人 : インドネシア, 東部ジャワ, スメル火山およびプロモ火山の噴火活動, 火山, 火山, 50, 267, 268 (2005)

川崎 一郎 : ゆっくり地震とは?, パリティ, 21, 60, 62 (2006)

小巻あずみ, 川崎 一郎, 森井互, 小久保一哉, 大久保慎人, 坪川恒也, 今西祐一 : 伸縮計記録を用いたスリヒター・モード検出の試み, 月刊地球, 28, 623, 631 (2006)

石原和弘 : 桜島火山防災マップの改訂について, 自然災害科学, 2, 25, 251, 252 (2006)

Goto Hiroyuki, Sawada Sumio : Comment on An Exact Solution for Effects of Topography on Free Rayleigh Waves by William Z. Savage, Bulletin of the Seismological Society of America, 1B, 97, 353, (2007)

川崎 一郎 : 地震予知の科学 予測の科学の知の技法でありうるか?, UP, 08943-8, 8, 36, 28, 34 (2007)

著書

西村太志, 井口正人 : 日本の火山性地震と微動, 京都大学学術出版会 (2006)

中島正愛 (分担) : 地震防災のはなし, 地震防災のはなしー都市直下地震に備える (2006)

川崎 一郎 : スロー地震とは何か, NHKブックス (2006)

中島正愛 (分担) : 性能規定型耐震設計ー現状と課題, 日本地震工学会 性能規定型耐震設計法に関する研究委員会編 (2006)

中島正愛 : 構造物の耐震性を高めるための最近の技術, ここまで進んだ日米の都市地震防災 (2005) 第19回「大学と科学」公開シンポジウム講演収録集, 46, 56 (2006)

日本地震学会地震予知検討委員会 : 地震予知の科学, 東京大学出版会, ISBN978-4-13-063706-0, (2007)

井戸田秀樹, 中島正愛, 他 : 木造建物群の並列結合による地震応答低減と耐震安全性向上, 京都大学防災研究一般共同研究 (13G-04)報告書, 60,

後藤忠徳, 和田安男, 大志万直人, 住友則彦 : "Resistivity structure of a seismic gap along the Atotsugawa Fault, Japan", PHYSICS OF THE EARTH AND PLANETARY INTERIORS, 148, 55, 72 (2005)

紀要・報告書

大久保綾子, 田中良和, 神田 径, 石原和弘, 宇津木 充 : Magnetic structure of Sakurajima volcano determined from high-resolution aeromagnetic survey, 空中磁気探査から推定された桜島火山の磁化強度分布, 火山爆発のダイナミックス平成18年度研究成果報告書, 5, 41, 46 (2007)

神田 径, 田中良和, 宇津木 充, 岡田靖章, 井上寛之 : Resistivity structure as a preparation zone for volcanic explosion (2) - Comparison between Kuju and Aso volcanoes -, 爆発発生場の抵抗構造 (2) -九重と阿蘇の比較-, 火山爆発のダイナミックス平成18年度研究成果報告書, 5, 41, 46 (2007)

井口正人, 平林順一, 大倉敬宏 : インドネシア国における火山観測の予備調査ー特にSemeru火山とGunturについてー, 防災科学技術研究所研究資料, 304 (2007)

大見 士朗 : A Database System and its Online Search Engine for Seismic Observation Data, 微小地震観測データのデータベース化とその検索システムの製作, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 303, 312 (2007)

平林順一, 野上健治, 大島弘光, 井口正人, : 火山ガス観測からみた口永良部島の活動状況, 京都大学防災研究所年報, 50, 359, 364 (2007)

駒澤正夫, 中村佳重郎, 山本圭吾, 井口正人, 赤松純平 : 口永良部島火山の重力異常ー火山の密度による内部構造ー, 京都大学防災研究所年報, 50, 343, 348 (2007)

片尾浩, 伊藤潔, 中尾節郎, 廣瀬一聖, 西村和浩, 福嶋麻佐代 : 丹波山地直下の地殻深部反射面の探査? 大々特による人工・自然地震観測?, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 297, 302 (2007)

上嶋 誠, 小河 勉, 山口 寛, 村上 英記, 藤 浩明, 吉村 令慧, 大志万 直人, 小山 茂, 丹保 俊哉, 至集中帯地殻抵抗研究グループ : 中部地方におけるネットワークMT観測 (第2報) (2007) 年C A研究会論文集, 22, 27 (2007)

山崎 健一, 吉村 令慧, 大志万 直人 : 北陸・近畿・中国における全磁力永年変化 (4), 京都大学防災研究所年報, 48, 269, 274 (2007)

井口正人, 斎藤英二, 為栗 健, Hetty Triastuty, 山崎友也 : (2006) 年口永良部島火山活動の評価, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 349, 358 (2007)

尾上謙介, 梅田康弘, 重富國宏, 浅田照行, 細 善信, 近藤和男 : Observations of groundwater in areas reported with the anomalous change of water levels of wells prior to Showa Nankai Earthquake - Construction of data set -, 昭和南海地震前に井水異常が報告された時点での地下水観測ーデータセットの構築ー, 京都大学防災研究所年報, 48, B, 185, 190 (2005)

重富國宏, 梅田康弘, 尾上謙介, 浅田照行, 細 善信, 近藤和男, 辰己賢一 : Well water decrease and ocean tide abnormality before Nankai Earthquake found out by the literature and hearing investigation, 資料・証言にみる南海地震前の井水濁れ及び異常潮位, 京都大学防災研究所年報, 48, B, 191, 195 (2005)

森井 互, 重富國宏, 尾上謙介, 中村佳重郎, 大谷文夫, 細 善信, 和田安男 : 近畿地方の最近の地殻変動について, 京都大学防災研究所年報, B, 48, 197, 201 (2005)

松尾成光, 尾上謙介, 重富國宏, 森井 互, 浅田照行, 細 善信, 高橋輝雄, 石井 紘, : Trial manufacture of short span

strainmeter using a mechanical magnification system, メカニカル拡大システムを用いた短スパンひずみ計の開発, 京都大学防災研究所年報, 48, B, 231, 234 (2005)

西村和浩, 中尾節郎, 辰己賢一, 三浦 勉, 平野憲雄, 山崎友也, 富阪和秀, 福岡麻沙代, 吉田義則, 細善信, 松浦秀起, 澁谷拓郎, 伊藤 潔, 大見士朗, 廣瀬一聖: 大大特: 紀伊半島における自然地震観測～観測システムとデータ処理の概要～, 京都大学防災研究所年報, 48B, 269, 277 (2005)

伊藤 潔, 梅田康弘, 松村一男, 澁谷拓郎, 廣瀬一聖, 上野友岳, 森下可奈子, 伊藤谷生, 平田 直, 川中 卓, 黒田 徹, 阿部 進, 須田茂幸, 斎藤秀雄, 井川 猛: 近畿圏における大大特プロジェクト I の地下構造調査, 京都大学防災研究所年報, 48B, 243, 258 (2005)

廣瀬一聖, 伊藤 潔, 森下可奈子, 野口竜也, 板場智史: 大大特・地殻構造探索における関連データのデータベース化と G I S の利用, 京都大学防災研究所年報, 48B, 259, 268 (2005)

和田博夫, 伊藤 潔, 大見士朗, 平野憲雄, 森下可奈子: 立山カルデラにおける微小地震臨時観測, 京都大学防災研究所年報, 223, 229 (2005)

上野友岳, 澁谷拓郎, 伊藤 潔: Underground structure in Southwest Japan derived from a receiver function analysis., レシーバ関数解析による西南日本の地下構造, 京都大学防災研究所年報, 48B, 235, 242 (2005)

"Watanabe, Kunihiro", Umeda Yasuhiro, Ito Kiyoshi, Hashimoto Manabu, Mori James, Shibutani Takuo, Noguchi Tatsuya: A comprehensive and effective earthquake information system: Contributions to earthquake hazard mitigation for local government (2), 京都大学防災研究所年報, 48C, 25, 29 (2005)

竹内文朗, 中村佳重郎, 松村一男, 渡辺邦彦, : 山崎断層系における岩石密度の測定, 京都大学防災研究所年報, 48B, 175, 183 (2005)

Watanabe Kunihiro, Umeda Yasuhiro, Ito Kiyoshi, Hashimoto Manabu, Mori James Jiro, Shibutani Takuo, Noguchi Tatsuya: A Comprehensive and Effective Earthquake Information System: Contributions to Earthquake Hazard Mitigation for a Local Government(2), "Annals of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 48C, 25, 29 (2005)

伊藤 潔: 地震発生層の深さ分布と活断層のセグメンテーションとの関係, 京都大学防災研究所年報, 49B, 227, 238 (2006)

和田博夫, 伊藤 潔, 大見士朗, 平野憲雄, 平松良浩, 中山和正, 歪集中帯大学合同地震観測グループ: 白山火山付近の顕著な群発地震活動, 京都大学防災研究所年報, 49B, 289, 295 (2006)

西村和浩, 中尾節郎, 三浦 勉, 辰己賢一, 平野憲雄, 山崎友也, 加茂正人, 富阪和秀, 吉田義則, 松浦秀起, 澁谷拓郎, 伊藤 潔, 片尾 浩, 廣瀬一聖, 森下可奈子: 大大特 I : 近畿地方縦断自然地震観測, 京都大学防災研究所年報, 49B, 297, 306 (2006)

渡辺邦彦, 岡本拓夫, : 北陸観測所坑道内における地電位差観測 (序報), 京都大学防災研究所年報, 49B, 221, 226 (2006)

Watanabe Kunihiro, Hashimoto Manabu, Noguchi Tatsuya, Hirano Norio, Mori James Jiro: A Comprehensive and Effective Earthquake Information System: Contributions to Earthquake Hazard Mitigation for a Local Government(3), "Annals of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 49C, 55, 59 (2006)

Yokoo Akihiko, Ishihara Kazuhiro, : Some characters of volcanic pressure waves derived from video images, "Annals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 49C, 219, 224 (2006)

福岡麻沙代, 石原和弘, : Debris Flows at Sakurajima: its Relationship with Rainfall and Volcanic Activity, 桜島火山の土石流発生と降雨および火山活動との関係, 京都大学防災研究所年報 (2006)

浅田照行, 梅田康弘, 辰己賢一, 重富國宏, 木村昌三, 川谷和夫, 大村誠: "The observation of interface between seawater and fresh water in Saga Kuroiocho, Kochi Prefecture", 高知県黒潮町佐賀における海水・淡水境界面の観測, 京都大学防災研究所年報, 50, B, 321, 325 (2007)

西村和浩, 辰己賢一, 中尾節郎, 三浦 勉, 山崎友也, 澤田麻沙代, 加茂正人, 富阪和秀, 米田 格, 吉田義則, 松浦秀起, 澁谷拓郎, 伊藤 潔, 片尾 浩, 大見士朗: "Observation of Earthquakes for Crust and Upper Mantle Structures in the Kinki District, Japan", 大大特: 近畿地方における地下構造調査のための自然地震観測, 京都大学防災研究所年報, 50, B (2007)

講義・講演会テキスト

川崎一朗: 南海・東南海地震の予知研究の新たな地平をめざす, 京都大学防災研究所公開講座(第16回), 15, 24 (2005)

岩田知孝, 浅野公之: 震源過程から見た特徴 2007年能登半島地震の解明を目指して, 第35回地盤震動シンポジウム論文集, 7, 12 (2007)

岩田知孝, 浅野公之, 白坂光行: 強震動と震源過程2007年新潟県中越沖地震災害調査報告会資料集, 5, 8 (2007)

竹内文朗, 中村佳重郎, 松村一男, 渡辺邦彦: 山崎断層での石の密度と重力, 日本地震学会講演予稿集

新聞・雑誌記事

川崎一朗: 地震予知の可能性, 聖教新聞2006年5月11日 (2006)

梅田康弘: 地震活動の活発化と静穏化の原因, 京都新聞 (2005)

梅田康弘: 地震直前, 井戸水がかれた 「予知」の糸口を探る上, 毎日新聞 (2005)

梅田康弘: 京都府内の活断層評価, 京都新聞 (2005)

梅田康弘: 精神的・経済的負担の覚悟必要 「予知」の糸口を探る下, 毎日新聞 (2005)

梅田康弘: スマトラ沖の巨大地震, 京都新聞 (2005)

講演会概要集

神田 径, 田中良和, 宇津木 充, 高倉伸一, 井上寛之, 中坊真, 日浦 一, 森 健彦, 吉川 慎, 後藤秀作, 長谷中利昭, 重野伸昭, 岡田靖章, 山口慎司, 酒井俊輔, 藤本悠太: 蓄熱中の火山の比抵抗構造, 火山爆発のダイナミックス平成16年度研究成果報告書, 73, 76 (2005)

橋本学, 尾上謙介, 大谷文夫, 細善信, 藤田安良, 佐藤一敏, 瀬川紘平: 紀伊半島ヒンジラインGPS観測: プレート間カップリングと2004年紀伊半島南東沖地震, 京都大学防災研究所年報, B, 48, 157, 166 (2005)

井口正人, 平林順一, 八木原寛, 森健彦, 及川光弘: "諏訪之瀬島火山噴火に伴う表面現象と地震動の関係, 火山爆発のダイナミックス", 火山爆発のダイナミックス, 科学研究費補助金・特定領域研究(領域代表: 井田喜明)平成16年度研究成果報告書, 62, 65 (2005)

平林順一, 及川光弘, 井口正人, 八木原寛, 森健彦, 篠原宏志: 諏訪之瀬島における爆発と火山ガスの蓄積, 火山爆発のダイナミックス, 科学研究費補助金・特定領域研究(領域代表: 井田喜明)平成16年度研究成果報告書, 45, 48 (2005)

為栗 健, 井口正人: 爆発地震の引き波の解析から見た爆発的噴火の力学過程, 火山爆発のダイナミックス, 科学研究費補助金・特定領域研究(領域代表: 井田喜明)平成16年度研究成果報告書, 49, 53 (2005)

八木原寛, 平野舟一郎, 井口正人, 為栗 健, Takayama Tetsuro, 森健彦, 大倉敬宏, 吉川慎: 諏訪之瀬島火山の活動領域について推定した3次元地震波速度モデル, および火山性地震の発生位置, 火山爆発のダイナミックス, 科学研究費補助金・特定領域研究(領域代表: 井田喜明)平成16年度研究成果報告書, 66, 70 (2005)

綿田辰吾, 及川純, 井口正人, 八木原寛: 諏訪之瀬島火山の空振記録, 火山爆発のダイナミックス, 科学研究費補助金・特定領域研究(領域代表: 井田喜明)平成16年度研究成果報告書, 71, 72 (2005)

斉藤英二, 井口正人, 篠原宏志: 口永良部島火山におけるGPS連続観測—2004年4月～2005年3月—, 京都大学防災研究所年報,

48B, 349, 352 (2005)

為栗健, Sukir Maryanto, 井口正人: 桜島火山におけるハーモニク微動のモーメントテンソル解, 京都大学防災研究所年報, 48B, 323, 328 (2005)

井口正人, 山本圭吾, 橋本武志, 筒井智樹, 田中 聡, 鬼澤真也, 青木陽介, 渡辺俊樹, 大倉敬, 清水 洋, 八木原寛, 宮町宏樹, 平松秀行, 為栗 健, 高山鉄朗: ロ永良部島火山における人工地震探査一探査の概要と初動の走時について一, 京都大学防災研究所年報, 48B, 297, 322 (2005)

Sukir Maryanto, Iguchi Masato, Tameguri Takeshi: "Spatio-temporal characteristics on spectra and particle motion of harmonic tremors at Sakurajima volcano, Japan", "Ann. Disast. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", 48B, 329, 339 (2005)

西上欽也, 儘田豊: 2004年新潟県中越地震の震源域における不均質構造の推定一散乱波および断層トラップ波の解析一, 京都大学防災研究所年報, 48B, 133, 142 (2005)

宇都浩三, 味喜大介, NGUYEN Hoang, 周藤正史, 福島大輔, 石原和弘: 桜島火山マグマ化学組成の時間変化, 京都大学防災研究所年報, 48B, 341, 347 (2005)

吉村 令慧, 宇都 智史, 大志万 直人: 花折・琵琶湖西岸断層系周辺の電気比抵抗構造(序報), 京都大学防災研究所年報, B, 48, 143, 148 (2005)

Miyazawa Masatoshi, Mori Jim: Historical maximum seismic intensity maps in Japan from 1586 to 2004: Construction of database and application, 防災研年報, 48C, 133, 142 (2005)

大志万 直人, 吉村 令慧, 上嶋 誠, 藤浩 明, 兼崎 弘憲, 望戸 裕司, 中尾 節郎, 小山 茂, 相澤 広記, 西谷 忠師, 宇都 智史, 桑波 吉紘, 田中 嘉一, 和田 安男, 藤田 安良: 歪集中帯周辺(跡津川断層)での広帯域MT観測による深部比抵抗構造(序報), 京都大学防災研究所年報, 48, 125, 132 (2005)

Ishihara Kazuhiro, Tameguri Takeshi, Iguchi Masato: Automated Classification of Volcanic Earthquakes and Tremors, "Annals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 48C, 61, 65 (2005)

大見士朗, Kao Honn: Source-Scanning Algorithm による深部低周波地震震源域のイメージング - 鳥取県西部地域を例として -, 京都大学防災研究所年報, 49, 269, 275 (2006)

上嶋誠, 小河勉, 小山茂, 笠谷貴史, 山口覚, 藤浩明, 村上英記, 吉村令慧, 大志万直人, 丹保俊哉: 新しいネットワークMT法観測機器の開発と中部地方における観測計画2006年

Conductivity Anomaly研究会論文集, 121, 125 (2006)

井口正人, 八木原寛, 為栗 健, 清水 洋, 平林順一, 宮町宏樹, 鈴木敦生, 筒井智樹, 及川 純, 森 健彦, 相沢広記, 河野裕希, 馬場龍太, 大倉敬宏, 吉川 慎: 諏訪・瀬島火山における人工地震探査, 京都大学防災研究所年報, 49B, 339, 353 (2006)

井口正人, 大倉敬宏, 八木原寛, 平林順一, 鬼澤真也, ムハマドヘンドラスト: インドネシア・スメル火山の噴火機構, 火山爆発のダイナミクス平成17年度研究成果報告書, 35, 38 (2006)

平林順一, 鬼澤真也, 井口正人: インドネシア・スメル火山における火山ガス放出量, 火山爆発のダイナミクス平成17年度研究成果報告書, 39, 42 (2006)

市原美恵, 後藤章夫, 谷口宏充, 大島弘光, 井口正人: 水中爆発実験2001~2005の結果報告, 火山爆発のダイナミクス平成17年度研究成果報告書, 273, 278 (2006)

神田 径, 田中 良和, 宇津木 充, 高倉 伸一, 橋本武志, 井上 寛之: 爆発発生場の比抵抗構造一阿蘇中岳火口周辺一, 火山爆発のダイナミクス平成17年度研究成果報告書, 55, 59 (2006)

安井真也, 高橋正樹, 石原和弘, 味喜大介: 桜島火山大正噴火の記録, 日本大学文理学部自然科学研究所研究紀要第2部地球システム科学, 41, 75, 107 (2006)

寺石眞弘, 大谷文夫, 園田保美, 大志万直人: 日向灘地殻活動総合観測線における地殻変動連続観測一最近15年間(1991-2005)の観測結果一, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 253, 261 (2006)

宇津木充, 田中 良和, 橋本武志, Hurst Anthony White, 神田 径, 松島 健, 吉村令慧: NZ・ホワイトアイランド火山における高密度空中磁気観測, 空中磁気測量による火山性磁場変動の検出(科学研究費補助金・基盤研究(B)研究成果報告書), 150, 162 (2006)

橋本武志, 神田 径, Hurst Anthony White, 宇津木充, 吉村令慧, ホワイト島火山空中磁気測量チーム: ホワイトアイランドにおける地上繰り返し磁気測量, 空中磁気測量による火山性磁場変動の検出(科学研究費補助金・基盤研究(B)研究成果報告書), 107, 149 (2006)

小笠原知彦, 片尾 浩, 飯尾能久: 丹波山地における微小地震のメカニズム解決定と応力場の推定, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 331, 338 (2006)

神田 径, 橋本武志, 田中良和, 宇津木充, 吉村令慧, ホワイト島火山空中磁気測量チーム: ホワイトアイランドにおける全磁力連続観測, 空中磁気測量による火山性磁場変動の検出(科学研究費補助金・基盤研究(B)研究成果報告書), 49, 56 (2006)

神田 径, ホワイト島火山空中磁気測量チーム: ホワイトアイランドおよびその周辺の地形データについて, 空中磁気測量による火山性磁場変動の検出(科学研究費補助金・基盤研究(B)研究成果報告書), 35, 48 (2006)

Okubo Ayako, Kanda Wataru, Ishihara Kazuhiro: Numerical

Simulation of Volcanomagnetic Effects due to Hydrothermal

Activity, 京都大学防災研究所年報, 49C, 211, 217 (2006)

鍵山恒臣, スリグトモ ワヒュー, 橋本武志, 神田 径, 宗包浩志, 田中良和, 歌田久司, 清水久芳, 宇津木充, 小河 勉, 大湊隆雄: 雲仙火山の比抵抗構造から推定されるマグマからの脱ガス, 第2回雲仙火山の集中総合観測報告書, 32, 44 (2006)

森井 互, 尾上謙介, 中村佳重郎, 大谷文夫, 細 善信, 和田安男: 1995年兵庫県南部地震に先行した広域地殻歪について, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 245, 251 (2006)

竹内文朗, 大谷文夫, 森井 互, 尾上謙介, 細 善信, 和田安男, 園田保美: 北陸観測所トンネルの伸縮計設置, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 239, 243 (2006)

大谷文夫: 近畿北部の地殻活動 ~GPSデータでみる近畿北部のひずみ速度変化~, 地震予知連絡会会報, 76, 532, 534 (2006)

飯尾能久, 松本聡, 片尾浩, 松島健, 大見士朗, 澁谷拓郎, 竹内文朗, 植平賢司, 西上欽也, Enescu Bogdan, 廣瀬一聖, 加納靖之, 河野裕希, 是永将宏, 儘田豊 他: 2004年新潟県中越地震の発生過程, 防災研年報, 48A, 165, 170 (2006)

金森博雄, 宮澤理稔, Mori James: 古い地震波形記録を用いた一連の宮城県沖の地震の比較, 地震予知連絡会会報, 75, 165, 166 (2006)

Ishihara Kazuhiro: Evaluation of Eruption Potential, "Annals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 49C, 61, 68 (2006)

岡本拓夫, 平野憲雄, 竹内文朗, 西上欽也, 渡辺邦彦: 福井県奥越地域における最近の地震活動, 京都大学防災研究所年報, 49B, 283, 288 (2006)

許斐直, 松村一男, 近藤和男: Seismicity in East Shikoku using Unified Focus Data by J.M.A. from Oct. 1997 to Dec. 2005, 四国東部の地震活動 一気象庁による一元化震源 (1997.10~2005.12)の結果一, 京都大学防災研究所年報, 49, B, 277, 282 (2006)

神田 径: ロ永良部島火山の最近の地磁気変化について, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 37, 40 (2007)

Miyazawa Masatoshi: Stochastic approach for obtaining seismic wave paths in random heterogeneous media, 防災研年報, 50B, 259, 268 (2007)

為栗健, 井口正人: ロ永良部島火山の広域地震活動観測, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書 (2007)

青山裕, 鬼澤真也, 為栗健, 鈴木敦夫, 前川徳光, 大島弘光, 森濟, 橋本武志, 志賀透, 小山寛, 中橋正樹, 吉川章文, 福山由朗: Micro-earthquake activity at Usu volcano revealed by

temporary dense observation, 臨時稠密地震観測で見えてきた有珠山の微小地震活動, 北海道大学地球物理学研究報告, 70, 107, 121 (2007)

平林順一, 及川光弘, 鬼澤真也, 森健彦, 井口正人: 火山ガス

放出量と火山爆発—諏訪の瀬島火山とインドネシア・スメル火山における研究—, 火山爆発のダイナミクス平成18年度研究成果報告書, 70, 74 (2007)

八木原寛, 萩原慎太郎, 為栗健, 井口正人: 傾斜計データからみた諏訪の瀬島火山の噴火, 火山爆発のダイナミクス平成18年度研究成果報告書, 75, 81 (2007)

井口正人, 八木原寛, 為栗健, 平林順一: 地球物理学的観測により明らかになった火山爆発機構, 火山爆発のダイナミクス平成18年度研究成果報告書, 82, 90 (2007)

三輪学央, 寅丸敦志, 井口正人: 桜島ブルカノ式噴火に関する物質科学的検討, 火山爆発のダイナミクス平成18年度研究成果報告書, 163, 167 (2007)

嶋野岳人, 井口正人: 諏訪の瀬島火山における噴火活動とマグマの上昇過程, 火山爆発のダイナミクス平成18年度研究成果報告書, 281, 286 (2007)

井口正人: 2006 年口永良部島火山活動の概要, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 1, 8 (2007)

Hetty Triastuty, Iguchi Masato, Tameguri Takeshi, Tomoya Yamazaki: "Hypocenters, Spectral Analysis and Source Mechanism of Volcanic Earthquakes at Kuchinoerabujima: High-frequency, Low-frequency and Monochromatic Events", 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 9, 16 (2007)

為栗健, 井口正人: 口永良部島火山の広域地震活動観測, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 17, 20 (2007)

斉藤英二, 井口正人: 口永良部島火山におけるGPS連続観測結果, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 21, 24 (2007)

井口正人, 斉藤英二, 鈴木敦生: 口永良部島火山におけるGPS繰返し観測—1995 年~2006 年—, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 25, 32 (2007)

駒澤正夫, 中村佳重郎, 山本圭吾, 井口正人, 赤松純平: 口永良部火山の重力異常, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 41, 44 (2007)

平林順一, 野上健治, 大島弘光, 井口正人: 口永良部島の火山ガス観測, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 51, 55 (2007)

井口正人: 空中赤外熱測定による口永良部島新岳周辺の地熱異常域変化の検出, 京都大学防災研究所平成18年度特別事業報告書, 45, 50 (2007)

Okubo Ayako, Kanda Wataru, Ishihara Kazuhiro: Numerical Simulation of Volcanomagnetic Effects due to Hydrothermal Activity (2), 京都大学防災研究所年報, 50C, 157, 164 (2007)

竹内文朗, 澁谷拓郎, 平野憲雄, 和田博夫, 渡辺邦彦, 松村一男, 西上欽也, 大谷文夫, 岡本拓夫: Microearthquake Observation for 30 years by the Hokuriku Observatory, 北陸観測所30年間の地震観測, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 289, 295 (2007)

岡本拓夫, 平野憲雄, 和田博夫, 竹内文朗, 西上欽也, 渡辺邦彦: Generating Properties of Earthquakes in Reihoku Region, 福井県嶺北地方における地震の発生特性, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 327, 331 (2007)

Kanda Wataru, Tanaka Yoshikazu, Utsugi Mitsuru, Takakura Shin'ichi, Hashimoto Takeshi, Inoue Hiroyuki: "Electrical resistivity structure around the active crater of Nakadake, Aso volcano", IAGA 2005 Abstracts (2005)

為栗健, 井口正人, 八木原寛: 諏訪の瀬島火山における噴火地震の震源と初動部分のメカニズム, 京都大学防災研究所研究集会低周波地震の発生過程, 27, 27 (2005)

Goto Hiroyuki, Sawada Sumio: Dynamic Source Inversion Analysis based on the Formulation Avoiding Undesirable Sensitivity, "Proceeding of the 4th Annual KU-KAIST-NTU Student Seminar on Civil Engineering Researches, Feb.23-26, 2005, Jeju Island, Korea." (2005)

"Sawada, Sumio", "Nishikouri, Kazumasa": Elastic Bridge Column Accompanied With Friction Damping Mechanism Against Large Seismic Load, "Proceeding of the 4th Annual KU-KAIST-NTU Student Seminar on Civil Engineering Researches, Feb.23-26, 2005, Jeju Island, Korea." (2005)

澤田純男: 地震防災のための地域の地震観測, 記念シンポジウム「日本の強震観測50年」—歴史と展望—論文集 (2005)

大見士朗, 和田博夫, 伊藤 潔, 堀貞喜: 2004年1月以降の焼岳火山の深部低周波地震活動, 地球惑星科学関連学会2005年合同大会予稿集 (2005)

神田 径, 田中 良和, 宇津木 充, 高倉 伸一, 井上 寛之, 中坊 真, 日浦 一, 森 健彦, 吉川 慎, 後藤 秀作: 阿蘇火山中岳火口周辺の浅部抵抗構造, 地球惑星科学関連学会2005年合同大会予稿集 (2005)

神田 径, 宇津木 充, 田中 良和, 岡田 靖章, 山口 慎司, 酒井 俊輔, 藤本 悠太, 長谷中 利昭, 重野 伸昭: 口永良部島火山の抵抗構造, 地球惑星科学関連学会2005年合同大会予稿集 (2005)

"Kanda, Wataru", "Tanaka, Yoshikazu", "Utsugi, Mitsuru", "Takakura, Shin-ichi", "Inoue, Hiroyuki", "Nakboh, Makoto", "Hiura, Hajime", Mori Takehiko, "Yoshikawa, Shin", "Shusaku, Goto": "Electric structural imaging around the active crater of Nakadake, Aso volcano", Abstracts of international workshop of volcanic explosion: Strategy for promoting researches on volcanic explosion, 41, 41 (2005)

後藤浩之, 澤田純男: 断層破壊動力学に基づく震源インバージョン手法の安定な定式化, 第60回土木学会年次学術講演会概要集 (2005)

Goto Hiroyuki, Guzman Leonardo Ramirez, Bielak Jacobo: A hybrid boundary integral equation and domain finite element method for dynamic rupture in heterogeneous media: antiplane case, Proceedings of 2005 AGU Fall Meeting (2005)

為栗健, 井口正人, 八木原寛: 諏訪の瀬島火山における噴火地震の震源と初動部分のメカニズム, 地球惑星科学関連学会2005年合同学会予稿集 (2005)

"Kagiya, Tsuneomi", "Srigutomo, Wahyu", "Kanda, Wataru", "Hashimoto, Takeshi", "Tanaka, Yoshikazu", "Ogawa, Tsutomu", "Utsugi, Mitsuru": Magma supply & emission system of Unzen Volcano deduced from resistivity structure, Extended Abstract of international workshop on Unzen Scientific Drilling Project 2005, 41, 42 (2005)

Kanda Wataru, Utsugi Mitsuru, Tanaka Yoshikazu, Hashimoto Takeshi: A preparatory area for phreatic explosion inferred from geomagnetic field observation and AMT survey at Kuchi-erabu-jima volcano, IAGA 2005 Abstracts (2005)

Miyazawa Masatoshi: What excites the deep low-frequency earthquakes?, APRU/AEARU Research Symposium (2005)

後藤浩之, 澤田純男: 断層破壊動力学に基づく震源インバージョン解析の鋭敏性除去による高速化, 地球惑星科学関連学会2005年合同大会予稿集 (2005)

澁谷拓郎, 他: 2004年新潟県中越地震(Mj = 6.8)の余震分布と震源域周辺の不均質構造2005年地球惑星関連学会合同大会, S101-004 (2005)

宮澤理稔, 他: 静的応力変化による新潟中越地震の余震の一連の誘発 (2005) 年地球惑星関連学会合同大会, S101-018, (2005)

Miyazawa Masatoshi, Jim Mori: What excites deep low-frequency earthquakes?, "Eos Trans. AGU, Fall Meet. Suppl., Abstract", S13B-0192 (2005)

宮澤理稔, Mori James: 2004年スマトラ大地震による周期的誘発が示唆する深部低周波微動のメカニズム, 日本地震学会講演予稿集, P107 (2005)

飯尾能久, 他: 余震分布から推定される新潟県中越地震の発生過程について, 2005年地球惑星関連学会合同大会, S101-020 (2005)

Mori James, Miyazawa Masatoshi: Historical maximum seismic intensity maps for Japan from 1586 to 2004, International Symposium of Earthquake Engineering (ISEE) Commemorating Tenth Anniversary of the 1995 Kobe Earthquake Awaji Island (2005)

Enescu Bogdan, Mori James, Shibutani Takuo, Ito Kiyoshi, Iio Yoshihisa, Miyazawa Masatoshi, Matsushima T., Uehira K.: Detailed analysis of the early aftershock activity of the 2004 mid Niigata prefecture earthquake (Mw6.6), 日本地震学会講演予稿集, C045

- (2005)
- Enescu Bogdan, Mori James, Shibutani Takuo, Ito Kiyoshi, Iio Yoshihisa, Miyazawa Masatoshi, Matsushima T., Uehira K. : Quantifying the early aftershock activity of the 2004 Niigata Chuetsu earthquake (Mw6.6), APRU/AEARU Research Symposium (2005)
- Shibutani Takuo, 他 : Aftershock distribution of the 2004 Niigata-Chuetsu earthquake (Mj=6.8) and heterogeneous structure in and around the source region, APRU/AEARU Research Symposium (2005)
- Iio Yoshihisa, 他 : Generation process of the 2004 Niigata-Chuetsu earthquake and its major aftershocks inferred from aftershock distributions, "Eos Trans. AGU, Jt. Assem. Suppl., Abstract", S53A-01, 18, 86 (2005)
- Shibutani Takuo, 他 : Aftershock Distribution of the 2004 Niigata-Chuetsu Earthquake (Mj = 6.8) and Heterogeneous Structure in and Around the Source Region, "Eos Trans. AGU, Jt. Assem. Suppl., Abstract", 18, 86 (2005)
- Miyazawa Masatoshi, 他 : "Triggering sequence by static stress changes of large aftershocks of the Niigata-Chuetsu, Japan earthquake", "Eos Trans. AGU, Jt. Assem. Suppl., Abstract", S53A-06, 18, 86 (2005)
- 宮澤理稔, Mori James : スマトラ沖大地震による深部低周波微動の誘発, 2005年地球惑星関連学会合同大会, J113P-015 (2005)
- 金森博雄, 宮澤理稔, Mori James : 地震波形を用いた1936年と2005年宮城県沖の地震の比較, 日本地震学会講演予稿集, PM09 (2005)
- 根岸弘明, 他 : 2004年新潟県中越地震震源域の余震分布と速度構造 (2005) 年地球惑星関連学会合同大会, S101-P004 (2005)
- 神田 径, 長谷英彰, 伊藤佳子 : 桜島における自然電位連続観測, 地球惑星科学連合2006年大会予稿集 (2006)
- 為栗健, 井口正人, 八木原寛 : 諏訪之瀬島火山における噴火地震の震源過程, 地球惑星科学関連学会2006年合同学会予稿集 (2006)
- 八木原寛, 井口正人, 為栗健 : 人工地震探査データによる諏訪之瀬島火山の地震波速度構造, 地球惑星科学関連学会2006年合同学会予稿集 (2006)
- Kanda Wataru, Tanaka Yoshikazu, Utsugi Mitsuru : "Shallow Resistivity Structures of Volcanoes Known to Have Phreatic Eruptions - A Comparison Among Aso, Kuchi-erabu-jima, and Kuju Volcanoes -", "EOS, Transactions, AGU Fall Meeting Suppl.", V43B-1802, 52, 87 (2006)
- 大見士朗, 和田博夫, 伊藤潔 : 焼岳火山に発生する深部低周波地震の活動履歴~1993年から2005年まで~, 日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集, V101-028 (2006)
- 後藤浩之, 澤田純男 : 動力学震源インバージョン手法の安定な定式化, 第55回理論応用力学講演会概要集, (2006)
- 後藤浩之, 澤田純男 : Walsh関数に基づく動力学震源インバージョン解析 -推定変数のトレードオフ及びノイズに関する考察-, 第61回土木学会年次学術講演会概要集, (2006)
- 後藤浩之, 阪口秀, 澤田純男 : 滑り弱型型断層摩擦構成則の空間的な滑り変位及び滑り速度勾配依存性に関する考察, 日本地震学会2006年秋季大会予稿集 (2006)
- Goto Hiroyuki, Sawada Sumio : Sensitivity analysis of dynamic parameters based on dynamic source inversion problem, Proceedings of 2006 AGU Fall Meeting, (2006)
- 大見士朗 : 近畿地方中央部の地震波速度構造, 日本地球惑星科学連合2006年大会予稿集, S118-012 (2006)
- Ohmi Shiro : "Deep Low-frequency Events beneath the Seismogenic Fault of the 2000 Western Tottori Earthquake, Southwest Japan", "Eos Trans. AGU, 87(52), Fall Meet. Suppl., Abstract, V41A-1702", V41A-1702, 52, 87 (2006)
- 神田 径 : インダクションベクトルを用いた阿蘇火山浅部の三次元比抵抗構造の検討, 地球惑星科学連合2006年大会予稿集 (2006)
- 後藤浩之, 宮腰研, 澤田純男 : 動力学震源インバージョン解析による1997年3月鹿児島県北西部地震の震源過程, 日本地震学会2006年秋季大会予稿集 (2006)
- Iwata Tomotaka, Asano Kimiyuki, Suzuki Wataru : "Source model of the 2005 West off Fukuoka Prefecture, Japan, earthquake and its ground motion characteristics in Fukuoka city", Proc. Third International Symposium on the Effects of Surface Geology on Seismic Motion, 1, 599, 606 (2006)
- Miyazawa Masatoshi, Brodsky Emily E. : Relationship between triggered deep low-frequency events in western Japan and strain changes due to the Rayleigh waves from the 2004 Sumatra-Andaman earthquake, "Eos Trans. AGU, Fall Meet. Suppl., Abstract", V41A-1701, 52, 87 (2006)
- Enescu Bogdan, Jim Mori, Miyazawa Masatoshi : Quantifying early aftershock activity of the 2004 mid Niigata prefecture earthquake (Mw6.6), "Eos Trans. AGU, Fall Meet. Suppl., Abstract", S22B-02, 52, 87 (2006)
- Miyazawa Masatoshi : Dynamic triggering with no and/or little time-delay, The 4th International Workshop on Statistical Seismology (2006)
- Enescu Bogdan, Jim Mori, Miyazawa Masatoshi, Shibutani Takuo, Ito Kiyoshi, Iio Yoshihisa, Matsushima T., Uehira K. : Quantifying the early aftershock activity of the 2004 Mid Niigata prefecture earthquake (Mw6.6), The 4th International Workshop on Statistical Seismology (2006)
- 青山裕, 鬼澤真也, 為栗健 : 臨時稠密地震観測で見えてきた有珠山の微小地震活動, 地球惑星科学関連学会2007年合同学会予稿集 (2007)
- 為栗健, 井口正人, Hetty Triastuty : ロ永良部島火山における低周波地震のモーメントテンソル解析, 地球惑星科学関連学会2007年合同学会予稿集 (2007)
- 後藤浩之, 澤田純男 : 動力学震源インバージョンに対する推定変数の感度分析, 日本地球惑星科学連合2007年大会予稿集 (2007)
- 後藤浩之, Bielak Jacobo : 有限要素法と境界積分方程式法を組み合わせた手法による断層破壊の数値解析, 第62回土木学会年次学術講演会概要集 (2007)
- 後藤浩之, 宮腰研, 凌魁群, 澤田純男, 石井やよい, 高島大輔, 佐藤芳樹, 新垣芳一 : 微動アレーを用いた新潟県柏崎市のS波速度構造調査, 日本地震学会2007年秋季大会予稿集 (2007)
- 後藤浩之, Bielak Jacobo : 有限要素法と境界積分方程式法を組み合わせた断層破壊の数値解析手法の開発, 日本地震学会2007年秋季大会予稿集 (2007)
- Hetty Triastuty, 井口正人, 為栗健 : Hypocenters and Source Mechanism of Volcanic Earthquakes at Kuchinoerabujima Volcano, 地球惑星科学関連学会2007年合同学会予稿集 (2007)
- Yoshimura Ryokei, Yamazaki Ken'ichi, Okada Yasuaki, Oshiman Naoto, Uyeshima Makoto : "Self-potential anomalies around Ontake volcano, Central Japan - the earthquake swarm and summit areas -", XXIV General Assembly of the International Union of Geodesy and Geophysics: abstracts (2007)
- Yoshimura Ryokei, Toh Hiroaki, Uyeshima Makoto, Oshiman Naoto, Research Group For Crustal Res : "Crustal heterogeneity on electrical resistivity around the Niigata-Kobe Tectonic Zone, Chubu Region, Japan", XXIV General Assembly of the International Union of Geodesy and Geophysics: abstracts (2007)
- Yoshimura Ryokei, Yamazaki Ken'ichi, Okada Yasuaki, Oshiman Naoto : "The Relationship between Self-Potential Anomalies and Earthquake Swarm Activities around the Eastern Foot of Ontake Volcano, Central Japan", 4th Annual Meeting of Asia Oceania Geosciences Society: Abstracts (2007)
- 大見士朗, 平原和朗, 和田博夫, 伊藤潔 : 微小地震観測波形データの自己相関を用いた能登半島地震前後の震源域周辺の地殻構造のモニタリング, 日本地球惑星科学連合2007年大会予稿集, Z255-P052 (2007)
- 大見士朗 : 微小地震観測データのデータベース化とその検索システムの製作, 日本地球惑星科学連合2007年大会予稿集, S147-P006 (2007)
- 寺石 眞弘, 大谷文夫, 園田保美 : A possible 1991 slow slip event

around Bungo Channel identified from continuous strain records At Sukumo Observatory, 宿毛における連続歪記録から推定される, 1991年豊後水道付近でのスロースリップイベントの可能性, 日本地震学会講演予稿集2007年度秋季大会, 204, 204 (2007)

後藤浩之: 震源地域における地震動特性, 平成19年(2007年) 新潟県中越沖地震災害緊急調査団速報会 (2007)

Hiroyuki Goto, Jacobo Bielak : Galerkin boundary integral equation method for spontaneous rupture propagation problems, Proceedings of 2007 AGU Fall Meeting (2007)

神田 径: インダクションベクトルを用いた阿蘇火山浅部の三次元比抵抗構造の検討(2), 日本地球惑星科学連合2007年大会予稿集, E110-P009 (2007)

Hetty Triastuty, Iguchi Masato, Tameguri Takeshi : "Temporal change of spectra of volcanic earthquakes at Kuchinoerabujima volcano, Japan", Abstract of Cities on Volcanoes 5 (2007)

Tameguri Takeshi, Iguchi Masato, Yakiwara Hiroshi : "Source process of eruption earthquake at Suwanosejima volcano, Japan", Abstract of Cities on Volcanoes 5 (2007)

Yokoo Akihiko, Tameguri Takeshi, Iguchi Masato : Expansion process of lava plug associated with Vulcanian eruption of Sakurajima volcano, Abstract of Cities on Volcanoes 5 (2007)

松波 孝治, 林 晴男, 吉富 望, 井ノ口 宗成, 中村 正夫, 郷 隆之, 藤原 悌三, 原口 幸子 : (2007) 年能登半島地震による輪島市門前町道下における建物被害分布と余震による地震動増幅特性, 第26回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 141, 142 (2007)

齊藤 隆志, 福島 洋, 松波 孝治 : 2007年能登半島地震のInSAR解析による地表変位と地すべり分布との関係, 第26回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 117, 118 (2007)

Ohmi Shiro, Hirahara Kazuro, Wada Hiroo, Ito Kiyoshi : "Temporal variations of crustal structure in the source region of the 2007 Noto Hanto and Niigata-ken Chuetsu-oki Earthquakes, central Japan, with passive image interferometry", "Eos Trans. AGU, Fall Meet. Suppl., Abstract", 52, 88, S31A-0212 (2007)

Miyazawa Masatoshi : Deep low-frequency earthquakes in western Japan remotely triggered by Rayleigh waves from great earthquakes, SSA annual meeting (2007)

Miyazawa Masatoshi, Snieder Roel, Venkataraman Anupama : Extraction of P and S wave propagations and measurement of shear-wave splitting from noise data, "Eos Trans. AGU, Fall Meet. Suppl., Abstract", S43B-1301, 52, 88 (2007)

宮澤理稔, Brodsky Emily E. : 巨大地震の表面波に相関して発生する深部低周波微動, 日本地震学会講演予稿集, P2-022 (2007)

Snieder Roel, Mehta K., Miyazawa Masatoshi, Vasconcelos L, Sheiman J., Calvert R., Bakulin A., Venkataraman A. : Applications of seismic interferometry to seismic field data, The 153rd Meeting of the Acoustical Society of America, 3aSP2:abstract (2007)

西上欽也, 宮澤理稔, 和田博夫, 平野憲雄, 平松良浩, 飯尾能久, 片尾浩, 大見士朗, 伊藤潔, 野田俊太, 片木武, 土井一生, 西辻陽平 : 2007年能登半島地震の余震に対して観測される断層トラップ波について, 日本地球惑星科学連合2007年大会, Z255-P057 (2007)

学術誌

川崎一朗: 特集: Lambの問題100年の歩み, 地震, 315, 316 (2005)

"Kasahara, M.", "Takahashi, H.", "Okazaki, N.", "Nakao, S.", "Sagiya, T.", "Ito, Takeo", "Ohya, Fumio", "Sato, Kazutoshi", "Fujita, Yasuyoshi", "Hashimoto, Manabu", "Hoso, Yoshinobu", "Kato, T.", "Iinuma, T.", "Fukuda, J.", "Matsushima, T.", "Kohno, Y." : 稠密 GPS 観測による2003年十勝沖地震の余効変動観測, 月刊地球, 号外49, 105, 111 (2005)

宮澤 理稔: 福岡県西方沖地震はいかにまれな地震であったか, 日本地震学会広報誌なみふる, 50, 4, 4 (2005)

大志万 直人, 歪集中帯比抵抗研究グループ : 歪集中帯周辺での広帯域MT観測による深部比抵抗構造探査 ―観測の概要と

解析結果の序報― (2005) 年Conductivity Anomaly研究会論文集, 1, 7 (2005)

橋本学, 植竹富一, 古村孝志: 地震学―この10年, これからの10年―, 月刊地球, 3, 28, 143, 144 (2006)

大久保綾子, 神田 径, 石原和弘: 熱水流動を考慮した火山体磁化構造時間変化モデル, CA研究会2006年論文集, 89, 93 (2006)

大見士朗: WINフォーマット微小地震データの検索とダウンロードのためのシステムの試作, 東京大学地震研究所技術研究報告, 12, 1, 5 (2006)

神田 径, 田中 良和, 宇津木 充, 高倉 伸一, 橋本武志, 井上 寛之, 岡田靖章: 阿蘇中岳周辺の比抵抗構造, CA研究会2006年論文集, 86, 88 (2006)

井口正人: マグマの蓄積過程にある始良カルデラ, 月刊地球, 28, 115, 121 (2006)

長谷英彰, 石戸経士, 神田 径, 森 真陽: ゼータ電位を考慮した開閉岳の自然電位解釈, CA研究会2006年論文集, 105, 110 (2006)

橋本学, Choosakul Nithiwatthn, 橋爪道郎, 竹本修三, 瀧口博士, 福田洋一, 藤森邦夫, 里村幹夫, 伍培明, 斎藤享, 丸山隆, 川村真文, 大塚雄一, 加藤照之: G P S連続観測によるスマトラ地震の地殻変動, 月刊地球/号外, 56, 38, 48 (2006)

飯尾能久, 松本聡, 片尾浩, 松島健, 大見士朗, 澁谷拓郎, 竹内文朗, 植平賢司, 西上欽也, 宮澤理稔, Enescu Bogdan, 廣瀬一聖, 加納靖之, 河野裕希, 辰己賢一他: 2004年新潟県中越地震の発生過程, 月刊地球号外, 53, 217, 222 (2006)

橋本武志, 茂木 透, 鈴木敦生, 山谷祐介, 三品正明, 中塚 正, 小山悦郎, 小山崇夫, 相澤広記, 平林順一, 松尾元広, 野上建治, 小川康雄, 氏原直人, 鍵山恒臣, 神田 径, 大久保綾子, 田中良和, 宇都智史, 宇津木 充: 平成17年度浅間山電磁気構造探査の概要, CA研究会2006年論文集, 79, 80 (2006)

山中浩明, 元木健太郎, 瀬尾和大, 福元俊一, 高橋寿幸, 山田伸之, 浅野公之, 岩田知孝: 2004年新潟県中越地震の余震観測と微動観測, 月刊地球号外, 53, 172, 177 (2006)

浅野公之, 岩田知孝: 2005年福岡県西方沖地震の震源過程と強震動, 月刊地球, 2, 29, 106, 110 (2007)

福島 洋, Cayol Valerie, Durand Philippe : 合成開口レーダーによる火山体の変形検出とマグマ移動システムの解明, 月刊地球, 8, 29, 492, 497 (2007)

西上欽也: リソスフェアにおける短波長不均質構造の解明―地震発生場の構造特性の解明に向けて―, 月刊地球, 29, 207, 209 (2007)

西上欽也: コーダ波エンベロープのインバージョン解析による地殻内不均質構造の推定, 月刊地球, 29, 222, 226 (2007)

西澤 修, 福島 洋: ランダム不均質媒質を伝播する地震波の研究とその応用―室内実験からのアプローチ―, 月刊地球, 29, 274, 283 (2007)

神田 径, 石原和弘: On the objective of aeromagnetic survey over the Aira caldera, 始良カルデラにおける磁気構造探査のねらいについて, CA研究会2007年論文集, 147, 154 (2007)

大久保綾子, 田中良和, 神田 径, 石原和弘, 味喜大介, 宇津木 充, 高山鉄朗, 福岡麻沙代: High-resolution aeromagnetic survey and rock magnetic measurements in Sakurajima volcano, 桜島火山における空中磁気探査と岩石磁気測定, CA研究会2007年論文集, 143, 146 (2007)

大久保綾子, 神田 径, 石原和弘: Modeling of piezomagnetic effect associated with hydrothermal pressurization, 熱水流動に伴うピエゾ磁気効果のモデリング, CA研究会2007年論文集, 165, 172 (2007)

藤井郁子, 神田 径: Short note for local long-term variations of the geomagnetic total field, 局所的な全磁力長周期変動についての考察, CA研究会2007年論文集, 195, 198 (2007)

大木原直人, 植田洋匡, 山下隆男, : 海面直下に発達する熱対流の乱流構造に関する数値的研究, 海岸工学論文集, , 81, 85 (2005)

尾上謙介, 松尾成光, 細 善信, 高橋輝雄, 石井 紘: A

Small-Scale Strainmeter with Three Components, 簡易三成分ひずみ計, 京都大学防災研究所年報, 49B, 263, 268 (2006)
伊藤 潔, 廣瀬一聖: 人工地震によって求めた近畿地方の地下構造と地震活動, 月刊地球, 7, 29, 448, 454 (2007)

地盤研究グループ

完全査読論文

山本浩司, 田中泰雄, 三村 衛, 大島昭彦, 松井 保: 大阪湾海成粘土層の土質特性と地盤工学的課題, 土と基礎, 6, 53, 10, 12 (2005)

Mimura Mamoru, Jang Woo-Young: Evaluation of Long-term Settlement of the Quasi-overconsolidated Pleistocene Clay Deposits in Osaka Port, "Geomechanics; Testing, Modeling and Simulation, Geotechnical Special Publication", 143, 98, 122 (2005)

井合進, 飛田哲男, 今井淳一郎: マンホールの浮上りに関する遠心模型実験, 土木学会地震工学論文集, 78, (2005)

三村 衛, 幸繁宜弘: FEM解析結果に影響する因子の評価～圧密解析を題材に～, 土と基礎, 8, 53, 28, 30 (2005)

末峯章, 海堀正博, 日浦啓全, 王功輝: 警戒・避難体制の実態と提言, 砂防学会シンポジウム論文集, 52, 57 (2005)

Yoshimitsu Chikamoto, Youichi Tanimoto: Role of specific humidity anomalies in Caribbean SST response to ENSO, ENSOに対するカリブ海域のSST 応答に関わる比湿偏差の役割, Journal of the Meteorological Society of Japan, 6, 83, 959, 975 (2005)

Jang Woo-Young, Mimura Mamoru: Effect of Permeability and Compressibility of Sandwiched Gravelly Sand Layers on Subsequent Settlement of Pleistocene Deposits, Soils and Foundations, 6, 45, 111, 119 (2005)

"Mimura, Mamoru", "Jang, Woo Young": Verification of the Elasto-viscoplastic Approach Assessing the Long-term Deformation of the Quasi-overconsolidated Pleistocene Clay Deposits, Soils and Foundations, 37, 49 (2005)

"Iai, Susumu", "Tobita, T.", "Nakahara, T.": "Generalized scaling relations for dynamic centrifuge tests", Geotechnique, 355, 362 (2005)

"Iai, Susumu", "Ozutsumi, O.": "Yield and cyclic behavior of a strain space multiple mechanism model for granular materials", "International Journal for Numerical and Analytical Methods in Geomechanics", 417, 442 (2005)

"Iai, Susumu": International Standard (ISO) on Seismic Actions for Designing Geotechnical Works, "An overview, Soil Dynamics and Earthquake Engineering", 606, 615 (2005)

齊藤隆志, 木下淳: "Inland activities of the 43rd Japanese Antarctic Research Expedition related to deep ice coring project at Dome Fuji Station, Antarctica, II, 200-2003", 第43次南極地域観測隊内陸行動報告 2002-2003 (第二期ドームふじ氷床深層掘削計画関連), 南極資料, 2, 49, 192, 206 (2005)

渥美洋一, 窪内篤, 小濱英司, 三浦均也, 先川光弘, 笹島隆彦, 井合進: 重力式岸壁におけるケーソンと背後地盤の動的挙動と地震時土圧, 海岸工学論文集, 52 (2005)

"Iai, S.", "Ozutsumi, O.": Yield and cyclic behavior of a strain space multiple mechanism model for granular materials, International Journal for Numerical and Analytical Methods in Geomechanics, 29, 417, 442 (2005)

千木良雅弘: 地震によって引き起こされた斜面災害全体像. 月刊地球号外 (2004年新潟県中越地震), 月刊地球, 53, 185, 192 (2005)

Kajino Mizuo, Ueda Hiromasa, Satsumabayashi Hikaru, Han Zhiwei: Increase in nitrate and chloride deposition in East Asia due to increased sulfate associated with the eruption of the Miyakejima Volcano, Journal of Geophysical Research, doi:10.1029/2005JD005879, 110, D18203 (2005)

千木良雅弘, 新潟県中越地震による土砂災害研究小委員会: 2004年新潟県中越地震による斜面災害の融雪後の状況について, 応用地質, 46, 293, 302 (2005)

"Chigira, M.", "Yokoyama, O.": Weathering profile of non-welded ignimbrite and the water infiltration behavior within it in relation to the generation of shallow landslides., Engineering Geology, 78, 187, 207 (2005)

Huabin Wang, Gangjun Liu, Weiya Xu, Gonghui Wang: GIS-based

- landslide hazard assessment: an overview, *Progress in Physical Geography*, 4, 29, 548, 567 (2005)
- 宮崎裕子, 千木良雅弘, 黒川潮: 2000年新島・神津島近海地震とその後の降雨による崩壊発生地の地質・地形的要因について: 流紋岩質溶岩と火砕物からなる斜面の崩壊の例., *地形*, 26, 205, 224 (2005)
- 千木良雅弘: 2004年新潟県中越地震による斜面災害の地質・地形的特徴., *応用地質*, 46, 115, 124 (2005)
- Yong Hong, Hiromasa Hiura, Kazuo Shino, Kyoji Sassa, Akira Suemine, Hiroshi Fukuoka, Gonghui Wang: "The influence of intense rainfall on the activity of large-scale crystalline schist landslides in Shikoku Island, Japan", *Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides*, 2, 2, 97, 105 (2005)
- Kyoji Sassa, Gonghui Wang, Fukuoka Hiroshi, Vankov Dimitri A.: Shear-displacement-amplitude dependent pore pressure generation in undrained cyclic loading ring shear tests: an energy approach, *"Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering, ASCE"*, 6, 131, 750, 761 (2005)
- Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka, Fawu Wang, Gonghui Wang: Dynamic properties of earthquake-induced large-scale rapid landslides within past landslide masses, *Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides*, doi:10.100, 2, 2, 125, 134 (2005)
- Gonghui Wang, Akira Suemine, Gen Furuya, Masahiro Kaibori, Kyoji Sassa: "Rainstorm-induced landslides in Kisawa Village, Tokushima Prefecture, Japan", *Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides*, 3, 2, 232, 242 (2005)
- Kyoji Sassa, Gonghui Wang: Mechanism of landslide-triggered debris flows: liquefaction phenomena due to the undrained loading of torrent deposits, *"Debris flow hazards and related phenomena (Jakob, M., and Hungr, O. eds)"*, 81, 104 (2005)
- Taniguchi Hiroshi, Ishiwatari Masaki: Physical interpretation of unstable modes of a linear shear flow in shallow water on an equatorial beta-plane., *Journal of Fluid Mechanics*, doi: 10.1017/S0022112006002400, 5.67E+15, 1, 26 (2006)
- "Tobita, Tetsuo", "Sawada, Sumio": Rotation response of a rigid body under seismic excitation, *"Journal of Engineering Mechanics, ASCE"*, 4, 132, 375, 384 (2006)
- 三村 衛: 沖積粘土層の地盤工学的諸問題とその評価法について, *地質学論集*, 59, 179, 190 (2006)
- Yoshimitsu Chikamoto, Youichi Tanimoto: Air-sea Humidity Effects on the Generation of Tropical Atlantic SST Anomalies during the ENSO Events, *Geophysical Research Letters*, doi:10.1029/2006GL027238, 33, L19702 (2006)
- 三村 衛, 石崎武志: 高松塚古墳墳丘の現状とその地盤特性について, *地盤工学ジャーナル*, 4, 1, 157, 168 (2006)
- Wang Fawu, Peng Xuanming, Zhang Yeming, Huo Zhitao, Takeuchi Atsuo, Araiba Kiminori, Wang Gonghui: "Landslides and slope deformation caused by water impoundment in the Three Gorges Reservoir, China", *"Proc. IAEG2006, Engineering Geology for Tomorrow's Cities"*, 1, 1 (2006)
- Dasari G. R., "Karthikeyan, M.", Tan T. S., Mimura Mamoru, Phoon K. K.: In-situ Evaluation of Radio-isotope Cone Penetrometers in Clays, *Geotechnical Testing Journal*, 1, 29, 43, 53 (2006)
- 奥田 悟, 三村 衛, 石崎武志: エアーボーリングによる高松塚古墳墳丘の地盤調査と試料採取, *土と基礎*, 4, 54, 10, 12 (2006)
- J. Zhang, T. Sato, S. Iai: Large-Scale Structural Health Monitoring by Increment Support Vector Regression with Local Strategy, *Journal of Structural Safety*, 2006, 28, 392, 406 (2006)
- 井合 進: 性能設計時代の液状化対策の考え方, *基礎工*, 4, 34 (2006)
- 木村秀徳, 東島義郎, 一井康二, 井合進, 菅野高弘: 沿岸構造物のチャート式耐震診断システムの開発について, 第31回海洋開発シンポジウム (2006)
- Kajino Mizuo, Winiwarter Wilfried, Ueda Hiromasa: Modeling retained water content in measured aerosol mass, *Atmospheric Environment*, doi:10.1016/j.atmosenv.2006.04, 27, 40, 5202, 5213 (2006)
- Masahiro CHIGIRA: Prediction of catastrophic large landslide sites and estimation of shallow landslide hazards induced by rainstorms? from the experiences of recent landslide hazards in Japan., *"Disaster Mitigation of Debris Flows Slope Failures and Landslides"*, Edited by Marui, H. et al., UNIVERSAL ACADEMY PRESS, INC., 1, 73, 80 (2006)
- "Chigira, M.", "Yagi, H.": Geological and geomorphological characteristics of landslides triggered by the 2004 Mid Niigata prefecture earthquake in Japan., *Engineering Geology*, 82, 202, 221 (2006)
- "Chigira, M.", "Imai, C.", "Hijikata, H.": "Water percolating behavior indicated by the water chemistry within a decomposed granite slope, central Japan.", *Engineering Geology*, 84, 84, 97 (2006)
- S.D.N. Lourenco, Gonghui Wang, Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka: Volumetric behavior of saturated sands under poor drainage conditions, *Journal of Geophysical Research*, doi:10.1029/2005JF000324, F03004, 111 (2006)
- Hiroshi Fukuoka, Kyoji Sassa, Gonghui Wang, Ryo Sasaki: Observation of shear zone development in ring-shear apparatus with a transparent shear box, *Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides*, 3, 3, 239, 251 (2006)
- 平川泰之, 諏訪 浩, 福田克之, 小林範之: 土石流の表面流速計測におけるPIV適用の試み, *砂防学会誌*, 2, 59, 49, 54 (2006)
- Karthikeyan M., Tan T. S., Mimura Mamoru, Yoshimura Mitsugu, Tee C. P.: Improvement in Nuclear-Density Cone penetrometer for Non-homogeneous Soils, *Soils and Foundations*, 1, 47, 111, 119 (2007)
- 三村 衛, 吉村 貢: 多機能型RIコーン貫入試験機の開発と測定精度向上に関する研究, *土木学会論文報告集* (2007)
- Wang Fawu, Okuno Takeshi, Matsumoto Tatsunori: "Deformation characteristics and influential factors for the giant Jinnosuke-dani landslide in the Haku-san Mountain area, Japan", *Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides*, doi: 10.1007/s10346-006-0049-9, 1, 4 (2007)
- Igwe Ogbonnaya, Sassa Kyoji, Wang Fawu: The influence of grading on the shear strength of loose sands in stress-controlled ring shear tests, *Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides*, doi: 10.1007/s10346-006-0051-2, 1, 4 (2007)
- Dexuan Zhang, Gonghui Wang: Study of the 1920 Haiyuan earthquake-induced landslides in loess (China), *Engineering Geology*, Doi: 10.1016/j.enggeo.2007.07. (2007)
- Li Hang-zhou, Liao Hong-jian, Sassa Kyoji, Wang Gonghui: Unified Three-dimensional Revision of Modified Cam Clay Model, *Key Engineering Materials*, 340, 1267, 1272 (2007)
- "Gratchev, I.", "Sassa, K.", "Osipov, V.", "Fukuoka, H.", "Wang, G.": Undrained cyclic behavior of bentonite-sand mixtures and factors affecting it, *Geotechnical and Geological Engineering*, 3, 25, 349, 367 (2007)
- Wang Gonghui, Sassa Kyoji, Fukuoka Hiroshi, Tada Takahiro: Experimental Study on the Shearing Behavior of Saturated Silty Soils Based on Ring Shear Tests, *"Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering, ASCE"*, 3, 133, 319, 333 (2007)
- Fukuoka Hiroshi, Sassa Kyoji, Wang Gonghui: Influence of shear speed and normal stress on shear behavior and shear zone structure of granular materials in naturally-drained ring shear tests, *Landslides*, 1, 4, 63, 74 (2007)
- Wang Gonghui, Zhang Dexuan, Furuya Gen, Sassa Kyoji: A long-traveled loess landslide triggered by the 1920 Haiyuan earthquake in China and its mechanism, *"Proceedings of the First North American Landslide Conference, Landslides and Society: Integrated Science, Engineering, Management, and Mitigation"*, No.23 on CD (2007)
- J. Zhang, T. Sato, S. Iai: Novel Support Vector Regression for

Structural System Identification, Structural Control and Health Monitoring. 2007, 14, 609, 626 (2007)

Tetsuo Tobita, Masakatsu Miyajima, Abdolhossein Fallahi, Reza Alaghebandian, Mohanmad Reza Ghayamghamian : "Seismic intensity estimation through questionnaire survey and collapse rates of various building types in the 2003 Bam, Iran, Earthquake", "Earthquake Spectra, EERI", DOI: 10.1193/1.2790490, 4, 23, 841, 865 (2007)

"Ghayamghamian, M.R.", "Tobita, T.", "Iai, S.", "Kang, G.-Ch." : "Reconnaissance Report of July 16, 2007 Niigata-Ken Chuetsu-Oki, Japan, Earthquake", Journal of Seismology and Earthquake Engineering, 1, 9, 73, 84 (2007)

J. Zhang, T. Sato, S. Iai : Non-linear system identification of the versatile-typed structures by a novel signal processing technique, Earthquake Engineering & Structural Dynamics. 2007, 36, 909, 925 (2007)

Wang FW, Sassa K : "Initiation and traveling mechanisms of the May 2004 landslide ? debris flow at Bettou-dani of the Jinnosuke-dani landslide, Haku-san Mountain, Japan", Soils and Foundations, 1, 47, 141, 152 (2007)

Wang FW, Zhang YM, Wang G, Peng XM : "Deformation features of the Shuping landslide Caused by Water Level Changes in Three Gorges Reservoir area, China", Chinese J. of Rock Mechanics and Engineering, 3, 26, 509, 517 (2007)

佐々恭二, 福岡 浩, 汪 発武, 王 功輝 : 平成16年新潟県中越地震により発生した再活動地すべり地における高速地すべり発生・運動機構, 日本地すべり学会誌, 2, 44, 1, 8 (2007)

土志田正二, 千木良雅弘, 中村剛 : Morphological analysis of shallow landslides on mud volcanoes by using airborne laser scanner, 航空レーザースキャナを用いた崩壊地形解析: 泥火山山体斜面を例として, 地形, 1, 28, 23, 39 (2007)

戸邊勇人, 千木良雅弘 : 愛知県旧小原村の風化花崗岩類における崩壊発生密度の岩相間での比較., 応用地質, 48, 66, 79 (2007)

飛田哲男, 宮島昌克, 幸左賢二, 荒井幸夫, 田崎賢治, 宇野裕教, Mohammad Reza Salamy, Reza Alaghebandian : 2003年イラン・バム地震における被害分布と表層の地盤振動特性, 地盤工学ジャーナル, 2, 2, 51, 64 (2007)

Thouret Jean-Claude, Lavigne Franck, Suwa Hiroshi, Sukatja Bambang, Surono : " Volcanic hazards at Mount Semeru, East Java (Indonesia), with emphasis on lahars", Bulletin of Volcanology, 2, 70, 221, 244 (2007)

R.C. Sidle, A.D. Ziegler, J.B. Vogler : "Contemporary changes in open water surface area of Lake Inle, Myanmar: possible causes.", Sustainability Science, 1, 2, 55, 65 (2007)

齊藤龍太, 佐々恭二, 福岡 浩 : 珪砂・ペントナイト混合試料における内部摩擦角の速度効果, 日本地すべり学会誌, doi:10.3313/jls.44.33, 1, 44, 33, 38 (2007)

戸邊 勇人, 千木良 雅弘, 土志田 正二 : 愛知県旧小原村の風化花崗岩類における崩壊発生密度の岩相間での比較, 応用地質, 2, 48, 66, 79 (2007)

Kyoji Sassa : Landslide disasters triggered by the 2004 Mid-Niigata Prefecture earthquake in Japan, Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides, 2, 2, 135, 142 (2005)

"Hong, Y.", "Hiura, H.", "Shino, K.", "Sassa, K.", "Fukuoka, H." : "Quantitative assessment on the influence of heavy rainfall on the crystalline schist landslide by monitoring system -case study on Zentoku landslide, Japan-", Landslides: Journal of the International Consortium on Landslides, 1, 2, 31, 41 (2005)

"Okada, Y.", "Sassa, K.", "Fukuoka H." : Undrained shear behavior of sands subjected to large shear displacement and estimation of excess pore-pressure generation from drained ring shear tests., Canadian Geotechnical Journal, 3, 42, 787, 803 (2005)

"Trandafir, A.C.", Kyoji Sassa : Seismic triggering of catastrophic failures on shear surfaces in saturated cohesionless soils, Canadian Geotechnical Journal, 1, 42, 229, 251 (2005)

Huabin Wang, Kyoji Sassa : "Comparative evaluation of landslide susceptibility in Minamata area, Japan", Environmental Geology,

7, 47, 956, 966 (2005)

Huabin Wang, Kyoji Sassa : Rainfall-induced landslide hazard assessment using artificial neural networks, Earth Surface Processes and Landforms, 2, 31, 235, 247 (2006)

Ivan B. Gratchev, Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka : How Reliable is the Plasticity Index for Estimating the Liquefaction Potential of Clayey Sands?, Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering, 1, 132, 124, 127 (2006)

"Lourenco, S.", "Sassa, K.", "Fukuoka H." : Failure process and hydrologic response of a two layer physical model: Implications for rainfall-induced landslides, Geomorphology, 1, 73, 115, 130 (2006)

一般査読論文

飛田哲男, 井合進, 汪明武, 仲山賢司 : 平成16年 (2004年) 新潟県中越地震被害調査速報, 自然災害科学, 4, 23, 595, 602 (2005)

"Mimura, Mamoru", : "Long-term Settlement of Reclaimed marine Structural Pleistocene Clay Foundations in Osaka Bay, Japan", Proceedings of International Conference on Coastal Geotechnical Engineering in Practice, 19, 30 (2005)

Hiromasa Hiura, Masahiro Kaibori, Akira Suemine, Gen Furuya, Naoki Mori : Fluctuation Characteristic of Water Quality in the Zone of a Crystalline Schist Landslide in Shikoku Japan, International Symposium Landslide Hazard in Orogenic Zone from the Himalaya to Island Arc in Asia, 37, 43 (2005)

Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka, Gonghui Wang, Fawu Wang, E. Benavente, D. Ugarte, F.V. Astete : "Landslide investigation in Machu Picchu World Heritage, Cusco, Peru (C101-1)", Landslides: Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al. Eds), 25, 38 (2005)

Hiroshi Fukuoka, Kyoji Sassa, Gonghui Wang, Fawu Wang, Yong Wang, Yongjin Tian : "Landslide risk assessment and disaster management in the Imperial Resort Palace of Lishan, Xian, China (C101-4)", Landslides: Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al. Eds.), 81, 90 (2005)

Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka, Hirotaka Ochiai, Fawu Wang, Gonghui Wang : Aerial prediction of earthquake and rain induced rapid and long-traveling flow phenomena (APERITIF) (M101), Landslides - Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al. Eds), 99, 108 (2005)

Hiroshi Fukuoka, Kyoji Sassa, Gonghui Wang, Ryo Sasaki : Measurement of velocity distribution profile in ring-shear apparatus with a transparent shear box, Landslides - Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al Eds), 149, 156 (2005)

Gonghui Wang, Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka : Seismic behavior of saturated sandy soils: case study for the May 2003 Tsukidate Landslide in Japan, Landslides - Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al. Eds), 157, 164 (2005)

Fawu Wang, Gonghui Wang, Kyoji Sassa, Atsuo Takeuchi, Kiminori Araiba, Yuemin Zhang, Xuanmin Peng : "Displacement monitoring and physical exploration on the Shuping Landslide reactivated by impoundment of the Three Gorge Reservoir, China.", Landslides - Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al Eds)), 313, 319 (2005)

井上直人, 楠本成寿, 北田奈緒子, 竹村恵二, 三村 衛 : MSCL画像によるボーリングコアの色彩と層相との関係, 最近の地盤調査・試験法と設計・施工への適用に関するシンポジウム発表論文集, 5, 8 (2006)

"Iai, S.", "Tobita, T.", "Nakamichi, M.", "Kaneko, H." : Soil-pile interaction in horizontal plane, "Geotechnical Special Publication, No. 145, ASCE", 38, 49 (2006)

"Tobita, T.", "Iai, S.", "Sugaya, M.", "Kaneko, H." : Analysis of group pile behavior under lateral spreading,

"Geotechnical Special Publication, No. 145, ASCE", 294, 305 (2006)

Mimura Mamoru, Jang Woo-Young : "Numerical Assessment for Long-term Settlement of the Reclaimed Pleistocene Deposits, ", "Geomechanics II: Testing, Modeling and Simulation, Geotechnical Special Publication", 156, 243, 268 (2006)

佐々恭二, 福岡 浩, 汪 発武, 王 功輝 : 平成16年新潟県中越地震による東竹沢地すべりの発生・運動機構, "月刊地球, 号外No.53, -2004年新潟県中越地震-", 178, 184 (2006)

Tetsuo Tobita, Susumu Iai, Kyle M. Rollins : Simulations of Full-Scale Lateral-Load Tests of a 3 x 5 Pile Group, 第12回日本地震工学シンポジウム, 762, 765 (2006)

Tetsuo Tobita, Susumu Iai, Banta Chairullah, Wimpie Asper : "Reconnaissance report of the 2004 Great Sumatra-Andaman, Indonesia, Earthquake - Damage to geotechnical works in Banda Aceh and Meulaboh", Journal of Natural Disaster Science, 1, 28, 35, 41 (2006)

Susumu Iai, Tetsuo Tobita : "Soil non-linearity and effects on seismic site response, State-of-the-Art", Third International Symposium on the Effects of Surface Geology on Seismic Motion, 21, 46 (2006)

Tetsuo Tobita, Susumu Iai, Kyohei Ueda : Dynamic Behavior of Sand Levee on Saturated Sand Deposits -Centrifuge and numerical studies, 100th Anniversary Earthquake Conference Commemorating the 1906 San Francisco Earthquake, 1114 (2006)

末峯章 : 地震による土砂災害への一提言, 21世紀の南海地震と防災—第1巻— (社) 土木学会四国支部, 119, 124 (2006)

Hayato TOBE, Masahiro CHIGIRA : Causes of Shallow Landslides of Weathered Granitic Rocks, "Disaster Mitigation of Debris Flows Slope Failures and Landslides, Edited by Marui, H. et al., UNIVERSAL ACADEMY PRESS, INC.", 2, 493, 501 (2006)

Shoji DOSHIDA, Masahiro CHIGIRA : "Characterization of Landslides by using Precise DEM Data in Ribira, Hokkaido", "Disaster Mitigation of Debris Flows Slope Failures and Landslides, Edited by Marui, H. et al., UNIVERSAL ACADEMY PRESS, INC.", 1, 91, 99 (2006)

Gonghui Wang, Kyoji Sassa : Physical modeling of landslides in ring shear tests and flume tests, "Keynote paper in Physical Modelling in Geotechnics-6th ICPMG'06 (Ng, Zhang & Wang eds), Taylor & Francis Group, London", 1, 113, 125 (2006)

Gonghui Wang, Akira Suemine, Gen Furuya, Masahiro Kaibori : "Rainstorm-induced landslides in Kisawa village, Tokushima Prefecture, Japan", Proc. IAEG 2006 in Nottingham (on CD) (2006)

Gonghui Wang, Dexuan Zhang, Gen Furuya, Kyoji Sassa : On the mechanism for a long-travel loess landslide triggered by the 1920 Haiyuan Earthquake in China, "Disaster Mitigation of Debris flows, slope failures and Landslides (Marui et al. eds)", 1, 3, 12 (2006)

諏訪 浩 : フィリピン・レイテ島で2006年2月17日に起きた地すべり災害, 自然災害科学, 1, 25, 83, 97 (2006)

"Gratchev, I. van", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi" : "On the role of pH in the cyclic behavior of Fine-Grained Soils. Disaster Mitigation of Debris Flows, Slope Failures, and Landslides", Proc. INTERPRAEVENT International Symposium, 2, 403, 410 (2006)

"Jurko, Jozef", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi" : Dynamic Behavior of Gentle Silty Slopes Based on Undrained Cyclic Shear Test, Proc. INTERPRAEVENT International Symposium, 2, 411, 420 (2006)

"Saito, Ryuta", "Fukuoka, Hiroshi", "Sassa, Kyoji" : Experimental Study on the Rate Effect on the Shear Strength, Proc. INTERPRAEVENT International Symposium, 2, 421, 428 (2006)

"Igwe, Ogbonnaya", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi" : Assessment of Flow Slides Initiation and Motion: A New Method for Predicting Mobility, Proc. INTERPRAEVENT International Symposium, 2, 455, 466 (2006)

"Tobita, Tetsuo", "Iai, Susumu" : Failure mechanism of an embankment resting on liquefiable ground, 4th International Conference on Earthquake Geotechnical Engineering, 1362, (2007)

Saito Takashi, Kinoshita Jun, Kanehama Shin, Yoshii Koji, Kamiyama Kokichi : Glaciological Data Collected by the 43rd

Japanese Antarctic Research Expedition during 2001-2003, JARE DATA REPORTS, ISSN 0075-3343, 297, 1, 38 (2007)

Shintaro YAMASAKI, Masahiro CHIGIRA : Water-rock interactions during the weathering of pelitic schist ? its role in the development of landslides., "Bullen, T. and Wang, Y. (eds), Water-Rock Interaction, Taylor and Francis Group, London", 1435, 1438 (2007)

上田恭平, 井合進, 飛田哲男 : ライフサイクルコストに基づく盛土構造物の耐震性能評価法, 土構造物の地震時における性能設計と変形量予測に関するシンポジウム:地盤工学会, No. 12 (2007)

飛田哲男, モハメド レザ ガヤムガミアン, 井合進, 姜基天 : 平成19年(2007年)新潟県中越沖地震被害調査速報, 自然災害科学, 2, 26, 215, 223 (2007)

Mamoru Mimura, Woo-Young Jang : Long-term Settlement of the Pleistocene Deposits Due to Construction of Offshore Airport, Proc. 13th Asian Regional Conference on Soil Mechanics and Foundation Engineering, 1, 427, 430 (2007)

Mamoru Mimura, Koji Yamamoto : Development of Geo-database and Its Utilization for Assessment of Liquefaction, Proc. Int. Geotechnical Symposium, ISBN: 9965-32-183-3, 91, 102 (2007)

"Iai, S.", Tetsuo T. : Seismic analysis and design of geotechnical structures, "Geotechnical, Geological and Earthquake Engineering, Earthquake Geotechnical Engineering, 4th International Conference on Earthquake Geotechnical Engineering", 303, 325 (2007)

Iai Susumu, Tobita Tetsuo : Seismic Performance and Assessment of Coastal Geotechnical Structures, 16th South-East Asian Geotechnical Conference, 203, 210 (2007)

Iai Susumu, Tobita Tetsuo : SEISMIC ASSESSMENT OF COASTAL STRUCTURES AGAINST COMBINED HAZARD WITH TSUNAMIS, 8th Pacific Conference on Earthquake Engineering (2007)

"Boldini, D.", F.W. Wang, K. Sassa, P. Tommasi : Mechanism of landslide causing the December 2002 tsunami at Stromboli volcano (Italy), Landslides: Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al. Eds.), 173, 180 (2005)

"Osipov, V", "Gratchev, I.B.", "Sassa, K." : The mechanism of liquefaction of clayey soils (M124), Landslides - Risk Analysis and Sustainable Disaster Management (Sassa et al.), 127, 131 (2005)

"Gratchev, I.", "Sassa, K.", "Fukuoka, H." : Hazard assessment of reactivated landslides in Japan, "Proc., 10th International Congress of the IAEG, Nottingham, UK. (on CD)" (2006)

"Gratchev, I.", "Sassa, K.", "Fukuoka H." : On the role of pH in the liquefaction of clayey soil, "Disaster Mitigation of Debris flows, slope failures and Landslides (Marui et al. eds)", 2, 403, 409 (2006)

"Jurko, J.", "Sassa, K.", "Fukuoka H." : Dynamic behavior of gentle silty slopes based on undrained cyclic shear tests, "Disaster Mitigation of Debris flows, slope failures and Landslides (Marui et al. eds)", 2, 411, 420 (2006)

Ogbonnaya Igwe, Kyoji Sassa, Hiroshi Fukuoka : Assessment of flow slides initiation and motion: a new method for predicting mobility, "Disaster Mitigation of Debris flows, slope failures and Landslides (Marui et al. eds)", 2, 455, 466 (2006)

アブストラクト査読論文

Mimura Mamoru, Jang Woo-Young, Yamamoto Koji : Numerical Assessment for Long-term Settlement of the Reclaimed Pleistocene Deposits, Proc. 16th ICSMGE, 2, 1095, 1098 (2005)

飛田哲男, 井合進, 上田恭平 : 地震時における盛土の挙動に関する遠心模型実験と解析, 土木学会地震工学論文集, 58 (2005)

飛田哲男, 井合進, Banta Chairullah, Wimpie Asper : スマトラ島における土構造物の被害, 土木学会地震工学論文集, 211 (2005)

"Iai, S.", "Tobita, T.", "Nakayama, K.", "Nakamichi, M.", "Kaneko, H." : Model tests and analysis of group piles during

earthquakes, "Proc. International Symposium on Earthquake Engineering Commemorating Tenth Anniversary of the 1995 Kobe Earthquake, ISEE Kobe 2005", B87, B94 (2005)
"Iai, S.", "Tobita, T.": Performance-based approach for designing remediation of liquefiable soils, "Proc. Geotechnical Earthquake Engineering Satellite Conference, Osaka, ISSMGE/TC4", 14, 21 (2006)
"Tobita, T.", "Iai, S.", "Rollins, K. M.": Numerical analysis of full-scale lateral-load tests of a 3X5 pile group, "First European Conference on Earthquake Engineering and Seismology, Geneva, Switzerland", 700 (2006)
"Tobita, T.", "Iai, S.", "Noda, S.": Verification of generalized scaling relations for dynamic centrifuge experiments, "4th International Conference on Urban Earthquake Engineering, Tokyo Institute of Technology", 755, 762 (2007)

解説・総説

千木良雅弘：大規模地すべり．日本地すべり学会誌講座一すべりに伴う物質の移動と変形 第7回, 日本地すべり学会誌, 42, 89, 96 (2005)
末峯章, 海堀正博, 王功輝, 古谷元：2004年徳島県における豪雨による土砂災害について, シンポジウム「地すべり災害と研究対応」論文集, 52, 57 (2005)
Gonghui Wang, Akira Suemine, Gen Furuya, Masahiro Kaibori, Kyoji Sassa : "Landslides in Kisawa area, Tokushima Prefecture during the 2004 Typhoon Namtheun", "Annals of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", B, 48, 413, 420 (2005)
Fawu Wang, Gonghui Wang, Kyoji Sassa, Kiminori Araiba, Atsuo Takeuchi, Yuemin Zhang, "Huo, Z.", "Peng, X.", Jin W. : "Deformation Monitoring and Exploration on Shuping Landslide induced by Impoundment of the Three Gorges Reservoir, China", "Annals of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", B, 48, 405, 412 (2005)
三村 衛：弾粘塑性FEMによる大阪湾洪積粘土地盤の長期沈下予測, 基礎工, 6, 36, 53, 56 (2006)
三村 衛, 吉村 貢：RIコーン貫入試験による地盤の密度・含水比測定について, 基礎工, 9, 36, 63, 65 (2006)
千木良雅弘：地すべり・崩壊の発生場所予測—地質と地形からみた技術の現状と今後の展開—, 土木学会論文集C (招待論文), 4, 62, 722, 735 (2006)
飛田哲男：技術手帳 相似則, 土と基礎, 12, 55, 43, 44 (2007)

著書

Sassa Kyoji, Fukuoka Hiroshi, Wang Fawu, Wang Gonghui : Landslides: Risk Analysis and Sustainable Disaster Management , 1, 385 (2005)
千木良雅弘：地滑り (メカニズム), 脇田浩二, 井上誠編, 実務に役立つ地質図の知識, オーム社, 74, 80 (2006)
"Chigira, M.": Prediction of Catastrophic Large Landslide Sites and Estimation of Shallow Landslide Hazards Induced by Rainstorms -From the Experiences of Recent Landslide Hazards in Japan, "Disaster Mitigation of Debris Flows, Slope Failures, and Landslides", 1, 73, 80 (2006)
藤田 崇, 諏訪 浩：昭和28年有田川水害, シリーズ日本の歴史災害, 6, 1, 224 (2006)
岩嶋樹也：5. 都市域のメタン発生量と人間活動, 環境危機—その対応と持続可能システム— (森山茂編著; 開成出版), 91, 103 (2007)
千木良雅弘：地質と地すべり, 社団法人日本地すべり学会「新潟県中越地震特別研究委員会」編, 中山間地における地震斜面災害—2004年新潟県中越地震報告 (I) —地形・地質編, 90, 103 (2007)
千木良雅弘：崩壊の場所—大規模崩壊の発生場所予測, 近未来社, 名古屋, 1, 256 (2007)

"Iai, S.", "Tobita, T.": Chapter 13. Seismic analysis and design of geotechnical structures, "Geotechnical, Geological and Earthquake Engineering", ISBN 978-1-4020-5892-9, 303, 325 (2007)
"Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi", "Wang, Fawu", "Wang, Gonghui" : Progress in Landslide Science, ISBN-10: 3540709649, 1, 378 (2007)
飛田哲男, 井合進：第7章 港湾施設の被害概要, 2007年能登半島地震被害調査報告書, 土木工学会・地盤工学会, 218, 227 (2007)
井合 進：経済と技術の共進化がもたらすサステナブルな社会, 岩波科学ライブラリー, 137, 63, 73 (2007)

紀要・報告書

岩嶋樹也, 森山 茂, 福山 薫：都市域とその周辺における大気微量成分濃度とその変動 (V) —都市域と郊外における大気メタン濃度差—, 京都大学防災研究所年報, 47, B, 327, 338 (2005)
石井孝行, 諏訪 浩：十津川流域で生じた斜面崩壊 — 2004年大塔村宇井の斜面崩壊 —, 京都大学防災研究所一般共同研究報告書, 6, 15G, 19, 28 (2005)
諏訪 浩, 石井孝行, 藤田 崇：2004年21号台風豪雨で三重県宮川流域に発生した崩壊, 土石流, 岩屑なだれ, 京都大学防災研究所一般共同研究報告書, 6, 15G, 29, 37 (2005)
石井孝行, 諏訪 浩：十津川流域・有田川流域における崩壊斜面と不安定物質の分布, 京都大学防災研究所一般共同研究報告書, 6, 15, 38, 46 (2005)
諏訪 浩：十津川流域における削剥と流砂, 京都大学防災研究所一般共同研究報告書, 6, 15G, 47, 56 (2005)
諏訪 浩, 藤田 崇：地震が十津川流域に及ぼす影響評価のために — 聞き取り調査の記録 —, 京都大学防災研究所一般共同研究報告書, 6, 15G, 57, 69 (2005)
"Igwe, Ogbonnaya", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi" : Excess Pore Pressure Change Necessary to Cause Flow Liquefaction Failure of Sands Loaded in Undrained Condition, 京都大学防災研究所年報, 48B, 421, 429 (2005)
"Gratchev, Ivan", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi" : The Shear Strength of Clayey Soils from Reactivated Landslides, 京都大学防災研究所年報, 48B, 431, 438 (2005)
"Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi", "Sekiguchi, Tatsuo", "Moriwaki, Hiromu", "Ochiai, Hirotaka": Achievements of Aerial Prediction of Earthquake and Rain Induced Rapid and Long-Travelling Flow Phenomena (APERITIF) Project, 京都大学防災研究所年報, 48C, 31, 52 (2005)
"Trandafir, Aurel C.", "Sassa, Kyoji" : Earthquake-Induced Catastrophic Landslide Risk Evaluation in Liquefiable Soils, 京都大学防災研究所年報, 48C, 143, 152 (2005)
石崎武志, 大塚将英, 三村 衛：高松塚古墳墳丘部の土質および水分分布調査, 保存科学, 45, 67, 76 (2006)
岩嶋樹也, 木田秀次：都市とその周辺における気候変動(II), 京都大学防災研究所年報, 49B, 393, 401 (2006)
千木良雅弘：2004年台風14号による九州の土砂災害, 京都大学防災研究所年報A, 49, 23, 34 (2006)
"Iai, S.", "Mimura, M.", "Chigira, M.", "Kamai, T.", "Sidle, R.C.", "Suwa, H.", "Saito, T.", "Tobita, T.": Geo-disaster prediction and geo-hazard mapping in urban and surrounding areas: Progress report in FY 2005, "Annals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", C49, 23, 38 (2006)
"Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi", "Wang, Fawu", "Wang, Gonghui", "Okada, Yasuhiko", "Marui, Hideaki" : Landslide Disasters Triggered by the 2004 Mid-Niigata Prefecture Earthquake in Japan, 京都大学防災研究所年報, 49B, 119, 136 (2006)
岩嶋樹也, 森山 茂：都市域とその周辺における大気微量成分濃度とその変動 (VI) —地表付近におけるオゾン・大気メタンの気候学—, 京都大学防災研究所年報, 48, B, 407, 418 (2007)
Tobita Tetsuo, Iai Susumu, Nishida Kazuma : Verification of

generalized scaling relations for dynamic centrifuge experiments, "Annuals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 50, 379, 385 (2007)

講義・講演会テキスト

王功輝, 末峯章, 佐々恭二: 白石地すべり地区の蛇紋岩のせん断強度について, H18 年(社)日本地すべり学会関西支部現地討論会論文集「徳島県那賀町における 2004 年土砂災害」, 85, 99 (2006)

新聞・雑誌記事

R.C. Sidle: Dark clouds over Shangri-La. Opinion article, The Japan Times, 15-Mar (2007)

講演会概要集

Hiromasa Hiura, Masahiro Kaibori, Akira Suemine, Shunji Yokoyama, Masanori Murai: Sediment related disasters by Typhoons in 2004, "Landslide and Avalanches, ICFL", 157, 163 (2005)

諏訪 浩, 千木良雅弘, 土志田正二, 石井孝行, 藤田 崇: 2004 年 21 号台風豪雨で三重県宮川流域に発生した崩壊と土石流, 岩屑なだれ, 砂防学会研究発表会概要集, 42, 16, 17 (2005)
"Gratchev, Ivan", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi": Cyclic behavior of soils with clay particles from earthquake-induced landslides, 第 44 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 43, 46 (2005)

佐々恭二, 福岡 浩, 汪 発武, 王 功輝: 平成 16 年新潟県中越地震により発生した再活動地すべり地における高速地すべり発生・運動機構, 第 44 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 59, 62 (2005)

王功輝, 佐々恭二, 福岡 浩: 定常状態における高速運動粒状体の非排水せん断強度と流動化構造について, 第 44 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 123, 126 (2005)

"Igwe, Ogbonnaya", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi": A Study on the Mechanism of Flow Failures Using Sands of Varying Gradations, 第 44 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 127, 130 (2005)

斉藤龍太, 佐々恭二, 福岡 浩: 非排水リングせん断試験機を用いた速度の異なるせん断に伴う間隙水圧の変化, 第 44 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 131, 132 (2005)

笹原克夫, 大年邦雄, 末峯章: 四国における中山間地の土砂災害に対する避難路選定の問題点, 21 世紀の南海地震と防災—第 1 巻—(社)土木学会四国支部, 145, 148 (2006)

南谷太一, 佐々恭二, 福岡 浩, 汪 発武: 非排水リングせん断試験機による地すべりクリープ挙動について, 第 45 回地すべり学会研究発表会講演集, 217, 220 (2006)

佐々恭二, 福岡 浩, 汪 発武, 王 功輝: 2006 年 2 月 17 日に発生したフィリピン・レイテ島ギンサウゴン地すべりに関する日比合同学術調査, 第 45 回地すべり学会研究発表会講演集, 73, 74 (2006)

Wang Fawu, Wang Gonghui, Takeuchi Atsuo, Araiba Kiminori, Zhang Yeming, Huo Zhitao: "Deofrmation characters of the Shuping landslide reactivated by impoundment of the Three Gorges Reservoir, China", 第 45 回地すべり学会研究発表会講演集, 95, 98 (2006)

諏訪 浩, 水野高志, 石井孝行: 切り取り斜面崩壊過程の復元, 砂防学会研究発表概要集, 45, 152, 153 (2006)

佐々恭二, 福岡 浩, 汪 発武, 王 功輝: 2006 年 2 月 17 日に発生したフィリピン・レイテ島ギンサウゴン地すべりに関する日比合同学術調査, 第 45 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 73, 74 (2006)

"Jurko, Jozef", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi": Effects of initial shear stress on liquefaction behavior of silts, 第 45 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 197, 200 (2006)

"Igwe, Ogbonnaya", "Sassa, Kyoji", "Fukuoka, Hiroshi",

"Wang, Fawu": "Landslide Velocity and Mobility: a Critical Look at the Friction Angles of Sands Before, During and After Movement", 第 45 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 201, 204 (2006)

尾川七瀬, 王 功輝, 福岡 浩, 佐々恭二: モデル土層を用いた地すべり土塊による斜面下部堆積物の急速載荷と移動に関する研究, 第 45 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 205, 206 (2006)

斉藤龍太, 福岡 浩, 佐々恭二: 珪砂・ベントナイト混合試料の非排水リングせん断試験における有効摩擦角の速度効果, 第 45 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 215, 216 (2006)

松波孝治, 飛田哲男, 中村正夫, 井川猛, 郷隆之, 小池太郎, 小田尚, 澤田壮一郎, 駒田希充, 小林里紗: 浅層反射法による能登半島門前町道下地区の地盤構造調査, 第 26 回日本自然災害学会学術講演会概要集, 153, 154 (2007)

笹原克夫, 日浦啓全, 刀根裕彰, 末峯章: 平成 17 年 9 月台風 14 号時における物部川上流における土砂生産と流失, 土木学会四国支部 平成 19 年 自然災害フォーラム論文集, 33, 38 (2007)

Tetsuo Tobita, Gi-Cheon Kang, Susumu Iai, Kyle M. Rollins: Numerical analysis of full-scale dynamic lateral load tests of a 3 x 5 pile group, 第 5 回日本地震工学会年次大会, 198, (2007)

Igwe O, Sassa K, Fukuoka H, Wang FW: The mechanical behavior of differently graded sands: How reliable is uniformity coefficient?, 第 46 回地すべり学会研究発表会講演集, 109, 112 (2007)

福岡 浩, 福井 理, 佐々恭二, 汪 発武: 個別要素法を用いた飽和・非排水リングせん断試験における粒子破碎と過剰間隙水圧の発生過程の再現, 第 46 回地すべり学会研究発表会講演集, 113, 114 (2007)

汪 発武, 王 功輝, 新井場 公德, Zhang YM, Huo ZT, Peng XM: "The mechanisms of landslides and slope deformation caused by water level changes in the Three Gorges Reservoir, China", 第 46 回地すべり学会研究発表会講演集, 191, 194 (2007)

西田一磨, 飛田哲男, 井合進: 杭模型による拡張型相似則の検証, 第 42 回地盤工学研究発表会(名古屋), 645, (2007)

飛田哲男: 道路舗装の亀裂分布による地盤変動評価法の提案, 土木学会年次学術講演会(広島), (2007)

諏訪 浩: 焼岳と土石流, 信州大学山岳科学総合研究所山岳シンポジウム「上高地の自然史」講演・ポスター発表要旨集, 9, 11 (2007)

諏訪 浩: フィリピン・レイテ島で 2006 年 2 月 17 日に起きた岩屑なだれによる災害, 砂防学会研究発表会概要集, 47, 66, 67 (2007)

岡野和行, 諏訪 浩, 植野利康: 焼岳上々堀沢に発生する土石流の特徴と水文量の関係, 砂防学会研究発表会概要集, 47, 66, 67 (2007)

戸敷英史, 王功輝, 福岡 浩, 佐々恭二: リングせん断試験による「シラス」のせん断特性, 第 46 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 119, 120 (2007)

"Jurko, Jozef", 佐々恭二, 福岡 浩: Influence of initial static shear stress on cyclic-induced deformation of non-plastic and low plasticity silts, 第 4 6 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 115, 116 (2007)

斉藤龍太, 福岡 浩, 佐々恭二: 試料含有粘土と有効内部摩擦角の速度効果の関係, 第 46 回地すべり学会研究発表会講演集, 117, 118 (2007)

柴田鏡子, 王功輝, 福岡 浩, 佐々恭二: PIV 解析法を用いた斜面模型の内部変位についての考察手法, 第 46 回日本地すべり学会研究発表会講演集, 129, 130 (2007)

学術誌

千木良 雅弘: 降雨と地質と崩壊, 地質と調査, 111, 10, 16 (2007)

大気・水研究グループ

完全査読論文

藤田正治, 水山高久, 澤田豊明, 新原伸栄: 階段状河床におけるプールの満砂状態からの回復過程, 砂防学会誌, 3, 58, 25, 33 (2005)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Ishigaki Taisuke, Muto Yasunori, Baba Yasuyuki: Three dimensional mathematical modeling of local scour, "Journal of Applied Mechanics, JSCE", 8, 803, 812 (2005)

坂本麻衣子, 萩原良巳: 長良川河口堰問題を対象とした開発と環境のコンフリクトに関する分析, 水文・水資源学会誌, 44, 54 (2005)

"Rahman, Md. Munsur", "Nakagawa, Hajime", "Khaleduzzaman, ATM", "Ishigaki, Taisuke": Formation of navigational channel using Bandal-like structures, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 997, 1002 (2005)

Paul James Smith, Katuyoshi Sekii, Toshiharu Kojiri: "Interpolation of runoff prediction for distributed flood forecasting", "Proceeding of International Symposium on Stochastic Hydraulics (2005)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Baba Yasuyuki: Flow and sediment transport around groins under live-bed scour condition, "Proceedings of the International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters (ISFCD), Kyoto" (2005)

丸山敬, 河井宏允, 益田健吾, 田村幸雄, 松井正宏: 台風0418号による厳島神社の被害について, 日本風工学会論文報告集, 102, 30, 49, 56 (2005)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Ishigaki Taisuke, Muto Yasunori: Prediction of 3D flow field and local scouring around spur dykes, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 49, 1003, 1008 (2005)

"PARK, JIN-HYEOG", "KOJIRI, TOSHIHARU", "KOH, DEUK KOO": STUDY ON COMPARATIVE METHOD USING AHP AND GIS BASED DISTRIBUTED RUNOFF MODEL, Proceeding of XXXI IAHR Congress (2005)

Mase Hajime, Oki Kazuya, Hedges Terry, Li H.J.: Extended energy-balance-equation wave model for multidirectional random wave transformation, Jour. Ocean Eng., 8, 10, 961, 985 (2005)

"Raji Hari, Sharma", "Nakagawa, Hajime": Predicting timing and location of rainfall triggering shallow landslides, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 43, 48 (2005)

"KOJIRI, TOSHIHARU", "HORI, TOMOHARU", "NAKATSUKA, JUNPEI", "CHONG, TENG-SHENG": WORLD CONTINENTAL MODELING FOR WATER RESOURCES USING SYSTEM DYNAMICS, Proceeding of XXXI IAHR Congress (2005)

Daisuke Nohara, Toshiharu Kojiri, Paul James Smith: Heuristic DSS for reservoir operation considering global meteorological information, Proceeding of International Symposium on Flood Defence, 361, 370 (2005)

"Zhang, Hao", "Nakagawa, Hajime", "Ishigaki, Taisuke", "Muto, Yasunori": Prediction of 3D flow field and local scouring around spur dykes, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 1003, 1008 (2005)

Amin NAWAHDA, Toshiharu KOJIRI, Ichirou KAIHOTU: Distributed Runoff Model Linking Surface with Groundwater Processes, Japan Society of Hydrology & Water Resources, 3, 18, 293, 305 (2005)

"Sakamoto, Maiko", "Hagihara, Yoshimi": Conflict Management on the Ganges Water Resources between Bangladesh and India, 水文・水資源学会誌, 11, 21, (2005)

甲山 治, 山田賢治, 田中賢治, 池淵周一: 衛星起源の植生状態量及び地上気象データを用いた土地被覆と生育作物の判別, 土木学会水工学論文集, 373, 378 (2005)

間瀬 肇, 永橋俊二, Hedges Terry: 傾斜護岸の越波流量算定におけるニューラルネットワークの適用性に関する研究, 海洋開発論文集, 21, 593, 598 (2005)

萬和明, 田中賢治, 池淵周一: NDVI時系列解析による全球作物分類図の作成, 土木学会水工学論文集, 379, 384 (2005)

大石 哲, 佐山敬洋, 中川 一, 里深好文, 武藤裕則, "Dian, Sisinggih", 砂田憲吾: Development of estimation method for impact energy of raindrop considering raindrop size distribution and the relationship between the impact energy and local sediment yield, 雨滴粒径分布を考慮した雨滴衝撃エネルギー算出方法の開発と局所的土砂生産量との関係に関する研究, 土木学会水工学論文集, 1087, 1092 (2005)

安田誠宏, 高山知司, 川村健太, 間瀬 肇: 大阪湾内におけるリアルタイム津波予測手法の検討, 海洋開発論文集, 21, 145, 150 (2005)

金 泰民, 安田誠宏, 間瀬 肇, 高山知司: 台風0423号による和歌山県ささみ町における防波堤の滑動被災解析, 海岸工学論文集, 52, 791, 795 (2005)

相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: 琵琶湖周辺の対流性降水に地表面状態及び局地循環が与える影響の検討, 土木学会水工学論文集, 259, 264 (2005)

Takemi Tetsuya, Rotunno Richard: CORRIGENDUM, Monthly Weather Review, 133, 339, 341 (2005)

"Mukougawa, Hitoshi", "Sakai, Hirokazu", "Hirooka, Toshihiko": High sensitivity to the initial condition for the prediction of stratospheric sudden warming, Geophysical Research Letters, L17806 (2005)

"Shiogama, Hideo", "Mukougawa, Hitoshi": Influence of ENSO on the stratosphere-troposphere coupling during stratospheric sudden warming events, SOLA, 125, 128 (2005)

Takemi Tetsuya, Seino Naoko: Duststorms and mesoscale cloud systems over the east Asian deserts in spring, "Water, Air, & Soil Pollution: Focus", 5, 159, 174 (2005)

"Oku, Yuichiro", "Ishikawa, Hirohiko", "Su, Zhongbo": Estimation of Land Surface Energy Fluxes over the Tibetan Plateau using GMS data, "Proc. The CERES Intl. Symp. on Radiation Budget and Atmospheric Parameters Studied by Satellite and Ground Observation Data - Toward the Understanding of Long Term Trend in Asia, Feb. 17-18, Chiba Univ., Japan", 12, 18 (2005)

藤田正治, 水山高久: 生成項を考慮した浮遊砂拡散方程式とその適用, 砂防学会誌, Vol.57, No.6, 3, 12 (2005)

安田誠宏, 原田賢治: 2004年12月26日スマトラ沖地震津波災害, 自然災害科学, 4, 23, 603, 615 (2005)

Ma Yaoming, Fan S., Ishikawa Hirohiko, Tsukamoto Osamu, Yao Tandon, koike Toshio, Zuo H., Hu Zeyong, Su Zhongbo: Diurnal and inter-monthly variation of land surface heat fluxes over the central Plateau area, Theoretical and Applied Climatology, 80, 259, 273 (2005)

Asanuma Jun, Ishikawa Hirohiko, Tamagawa Ichiro, Ma Yaoming, Hayashi Taichi, Qi Yunqiao, Wang Jiemin: Application of the Bandpass Covariance Technique to Portable Flux Measurements Over the Tibetan Plateau, Water Resources Research, W0940710.1029/ (2005) WR003954, 9, 41 (2005)

平石哲也, 安田誠宏, 永瀬恭一, 河合弘泰: 台風0314号による韓国南部馬山市地下街の浸水に関する数値解析, 海岸工学論文集, 52, 206, 210 (2005)

高山知司, 安田誠宏, 辻尾大樹, 谷口昇太郎, 佐々真志, 水谷雅裕: 消波工被覆堤下における地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測, 海岸工学論文集, 52, 846, 850 (2005)

富田孝史, 有川太郎, 安田誠宏, 今村文彦, 河田恵昭: インド洋大津波のスリランカ南西部における津波実態・被害調査報告, 海岸工学論文集, 52, 1406, 1410 (2005)

高山知司, 辻尾大樹, 安田誠宏, 谷口昇太郎, 高橋重雄, 水谷雅裕: 波浪による構造物の運動を考慮した地盤内間隙水圧の波浪応答に関する数値計算, 海岸工学論文集, 52, 851, 855 (2005)

関口 秀雄, 李 風英, 佐々 真志: 気象水文イベントに対する砂浜内のサクション応答予測, 海岸工学論文集, 52, 1076, 1080 (2005)

浜口俊雄, : 分布モデル化による透水係数同定問題の非適切性克服と解の観測更新感度向上, 水工学論文集, 109, 114 (2005)

- 柳津家久, 東 良慶: 開水路固液混相乱流における固体粒子と流体の同時計測および速度分布特性, 土木学会論文集, 789, 15, 25 (2005)
- 堀智晴, 福永光記, 椎葉充晴: 避難可能性を考慮した氾濫原内治水対策システムの最適設計モデルに関する基礎的検討, 水工学論文集, 49, 469, 474 (2005)
- Hori Tomoharu, Shiiba Michiharu: Two-layered Optimization Scheme for Evacuation Route Augmentation Design against Flood Disasters, Proc. of Int. Conf. on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-related Disasters, 323, 328 (2005)
- Kojiri Toshiharu, Hori Tomoharu, Nakatsuka Junpei, Chong Tieng-Sheng: World Continental Modeling for Water Resources Using System Dynamics, Proc. of XXXI IAHR Congress, 4363, 4374 (2005)
- Miyamoto Junji, Sassa Shinji, Tokuyama Ryoichi, Sekiguchi Hideo: An experimental study of the dynamics of subaqueous sediment gravity flows, "Proc. 16th Int. Conf. Soil Mech. Geotech. Eng., CD-ROM", 2551, 2554 (2005)
- 高村典子, 竹門康弘: 深泥池の水質分布に及ぼす流域からの人為的影響について, 陸水学雑誌, 66, 107, 116 (2005)
- 松田裕之, 矢原徹一, 竹門康弘, ほか: 自然再生事業指針, 保全生態学研究, 1, 10, 63, 75 (2005)
- "Sharma, R. H.", "Nakagawa, H.": Simulation of water and sediment flow in Hodaka River basin, Proc. of the International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters (2005)
- "Zhang, H.", "Nakagawa, H.", "Ishigaki, T.": Mathematical modeling of 3D flow and local scour based on moving unstructured mesh, Proc. of the 10th Conference on Achievements in Scientific Research of Chinese Scholars in Japan, 479, 486 (2005)
- "Rahman, M.M.", "Nakagawa, H.", "Haque, A.", "Islam, T.", "Ishigaki, T.": A sustainable solution for the stabilization of navigational channels in floodplain environment, Proc. of the XXXI IAHR congress, 5228, 5236 (2005)
- Nohara Daisuke, Kojiri Toshiharu, Smith Paul J.: Heuristic DSS for reservoir operation considering global meteorological information, "Floods, from Defence to Management - Symposium Papers, Proceedings of 3rd International Symposium on Flood Defence", 361, 370 (2005)
- 上野鉄男: On the Occurrence Mechanism of the Flood Disaster in the Yosasa River Basin in 1998, 余笹川流域の1998年水害の発生構造について, 自然災害科学, 3, 24, 303, 321 (2005)
- 間瀬 肇, 木村雄一郎, Tom Tracey, 小川和幸: GFS-WRF-SWAN 援用波浪推算システムの構築と検証, 海岸工学論文集, 52, 181, 185 (2005)
- 土居秀幸, 竹門康弘, 太田太一, 石田裕子: 川面の樹冠が底生動物の栄養起源に与える影響, 応用生態工学会第9回研究発表会講演要旨集, 137, 138 (2005)
- 竹門康弘: 底生動物の生活型と摂食機能群による河川生態系評価, 日本生態学会誌, 55, 189, 197 (2005)
- 岩谷祥美, 田村幸雄, 日比一喜, 須田健一, 中村 修, 丸山 敬, 石橋龍吉: PROFILES OF MEAN WIND SPEEDS AND TURBULENCE INTENSITIES OF VERTICAL VELOCITY MEASURED AT SEASHORE AND TWO INSHORE SITES USING DOPPLER SODARS, ドップラーソーダによる海岸と内陸部における平均風速と風速鉛直成分の乱れの強さの鉛直分布に関する研究, 日本建築学会構造系論文集, 598, 27, 34 (2005)
- 丸山 敬, 河井宏允, 益田健吾, 田村幸雄, 松井正宏: 台風0418号による厳島神社の被害について, 日本風工学会論文集, 102, 30, 49, 56 (2005)
- 堤大三, 宮寄俊彦, 藤田正治, Sidle Roy C.: パイプ流に関する数値計算モデルと人工斜面実験による検証, 砂防学会誌, 1, 58, 20, 30 (2005)
- 木下篤彦, 藤田正治, 田川正朋, 水山高久, 澤田豊明: 排砂に伴う濁りが魚類に与える生理的影響とその評価法, 砂防学会誌, 3, 58, 34, 43 (2005)
- Ryu Youngk, Chang Kuang-An, Mori Nobuhito: Dispersion of neutrally buoyant horizontal round jet in wave environment, Journal of Hydraulic Engineering, 12, 131, 1088, 1097 (2005)
- 折橋恒春, 加島寛章, 森 信人, 角野昇八: 波動場における水平スリット周辺の流況の可視化と数値波動水路の適用性, 海岸工学論文集, 52, 706, 710 (2005)
- 森 信人, Peter A.E.M. Janssen: 異常波浪の出現と非線形干渉の関係について, 海岸工学論文集, 52, 131, 135 (2005)
- 鈴木琢磨, 森 信人, 角野昇八, 大西祥久: 砕波帯における連行気泡のスケール効果と乱流特性に関する実験的研究, 海岸工学論文集, 52, 91, 95 (2005)
- Toda Keiichi, Inoue Kazuya, Oyagi Ryo, Nakai Tsutomu, Takemura Norihisa: Hydraulic Model Test of Inundation Water Intrusion into Complicated Underground Space, Journal of Hydrosience and Hydraulic Engineering, 2, 23, 13, 25 (2005)
- Tsutsumi Daizo, Sidle Roy C., Kosugi Ken'ichiro: Development of a Simple Lateral Preferential Flow Model with Steady-State application in Hillslope Soils, Water Resources Research, doi:10.1029/2004WR003877, W12420, 41 (2005)
- 竹見哲也, 有光剛, 玉井昌宏: 大阪都市圏における風系の解析, 電力土木, 316, 18, 24, (2005)
- Takemi Tetsuya, Yasui Motoaki, Zhou Jixia, Liu Lichao: Modeling study of diurnally varying convective boundary layer and dust transport over desert regions, Scientific Online Letters on the Atmosphere, 1, 157, 160 (2005)
- Takemi Tetsuya: Explicit simulations of convective-scale transport of mineral dust in severe convective weather, Journal of the Meteorological Society of Japan, 83A, 187, 203 (2005)
- Takemi Tetsuya, Seino Naoko: Duststorms and cyclone tracks over the arid regions in east Asia in spring, Journal of Geophysical Research, doi:10.1029/2004JD004698, 110, D18S11 (2005)
- "Prasad, V.S.", "Hayashi, T.": Onset and withdrawal of Indian Summer Monsoon, Geophys. Res. Letters, doi:10.1029/ (2005) GL023269, 32, L20715 (2005)
- "Islam, M.N.", "Hayashi, T.", "Terao, T.", "Uyeda, H.", "Kikuchi, K.": Characteristics of Precipitation Systems Analyzed from Radar Data over Bangladesh, J. Natural Disas. Science, 1, 27, 17, 23 (2005)
- "Prasad, V.S.", "Hayashi, T.": "Active, Weak and Break Spells in the Indian Summer Monsoon", Meteorol. Atmos. Phys, Doi10.1007/s00703-0060-0197-4, 1, 1, 9 (2005)
- "Hayashi, T.", "Terao, T.", Murata F.: Present Review and Future Scope of Studies of Meteorological Disasters in the South Asia, Proc. International Symp. Fluvial and Coastal Disas., 24, 30 (2005)
- "Yamane, Y.", "Hayashi, T.": The Spatial and Temporal Distribution of Thermal Instability and Vertical Shear over South Asia, Proc. International Symp. Fluvial and Coastal Disas., 28, 30 (2005)
- Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Baba Yasuyuki, Ishigaki Taisuke: Numerical simulation of flow and local scour around hydraulic structures, "River Flow (2006)", Ferreira, Alves, Leal & Cardoso (eds), Taylor & Francis Group, London, ISBN 0-415-40815-6", 1683, 1693 (2006)
- TOMOYA KAWAGUCHI, TOSHIHARU KOJIRI: Development of Distributed Hydrological Model Representing Relationship between Water Cycle and Human Activities for Whole River Basin Environmental Assessment, 3rd International Symposium on Integrated Water Resources Management Reducing The Vulnerability of Societies Against Water Related Risks at the Basin Scale (2006)
- 間瀬 肇, 勝井伸悟, 安田誠宏, Tom Tracey, 小川和幸: GFS-WRF-SWANシステムによる3シーズンの波浪予測とシステムの検証, 海洋開発論文集, 22, 109, 114 (2006)
- Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Touchi Daizaburou, Muramoto Yoshio: 2D numerical model for river flow and bed deformation based on unstructured mesh, "Journal of Applied Mechanics, JSCE", 9, 783, 794 (2006)
- PAULO CHAVES, TOSHIHARU KOJIRI: STOCHASTIC FUZZY NEURAL NETWORK MODEL: DERIVING OPTIMAL

STOCHASTIC RESERVOIR OPERATION RULES, Proceeding of 7th International Conference on Hydroinformatics (2006)

高山知司, 辻尾大樹, 安田誠宏: ライフサイクルコストを考慮した護岸被覆材の最適設計, 海岸工学論文集, 53, 856, 860 (2006)

間瀬 肇, 所 良晃, 目見田 哲, 桜井 秀忠: 汀線近傍の一樣勾配斜面への不規則波の打上げ高, 土木学会論文集B, 1, 62, 163, 168 (2006)

"Hiraishi, Tetsuya", "Yasuda, Tomohiro": Numerical Simulation of Tsunami Inundation in Urban Area, Journal of Disaster Research, 1, 1, 148, 156 (2006)

間瀬 肇, 安田誠宏: 台風0423号による室戸の高波災害, 沿岸域学会誌, 4, 18, 23, 31, 2006)

山田彦彦, 土田将己, 鄭 金海, 間瀬 肇: Two-Way Feedbackによる波浪—海浜流解析に関する研究, 海岸工学論文集, 53, 16, 20 (2006)

鄭 金海, 間瀬 肇, 目見田 哲: 流れの場における碎波減衰モデルの多方向不規則波浪変形理論への導入とその検証, 海岸工学論文集, 53, 31, 35 (2006)

野原大督, 小尻利治: 地球規模気象情報を考慮した学習型貯水池操作支援システム, 水文・水資源学会誌, 1, 19, 25, 43 (2006)

沖 和哉, 間瀬 肇, 酒井哲郎: 透過・越波・回折効果を考慮した位相平均波浪変形モデルによる捨石防波堤周辺の波浪場解析, 海岸工学論文集, 53, 1, 5 (2006)

Toda Keiichi, Inoue Kazuya, Aihata Shinji: Urban Flood Analysis with Underground Space, Advances in Geosciences, 4, 47, 56 (2006)

田中 仁, 中川 一, 石野和男, 矢野真一郎, Bandara Nawarathna, 安田浩保, 渡邊康玄, 長谷川和義: Field Investigation of Disasters in Sri Lankan Rivers Caused by Sumatra Earthquake Tsunami, スマトラ沖地震津波によるスリランカでの被害に関する現地調査-河川被害を中心として-, 土木学会水工学論文集, 50, 577, 582 (2006)

"Rahman, M.M.", "Nakagawa, H.", "Ito, N.", "Haque, A.", "Islam, T.", "Rahman, M.R.", "Hoque, M.M.": Prediction of local scour depth around Bandal-like structures, 土木学会水工学論文集, 50, 163, 168 (2006)

Ishikawa Hirohiko, Tanaka Kenji, Oku Yuichiro, Ma Yaoming, Hu Zeyong, Li Maoshang, Ma Weiqiang: Surface Flux Estimation Using in Situ Measurement, Advances in Earth Science, 12, 21, 29, 36 (2006)

江崎慶治, 高山知司, 安田誠宏: フーチングを有するケーソン式防波堤に作用する波圧の算定式の検証, 海洋開発論文集, 22, 319, 324 (2006)

Asanuma Jun, Tamagawa Ichiro, Ishikawa Hirohiko, Ma Yaoming, Hayashi Taiichi, Qi Yunqiao, Wang Jiemin: Spectral similarity between scalars at the lowest frequencies in the unstable atmospheric surface layer, Boundary Layer Meteorology, doi: 10.1007/s10546-006-9096-y (2006)

Li Maoshan, Ma Yaoming, Hu Zeyong, Ishikawa Hirohiko, Su Zhongbo, Sun Fanglin: Analysis of Turbulence Characteristics over the Northern Tibetan Plateau Area, Advances in Atmospheric Sciences, 4, 23, 579, 585 (2006)

Oku Yuichiro, Ishikawa Hirohiko, Haginoya Shigenori, Ma Yaoming: Recent Trends in Land Surface Temperature on the Tibetan Plateau, Journal of Climate, 12, 19, 2995, 3003 (2006)
Ma Yaoming, Zhong Lei, Su Zhongbo, Ishikawa Hirohiko, Menenti Massimo, Koike Toshio: Determination of Regional Distributions and Seasonal Variations of Land Surface Heat Fluxes from Landsat-7 ETM Data over the Central Tibetan Plateau Area, Journal of Geophysical Research, "D10305, doi:10.1029/ (2005) JD0067", 111 (2006)

丸山敬, 石川裕彦, 内田孝紀, 河井宏允, 大屋裕二: 台風0418号通過時の宮島周辺の強風場に関する数値シミュレーション, 日本風工学会誌, 102, 95, 104 (2006)

安田誠宏, 高山知司, 山本博紀: ソリトン分裂津波の変形と波力特性に関する実験的研究, 海岸工学論文集, 53, 256, 260 (2006)

安田誠宏, 高山知司, 川村健太: 観測データを用いたグリーン関数重ね合わせ法によるリアルタイム津波波源域推定法, 海岸工学論文集, 53, 311, 315 (2006)

柴山知也, 安田孝志, 小島治幸, 田島芳満, 加藤史訓, 信岡尚道, 安田誠宏, 玉川勝巳: Hurricane Katrinaによる高潮被害の調査, 海岸工学論文集, 53, 401, 405 (2006)

Tracey H. Tom, 間瀬 肇, 勝井伸悟, 安田誠宏, 小川和幸: ハリケーン・カトリナによる高波の解析, 海岸工学論文集, 53, 421, 425 (2006)

安田誠宏, 高山知司, 山本博紀: 津波の変形および波力特性に及ぼす海岸断面地形の効果に関する実験的研究, 海洋開発論文集, 22, 529, 534 (2006)

"Tomita, Takashi", "Imamura, Fumihiko", "Arikawa, Taro", "Yasuda, Tomohiro", "Kawata, Yoshiaki": Damage Caused by the 2004 Indian Ocean Tsunami on the Southwestern Coast of Sri Lanka, Coastal Engineering Journal, 2, 48, 99, 116 (2006)

Amiruddin, Sekiguchi Hideo, Sassa Shinji: Subaqueous sediment gravity flows undergoing progressive solidification, Norwegian Journal of Geology, 3, 86, 285, 293 (2006)

萬和明, 田中賢治, 池淵周一: 全球灌漑要求水量と降水量の相関分析, 土木学会水工学論文集, 50, 535, 540 (2006)

"Sharma, R.H.", "Nakagawa, H.", "Baba, Y.", "Muto, Y.", "Ano, M.": Laboratory experiments on moisture content variation and landslides caused by transient rainfall, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 50, 151, 156 (2006)

中川 一, 小野正人, 小田将広, 西島真也: "Development of discharge measurement technique combined with measurement of transverse-averaged flow velocity and numerical simulation of cross-sectional velocity distribution, and its field verification at a large river", 横断平均流速の測定と流速分布の数値シミュレーションを組み合わせた流量測定技術の開発と大河川での実地検証, 土木学会水工学論文集, 50, 709, 714 (2006)

野原 大督, 小尻 利治: 地球規模気象情報を考慮した学習型貯水池操作支援システム, Self-learning Based Decision Support System of Reservoir Operation Using Global Weather Information, 水文・水資源学会誌, 1, 19, 25, 43 (2006)

関口 秀雄, 東 良慶, Sambodho Kriyo, 酒井 哲郎, 石井 克尚: 海崖前面の養浜砂浜域における地下水環境動態, 海岸工学論文集, 53, 1131, 1135 (2006)

"Shimamura, T.", "Osaka K.", "Itoh, M.", "Ohte, N.", "Takemon, Y.": "Spatial distribution of nitrate in Mizoro-ga-ike, a pond with floating mat bog.", "Advances in Geosciences, Hydrological Science", 6, 129, 137 (2006)

Tanaka Kenji, Fujihara Yoichi, Watanabe Tsugihiko, Kojiri Toshiharu, Ikebuchi Shuichi: Projection of the impact of climate change on the surface energy and water balance in the Seyhan River Basin Turkey, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 50, 31, 36 (2006)

伊藤洋太郎, 茂木耕作, 相馬一義, 萬和明, 田中賢治, 池淵周一: 詳細な陸面過程を組み込んだ雲解像モデルを用いた練馬豪雨発生に対する都市の影響評価, 土木学会水工学論文集, 50, 385, 390 (2006)

"Anbutsu, K.", "Makajima, T.", "Takemon, Y.", "Tanida, K.", "Goto, N.", "Mitamura, O.": "Distribution of biogeochemical compounds in interstitial and surface standing water bodies in the gravel bar of the kizu River, Japan", Archiv fur Hydrobiologie, 166, 145, 167 (2006)

"Kerkhoven, E.", Gan T.Y., Shiiba Michiharu, Reuter G, Tanaka Kenji: A comparison of cumulus parameterization schemes in a numerical weather prediction model for a monsoon rainfall event, Hydrological Processes, 9, 20, 1961, 1978 (2006)

水環境ハンドブック 編集委員会, 城戸由能他 多数: 水環境保全計画における市民参加, 水環境ハンドブック (2006)

丸山 敬, 石川裕彦, 内田孝紀, 河井宏允, 大屋裕二: Numerical Simulation of Strong Wind Fields around Miyajima during Typhoon 0418, 台風0418号通過時の宮島周辺の強風場に関する数値シミュレーション, 日本風工学会誌, 108, 95, 104 (2006)

- 福田勝之, 城戸由能, 中北英一: 自動水質計観測データを用いた河川環境の評価, 平成18年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-24 (2006)
- 木下篤彦, 藤田正治, 水山高久, 澤田豊明: 砂防ダムからの排砂による溶存酸素濃度の低下とその予測, 砂防学会誌, 265, 59, 13, 20 (2006)
- Mori Nobuhito, Peter A.E.M. Janssen: On kurtosis and occurrence probability of freak waves, "Journal of Physical Oceanography", 7, 36, 1471, 1483 (2006)
- 森 信人, 加島寛章: 砕波連行気泡運動の画像計測, 海岸工学論文集, 53, 61, 65 (2006)
- 二宮順一, 森 信人, 矢持 進: 高解像度画像を用いた光学理論による藻場分布推定法の開発, 海岸工学論文集, 52, 1426, 1430 (2006)
- 森 信人: 異常波浪の予測とその精度について, 海岸工学論文集, 53, 306, 310 (2006)
- 森 信人, 中川智史, 山田浩之, 角野昇八: 砕波帯における連行気泡特性とその推定, 海岸工学論文集, 53, 66, 70 (2006)
- 森 信人, 岡崎拓人, 金井 聡, 角野昇八: 波流れ共存場の基礎的研究, 海岸工学論文集, 53, 41, 45 (2006)
- 中北英一, 岡根俊介: METHOD OF CORRECTING VARIANCE OF POINT MONTHLY RAINFALL DIRECTLY ESTIMATED USING LOW FREQUENT OBSERVATIONS FROM SPACE, 人工衛星による低頻度観測情報から直接算定される地点月降雨量分散値の補正手法, 土木学会水工学論文集, CD-ROM, 50, 199, 204 (2006)
- 中北英一, 義本欣司: A BASIC STUDY ON GLOBAL ANALYSIS OF ABNORMAL RAINFALL IN VARIOUS SPATIOTEMPORAL SCALES, 時間・空間スケールを考慮した異常降雨のグローバル解析に関する基礎的研究, 土木学会水工学論文集, CD-ROM, 50, 607, 612 (2006)
- 相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: THE EFFECT OF SOIL MOISTURE ON CONVECTIVE PRECIPITATION OVER THE MOUNTAINOUS REGION IN JAPAN DURING THE SUMMER SEASON, 夏季の山地域における対流性降水土壌水分量の違いが与える影響, 土木学会水工学論文集, CD-ROM, 50, 517, 522 (2006)
- 堤大三, 藤田正治, 林雄二郎, 中川一: 2005年台風14号により発生した大分県竹田市における斜面崩壊, 第3回土砂災害に関するシンポジウム論文集, 175, 180 (2006)
- Muto Yasunori, Kitamura Koichi, Baba Yasuyuki, Nakagawa Hajime: Velocity measurements in a river with a series of groynes by a ship-mounted ADCP, J. Hydrosience and Hydraulic Engineering, 1, 25, 145, 155, (2006)
- 米山 望, 田中伸和, 後藤孝臣, 本多毅: Numerical Analysis for High Turbidity Water Flowing into Discharge Tunnel of Hydro-Power Plant, 放水路内高濃度濁質進入現象の数値解析, 水工学論文集, 50, 733, 738 (2006)
- Yasuhiro Takemon, Akiko Yamamoto, Masashi Nakashima, Kazumi Tanida, Mitsuo Kishi, Mikio Kato: Isolation of sperm vesicles from adult male mayflies and other insects to prepare high molecular weight genomic DNA samples., Molecular Biology Reports, 33, 65, 70 (2006)
- Takemi Tetsuya: Impacts of moisture profile on the evolution and organization of midlatitude squall lines under various shear conditions, Atmospheric Research, 82, 37, 54 (2006)
- Ma Yaoming, Tian Hui, Ishikawa Hirohiko, Ohba Ryoji, Ueda Hiromasa, Wen Jun: Determination of Regional Land surface Heat Fluxes over Heterogeneous Landscape of Jiddah Area of Saudi Arabia by Using Landsat-7 ETM Data, Hydrological Processes, DOI: 10.1002/hyp.6389 (2006)
- Takemi Tetsuya, Yasui Motoaki, Zhou Jixia, Liu Lichao: Role of boundary layer and cumulus convection on dust emission and transport over a midlatitude desert area, Journal of Geophysical Research, doi:10.1029/ (2005) JD006666, 111, D11203 (2006)
- Ma Yaoming, Yao Tandon, Wang Jiemin, Hu Zeyong, Ishikawa Hirohiko, Ma Weiqiang, Menenti Massimo, Su Zongbo: The Study on the Land Surface Fluxes over Heterogeneous Landscape of the Tibetan Plateau, Advances in Earth Science, 12, 21, 1215, 1223 (2006)
- "Nakakita, E.", Y. Sato, K. Takenouchi: 4DDA of radar echo and Doppler velocity by an atmospheric model with a conceptual precipitation Model, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 51, 103, 108 (2006)
- Mikami Masao, Shi G.Y., Uno Itsushi, Yabuki Sadayo, Iwasaka Yasunobu, Yasui Motoaki, Aoki Teruo, Tanaka Taichu Y., Kurosaki Yasunori, Masuda K., Uchiyama Akihiro, Matsuki A., Sakai Tetsu, Takemi Tetsuya, Nakawo S.: Aeolian Dust Experiment on Climate Impact: An overview of Japan-China Joint Project ADEC, Global and Planetary Change, 52, 142, 172 (2006)
- 本多和彦, 間瀬 肇: 入・反射波の干渉を考慮した周波数領域波浪変形予測モデル, 土木学会論文集B, 3, 62, 284, 293 (2006)
- "Prasad, V.S.", "Hayashi, T.": Large-scale summer monsoon rainfall over India and its relation to 850 hPa wind shear, Hydrological Processes, 21, 1992, 1996 (2006)
- "Islam, Md. N.", "Terao, T.", "Uyeda, H.", "Hayashi, T.", "Kikuchi, K.": Spatial and temporal variation of precipitation in and around Bangladesh, "J. Meteorol., Soc. Japan", 1, 83, 21, 39 (2006)
- "Yamane, Y.", "Hayashi, T.": Evaluation of environmental conditions for the formation of severe local storms across the Indian subcontinent, Geophys. Res. Letters, "doi, 1:1029/ (2006) GL026823", 33, L17806 (2006)
- "Terao, T.", "Islam, Md. N.", "Hayashi, T.", "Oka, T.": Nocturnal jet and its effects on early morning rainfall peak over northeastern Bangladesh during the summer monsoon, Geophys. Res. Letters, "doi, 1:1029/ (2006) GL026156", 33, L18806 (2006)
- 丸山 敬, 石川裕彦, 内田孝紀, 河井宏允, 大屋裕二: 台風0418号通過時の厳島神社周辺における地形性の強風を再現する試み, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 487, 496 (2006)
- 市川温, 松下将士, 堀智晴, 椎葉充晴: 水害危険度に基づく土地利用規制政策の費用便益評価に関する研究, 土木学会論文集B, 1, 63, 1, 15 (2007)
- Hori Tomoharu, Shiiba Michiharu: Optimal Design of Evacuation Route Augmentation against Flood Disasters - An Optimization Algorithm for a Design Problem with high-load 2D simulation -, Proc. of 32nd Congress of IAHR (2007)
- 安賢旭, 市川温, 堀智晴, 椎葉充晴: 山腹斜面におけるパイプーマトリクス流連成モデルの開発, 水工学論文集, 51, 445, 450 (2007)
- 沼間雄介, 市川温, 堀智晴, 椎葉充晴: 水災害危険度に基づく建築規制政策の費用便益評価に関する研究, 水工学論文集, 51, 535, 540 (2007)
- "Nakagawa, H.", "Ono, M.", "Oda, M.", "Nishijima, S.": Development of a discharge measurement technique combined with measurement of mean flow velocity and numerical simulation of cross-sectional velocity distribution; Field verification in a large river, Jour. of Hydrosience and Hydraulic Engineering, 1, 25, 77, 88 (2007)
- 石野和男, Bandara Nawarathna, 矢野真一郎, 中川 一, 田中 仁: Survey of bridge damage due to tsunami at the Srilankan southwest coast and future measures against tsunami waves, スマトラ地震津波によるスリランカ南西部の橋梁被害調査と津波対策の今後の課題, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 50, 1457, 1462 (2007)
- "Awal, A.", "Nakagawa, H.", "Baba, Y.", "Sharma, R. H.": Numerical and experimental study on landslide dam failure by sliding, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 51, 7, 12 (2007)
- 竹門康弘: 砂州の生息場機能, 土と基礎, 2, 55, 37, 45, (2007)
- 榊山 勉, 米山 望: Numerical Simulations for Multi-directional Waves and Tasks using 3D Numerical Wave Tank, 数値波動水槽による多方向不規則波の3次元計算の検証と課題, 海洋開発論文

集, 23, 184, 188 (2007)

関口 秀雄, 東 良慶, サンボド クリヨ: 養浜砂浜海岸域における不圧地下水の動態観測とその意義, 海岸工学論文集, 54 (2007)

米山 望, 井上素行, 田中伸和: Three-dimensional numerical analysis for predicting the behavior of water temperature and turbidity in a pumped storage reservoir, Proc. 32st IAHR Congress (2007)

米山 望, 高島大輔, 澤田純男, 三浦正博: Experimental and Numerical study on the effect of Dumper to Reduce Sloshing of a Cylindrical Tank, 円筒タンク用スロッシング防止ダンパーの有効性に関する実験・数値解析的検討, 応用力学論文集, 10, 563, 571 (2007)

辻野亮, 松井淳, 丑丸敦史, 瀬尾明弘, 川瀬大樹, 内橋尚妙, 鈴木健司, 高橋淳子, 湯本貴和, 竹門康弘: 深泥池湿原へのニホンジカの侵入と植生に対する採食圧, 保全生態学研究, 1, 12, 20, 27 (2007)

"Doi, H.", "Takemon, Y.", "Ohta, T.", "Ishida Y.", "Kikuchi, E.": Effect of reach scale canopy cover on trophic pathways of caddisfly larvae in a Japanese mountain stream, Marine and Freshwater Research, 58, 811, 817 (2007)

富阪和秀, 丸山 敬: Measurement of the Aerodynamic Characteristics of a Net, ネットの空力特性の測定, 日本風工学会誌, 112, 103, 112 (2007)

中北英一: 温暖化と異常降雨ならびに今後の災害影響評価への取組, 第7回水資源に関するシンポジウム、講演概要集, 2 (2007)

中北英一, 木島梨沙子: 低頻度衛星観測情報から得られる瞬時降雨量の時間相関長さ・空間相関長さのグローバル分布の推定, 日本気象学会 (2007) 年度秋季大会講演予稿集, 92, 337 (2007)

中塚 隼平, 堀 智晴, 小尻 利治, 張 鼎盛: Modeling of the World Water Dynamics at Continental Scope, 水資源の有限性を考慮した大陸規模世界水動態のモデル化, 水文・水資源学会誌, 1, 20, 47, 54, (2007)

和佐守紘, 川口智哉, 小尻利治: River Basin Environment Assessment Considering Chemical Impact against Fish, 複数化学物質の動態を考慮した流域水生環境評価モデルの構築, 水文・水資源学会誌, 4, 20, 278, 290 (2007)

関井 勝善, ポール ジェームス スミス, 小尻 利治: Modeling of Real-time Prediction with AI Technologies for Distributed Runoff Model, 分布型を考慮したAI手法による実時間流出予測モデルの構築, 水文・水資源学会誌, 4, 20, 329, 339 (2007)
Kawaguchi Tomoya, Wasa Morihito, Kojiri Toshiharu, Tokai Akihiro: ENVIRONMENT ASSESSMENT OF TOXIC-CHEMICAL IMPACTS IN RIVER BASIN ECOSYSTEM WITH DISTRIBUTED RUNOFF MODEL, Proc. XXXII Congress of IAHR, CD (2007)

安田誠宏, 高山知司, 間瀬 肇, 竹内 茂: 津波避難タワーの耐津波安定性に関する実験的研究, 海洋開発論文集, 23, 99, 104 (2007)

間瀬 肇, 安田誠宏, 高山知司, 加次淳一郎, 沖 和哉: 津波のソリトン分裂過程に関する実験解析と数値解析モデルによる再現性の検討, 海洋開発論文集, 23, 165, 170 (2007)

平山克也, 高山知司, 安田誠宏, 平石哲也: ソリトン分裂と碎波を伴う津波の変形と作用波圧に関する数値計算, 海洋開発論文集, 23, 171, 176 (2007)

"Iemura, H.", "Yasuda, T.", "Pradono, M. H.", Tada T.: Experiments of Tsunami Force Acting on Bridge Models, 土木学会地震工学論文集 (2007)

高山知司, 辻尾大樹, 安田誠宏: 消波ブロック被覆堤の変状による波力増大を考慮した期待滑動量算定法の検討, 海岸工学論文集, 54 (2007)

間瀬 肇, 高橋真弘, 安田誠宏, Maria T. Reis, Terry S. Hedges: 信頼性解析による越波流量の許容値超過確率評価および護岸天端高の設定方法に関する研究, 海岸工学論文集, 54 (2007)
金 洙列, 高山知司, 安田誠宏, 間瀬 肇: 高潮と波浪に及ぼす大潮汐変動の影響に関する研究, 海岸工学論文集, 54 (2007)

間瀬 肇, 安田誠宏, 高山知司: ニューラルネットワークを用いた大阪湾内への来襲津波のリアルタイム予測に関する研究, 海岸工学論文集, 54 (2007)

安田誠宏, 高山知司, 川村健太, 間瀬 肇: 沖合観測情報を用いたインバージョン法によるリアルタイム津波予測, 海岸工学論文集, 54 (2007)

安田誠宏, 高山知司, 川村健太, 国田 淳: 沖合観測情報を用いた逆解析手法によるリアルタイム津波予測, 防災研究所年報, 50B (2007)

"Hiraish, Tetsuya", "Kawai, Hiroyasu", "Nagase, Kyoichi", Yasuda Tomohiro: Numerical Simulation of Storm Surge Inundation into Underground Spaces and Its Countermeasures, Proc. of the 17th Int. Offshore and Polar Eng. Conf., 2391, 2397 (2007)

"Iemura, Hirokazu", "Pradono, M. Harris", "Yasuda, Tomohiro", "Tada, Tsubasa": Tsunami Damage of Bridges in Banda Aceh and Tsunami Force Experiments, Natural Hazard Journal (2007)

川池健司, 中川一, 市川温, 丸山寛起: 平成18年7月豪雨による松江市内の都市水害に関する数値解析的検討, 水工学論文集, 51, 535, 540 (2007)

Kenji Kawaike, Hajime Nakagawa, Yasuyuki Baba, Keiichi Toda, Nozomu Yoneyama: Flood and Sediment Disasters of Japan in July 2006 and Numerical Simulation of an Urban Flooding, International Conference on Water and Flood Management, 775, 782 (2007)

Kenji Kawaike, Hajime Nakagawa: Flood Disaster in July (2006) in the Matsue City Area and its Numerical Modeling, XXXII IAHR Congress Proceedings (2007)

Muhammad Sulaiman, Fujita Masaharu, Tsutsumi Daizo: Bed variation model considering porosity change in riverbed material, 砂防学会誌, ISSN 0286-8385, 1, 30, 11, 18 (2007)

米山望, 間島真詞, 戸田圭一, 山本大介: NUMERICAL STUDY ON INUNDATION PROCESS OF SMALL UNDERGROUND SPACE IN URBAN FLOOD, 都市水害時における小規模地下空間の浸水過程に関する数値解析的検討, 水工学論文集, 51, 541, 546 (2007)

Toda Keiichi: Urban Flooding and Measures, Journal of Disaster Research, 3, 2, 143, 152, (2007)

深草新, 戸田圭一, 宇野伸宏: 都市水害に起因する道路交通障害について一京都市域を対象として一, 自然災害科学, 2, 26, 177, 188 (2007)

Mori Nobuhito, Suzuki Takuma, Kakuno Shohachi: Noise of acoustic Doppler velocimeter data in bubbly flow, Journal of Engineering Mechanics, 1, 133, 122, 125 (2007)

Mori Nobuhito, Suzuki Takuma, Kakuno Shohachi: Experimental study of air bubbles and turbulence characteristics in the surf zone, Journal of Geophysical Research, doi:10.1029, C05014, 112 (2007)

Mori Nobuhito, Miguel Onorato, Peter A.E.M. Janssen, Al Ssborne, Maria Serio: On the extreme statistics of long crested deep water waves, Journal of Geophysical Research, doi:10.1029/ (2006) JC004024, C09011, 112 (2007)

加島寛章, 森 信人, 渡部靖憲, 大塚淳一: 気泡の3次元画像計測法の開発とその検証, 海岸工学論文集, 54, 1466, 1470 (2007)

森 信人, 二宮順一, 有田 守, 出口一郎, 矢持 進, 芳田利春: SFFMを用いた藻場分布と海底地形のリモートセンシング, 海岸工学論文集, 1451, 1455, (2007)

坪野考樹, 森 信人, 松山昌史, 坂井伸一: DBF海洋レーダの表層流速自動推定法, 海岸工学論文集, 54, 1446, 1450 (2007)

岡安章夫, 武若 聡, 中野 晋, 村上啓介, 荒木進歩, 森 信人, 青木伸一, 今村文彦, 越村俊一, 佐藤 慎司: 津波防災に対する住民・海岸利用者の意識と対策立案者の認識との相違に関する調査, 海岸工学論文集, 54, 1336, 1340, (2007)

森 信人, 大石智洋, 中尾正喜, 中井真由美, 重松孝昌, 矢持進: 港湾内未利用エネルギー利用とこれに関連する温度成層の特性把握に関する研究, 海岸工学論文集, 1316, 1320 (2007)

森 信人, Peter A.E.M. Janssen, Miguel Onorato: 異常波浪予測における多方向性の影響, 海岸工学論文集, 54, 96, 100 (2007)

- 鈴木崇之, Sungwon Shin, Daniel T. Cox, 森信人: バレー地形における底面上圧力勾配の岸沖分布特性の把握とその統計的モデル化, 海岸工学論文集, 54, 86, 90, (2007)
- 加島寛章, 森 信人, 水谷夏樹: 砕波帯における気液混相特性の画像計測, 海岸工学論文集, 54, 56, 60, (2007)
- "Zheng, J.-H.", "Jeng, D.-S.", "Mase, H.": Sandy beach profile response to sloping seawalls: an experimental study, "Jour. Coastal Research, Special Issue 50", 334, 337 (2007)
- 間瀬 肇, 安田誠宏, 加次淳一郎, 高山知司, 沖 和哉, 中平順一: 津波のソリトン分裂過程に関する実験結果と数値解析結果との比較検討, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 505, 513 (2007)
- Yang Kun, Watanabe Takahiro, Koike Toshio, Li Xin, Fujii Hideyuki, Tamagawa Katsunori, Ma Yaoming, Ishikawa Hirohiko: Auto-Calibration System Developed to Assimilate AMSR-E Data into a Land Surface Model for Estimating Soil Moisture and the Surface Energy Budget, J. Meteor. Soc. Japan, A, 85, 229, 247 (2007)
- Takemi Tetsuya: A sensitivity of squall line intensity to environmental static stability under various shear and moisture conditions, Atmospheric Research, 84, 374, 389 (2007)
- 鈴木博人, 中北英一: Analysis of Dependence of Heavy Rainfall of Elevation Using Data Observed at Railway Stations and Rological Stations, 鉄道と気象庁の降水量データを用いた大雨の標高依存性の解析, 土木学会水工学論文集, 51, 283, 288 (2007)
- 堤大三, 藤田正治, 林雄二郎: "Numerical Simulation on a Landslide due to Typhoon 0514 in Taketa City, Oita Prefecture, "2005年台風14号により大分県竹田市で発生した斜面崩壊に関する数値シミュレーション, 水工学論文集, ISSN 1880-8751, 51, 931, 936 (2007)
- 丸山敬, 河井宏允: 平成18年7月2日に岐阜県瑞浪市と恵那市で起こった強風被害について, 日本風工学会論文報告集, 102, 30, 39, 44 (2007)
- 中北英一, 竹畑栄伸, 中川勝彦: Validation of Rainfall Intensity Estimated Using the Latest C-Band Polarimetric Radar, 最新型Cバンド偏波レーダを用いた降雨量推定精度の検証, 土木学会水工学論文集, 51, 325, 330 (2007)
- Oku Yuichiro, Ishikawa Hirohiko, Su Zhongbo: Estimation of Land Surface Energy Fluxes over the Tibetan Plateau using GMS Data, J. Appl. Meteorol. Climatol, 2, 46, 183, 195 (2007)
- Takemi Tetsuya: Environmental stability control of the intensity of squall lines under low-level shear conditions, Journal of Geophysical Research, doi:10.1029/ (2007) JD008793, 112, D24110 (2007)
- 中北英一, 足立 充, 北井 剛: Development of a Method of Predicting Typhoon-Related Rainfall with Radar and GPV Information Introducing Orographic Rainfall, 地形性降雨を導入したレーダー及びGPV情報を用いた台風性降雨予測手法の開発, 土木学会水工学論文集, 51, 337, 342 (2007)
- "Nakakita, E.", S. Okane, L. Konoshima: Method of correcting variance of point monthly rainfall directly estimated using low frequent observations from space, Advances in Geosciences 2006: Hydrological Science, 6, 35, 45 (2007)
- Ma Yaoming, Song Minhong, Ishikawa Hirohiko, Yang Kun, Koike Toshio, Jia Li, Menennti Massimo, Su Zhongbo: Estimation of the Regional Evaporative Fraction over the Tibetan Plateau Area by using Landsat-7 ETM Data and the Field Observations, J. Meteor. Soc. Japan, A, 85, 295, 309 (2007)
- Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Muramoto Yoshio, Touchi Daizaburo: Bed deformation around groins in a river restoration project, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 51, 127, 132 (2007)
- "Rasheduzzaman, M.", Nakagawa Hajime, Zhang Hao, "Rahman, Md. M.", Muto Yasunori: Flow and sediment transport around bandals under live-bed scour condition, "Annual Journal of Hydraulic Engineering, JSCE", 51, 145, 150 (2007)
- Sulaiman Muhammad, Tsutsumi Daizo, Masaharu Fujita: Porosity of Sediment Mixtures with Different Type of Grain Size Distribution, 水工学論文集, ISSN 1880-8751, 51, 133, 138 (2007)
- 堤大三, 藤田正治, 伊藤元洋, 手島宏之, 澤田豊明, 小杉賢一朗, 水山高久: Fundamental study on sediment yield due to freeze and thaw process -Field observation on bare slope in Tanakami Mountains and its numerical simulation -, 凍結融解による土砂生産に関する基礎的研究 -田上山地裸地斜面における現地観測と数値シミュレーション-, 砂防学会誌, ISSN 0286-8385, 6, 59, 3, 13 (2007)
- Chikamoto Y., "Mukougawa, H.", "Kubota, T.", "Sato, H.", "Ito, A.", "Maeda, S.": Evidence of growing bred vector associated with the tropical intraseasonal oscillation, Geophys. Res. Lett., L04806, 34, 10.129/ (2006) GL028450 (2007)
- Murata Fumie, Hayashi Taiichi, Matusmoto Jun, Asada Hirohisa: Rainfall on the Meghalaya plateau in northeastern India ?one of the rainiest places in the world, インド亜大陸北東部のメガラヤ高地の降雨-世界最大の降雨地-, Nat. Hazards, 42, 391, 399 (2007)
- 夏見 祐介, 竹林 洋史, 岡部 健士: Effect of spatiotemporal variation of vegetation drag characteristics on flow and bed deformation, 植生抗力特性の時空間分布が流れと河床変動に与える影響, 河川技術論文集, 12, 183, 188 (2007)
- Umetsu Chieko, Palanisami K., Cokun Z., Donma Sevgi, Nagano Takanori, Fujihara Yoichi, Tanaka Kenji: Water Scarcity and Alternative Cropping Patterns in Lower Seyhan Irrigation Project: A Simulation Analysis, Journal of Rural Economics: Special Issue (2007), 567, 574 (2007)
- Hanasaki Naota, Kanae Shinjiro, Oki Taikan, Masuda Koichi, Motoya Ken, Shen Y., Tanaka Kenji: An integrated model for the assessment of global water resources - Part 1: Input meteorological forcing and natural hydrological cycle modules, Hydrology and Earth System Sciences, 4, 3535, 3582 (2007)
- "Kojiri, T.", "Hori. T.", "Nakatsuka, J.", "Chong, T.-S.": World continental modeling for water resources using strtem dynamics, "J. Physics and Chemistry of the Earth, ScienceDirection, Elsevier, ", (2007)
- "Kojiri, T.": Importance and Necessity of integrated river basin management, "J. Physics and Chemistry of the Earth, ScienceDirection, Elsevier, ", 1, 8, (2007)
- "Kojiri, T.", "Hamaguchi, T.", "Ode, M.": Assessment of global warming impacts on water resources and ecology of a river basin in Japan, "J. Hydro-Environment Research, ScienceDirect, Elsevier", 164, 175 (2007)
- Mukougawa Hitoshi, Hirooka Toshihiko: Predictability of the downward migration of the Northern Annular Mode: A case study for January 2003, J. Meteor. Soc. Japan, 6, 85, 861, 870 (2007)
- Hirooka Toshihiko, Ichimaru Tomoko, Mukougawa Hitoshi: Predictability of stratospheric sudden warmings as inferred from ensemble forecast data: Intercomparison of 2001/02 and 2003/04 Winters, J. Meteor. Soc. Japan, 6, 85, 919, 925 (2007)
- "Fudeysu, H.", "Iizuka, S.", "Hayashi, T.": Meso- β pressure dips associated with typhoons, Monthly Weather Review, 135, 1225, 1250 (2007)
- "Murata, F.", "Hayashi, T.", "Matsumoto, J.", "Asada, H.": Rainfall on the Meghalaya plateau in northeastern India ? one of the rainiest places in the world, Nat. Hazards, 42, 391, 399 (2007)
- 多田泰之, 藤田正治, 堤大三, 小山敢, 河合隆行, 奥村武信, 本田尚正: Relation between collapse position and water path position in slopes, 地中水みちと崩壊発生位置の関連性, 砂防学会誌, ISSN 0286-8385, 4, 60, 25, 33, (2007)
- 石田裕子, 安部倉完, 竹門康弘: Habitat characteristics of Rhinogobius sp. OR, 城北ワンド群に生息するトウヨシノボリ縞鱗型の生息場所特性, 応用生態工学, 1, 8, 1, 14 (2005)
- "Shiogama, Hideo", "Terao, Toru", "Kida, Hideji", "Iwashima, Tatsuya": Roles of low- and high-frequency eddies in the transitional process of the Southern Hemisphere annular mode, Journal of Climate, 782, 794 (2005)
- 水上象吾, 萩原清子: 都市住宅地域の緑において好感される「自然らしさ」と手入れの関係に関する考察, ランドスケープ研究

(2005)

石田裕子, 竹門康弘, 池淵周一: 河川の土砂堆積様式に基づく底生魚類の生息場評価, 京都大学防災研究所年報, B, 49 (2006)

一般査読論文

小松利光, 田中 仁, 戸田圭一, 清水康行, 藤田正治, 石野和男, 風間総, 牛山素行, 勝濱良博, "Herath, S.", "Nawarathna, B.": 2003年5月スリランカ南西部水害調査報告, 水工学論文集, 433, 438 (2005)

堤大三, 藤田正治, Sidle Roy C.: 基岩クラックを通した選択流と斜面安定性に関する数値実験, 水工学論文集, 49, 1039, 1044 (2005)

間島真嗣, 戸田圭一, 大八木亮, 井上和也: 都市域の地上・地下空間を統合した浸水解析, 水工学論文集, 601, 606 (2005)

"Kim, Tae-Min", "Yasuda, Tomohiro", "Mase, Hajime", "Takayama, Tomotsuka": Computational analysis of caisson sliding distance due to Typhoon Tokage, Proc. of the 3rd International Conference on Asia and Pacific Coasts, 565, 576 (2005)

川池健司, 丸山寛起, 吉本静磨, 野口正人: 諫早低平地における氾濫解析とその浸水被害軽減策への応用に関する研究, 水工学論文集, 49, 565, 570 (2005)

藤田正治, 澤田豊明, 志田正雄, 伊藤元洋: 高原川流域における土砂生産特性, 水工学論文集, 1075, 1080, (2005)

間島真嗣, 戸田圭一, 大八木亮, 井上和也: 都市域の地上・地下空間を統合した浸水解析, 水工学論文集, 601, 606 (2005)

"Yasuda, Tomohiro", "Hiraishi, Tetsuya", "Kawai, Hiroyasu", "Nagase, Kyoichi", "Kang, S-W.", "Jeong, W-M.": Field Survey and Computational Analysis of Storm Surge Disaster in Masan due to Typhoon Maemi, Proc. of the 3rd International Conference on Asia and Pacific Coasts, 311, 314 (2005)

"Imamura, Fumihiko", Arikawa. Taro, "Tomoita, Takashi", "Yasuda, Tomohiro", "Kawata, Yoshiaki": Field Investigation on the 2004 Indian Ocean Tsunami in the Southwestern Coast of Sri Lanka, Proc. of the Special Asia Tsunami Session at APAC 2005, 93, 106 (2005)

東 良慶, 瀬津家久: 浮遊砂流の流速分布と乱流変動に及ぼす壁面粗度の影響, 水工学論文集, 49, 517, 522 (2005)

ISHIGAKI Taisuke, BABA Yasuyuki, TODA Keiichi, INOUE Kazuya: EXPERIMENTAL STUDY ON EVACUATION FROM UNDERGROUND SPACE IN URBAN FLOOD, "Proc. 31st IAHR Cong., Seoul, Korea" (2005)

内尾政人, 中川 一, 澤田豊明, 横山康二, 上杉満昭, 福田義徳: Development of a measuring system for particle size distribution in gravel-bed rivers by using an image processing technique, 画像処理方式による礫床河川の粒度分布測定装置の開発, 砂防学会誌, 2, 58, 26, 31 (2005)

中川 一: Towards the prevention and mitigation from inundation disasters by river flood water - Lessons from the 2004 flood disasters -, 洪水氾濫災害の防止・軽減に向けて -2004年の水害からの教訓-, 第4回都市水害に関するシンポジウム講演論文集, 1, 9 (2005)

坪野考樹, 森 信人, 松山昌史, 坂井伸一, 西田修三, 清水隆夫, 中辻啓二: 海洋レーダを用いた大阪湾における流動・フロントの観測, 海岸工学論文集, 52, 1446, 1450 (2005)

渡部靖憲, 森 信人, 秀島賢保: 砕波波面直下の縦渦遷移と熱・物質拡散率について, 海岸工学論文集, 52, 96, 100 (2005)

錦織俊之, 戸田圭一, 間島真嗣, 岩村真理: 浸水時の多層地下空間からの避難に関する研究, 河川技術論文集, 11, 187, 192 (2005)

Muto Yasunori, Kitamura Koichi, Nakagawa Hajime: 水制群による砂州上わんど・たまりの形成に関する実験的検討, 河川技術論文集, 11, 417, 422 (2005)

Muto Yasunori, Baba Yasuyuki, Nakagawa Hajime: Velocity Measurements in a Straight River with a Series of Goynes by a Shi-Mounted ADCP, "Proc. 31st IAHR Cong., Seoul, Korea",

455, 465 (2005)

徳永智宏, 戸田圭一, 川池健司, 間島真嗣: 短時間豪雨による都市域河川の危険度解析, 河川技術論文集, 11, 25, 30 (2005)

Kawai Hiromasa: Wind Loads on Double Skin Facades with Opening Windows, Proceedings of The Six Asia-Pacific Conference on Wind Engineering, 231, 247 (2005)

Nakagawa Hajime, Zhang Hao, Muto Yasunori: Analysis of flow and bed evolution in channels with hydraulic structures by FVM using unstructured meshes - toward sediment management for river restoration, Proceedings of the 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation (2006)

"Kawaike, Kenji", "Maruyama, Hirotatsu", "Yoshimoto, Shizuma", "Noguchi, Masato": Inundation Flow Analysis in the Isahaya Low-Lying Area and its Application to Flood Mitigation Plan, Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering, 1, 24, 133, 143 (2006)

多田泰之, 藤田正治, 堤大三, 小山敢, 河合隆行: 地下流水音による地中水みち経路の推定, 水工学論文集, 50, 283, 288 (2006)

川池健司, 市川 温, 丸山寛起, 内藤正彦: 松江低平地における内水氾濫の危険性とその浸水被害軽減策に関する検討, 河川技術論文集, 12, 103, 108 (2006)

川池健司, 江藤慎也, 丸山寛起, 野口正人: 局所的な浸水深と流速に着目した都市域の水害危険区域に関する検討, 水工学論文集, 50, 697, 702 (2006)

BABA Yasuyuki, CAMENEN Benoit, YAMASHITA Takao: Developpment and application of a N-line model on the Joetsu-Ogata coast, Proc. Int'l Conf. on Coastal Engineering (ICCE (2006)), 4, 3455, 3464, (2006)

"Kido, Y.", "Fukao, D.", "Nakakita, E.": Pollutant Runoff Impacts on a Urban River Environment through the Combined and Separate Sewerage System, Proc. of the 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation (2006)

Takashi Maruyama: Large Eddy Simulation of Turbulent Flow around a Wind Break, Proceedings of The Forth International Symposium on Computational Wind Engineering CWE 2006, 181, 184 (2006)

"Kido, Y.", "Fukao, D.", "Nakakita, E.": Pollutant Runoff Impacts on a Urban River Environment through the Combined and Separate Sewerage System, Proc. of the 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, CD-ROM, 1 (2006)

"Kim, Soo Youl", Takayama Tomotsuka, "Yasuda, Tomohiro": Effect of Large Tidal Variation on Storm Surge in the coast sea of western Korea, Proc. of Techno-Ocean 2006 / 19th JASNAOE Ocean Eng. Symposium, 182-1, 10 (2006)

藤田正治, 里深好文, 江頭進治: クルド火山噴火後のプラントス川における河床変動および河床材料の変化特性, 水工学論文集, 50, 1003, 1008 (2006)

"Nakakita, E.", Y. Sato, K. Takenouchi: Four dimensional data Assimilation of radar echo and Doppler velocity by an atmospheric model with a conceptual precipitation model, Proc. of the 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, CD-ROM, 10 (2006)

堤大三, 藤田正治, Muhammad Sulaiman: 混合砂礫河床材料の空隙に関するシミュレーションモデル, 水工学論文集, 50, 1021, 1026 (2006)

Yasui Motoaki, Li Lichao, Itabe Toshikazu, Takemi Tetsuya, Uchiyama Akihiro, Yamazaki Akihiro, Zhou Jixia, Mizutani Kohei: "Dust profiles of the atmospheric boundary layer observed by a laser ceilometer at Shapotou, China in 2004", "Proc. of SPIE, Lidar Remote Sensing for Environmental Monitoring VII", 64091N, 6409 (2006)

Muto Yasunori, Nakagawa Hajime: 水制の形状が砂州地形の擾乱に及ぼす影響に関する実験的検討, 土木学会水工学論文集, 50, 847, 852 (2006)

Muto Yasunori, Aya Shiro, Kawakami Takashi, Mitsuhashi Satoru, Takahashi Tadashi, Kato Yu, Udo Masato, Taguchi Keisuke, Kihira

Hajimu : 土のうを利用した簡易魚道の試験設置, 河川技術論文集, 12, 377, 380 (2006)

Kaji Shiota, Aya Shiro, Muto Yasunori, Baba Yasuyuki, Nakanishi Akira, Deguchi Yasushi, Fujita Ichiro, Ryumon Shunji : 淀川楠葉復元ワンド群の水理環境, 水工学論文集, 50, 1117, 1122 (2006)

Fujita Masaharu, Tada Yasuyuki, Tsutsumi Diazo : A Detection Method of Groundwater Paths by Underground Sound Sensing ? for Assessing the Slope Failure Potential-, The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation (2006)

Baba Yasuyuki, Toda Keiichi, Nakagawa Hajime, Kawai Shigeru, Ishigaki Taisuke, Inoue Kazuya : On the Flood Disaster in the Yura River Basin by Typhoon 0423, "The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, 2006" (2006)

山本大介, 戸田圭一, 米山望, 間島真詞 : 小規模地下空間の浸水実験, 河川技術論文集, 12, 115, 120, (2006)

石垣泰輔, 戸田圭一, 馬場康之, 井上和也, 中川一 : 実物大模型を用いた地下空間からの避難に関する実験的検討, 土木学会水工学論文集, 50, 583, 588 (2006)

Muto Yasunori, Aya Shiro : Field Measurements and Laboratory Experiments on Flow and Bed Evolution in Embayments, "The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, Kyoto, Japan" (2006)

Sharma Raj Hari, Nakagawa Hajime, Baba Yasuyuki, Muto Yasunori, Ano Makoto : Laboratory experiments on moisture content variation and landslides caused by transient rainfall, 土木学会水工学論文集, 50, 151, 156 (2006)

Ishigaki Taisuke, Toda Keiichi, Baba Yasuyuki, Nakagawa Hajime, Shimada Hiroaki : Difficulty of Evacuation from Underground Space in Urban Flood, 7th International Conference on Hydroinformatics, 1, 614, 620 (2006)

Tsutsumi Daizo, Fujita Masaharu, Teshima Hiroyuki : Field Observation and Numerical Simulation for Sediment Yield due to Freeze and Thaw Process, The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation (2006)

"Takemon, Y" : Ecohydrological Roles of Debris-Flow and Flood in Stream Ecosystems and Challenges for Their Restoration., "The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, Kyoto, Japan" (2006)

丸山 敬, 富阪和秀 : AERODYNAMIC CHARACTERISTICS OF SQUARE MESH SVARING WITH WIND ANGLE AND SOLIDITY RATIO, 正方形格子の風向角および充実率の変化に伴う空力特性の変化, 第19回風工学シンポジウム論文集, 271, 276 (2006)

吉野純, 石川裕彦, 植田洋匡, 安田孝志 : 台風に伴う竜巻発生の成因とその環境場の解析, 日本風工学会誌, 3, 32, 347, 356 (2007)

"Azuma, R.", "Sekiguchi, H.", "Muto, Y.", "Ono, T." : Bank erosion as an indicator of channel morphodynamical evolution, Proc. of Int. Symp. on Mitigation & Adaptation of Climate-change-induced Natural Disasters, 59, 68 (2007)

BABA Yasuyuki, CAMENEN Benoit : IMPORTANCE OF THE SWASH LONGSHORE SEDIMENT TRANSPORT IN MORPHODYNAMIC MODELS, Coastal Sediments 2007, 3, 1938, 1946 (2007)

De Costa Shahane Gregory, Datta Bithin, Porter Mark, Kojiri Toshikharu, Hamaguchi Toshio : Strategic Management of Coastal Aquifers Subject to Salinity Intrusion, Proc. of the 32nd Congress of IAHR (the International Association of Hydraulic Engineering and Research) on CD, 32 (2007)

大西良純, 石垣泰輔, 馬場康之, 戸田圭一 : 地下空間浸水時の避難困難度と利用者の水防意識について, 水工学論文集, 51, 559, 564 (2007)

"Iemura, Hidekazu", "Yasuda, Tomohiro", "Pradono, M. Harris", "Tada, Tsubasa" : "Tsunami Hydrodynamic Force on a Bridge, Survey And Experimental Studies", Proc. 5th International Conference on Seismology and Earthquake Engineering (SEE5)

(2007)

"Kim, Soo Youl", "Takayama, Tomotsuka", "Yasuda, Tomohiro", "Mase, Hajime" : Effect of Large Tidal Variation on Storm Surge in the Western Coast of Korea, Proc. of the 4th Int. Conf. on Asia and Pacific Coasts (2007)

"Yasuda, Tomohiro", "Takayama, Tomotsuka", "Mase, Hajime", "Takeuchi, Shigeru" : Stability of a Shelter Tower at Exertion of Tsunami, Proc. of the 4th Int. Conf. on Asia and Pacific Coasts (2007)

"Tom, T.H.", "Mase, H.", "Ogawa, K." : Analysis of high seas generated by Hurricane Katrina, Proc. 17th Int. Offshore and Polar Eng. Conf., 1777, 1784 (2007)

"Palha, A.", "Fortes, C.J.", "Mase, H." : Numerical simulation of random wave runup on seawall near shoreline with FUNWAVE model, Proc. 17th Int. Offshore and Polar Eng. Conf., 2647, 2654 (2007)

"Zheng, J.-H.", "Mase, H." : Numerical simulation of random wave transformation over complicated bathymetric and geometric coasts, Proc. of the 4th Int. Conf. on Asia and Pacific Coasts, 540, 548 (2007)

T. Maruyama, H. Ishikawa, H. Kawa : Numerical simulation on strong wind fields and wind hazard prediction during Typhoon Songda, "the 12th International Conference on Wind Engineering, Conference preprints", Vol. 2, 19999 2006 (2007)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Muramoto Yoshio : Flow and bed deformation around river hydraulic structures: large-scale physical model experiment and numerical simulation, "Proceedings of the 10th International Symposium on River Sedimentation, Moscow, Russia", 6, 224, 233 (2007)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Muramoto Yoshio : Numerical study on the bed evolution process of channels with complex geometries, "32nd Congress of IAHR, Venice, Italy", 141, a2 (2007)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori : Numerical analysis tools for sediment management in river restoration, "International Conference on Water & Flood Management (ICWFM- (2007)), Dhaka, Bangladesh", 819, 826 (2007)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Muramoto Yoshio, Nakanishi Akira : Study on bed deformation around spur dykes during flood and its application in urban stream restoration, "International Symposium on Flood Disasters and Countermeasures against Them 2007, Beijing, China", 70, 77 (2007)

Simada Hiroaki, Ishigaki Taisuke, Serizawa Shigeatsu, Sakaguchi Kenji : STUDY ON BEACH USERS AWARENESS OF TUNAMI VULNERABILITY, 海水浴場利用者の津波防災意識に関する研究, 海洋開発論文集, 23, 249, 254 (2007)

"Muto, Y.", "Aya, S" : Flow and Bed Evolution in a Restored Embayment, "Proc. 32nd IAHR Cong., Venice, Italy" (2007)

武藤裕則 : 水中に没した円柱周辺の河床変動に関する実験的研究, 水工学論文集, 51, 709, 714 (2007)

椿涼太, 藤田一郎, 武藤裕則, 萬矢敦啓 : ランダム計測された ADCP データの補間法の開発と流れの三次元構造の抽出, 水工学論文集, 51, 1063, 1068 (2007)

Takebayashi Hiroshi, Okabe Takeshi, Shinozaki Yusuke : Geometric characteristics of bars on layers with rocks or cohesive material, River Sedimentation, 10, 267, 277 (2007)

Takebayashi Hiroshi, Egashira Shinji, Jin Haisheng, Sasaki Tadashi : Water Surface Elevation at the Upstream Side of a River Mouth Sandbar during Floods, Journal of Coastal Research, SI50, 700, 704 (2007)

Takebayashi Hiroshi, Natsumi Yusuke, Okabe Takeshi : TWO DIMENSIONAL BED DEFORMATION ANALYSIS CONSIDERING SPATIOTEMPORAL VARIATION OF VEGETATION DRAG CHARACTERISTICS, International Symposium on Ecohydraulics (2007)

馬場康之, 石垣泰輔, 高木寛次, 西本弘幸 : 地下浸水時の救助・救援活動に関する考察, 地下空間シンポジウム論文・報告集,

12, 153, 160 (2007)

武藤裕則, 北村耕一, 馬場康之, 中川 一: A D C Pを用いた水制域における流速分布計測, 土木学会水工学論文集, 637, 642 (2005)

アブストラクト査読論文

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Ishigaki Taisuke, Muto Yasunori, Khaleduzzaman A.T.M. : Flow and bed deformation around a series of impermeable and permeable spur dykes, "Proceedings of the International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters (MPMD (2005)), Kyoto", 197, 202 (2005)

Tom Tracey, Ogawa Kazuyuki, Mase Hajime : Wave forecasting system for seas off Japan, Proc. Asian and Pacific Coasts Conf., 1373, 1385 (2005)

Muhammad Sulaiman, Djoko Legono, Fujita Masaharu : "Sediment-Related Problems and its Countermeasures in Progo River, Indonesia", Proceedings of International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters (2005)

Fujita Masaharu, Tsutsumi Daizo, Muhammad Sulaiman : A simulation method for quantitative and qualitative changes of riverbed, Proceedings of International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters, TS1-6 (2005)

Tsutsumi Daizo, Fujita Masaharu, Sidle Roy C. : Numerical model of water flow in weathered bedrock and its effect on slope stability, Proceedings of International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters, TS4-25 (2005)

"Suzuki, Yoshiharu", "Miyata, Shohei", "Nakakita, Eiichi", "Ikebuchi, Shuichi" : Effects of spatial scales of topography upon precipitation-topography relationship in mountainous regions, "Proc. of International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters(MPMD- (2005))", 215, 220 (2005)

"Nakakita, Eiichi", "Hanafusa, Daisuke" : A study on global analysis of abnormal rainfall through various spatiotemporal scales and basin characteristics, "Proc. of International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters(MPMD- (2005))", 7, 12 (2005)

Fujita Masaharu, Tsutsumi Daizo, Muhammad Sulaiman : Change of Porosity of Bed Material with Riverbed Variation, Proceedings of International Symposium on Ecohydrology, 273, 278 (2005)

"Zhang, Hao", "Nakagawa, Hajime", "Ishigaki, Taisuke", "Muto, Yasunori", "Khaleduzzaman, ATM" : Flow and bed deformation around a series of impermeable and permeable spur dykes, "Proc. of the International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters", 197, 202 (2005)

大八木亮, 間島真嗣, 戸田圭一, 谷美智成 : 洪水氾濫時の地下階段部の危険性に関する実験的研究, 地下空間シンポジウム論文・報告集, 147, 154 (2005)

大八木亮, 間島真嗣, 戸田圭一, 井上和也 : 京都市域の地下空間の浸水解析, 地下空間シンポジウム論文・報告集, 141, 146 (2005)

Mase Hajime : Wave prediction model for large sea area, "Proc. Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters", 767, 772 (2005)

"Raji Hari, Sharma", "Nakagawa, Hajime" : Shallow landslide induced by transient rainfall, "Proc. of the International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters", 507, 512 (2005)

Tsutsumi Daizo, Fujita Masaharu, Muhammad Sulaiman : Changes in the void ratio and void structure of riverbed material with particle size distribution, "Proceedings of the 4th IAHR Symposium on river, coastal and estuarine morphodynamics", 1059, 1066 (2005)

"Souma, Kazuyoshi", "Tanaka, Kenji", "Nakakita, Eiichi",

"Ikebuchi, Shuichi" : Coupling a mosaic land surface scheme (SiBUC) with a nonhydrostatic atmospheric model (ARPS), "Proc. of 85th AMS Annual Meeting, 19th conference of Hydrology", CD-ROM (2005)

"Toda, K.", "Inoue, K.", "Nishikori, T.", "Nakagawa, Y." : Inundation Analysis by Heavy Rainfall in Urban Area Considering Branch Sewer Effect, "International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water Related Disasters", 137, 142 (2005)

Tom Tracey, Ogawa Kazuyuki, Mase Hajime : Wave forecasting system for seas surrounding Japan, "Proc. 5th Int. Symp. WAVES 2005, ASCE", 141 (2005)

Mase Hajime, Amamori Hiroshi, Takayama Tomotsuka : Wave prediction model in wave-current coexisting field, Proc. Canadian Coastal Conf. (2005)

"Toda, K.", "Inoue, K.", "Nishikori, T.", "Nakagawa, Y." : Inundation Analysis by Heavy Rainfall in Urban Area Considering Branch Sewer Effect, "International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water Related Disasters", 137, 142 (2005)

大八木亮, 間島真嗣, 戸田圭一, 井上和也 : 京都市域の地下空間の浸水解析, 地下空間シンポジウム論文・報告集, 141, 146 (2005)

"Yasuda, Tomohiro", "Hiraishi, Testuya", "Kawai, Hiroyasu", "Nagase, Kyoichi", "Kang, S-W", "Jeong, W-M" : "Field Survey and 3-D Simulation on Inundation Disaster due to Storm Surge in Masan City, South Korea", Solutions to Coastal Disasters 2005, 74, 83 (2005)

"Yasuda, Tomohiro", "Hiraishi, Testuya", "Nagase, Kyoichi" : Application of Direct Simulation Method for Solving Multiphase Flow on Compound Coastal Urban Floodings, "International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters", 779, 784 (2005)

"Hiraihi, Tetsuya", "Hirayama, Katsuya", "Nagai, Toshihiko", "Yasuda, Tomohiro" : On-Site Monitoring of Wave Overtopping, "International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters", 269, 274 (2005)

"Hamaguchi, T.", "Nakakita, E." : Mathematical countermeasures to difficulty in identifying distributed permeabilities and in enhancing sensitivity of updating parameters from observed data, "Proc. of International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters, MPMD-2005", 107, 112 (2005)

"Tanaka, Kenji", "Yorozu, Kazuaki", "Hamabe, Ryo", "Ikebuchi, Shuichi" : Validation of the GSWP2 Baseline Simulation, "Proc. of 85th AMS Annual Meeting, 19th conference of Hydrology", CD-ROM, 6.2 (2005)

"Yorozu, Kazuaki", "Tanaka, Kenji", "Ikebuchi, Shuichi" : Creating a global 1-degree dataset of crop type and cropping calendar through the time series analysis of NDVI for GSWP2 simulation considering irrigation effect, "Proc. of 85th AMS Annual Meeting, 19th conference of Hydrology", CD-ROM, 6.79999999 (2005)

"Azuma, R.", "Sambodho, K.", "Sekiguchi, H." : Beach groundwater responses to tidal and meteorological forcing, "Proc. of Int. Symp. on Fluvial and Coastal Disasters, Book of Abstracts, (2005) (full paper in CD-ROM)", 33 (2005)

"Azuma, R.", "Sekiguchi, H.", "Amiruddin", "Ono, T." : Levee breaching and associated sedimentary features on adjacent paddy field, "Proc. of Int. Symp. on Fluvial and Coastal Disasters, Book of Abstracts, 2005 (full paper in CD-ROM)", 35 (2005)

Amiruddin, Miyamoto Junji, Sekiguchi Hideo : Post-fluidization depositional processes of hyperconcentrated sand-water mixtures, Proc. Int. Conf. Powders and Grains 2005, 2, 1073, 1077 (2005)

BABA Yasuyuki, YAMASHITA Takao, NAKAGAWA Hajime : Longshore Currents under Storm Conditions in Offshore Region, "Proceedings of the International Symposium on Fluvial and Coastal

- Disasters (ISFCD), Kyoto" (2005)
- "Baba, Y.", "Yamashita, T.", "Nakagawa, H." : Longshore currents under storm conditions in offshore region, Proc. of the International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters (2005)
- "Ishigaki, T.", "Toda, K.", "Baba, Y.", "Nakagawa, H." : Experimental study on urban flood and evacuation, Proc. of the International Symposium on Fluvial and Coastal Disasters (2005)
- "Ishigaki, T.", "Inoue, K.", "Nakagawa, H.", "Toda, K.", "Baba, Y." : Experimental and numerical study on ground and underground flooding in urban area, "Proc. of the International Conference on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters", 149, 154 (2005)
- Yorozu Kazuaki, Tanaka Kenji, Ikebuchi Shuichi : Estimation of global distribution of required water for irrigation using SiBUC, Proc. of XII World Water Congress (2005)
- "Nakakita, E.", T Kitai : A short-term rainfall prediction method using whether radar for typhoon related rainfall, Proc. of Asia Oceania Geosciences Society 2nd Annual Meeting, CD-ROM (2005)
- Amiruddin, Sassa Shinji, Miyamoto Junji, Sekiguchi Hideo : Fluidized sediment gravity flows: modeling and validation, "Proc. Int. Conf. Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-related Disasters", 545, 550 (2005)
- Nakagawa Hajime, Satofuka Yoshifumi, Muto Yasunori, Oishi Satoru, Sayama Takahiro, Takara Kaoru : "On sediment yield and transport in the Lesti River Basin, a tributary of the Brantas River, Indonesia", "Int'l Symp. on Fluvial and Coastal Disasters, Kyoto, Japan" (2005)
- Muto Yasunori, Nakagawa Hajime : An experimental study on flow and bed evolution in a curved open channel with a series of groynes, "Int'l Symp. on Fluvial and Coastal Disasters, Kyoto, Japan" (2005)
- Ishikawa Hirohiko, Yoshino Jun, Maruyama Takashi : Studies on the Extra-Tropical Transition of Typhoons and the Associated Disasters, "Proc. the 6th Japan-Taiwan Joint seminar on Natural Hazard Mitigation, 9-11 October, Kyoto" (2006)
- BABA Yasuyuki, YAMASHITA Takao, NAKAGAWA Hajime : The wide-area coastal currents generated under storm conditions, The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation (2006)
- Hamaguchi Toshio, Kojiri Toshiharu, Nakakita Eiichi : New Approach to Distributed Parameter Identification in Groundwater Hydrology under Geostatistics-generated Observations, "Proc. of 3rd Int. Conf. on Hydrology and Water Resources in Asia Pacific Region, Asia Pacific Association of Hydrology and Water Resources (APHW)" (2006)
- Nasouhi Sina, Hamaguchi Toshio, Kojiri Toshiharu : Conjunctive Simulation of Surface and Subsurface Flow within Water Budget, "Proc. of 3rd Int. Conf. on Hydrology and Water Resources in Asia Pacific Region, Asia Pacific Association of Hydrology and Water Resources (APHW)" (2006)
- Fujihara Yoichi, Tanaka Kenji, Watanabe Tsugihiko, Kojiri Toshiharu : Potential Impacts of Climate Change on the Hydrology and Water Resources of the Seyhan River Basin, Proc. of the International Symposium on Water and Land Management for Sustainable Irrigated Agriculture (2006)
- Tanaka Kenji, Fujihara Yoichi, Watanabe Tsugihiko, Kojiri Toshiharu, Ikebuchi Shuichi : The Impact of Climate Change on the Surface Water Balance in Semi-arid Region, Proc of the 3rd APHW Conference on Wise Water Resources Management towards Sustainable Growth and Poverty Reduction (2006)
- Ito Yotaro, Moteki Qosaku, Souma Kazuyoshi, Yorozi Kazuaki, Tanaka Kenji, Ikebuchi Shuichi : Effects of Urban Heating on the Rainfall Event by a Cloud Resolving Model, Proc of the 3rd APHW Conference on Wise Water Resources Management towards Sustainable Growth and Poverty Reduction (2006)
- Yorozu Kazuaki, Tanaka Kenji, Ikebuchi Shuichi : "The Analysis of Inter-annual Variability of Irrigation Water Requirement by Land Surface Model", Proc of the 3rd APHW Conference on Wise Water Resources Management towards Sustainable Growth and Poverty Reduction (2006)
- 藤原洋一, 田中賢治, 渡邊紹裕, 小尻利治 : トルコ・セイハン川流域の水資源に及ぼす温暖化の影響, 応用水文, 19, 107, 116 (2006)
- "Nakakita, E.", S. Okane : Estimating Global Distribution of Spatial and Temporal Correlation Lengths of Point Rainfall Intensity Using Low Frequent Observations From Space, Proc. of Asia Oceania Geosciences Society 3rd Annual Meeting, CD-ROM (2006)
- "Nakakita, E.", K. Tanaka : Short-term Rainfall Prediction Methods with Weather Radar and Numerical Atmospheric Model, Proc. of Asia Oceania Geosciences Society 3rd Annual Meeting, CD-ROM (2006)
- "Takayama, Tomotsuka", "Yasuda, Tomohiro", "Tsujio, Daiki", "Taniguchi, Shotaro" : Field Observations and Numerical Simulations for the Response Properties of Pore Water Pressures in the Seabed beneath a Composite Breakwater, Coastal Engineering (2006), 5, 4545, 4553 (2006)
- "Esaki, Keiji", "Takayama, Tomotsuka", "Yasuda, Tomohiro" : Confirmation of Sliding Stability on Long Footing Caisson by Numerical Simulation and Irregular Wave Experiment, Coastal Engineering 2006, 5, 4894, 4906 (2006)
- "Honda, K.", "Mase, H." : Frequency-domain nonlinear wave transformation model incorporating incident and reflected wave coupling, "Proc. 30th Int. Conf. Coastal Eng., ASCE", 136, 148 (2006)
- "Okai, K.", "Mase, H.", "Sakai, T." : Incorporation of wave transmission and overtopping effects into a multidirectional random wave transformation model, "Proc. 30th Int. Conf. Coastal Eng., ASCE", 170, 179 (2006)
- "Kim, T-M.", "Yasuda, T.", "Mase, H.", "Takayama, T." : Computational reproduction of caisson sliding failure due to Typhoon Tokage, "Proc. 30th Int. Conf. Coastal Eng., ASCE", 4907, 4918 (2006)
- "Mase, H." : Wave runup -Lesson from a coastal disaster-, Proc. 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, CDROM (2006)
- 戸田圭一, 岩村真理, 間島真詞, 石垣泰輔 : 都市水害時の地下浸水の危険性について, 地下空間シンポジウム論文・報告集, 11, 163, 170 (2006)
- 中北英一, 竹畑栄伸, 中川勝広 : 最新型二偏波ドップラーレーダーを用いた降水量推定精度の向上, 第5回水文過程のリモートセンシングとその応用に関するワークショップ論文集, 117, 123 (2006)
- Kawai Hiromasa : Pressure in a Cavity of Building-high Double Skin Facades, "Proceedings of The Forth International Symposium on Computational Wind Engineering, Journal of Wind Engineering, JAWE", 741, 744 (2006)
- Tamura Tetsuro, Nagayama Junichi, Ohta Kenichi, Takemi Tetsuya, Okuda Yasuo : LES estimation of environmental degradation at the urban heat island due to densely-arrayed tall buildings, Proc. of The 17th Conference on Boundary Layers and Turbulence, 3.3 (2006)
- Takemi Tetsuya : High-resolution mesoscale simulations on the role of shallow and deep convection on dust emission and transport in a desert area, Proc. of The 12th Conference on Cloud Physics, P1.65 (2006)
- Takemi Tetsuya, Tamura Tetsuro, Takei Yasuyuki, Okuda Yasuo : Microscale analysis of severe winds within the urban canopy during a period of explosive cyclogenesis by coupling large-eddy simulation and mesoscale meteorological models, "Journal of Wind Engineering, Japan Association for Wind Engineering", 3, 31, 165, 168 (2006)
- Takemi Tetsuya, Arimitsu Tsuyoshi, Tamai Masahiro : Mesoscale circulation induced by the coupled effects of urban heat island and land-sea contrast and its response to land use change, "Journal of Wind Engineering, Japan Association for Wind Engineering", 3,

31, 219, 222 (2006)
 "Sharma, R.H.", "Nakagawa, H.", "Muto, Y.", "Sayama, T.", "Takara, K.", "Satofuka, Y.", "Oishi, S." : Simulation of rainfall-runoff and sediment flow due to erosion, Proc. of the 10th International Symposium on River Sedimentation, 396, 404 (2007)
 "Kawaike, K.", "Nakagawa, H.", "Baba, Y.", "Toda, K.", "Yoneyama, N." : Flood and sediment disasters of Japan in July 2006 and numerical simulation of an urban flooding, Pre-conference paper volume of International Conference on Water and Flood Management (ICWFM-2007), 775, 782 (2007)
 BABA Yasuyuki, YAMASHITA Takao, NAKAGAWA Hajime: Field Observations on Current Field in Near-Shore Region, Pre-conference paper volume of International Conference on Water and Flood Management (ICWFM-2007), 279, 284 (2007)
 "Sharma, R. H.", "Nakagawa, H." : Integrated modeling of landslide and debris flow, Pre-conference paper volume of International Conference on Water and Flood Management (ICWFM-2007), 719, 726 (2007)
 Fujihara Yoichi, Tanaka Kenji, Nagano Takanori, Watanabe Tsugihiko, Kojiri Toshiharu : Assessing the Impact of Climate Change on the Water Resources of the Seyhan River Basin Turkey, International Congress on River Basin Management, 1, 453, 463 (2007)
 Umetsu Chieko, Palanisami K., Coskun Z., Donma Sevgi, Nagano Takanori, Fujihara Yoichi, Tanaka Kenji : Climate Change and Alternative Cropping Patterns in Lower Seyhan Irrigation Project: A Simulation Analysis, "The 3rd International Groundwater Conference (IGC2007), Water, Environment and Agriculture: Present Problems and Future Challenges" (2007)
 Umetsu Chieko, Palanisami K., Coskun Z., Donma Sevgi, Nagano Takanori, Fujihara Yoichi, Tanaka Kenji : Climate Change and Alternative Cropping Patterns in Lower Seyhan Irrigation Project: A Simulation Analysis, The Agricultural Economics Society of Japan Annual Meeting (2007)
 Nakakita Eiichi, Takehata Hidenobu : Development of a Method for QPE with the Latest C-band Polarimetric Radar Using Ground Observations of DSD, Proc. of Asia Oceania Geosciences Society 4th Annual Meeting, CD-ROM (2007)
 Kosei Yamaguchi, Eiichi Nakaki : Effective Design for 4D Data Assimilation of Doppler Radar Data with Ensemble Kalman Filter, Proc. of Asia Oceania Geosciences Society 4th Annual Meeting (2007)
 Eiichi Nakakita, Lisako Konoshima, Syunsuke Okane : Estimating Global Distribution of Spatial and Temporal Correlation Lengths of Point Rainfall Intensity Using Low Frequent Observations From Space, Proc. of Asia Oceania Geosciences Society 4th Annual Meeting, CD-ROM (2007)
 戸田圭一, 山本大介, 米山望, 間島真詞 : 小規模地下空間の浸水時の危険性について, 地下空間シンポジウム論文・報告集, 12, 139, 146 (2007)
 Kawai Hiromasa : Wind Force on Double Skin Facade with Building High Grazing, Proceedings of The 12th International Conference on Wind Engineering, 311, 318 (2007)

解説・総説

向川 均, 廣岡俊彦 : 成層圏循環の変動を利用した中長期予報は可能となるか? --新たな視点の必要性--, 科学, 1172, 1176 (2005)
 竹門康弘 : 貯水ダムの生態系影響評価に関する課題, 河川レビュー, 34, 28, 33 (2005)
 竹門康弘 : 農村における生物多様性と外来種問題, 農業土木学会誌, 9, 73, 783, 784 (2005)
 茅原伸善, 井上綱雄, 西本直史, 藤田正治 : 特集シリーズ「流砂系-2」, 日野川流砂系, 砂防学会誌, 1, 58, 64, 71 (2005)
 野田暁, 竹見哲也, 若月泰孝, 日下博幸, 富田浩文, 本田有機,

永戸久喜, 岩崎俊樹 : 第6回非静力学モデルに関するワークショップの報告, 天気, 5, 52, 369, 372 (2005)
 蔵治光一郎, 津田敏隆, 山本哲, 大楽浩司, 南川敦宣, 伊賀啓太, 笠井康子, 竹見哲也, 千葉長, 谷本浩志, 金谷有剛, 小田昌人, 今村剛, 一柳錦平, 平井雅之 : アジア・オセアニア地球科学会 (AOGS) 第1回大会・アジア太平洋水文水資源協会 (APHW) 第2回国際会議合同大会報告, 天気, 3, 52, 171, 185 (2005)
 丸山 敬 : 台風通過時における巖島神社周辺の地形性の強風を再現する試み, 京都大学防災研究所研究集会17K-01, 90, 95 (2006)
 中北英一 : 時間・空間相関長等瞬時降雨場パラメータの気候値推定の可能性, "全球降水観測 (GPM) 計画 科学的・社会的期待一, 編集 : GPM科学文書編集委員会, 発行 : 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 地球観測センター", 88, 94 (2006)
 戸田圭一 : 都市水害とその対策, 都市問題研究, 7, 58, 35, 47 (2006)
 堤大三 : 水分屈性を考慮した植物根系成長の数学的モデル化, 農業および園芸, 1, 81, 55, 65 (2006)
 向川 均 : 地球温暖化と異常気象, 大阪消防, 12, 57, 17, 22 (2006)
 竹見哲也 : 本だな「豪雨・豪雪の気象学」吉崎正憲・加藤輝之著, 天気, 8, 54, 726, (2007)
 河井宏允 : 対風現象の種類 (設計に役立つ風工学の知識, 第1章), 日本鋼構造協会テクニカルレポート, 78, 1, 4 (2007)
 小森大輔, 生駒栄司, 宮崎真, 沖大幹, 安形康, 鼎信次郎, "里村雄彦, ", 白木克繁, 田中賢治, 中尾忠彦, 根本利弘, 芳村圭 : 全球地球観測システム (GEOS) 採択研究「地球観測による効果的な水管理の先導的実現」に基づくタイ国Mae Wang流域におけるリアルタイム水文気象観測データモニタリングシステムの展開, 水文・水資源学会誌, 3, 20, 235, 241 (2007)
 Takashi Maruyama : Recent report of strong wind damage to buildings and houses in Japan, "Proceedings of JaWEiK3The 3rd Korea-Japan Joint Meeting on Wind Engineering (2007)", (2007)
 戸田圭一 : 都市水害の近年の特徴とその対応策, 公営企業, 4, 39, 2, 9 (2007)
 加藤輝之, 上田博, 牛山朋来, 竹見哲也, 金田幸恵 : 第28回メソ気象研究会の報告ー積乱雲の発達高度ー, 天気, 9, 54, 811, 816 (2007)
 竹見哲也 : 気象モデルによる風工学研究への展開と展望 : はじめに, 日本風工学会誌, 3, 32, 335, 336 (2007)
 日下博幸, 竹見哲也, 原政之, 稻田愛, 坂本晃平 : 第7回WRFユーザー会議 (7th WRF User's Workshop) 報告, 天気, 3, 53, 225, 232 (2007)
 加藤輝之, 上田博, 牛山朋来, 竹見哲也, 金田幸恵 : 第28回メソ気象研究会の報告, 天気, 9, 54, 811, 816 (2007)
 竹見哲也, 小林文明, 野澤剛二郎, 雪野昭寛, 石川智巳, 植松康, 谷池義人, 神田亮, 野田稔, 西村宏昭, 大竹和夫, 風間浩二, 平井滋登, 丸川比佐夫, 北川徹哉 : 第19回風工学シンポジウム報告, 日本風工学会会誌, 2, 32, 273, 284 (2007)
 向川 均 : 異常気象と対流圏循環, Re 建築/保全 (財団法人 建築保全センター), 153, 19, 23 (2007)

著書

向川 均 : ブロッキング, 気象ハンドブック第3版, 179, 186 (2005)
 Sassa Shinji, Li Fengying, Sekiguchi Hideo : Response of saturated/unsaturated gravelly sand to tidal fluctuations, "Geotechnical Special Publication, ASCE", 143, 174, 186 (2005)
 石綿進一, 竹門康弘 : カゲロウ目, 日本産水生昆虫 科・属・種への検索, 31, 128 (2005)
 竹門康弘 : ハネカ科, 日本産水生昆虫 科・属・種への検索, ISBN4-486-01572-X, 737, 741 (2005)
 Mascarenhas F.C.B., Toda K., Miguez M.G., Inoue K. : Flood Risk

Simulation, WIT Press, 285, 333 (2005)

丸山 敬, 分担執筆: 他11名: 建築物の耐風設計のための流体計算ガイドブック, "日本建築学会 (p p 70-81, 47-56, 183-187)", (2005)

井上和也, 片田敏孝, 櫻井敬子, 重川希志依, 田中 淳, 玉井信行, 辻本哲郎, 中川 一, 林 春男, 福岡捷二, 山田 正: 豪雨・洪水災害の軽減に向けて ソフト対策とハード整備の一体化, 技報堂出版, ISBN4-7655-1702-0, (2006)

Amiruddin, Sekiguchi Hideo, Sassa Shinji: The dynamics of sediment gravity flows following fluidization, "Geotechnical Special Publication, ASCE", 156, 500, 514 (2006)

北村隆一, 堀智晴, 尾崎博明, 東野達, 中北英一: 工学のための確率・統計, 工学のための確率・統計, ISBN4-254-11113-4, 1, 207 (2006)

竹門康弘: 陸水の事典, ISBN4-06-155221-X, (2006)

北村隆一・堀 智晴 (編), 北村隆一, 尾崎博明, 東野 達, 中北英一, 堀 智晴 (著): 工学のための確率・統計, 朝倉書店, 207, (2006)

林 泰一: 大気境界層の非定常現象, 風工学ハンドブック, 26, 27 (2006)

林 泰一: 大気境界層の構造, 風工学ハンドブック, 3, 4 (2006)

林 泰一: 台風に伴う気圧と強風の記録, 風工学ハンドブック, 30, 32 (2006)

林 泰一: 実測の意義、測器の応答、校正, 風工学ハンドブック, 318, 319 (2006)

関口 秀雄: 広域の地盤沈下, 地盤環境工学ハンドブック, 朝倉書店, 248, 258 (2007)

丸山 敬, 他97名: 風工学ハンドブック 6.2章, 風工学ハンドブック (朝倉書店), 249, 251 (2007)

松本勝, 田村幸雄, 牛山 泉, 大熊武司, 加藤信介, 河井宏允, 野村卓史, 白土博道, 林泰一, 日比一喜, 藤野陽三, 村上周三, 山田均: 風工学ハンドブック, ISBN978-256-26014-4, (2007)

一丸 知子, 廣岡 俊彦, 向川 均: (2005) /06年冬季成層圏突然昇温と予測可能性, 気象研究ノート, 216, 151, 159 (2007)

武藤裕則: 洪水時の河川水位・流速解析, 川の技術のフロント, 88, 89 (2007)

中川一: Handbook of Geo-environmental Engineering (partial collaboration), 地盤環境工学ハンドブック (分担執筆), 朝倉書店, ISBN978-4-254-26152-3, 258, 270 (2007)

Mukougawa Hitoshi, "Hirooka, Toshihiko", Ichimaru TomokoKuroda Yuhji, Kuroda Yuhji: Hindcast AGCM experiments on the predictability of stratospheric sudden warming, Nonlinear Dynamics in Geosciences, 221, 233 (2007)

武藤裕則: 洪水時の河川水位・流速解析, 川の技術のフロント, 88, 89 (2007)

戸田圭一: 地下街を含む流れの解析, 川の技術のフロント (技報堂出版), 96, 97 (2007)

中川 一: 土木用語大辞典 技報堂, 1, 1656,

紀要・報告書

Tada Yasuyuki, Fujita Masaharu, Tsutsumi Daizo, Okumura Takenobu, Koyama Kan, Kawai Takayuki: Detection of collapse position in mountainous slope by underground sound method, Disaster Prevention Research Institute Annuals, 48C, 219, 229 (2005)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Ishigaki Taisuke, Muto Yasunori: A RANS solver using a 3D unstructured FVM procedure, "Annuals of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 48B, 691, 707 (2005)

川池健司, 丸山寛起, 吉本静磨, 野口正人: 諫早低平地における浸水被害軽減策の数値解析的検討, 京都大学防災研究所年報, B, 48, 647, 656 (2005)

向川 均, 廣岡俊彦: 対流圏へ下方伝播する北極振動の予測可能性--2003年1月の事例解析--, 平成16年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 102, 110 (2005)

塩竈秀夫, 向川 均: 北極振動の成層圏--対流圏結合過程に及ぼすENSOの影響, 平成16年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 111, 116 (2005)

久保田拓志, 向川 均, 岩嶋樹也: 気象庁1か月予報を用いたマッデン--ジュリアン振動の予測可能性についての研究, 平成16年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 145, 153 (2005)

上野鉄男, 石垣泰輔: On the Flood Disaster in Mountainous Basin of the Asuwa River in 2004, 足羽川山地流域における2004年水害について, 京都大学防災研究所年報, 48B, 657, 671 (2005)

間瀬 肇, 安田誠宏, 金 泰民, 高山知司, 平石哲也, 平山克也: 平成16年台風23号による室戸市およびすみ町の高波災害, 防災研究所年報, A, 48, 141, 151 (2005)

高山知司, 安田誠宏, 辻尾大樹, 谷口昇太郎, 佐々真志, 高橋重雄, 水谷雅裕: 消波工被覆堤下の地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測と数値計算, 防災研究所年報, B, 48, 595, 614 (2005)

河合弘泰, 富田孝史, 平石哲也, 安田誠宏: 台風0314号による大韓民国馬山湾の高潮の現地調査と数値計算, 港湾空港技術研究所報告, 2, 44, 3, 22 (2005)

平石哲也, 河合弘泰, 南 靖彦, 安田誠宏: 台風0314号による大韓民国馬山市街地での浸水に関する数値計算, 港湾空港技術研究所報告, 2, 44, 23, 37 (2005)

Amiruddin, Sassa Shinji, Sekiguchi Hideo: Modelling of sediment gravity flows with progressive solidification, "Annuals, Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto University", 48B, 757, 774 (2005)

Sekiguchi Hideo, Nakagawa Hajime, Sawada Toyoaki, Ishigaki Taisuke, Hayashi Taiichi, Yamashita Takao, Ueno Tetsuo, Muto Yasunori, Baba Yasuyuki, Serizawa Shigeatsu: Complex fluid-sediment interactions in fluvial and coastal environments-Part 2, "Annuals, Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto University", 48C, 111, 123 (2005)

馬場康之, 井上和也, 戸田圭一, 中川 一, 石垣泰輔, 吉田義則: 台風0423号による由良川流域の水害に関する調査報告, 京都大学防災研究所年報, 48, 673, 682 (2005)

石垣泰輔, 戸田圭一, 馬場康之, 井上和也, 吉田義則, 多河英雄: 実物大階段およびドア模型を用いた地下空間からの避難に関する水理実験, 京都大学防災研究所年報, 48, 639, 646 (2005)

石垣泰輔, 戸田圭一, 馬場康之, 井上和也, 中川 一, 吉田義則, 多河英雄: Experimental study on evacuation from underground space by using real size models, 実物大階段およびドア模型を用いた地下空間からの避難に関する水理実験, 京都大学防災研究所年報, 48B, 639, 646 (2005)

馬場康之, 井上和也, 戸田圭一, 中川 一, 石垣泰輔, 吉田義則: Field survey on the flood disaster in the Yura River basin by Typhoon 0423, 台風0423号による由良川流域の水害に関する調査報告, 京都大学防災研究所年報, 48B, 673, 682 (2005)

"Sharma, R. H.", "Nakagawa, H.": Shallow landslide modeling for heavy rainfall events, "Annuals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto Univ.", 48B, 683, 690 (2005)

浜口俊雄, 川久保愛太, 小尻利治, Nasouhi Sina, 中北英一: 広大な乾燥地帯を対象とした表面流・地下水流連成解析の問題点と打開策, 京都大学防災研究所年報, B2, 48, 823, 832 (2005)

相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: 夏季の琵琶湖周辺における対流性降水に地表面状態が与える影響の検討, 京都大学防災研究所年報, 48B, 815, 822 (2005)

Tanaka Kenji, Kojiri Toshiharu: Surface energy and water balance of the Seyhan River Basin -present status and impacts of climate change-, The Progress Report of ICCAP, 28, 33 (2005)

Tanaka Kenji, Souma Kazuyoshi, Nakakita Eiichi, Ikebuchi Shuichi: The Importance of Surface Heating in Short-term Numerical Weather Prediction, "Annuals of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", 48C, 97, 109 (2005)

Moteki Qoosaku, Ito Yotaro, Yorozu Kazuaki, Souma Kazuyoshi, Sakakibara Atsushi, Tsuboki Kazuhisa, Kato Teruyuki, Tanaka Kenji, Ikebuchi Shuichi: Estimation for Effects of Existence of Urban on Development of Cumulonimbus Clouds Using Atmosphere-Land Coupled Model of CReSiBUC, "Annuals of Disas. Prev. Res. Inst.,

Kyoto Univ.", 48C, 197, 208 (2005)

波多野圭亮, 竹門康弘, 池淵周一: 貯水ダム下流の環境変化と底生動物群集の様式, 京都大学防災研究所年報, 48, 919, 933 (2005)

竹門康弘, 田中武志, 山田浩之, 池淵周一: 間隙動物の生息場所に適した砂洲内環境の実験的研究, 京都大学防災研究所年報, 48, 901, 917 (2005)

Yoshinobu KIDO: Interview survey on residents' lifestyle and water quality investigation of Haor area in north-east Bangladesh, Hydrological and Morphology of the Meghna River/Final Report of the Japan-Bangladesh Joint Study Project on Floods, 171, 182 (2005)
丸山 敬: 低層建物に加わる非定常空気の解明と耐風設計用風荷重の予測手法に関する研究, H14~16年度科学研究費補助金(基盤研究B2: 研究課題番号14350303) 研究成果報告書 (2005)

丸山 敬, 河井宏允, 益田健吾, 田村幸雄, 松井正宏: 台風0418号による厳島神社(広島県)の被害, 2004年の強風災害に関する調査報告書, 119, 126 (2005)

丸山 敬: 強風に伴う建物の破損・破壊機構の解明とその制御に関する研究, 平成14~16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(2): 課題番号14350302: 研究代表者 河井宏允) 研究成果報告書, (2005)

丸山 敬: 台風0314号による強風と宮古島での被害, H14~16年度科学研究費補助金(基盤研究B2: 研究課題番号14350302) 研究成果報告書, 95, 108 (2005)

丸山 敬: 台風0418号による厳島神社の被害, H14~16年度科学研究費補助金(基盤研究B2: 研究課題番号14350302) 研究成果報告書, 86, 94 (2005)

丸山 敬, 河井宏允, 益田健吾, 田村幸雄, 松井正宏: 台風0418号による厳島神社周辺の強風被害について, 京都大学防災研究所年報, 48B, 587, 594 (2005)

藤田正治, 里深好文, 堤大三, 多田泰之: 2004年三重県宮川村および徳島県木沢村の斜面崩壊プロセス, 京都大学防災研究所年報, 48B, 625, 630 (2005)

堤大三, 藤田正治, Sidle Roy C., 林雄二郎: 風化基岩中の選択流を考慮した浸透計算と斜面安定解析, 京都大学防災研究所年報, 48B, 631, 638 (2005)

堀口光章, 林泰一, 植田洋臣: 中立に近い安定度における大気境界層乱流の構造—潮岬と信楽における観測—, 京都大学防災研究所年報, B, 48, 515, 521 (2005)

山根悠介, 林 泰一: 南アジアにおける突発的メソ気象擾乱発生に関わる環境場の特徴について, 京都大学防災研究所年報, B, 48, 709, 715 (2005)

川池健司, 江藤慎也, 丸山寛起, 野口正人: 中島川の洪水氾濫解析に基づく長崎市街地の水害危険区域に関する検討, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 583, 590 (2006)

Lihwa L., Mase Hajime, Yamada Fumihiko, Demirebilek Zeki: Wave-action balance equation diffraction (WABED) Model: Tests of wave diffraction and deflection at inlets, "Technical Report CHETN-III-73, Coastal and Hydraulics Laboratory, US Army Corps of Engineers, USA", 24 (2006)

安田誠宏, 高山知司, 山本博紀, 中平順一, 桜井秀忠: 津波の波力特性に及ぼす海岸断面地形の影響, 防災研究所年報, B, 49, 507, 514 (2006)

高山知司, 谷口昇太郎, 安田誠宏, 佐々真志, 野田 巖: 高波浪時における海底地盤内の残留間隙水圧の数値解析, 防災研究所年報, B, 49, 497, 506 (2006)

"Kim, Soo-Youl", "Takayama, Tomotsuka", "Yasuda, Tomohiro": Effect of Large Tidal Variation on Storm Surge, 防災研究所年報, B, 49, 525, 532 (2006)

"Takayama, Tomotsuka", "Takara, Kaoru", "Toda, Keiichi", "Fujita, Masaharu", "Mase, Hajime", "Tachikawa, Yasuto", "Yoneyama, Nozomu", "Tsutsumi, Daizo", "Yasuda, Tomohiro": Research Works for the Risk Assessment Technology of Flood in Urban Area and Its Practical Application, 京都大学防災研究所年報, C, 49, 39, 54 (2006)

東 良慶, 関口秀雄, 小野 徹: Performance of levee system at

flood stage, 京都大学防災研究所年報, 49C, 225, 235 (2006)
Nasouhi Sina, 浜口俊雄, 小尻利治: Conjunctive Simulation of Surface and Subsurface Flow within Water Budget, 京都大学防災研究所年報, B2, 49, 641, 659 (2006)

Nakagawa Hajime, Sekiguchi Hideo, Sawada Toyoaki, Hayashi Taiichi, Yamashita Takao, Ueno Tetsuo, Muto Yasunori, Baba Yasuyuki, Serizawa Shigeatsu: Complex fluid-sediment interactions in fluvial and coastal disasters - Part 3, "Annuals, Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto University", (2006)

小尻利治, 浜口俊雄, 大出真理子: 地球温暖化による流域水資源・生態への影響評価, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 741, 753 (2006)

竹門康弘, 山本佳奈, 池淵周一: 河川下流域における懸濁態有機物の流程変化と砂州環境の関係, 京都大学防災研究年報, 49B, 677, 690 (2006)

嶋村鉄也, 尾坂兼一, 伊藤雅之, 大手信人, 竹門康弘: 深泥池における水質形成機構, 京都大学防災研究年報, 49B, 691, 699 (2006)

"Ikebuchi, S.", "Kojiri, T.", "Hagihara, Y.", "Tomosugi, K.", "Takemon, Y.", "Tnaka, K.", "Hamaguchi, T.": Water resources and environment assessment in the river basin based on Hydro-BEAM., "Annuals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University", 49C, 113, 118 (2006)

浜口俊雄, 小尻利治, 中北英一: 地球統計学的な疑似生成観測値の利用によるパラメータの空間分布同定, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 633, 639 (2006)

浜口俊雄: 土構造物の性能評価・機能診断を目的とした地盤モデルのパラメータ分布モデリング, 平成16-17年度科学技術研究費補助金(基盤研究(B)(16380158)「農業水利施設の性能評価・機能診断手法に関する研究」(研究代表者: 服部九二雄)研究成果報告書, 33, 42 (2006)

Fujihara, Simonovic S.P., Topaloglu F., Watanabe Tsugihiko, Tanaka Kenji: Inverse Modeling Approach to Assess the Impacts of Climatic Change on Water Resources Management on the Watershed Scale, Proc. of the International Workshop for the Research Project on the Impact of Climate Changes on Agricultural Production System, 91, 96 (2006)

Tanaka Kenji, Fujihara Yoichi, Kojiri Toshiharu: Projection of the impact of climate change on the surface energy and water balance in the Seyhan River Basin Turkey, Proc. of the International Workshop for the Research Project on the Impact of Climate Changes on Agricultural Production System, 83, 90 (2006)

Tanaka Kenji, Kojiri Toshiharu, Fujihara Yoichi: Bias correction of the meteorological variables from RCM for hydrological application, The advance report of ICCAP, 43, 46 (2006)

Tanaka Kenji, Fujihara Yoichi, Kojiri Toshiharu: Projection of the impact of climate change on the surface energy and water balance in the Seyhan River Basin Turkey, The advance report of ICCAP, 47, 54 (2006)

山田賢治, 池淵周一, 田中賢治, 相馬一義: 気象庁数値予報データ(GPV)の統計的検証, 京都大学防災研究所年報, 49B, 601, 616 (2006)

相馬一義, 田中賢治, 池淵周一: 現業気象データと陸面過程モデルによる日本の地表面状態量の推定, 京都大学防災研究所年報, 49B, 617, 624 (2006)

Yorozu Kazuaki, Tanaka Kenji, Ikebuchi Shuichi: "Correlation analysis of inter-annual variability of IWR, Precipitation and NDVI", "Annuals of Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto Univ.", 49B, 625, 632 (2006)

⑥ (2005) 年ハリケーン・カトリーナ水害調査団, (土木学会水工学委員会・海岸工学委員会, (財)河川環境管理財団):

(2005) 年ハリケーン・カトリーナ水害調査報告書, 128, (2006)
米山望, 間島真嗣, 戸田圭一, 山本大介: 都市水害時における小規模地下空間への浸水過程の数値解析, 京都大学防災研究所年報, 49, 575, 582 (2006)

堤大三, 藤田正治, 澤田豊明, 伊藤元洋, 手島宏之: 滋賀県南部田上山地における凍結融解と土砂生産に関する観測, 京都大

学防災研究所年報, 49, 567, 574 (2006)

"Kawai, Hiromasa", Tatsuya Iwashima, Hirohiko Ishikawa, Takashi Maruyama, Hitoshi Mukougawa, Mitsuaki Horiguchi, Takao Iguchi, Tokihiko Araki : Analysis and prediction of anomalous weather and atmospheric hazards, 京都大学防災研究所年報, C, 49, 81, 93 (2006)

中北英一, 竹畑栄伸, 中川勝広: Improvement of precipitation using the latest dual polarimetric radar, 最新型二偏波ドップラーレーダーを用いた降水量推定精度の向上, 防災研究所年報, C D-R OM, 49, 533, 542 (2006)

堀口光章: 都市近郊における大気境界層の観測, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 451, 458 (2006)

藤田正治, 澤田豊明, 堤大三, 志田正雄, 伊藤元洋: 高原川流域における土砂生産マップの構築—高原川流域の土砂生産特性—, 京都大学防災研究所年報, 49, 561, 566 (2006)

向川 均, 祖慶 良平: 都盆地に侵入する広域海風・湖風の数値実験, 平成17年度 京都大学電波科学計算機実験共同利用研究成果報告書, 111, 114 (2006)

向川 均, 久保田 拓志, 堀川 英隆: 異常気象とその予測可能性に関する研究, 東京大学気候システム研究センター 平成17年度共同研究報告書, 146, 174 (2006)

向川 均: 季節内変動の機構解明とその予測可能性に関する研究, 平成17年度科学研究費補助金 基盤研究(C)(企画調査)「全球大気顕著現象の予測可能性研究計画 THORPEXの日本での研究戦略策定」成果報告書 (研究代表者 中澤 哲夫), 27, 33 (2006)

中北英一, 松田周吾: A Study on Generating Virtual Drainage-Basin based on Erosion Process and on Relationship between Geomorphologic Quantity and Runoff Characteristics, 浸食過程を考慮した模擬流域発生手法と流域地形量—降雨・流出特性に関する基礎的研究—, 防災研究所年報, 50 (2007)

城戸由能, 川久保愛太, 井口貴正, 田中幸夫, 中北英一: 鴨川における河川水と地下水間の水・物質循環の解明, 防災研究所年報, 50, (2007)

城戸由能, 福田勝之, 中北英一: 自動水質計観測結果を用いた河川水質評価の可能性, 防災研究所年報, 50, (2007)

相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: 日本における土壌水分量分布推定とそれが夏季の熱雷に与える影響の検討, 京都大学防災研究所年報, 50 (2007)

山口弘誠, 中北英一: Ensemble Kalman Filter Assimilation of Doppler Radar Data for Weather Prediction with Conceptual Precipitation Model, E n K Fによるドップラーレーダー情報の同化手法の開発と概念モデルを用いた降雨予測, 防災研究所年報, 50, (2007)

東 良慶, 関口秀雄, 小野 徹: Studies of High-Resolution Morphodynamics with special reference to river bank erosion, 京都大学防災研究所年報, (2007)

Sekiguchi Hideo, Nakagawa Hajime, Sawada Toyooki, Kawaike Kenji, Ueno Tetsuo, Muto Ysunori, Baba Yasuyuki, Serizawa Shigeatsu, Zhang Hao : Complex fluid-sediment interactions in fluvial and coastal environments-Part 4, "Annals, Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto University", 50C, 89, 104 (2007)

中川 一, 里深好文, 大石 哲, 武藤裕則, 佐山敬洋, 寶 馨, シェルマ ラジハリ: "Rainfall and Sediment runoff in the Lesti River Bain, Tributary of the Brantas River", ブランタス川の支川レスティ川流域における降雨・土砂流出に関する研究, 京都大学防災研究所年報, 50B (2007)

小尻利治, 原山和也, 田中賢治, 浜口俊雄: 事例ベースモデルと分布型流出モデルを併用した河川流量予測, 京都大学防災研究所年報, B, 50 (2007)

Yamaguchi Naofumi, Sekiguchi Hideo : Ripple formation and grain sorting with multiple-sized sand, "Annals, Disas. Prev. Res. Inst., Kyoto University", 50B, 661, 670 (2007)

堀口光章, 林泰一, 植田洋匡: 中立に近い安定度の気候境界層における乱流構造の観測—解析のまとめ—, 京都大学防災研究所年報, 50, 455, 464 (2007)

浜口俊雄, 小尻利治, 中北英一: 地球統計学による疑似生成観

測値を基にした地下水文学に関する分布型パラメータの新たな同定手法の提案, 平成16-18年度科学技術研究費補助金 基盤研究(B)(2)(16360237)「リアルタイム防災への適用を視野に入れた河川堤防の高水時安全度評価に関する研究」(研究代表者: 関口秀雄)研究成果報告書, 105, 112 (2007)

浜口俊雄, 小尻利治, Saber Mohamed : 均質化理論に基づくアップスケーリングの水文学的適用法, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 759, 764 (2007)

浜口俊雄: 土構造物の性能設計のためのモデルパラメータ分布の捉え方, 平成16-18年度科学技術研究費補助金 基盤研究(B)(16380160)「農業水利施設の性能設計・性能施工に関する研究」(研究代表者: 野中資博)研究成果報告書, (2007)

Tanaka Kenji, Yoichi Fujihara, Kojiri Toshiharu : Projection of the impact of climate change on the surface energy and water balance in the Seyhan River Basin Turkey, The final report of ICCAP, 81, 88 (2007)

Fujihara Yoichi, Tanaka Kenji, Watanabe Tsugihito, Kojiri Toshiharu : "Assessing the impact of climate change on the water resources of the Seyhan River Basin, Turkey", The final report of ICCAP, 89, 94 (2007)

Fujihara Yoichi, Simonovic S.P., Topaloglu F., Watanabe Tsugihito, Tanaka Kenji : An Inverse Modeling Approach to Assess the Impacts of Climate Change on Water Resources Management at the Watershed Scale, The final report of ICCAP, 95, 100 (2007)

伊藤洋太郎, 茂木耕作, 相馬一義, 田中賢治, 池淵周一: 練馬豪雨に対して都市環境が与える影響の評価, 京都大学防災研究所年報, 50B, (2007)

中西健一郎, 田中賢治, 小森大輔, 沖大幹, 池淵周一: 北タイメーワン流域の流出予測精度向上に対する地球観測データの有効性の検討, 京都大学防災研究所年報, 50B (2007)

田中賢治, 田崎紘平, 嶋村鉄也, 竹門康弘, 池淵周一: 深泥池における水・熱収支に関する研究, 京都大学防災研究所年報, 50B (2007)

相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: 日本における土壌水分量分布推定とそれが夏季の熱雷に与える影響の検討, 防災研究年報, 50 (2007)

丸山 敬: 北海道佐呂間町で発生した竜巻による甚大な災害に関する調査研究, H18年度科学研究費補助金(特別研究促進費: 研究課題番号18900003: 研究代表者 田村幸雄)研究成果報告書, 188, 209 (2007)

丸山 敬: (2006) 年台風13号に伴う暴風・竜巻・水害の発生機構解明と対策に関する研究, H18年度科学研究費補助金(特別研究促進費: 研究課題番号18900002: 研究代表者 真木太一)研究成果報告書, 79, 86 (2007)

中北英一, 木島梨沙子: TRMM/PRを用いた瞬時降雨強度の時間・空間間隔長さのグローバル分布推定, 第4回 降水ミッション科学研究公募 —平成18年度 共同研究成果報告書—, 113, 135 (2007)

"Takayama, Tomotsuka", "Takara, Kaoru", "Toda, Keiichi", "Fujita, Masaharu", "Mase, Hajime", "Tachikawa, Yasuto", "Yoneyama, Nozomu", "Tsutsumi, Daizo", "Yasuda, Tomohiro", "Sayama, Takahiro" : Research Works for Risk Assessment Technology Related to Flood in Urban Area, 京都大学防災研究所年報, 50C, (2007)

"Kim, Soo Youl", "Takayama, Tomotsuka", "Yasuda, Tomohiro", "Mase, Hajime" : Tide-Surge-Wave Coupling Model and Its Application to Surge and Wave Hindcast for Typhoon 0603, 防災研究所年報, 50B (2007)

間瀬 肇, 加次淳一郎, 安田誠宏, 高山知司: ニューラルネットワークを用いた大阪湾内のリアルタイム津波予測, 防災研究所年報, 50B (2007)

萬 和明, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: Creation and validation of high resolution crop type map of Mae Wang basin in northern Thailand using the time series analysis of NDVI, NDVI時系列解析を用いた北タイメーワン流域における高分解能作物分類とその検証, 京都大学防災研究所年報, 50 (2007)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Muramoto Yoshio,

Touchi Daizaburou, Nanbu Yasunori : Morphodynamics of channels with groins and its application in river restoration, "Annals of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University" (2007)

武藤裕則, 芹澤重厚 : Local scour and bed evolution around submerged cylindrical piers, 水中に没した円柱周辺の河床変動について, 京都大学防災研究所年報, (2007)

井口 敬雄, 木田 秀次 : 数値モデルを用いた大気-陸上生態系間炭素フラックスの年々変動のシミュレーション, 京都大学防災研究所年報, 50 (2007)

向川 均, 近本 喜光, 高橋 誠, 木村 和紀, 吉田 裕一, 塩谷 雅人 : 異常気象の発生メカニズムと予測可能性に関する数値的研究, 平成18年度 京都大学電波科学計算機実験共同利用研究成果報告書, 67, 70 (2007)

向川 均, 近本 喜光 : 異常気象とその予測可能性に関する研究, 東京大学気候システム研究センター 平成18年度共同研究報告書, 113, 122 (2007)

向川 均, 余田 成男, 廣岡 俊彦, 黒田 友二 : 成層圏突然昇温現象発生期における力学的上下結合の解明と予測可能性, 平成15年度～平成18年度 科学研究費補助金(基盤研究(B))研究成果報告書 (研究代表者 向川 均), 1, 139 (2007)

河井宏允 : 建築物の耐風設計と風荷重基準, GBRC, 4, 32, 4, 10 (2007)

川池健司, 中川一, 馬場康之 : Flood Disasters in Southern Kyushu Caused by Heavy Rainfall in July (2006, 平成18年7月豪雨による九州南部の被害, 京都大学防災研究所年報, 50A, 161, 166 (2007)

Awal Ripendra, Nakagawa Hajime, Baba Yasuyuki, Sharma Raj Hari, Ito Naoki : Study on landslide dam failure by sliding, 京都大学防災研究所年報, 50B, 653, 660 (2007)

丸山 敬, 西村宏昭 : 合衆国における外装材の飛散物による耐衝撃試験法に関する調査, 北海道佐呂間町で発生した竜巻による甚大な災害に関する調査研究, H18年度科学研究費補助金 (特別研究促進費 : 研究課題番号18900003 : 研究代表者 田村幸雄) 研究成果報告書, 188, 209 (2007)

丸山 敬, 加茂正人, 林 泰一 : 台風0613号による八重山諸島の建物被害について, 2006年台風13号に伴う暴風・竜巻・水害の発生機構解明と対策に関する研究, H18年度科学研究費補助金 (特別研究促進費 : 研究課題番号18900002 : 研究代表者 真木太一) 報告会講演要旨集, 71, 74 (2007)

筆保弘徳, 丸山 敬, 林 泰一, 一柳錦平 : 先島諸島での被害状況 (2006) 年台風13号および同年11月7日に北海道佐呂間町で発生した竜巻による強風被害に関する調査報告書, 43, 49 (2007)

藤田正治, 広重敬嗣, 檜谷治, 梶川勇樹 : A Study on Vegetation Management on Sand Bars in the Sendai River, 千代川における砂州上の植生管理に管理に関する研究, 京都大学防災研究所年報, IISSN 0386-412X, 50, 603, 614 (2007)

Muhammad Sulaiman, Tsutsumi Daizo, Fujita Masaharu, Hayashi Kunihiko : Classification of Grain Size Distribution Curves of Bed Material and the Porosity, "Annals, Disaster Prevention Research Institute", ISSN 0386-412X, 50, 615, 622 (2007)

石田裕子, 竹門康弘, 池淵周一 : 河川の侵食-堆積傾向と流量変動による底生魚の生息場所選好性の変化, 京都大学防災研究所年報, B, 48, 935, 943 (2005)

"Maruyama, T." : Inflow generation for the Calculation of a Turbulent Boundary Layer by Large Eddy Simulation, "Report of Institute for Hydromechanics, University of Karlsruhe", No.735, 40,

講義・講演会テキスト

中川 一 : 流木・洪水氾濫の予測技術, Prediction methods for driftwood behavior and river water flooding, 土木学会 水工学シリーズ05-A-5, A-5-1, A-5-21 (2005)

丸山 敬 : 消防庁防災・危機管理教育用 e-ラーニング防災・危機管理 e-カレッジ (インターネット) : 深く学ぶ (風害対

策), (2005)

中北英一 : 近年の異常気象と最新降雨予測技術, (独) 水資源機構 吉野川局 講演会「近年の異常気象と洪水・渇水への対応」(ppt資料) (2005)

安田誠宏 : スマトラ地震津波の被害調査報告, 地震防災フォーラム'04 ー昭和東南海地震60周年・阪神淡路大震災10周年にあたってー, 関西地震観測研究協議会, 73, 77 (2005)

浜口俊雄 : 水文学にみる逆解析で直面する問題解決への糸口～逆さまのアプローチの意味の理解～, 実践水文システム研究会(2005年度報告書, 9, 175, 187 (2006)

Hamaguchi Toshio : "Groundwater hydrology and modelling (3), ", "UNESCO-IHP Mongolian National Training Workshop on "Groundwater Hydrology and Management" Ulan Bator, Mongolia", 1, 63 (2006)

中北英一 : 降雨予測の技術の最前線と今後の展望, (独) 水資源機構 本社 講演会「降雨予測の技術の最前線と今後の展望」(2006)

中北英一 : 世界での異常降雨出現特性と災害, 京都大学防災研究所公開講座 テキスト, 17, 10 (2006)

"Nakakita, E" : Recent topics of radar hydrology in Kyoto University (Radar based prediction of rainfall by typhoon and perspective of utilizing polarization radar), 台湾大学技術交流研討会 講演集 (ppt資料) (2006)

向川 均 : 地球をめぐる風とその予測, 日本気象学会関西支部第28回夏季大学テキスト「大規模な流れから局地的な流れまで」, 3, 12 (2006)

向川 均 : 予測可能性の変動に関する理論と実際. --化学組成予報への適用を目指して-, 第16回大気化学シンポジウム研究集会 講演集, 3, 6 (2006)

向川 均 : 地球温暖化と異常気象, 平成18年度京都大学防災研究所公開講座(第17回)「防災研究最前線 --環境変化と災害--」, 5, 14 (2006)

Eiichi Nakakita : Radar Hydrology, "Text Book of the First Hydro Asia, Incheon, Korea. (ppt資料)", (2007)

Eiichi Nakakita : Quantitative Precipitation Estimate and Forecast Using Weather Radar, 気象レーダーを用いた降水量推定と予測, 第27回 (台湾) 中日工程技術講演会講演集 (ppt資料) (2007)

Eiichi Nakakita, Kosei Yamaguchi : Rainfall Prediction Using Weather Radar, 気象レーダーを用いた降水量予測, Proc. of International Symposium on X-band Weather Radar Network, 63, 66 (2007)

中北英一 : 降雨予測技術の現状と、今後の展望, (独) 水資源機構 本社, 講演会資料(ppt資料) (2007)

中北英一 : 降雨予測技術の現状と、今後の展望, 電源開発株式会社 本社, 講演会資料(ppt資料) (2007)

間瀬 肇 : 海からの脅威に備えて, 京都大学防災研究所公開講座 (第18回) テキスト, 39, 48 (2007)

武藤裕則 : 淀川流域における河川流観測 ー表面流況と内部構造ー, ローカル・リモートセンシング技術の実用化, 2月1日, 2月10日 (2007)

新聞・雑誌記事

竹門康弘 : 柿田川の川虫はベジタリアン?, 静岡新聞朝刊 平成17年3月8日, 32, 32 (2005)

竹門康弘 : 川合先生の思い出, 陸水生物学報, 21, 75, 76 (2006)

竹見哲也, 畑村真一, 田村哲郎 : 微細地形の影響を受ける風の局所性に関する超高解像度計算, 日本気象学会(2007年度春季大会講演予稿集, 91, A305 (2007) 3

講演会概要集

"Maruyama, Hirotsu", "Kawaike, Kenji", "Yoshimoto, Shizuma", "Noguchi, Masato" : Developing an Inundation Flow Model: Applied to the Isahaya Low-Lying Area, "Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-Related Disasters

(MPMD-(2005)", 131, 136 (2005)

"Kawaike, Kenji", "Maruyama, Hirotatsu", "Noguchi, Masato": Inundation Flow Analysis in a Low-Lying Area and its Application to Estimation of Pump Capacity Effects, XXXI IAHR Congress Proceedings, 1199, 1208 (2005)

辻尾大樹, 高山知司, 安田誠宏, 谷口昇太郎: 消波工被覆堤下の地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測と数値計算, 平成17年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-48-1, 2 (2005)

木村雄一郎, 高山知司, 間瀬 肇, 安田誠宏: "GFS およびWRF, SWAN" を援用した波浪予報・追算システムとその応用に関する研究", 平成17年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-56-1, 2 (2005)

川村健太, 安田誠宏, 高山知司, 間瀬 肇: 大阪湾のリアルタイム津波予測手法に関する研究, 平成17年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-58-1, 2 (2005)

浜口俊雄, 中北英一: 統計補完地下水モデルから生成した疑似観測データで同定した透水係数分布, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 212, 213 (2005)

Hori Tomoharu, Shiiba Michiharu: An Optimal Design Scheme of In-floodplain Mitigation Measures to Maximize Success Rate of Evacuation, Proc. of Fifth annual IASA-DPRI forum on Integrated Disaster Risk Management, 207, 212 (2005)

川久保愛太, 浜口俊雄, 中北英一: 不飽和流の簡便化モデルを用いた乾燥地帯での広域地下水解析, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 70, 71 (2005)

浜口俊雄, 中北英一: 地盤統計学を基に疑似生成した観測データの利用による透水係数分布同定, 第60回土木学会年次学術講演会講演概要集, CD-ROM, 67, 68 (2005)

川久保愛太, 浜口俊雄, 中北英一: 地表水の影響を受けた広域地下水解析とその簡便化手法, 平成17年度土木学会関西支部年次学術講演概要, CD-ROM, II-9 (2005)

米山 望, 田中伸和, 後藤孝臣, 本多毅: VOF法を用いた高濃度濁水進入現象の数値解析法, 第19回数値流体力学シンポジウム講演論文集 (2005)

Nasouhi Sina, Kojiri Toshiharu, Hamaguchi Toshio: Generalized Piston Flow Approach for Conjunctive Simulation of Surface and Ground Water Inflow, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 66, 67 (2005)

浜口俊雄, 中北英一, 川久保愛太: 地盤統計学に基づく地表高・地下水位・基盤高同時分布推定と広域地下水解析への適用, 第40回地盤工学研究発表会発表講演集, 1249, 1250 (2005)

Tanaka Kenji, Tasaki Kohei, Takemon Yasuhiro: Energy and water balance of Mizoro-ga-ike Pond, Proc. of AOGS 2nd Annual Meeting 2005 (2005)

甲山治, 田中賢治, 池淵周一, 砂田憲吾: 中央アジア・アラル海流域における水文・気象データの長期解析, 水文・水資源学会(2005年研究発表会要旨集, 16, 17 (2005)

相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: 夏季の山地域における対流性降水に地表面状態の違いが与える影響, 日本気象学会(2005年度春季大会講演予稿集, 504, 504 (2005)

Souma Kazuyoshi, Tanaka Kenji, Nakakita Eiichi, Ikebuchi Shuichi: The effect of land surface condition on convective precipitation over the mountainous region in Japan during the summer season, Proc. of AOGS 2nd Annual Meeting 2005 (2005)

伊藤洋太郎, 茂木耕作, 相馬一義, 萬和明, 田中賢治, 池淵周一: 詳細な陸面過程を組み込んだ雲解像モデルを用いた練馬豪雨発生に対する都市の影響評価, 水文・水資源学会(2005年研究発表会要旨集, 18, 19 (2005)

相馬一義, 田中賢治, 中北英一, 池淵周一: 夏季の山岳域における対流性降水に土壌水分が与える影響, 水文・水資源学会(2005年研究発表会要旨集, 24, 25 (2005)

田中賢治, 渡辺裕司, 相馬一義, 池淵周一: 領域気象モデルによる降水量プロダクトの定量的な利用にむけて, 水文・水資源学会(2005年研究発表会要旨集, 314, 315 (2005)

田崎紘平, 田中賢治, 竹門康弘, 池淵周一: 深泥池の浮島は水温変動を緩和する, 第9回応用生態工学会大会発表会要旨集, 85, 88 (2005)

山本佳奈, 竹門康弘, 池淵周一: 木津川と宇治川の流量によるFPOMの流下距離変化, 応用生態工学会第9回研究発表会講演要旨集, 93, 96 (2005)

井口貴正, 城戸由能, 中北英一, 深尾大介: 河床底泥からの巻き上げを考慮した河川水質解析, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 112, 113 (2005)

井口貴正, 城戸由能, 中北英一, 深尾大介: 河川低泥を考慮した加茂川の水質解析, 平成17年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-71, (2005)

丸山 敬: 防風ネットの空力特性の測定, 日本流体力学会年会(2005講演論文集, 165, (2005)

丸山 敬, 河井宏允, 樋本圭佑: 6 分力天秤を用いた正方形平板の空気力特性の測定, 日本建築学会大会学術講演梗概集B-1, 177, 178 (2005)

丸山 敬, 石川裕彦, 内田孝紀, 河井宏允, 大屋裕二: 台風0418号通過時の宮島周辺気流の数値シミュレーション, 日本風工学会誌, 103, 101, 102 (2005)

丸山 敬: 物体を含む空間平均操作によるサブグリッドスケール乱流モデルを用いたLES, 第21回生研TSFDシンポジウム講演論文集 (2005)

伊藤篤史, 中北英一, 田村正行: G P V 情報及びレーダー情報を用いた福井豪雨の解析, 平成17年度土木学会全国大会 第60回年次学術講演会, II-004 (2005)

義本欣司, 中北英一, 田村正行: 時間・空間スケールを考慮した異常降雨のグローバル解析に関する基礎的研究, 平成17年度土木学会全国大会 第60回年次学術講演会, II-006 (2005)

井口貴正, 城戸由能, 中北英一, 深尾大介: 河床底泥からの巻き上げを考慮した河川水質解析, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 112, 113 (2005)

松田周吾, 中北英一: 流域地形量に着目した分布型降雨情報の有効性に関する検討, 平成17年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-13 (2005)

井口貴正, 城戸由能, 中北英一, 深尾大介: 河川低泥を考慮した加茂川の水質解析, 平成17年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-71 (2005)

松田周吾, 前田妙子, 中北英一: 実流域群と模擬流域を利用した流域地形量に基づく分布型降雨情報の有効性の検討, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 50, 51 (2005)

鈴木善晴, 鎌田雅憲, 中北英一, 長谷部正彦, 池淵周一: 時間・空間変動特性を考慮した山岳域における降雨-地形関係の解析とモデル化, 水文・水資源学会(2005年度研究発表会要旨集, 168, 169 (2005)

義本欣司, 中北英一, 田村正行: 時間・空間スケールを考慮した異常降雨のグローバル解析に関する基礎的研究, 平成17年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-17 (2005)

伊藤篤史, 中北英一, 田村正行: G P V 情報及びレーダー情報を用いた福井豪雨の解析, 平成17年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-18 (2005)

浜口俊雄, 川久保愛太, 中北英一: 乾燥地における広域表面流・地下浸透流解析と不飽和流のモデル簡便化, 平成17年度農業土木学会講演要旨集, 942, 943 (2005)

藤田正治, 堤大三, 多田泰之, 里深好文, 宮寄俊彦: 三重県宮川村での崩壊プロセスの特性とシミュレーション, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 12, 13 (2005)

藤田正治, 堤大三, 多田泰之: Simulation of slope failure process in Miyagawa Village in 2004, 2004年三重県宮川村での斜面崩壊のシミュレーション, 日本流体力学会年会2005, 244, 244 (2005)

多田泰之, 藤田正治, 堤大三, 奥村武信, 本田尚正, 小山敢, 河合隆行: 地下流水音の検知とその後の崩壊発生, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 26, 27 (2005)

堤大三, 藤田正治, "Roy, C. Sidle", 林雄二郎: 選択流路を考慮した浸透流計算と斜面安定解析, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 30, 31 (2005)

林雄二郎, 堤大三, 藤田正治, 多田泰之, 井上和也: 豪雨時の段階的表層崩壊プロセス, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 266, 267 (2005)

伊藤元洋, 堤大三, 藤田正治, 多田泰之, 澤田豊明, 小杉賢一

郎, 水山高久: 田上山地の裸地斜面における凍結融解と土砂生産の観測, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 296, 297 (2005)

広重敬嗣, 藤田正治, 井上和也: 1990年クレー火山噴火後のブラントス川への土砂流入特性の変化, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 326, 327 (2005)

長谷部亮, 藤田正治, 堤大三, 井上和也: 常時と異常時の貯水池への土砂流入特性, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 328, 329 (2005)

木下篤彦, 田川正朋, 藤田正治, 水山高久: 濁りが溪流魚の血中酸素濃度に及ぼす影響, 平成17年度砂防学会研究発表会概要集, 404, 405 (2005)

堤大三, 藤田正治, 多田泰之: 2004年三重県宮川流域で発生した斜面崩壊の数値解析, 第24回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 137, 138 (2005)

Takemi Tetsuya, Yasui Motoaki, Zhou Jixia, Liu Lichao, Itabe Toshikazu, Mizutani Kohei, Aoki Tetsuo: The role of convection on the vertical transport of mineral dust over arid regions, Proc. of The 4th Workshop on Aeolian Dust Experiment on Climate Impact, 341, 344 (2005)

竹見哲也, 田村哲郎, 今泉一宣, 奥田泰雄: LESとメソ気象モデルによる都市キャノピー内部の強風の解析, 日本風工学会誌, 30, 131, 132 (2005)

野澤剛二郎, 竹見哲也, 田村哲郎: 大スケールラフネス上を発達する乱流境界層のLES, 日本流体力学会年会(2005講演論文集, AM05-02-005 (2005)

八色純男, 竹見哲也: みらい「MR02-K06」航海データに基づく太平洋赤道海域における積雲対流活動の解析, 第8回みらいシンポジウム講演予稿集, 74, 75 (2005)

竹見哲也, 安井元昭, 周紀俠, 劉立超: 乾燥地における境界層対流によるダストの輸送過程, 日本気象学会(2005年度春季大会講演予稿集, B206 (2005)

竹見哲也: 異なる静的安定度の環境におけるメソ対流系の水蒸気プロファイルに対するインパクト, 日本気象学会(2005年度春季大会講演予稿集, C255 (2005)

Takemi Tetsuya, Yasui Motoaki, Zhou Jixia, Liu Lichao: The role of boundary-layer convection on the vertical transport of sand dust over arid regions, Proc of IAMAS(2005, A114, A115 (2005)

竹見哲也: 砂漠域における境界層対流とダスト輸送の格子解像度依存性, 日本気象学会(2005年度秋季大会講演予稿集, C163 (2005)

竹見哲也, 有光剛, 玉井昌宏, 三尾谷雅俊, 佐伯文葉: 大阪都市圏における都市化が局地気候に及ぼす影響, 日本気象学会(2005年度秋季大会講演予稿集, D112 (2005)

Takemi Tetsuya, Yasui Motoaki: "The role of boundary-layer and cumulus convection on dust emission, mixing, and transport over desert regions", Eos Trans. AGU, 52, 86, P22B-06, (2005)

"Hayashi, T.", "Teshima, A.", "Toru, T.", "Wagatsuma, Y.": Climatic Impact to the Occurrence and the Prevalence of Epidemic Diseases, Proc. International Conf. Geography and Environ. Issues and Challenges, 95, 100 (2005)

"Yamane, Y.", "Hayashi, T.": The Spatial and Temporal Distribution of Thermal Instability and Vertical Shear over South Asia, Proc. International Conf. Geography and Environ. Issues and Challenges, 97, 100 (2005)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Touchi Daizaburou: Investigation of sediment management in river restoration with local hydraulic structures, Proceedings of (2006 Annual Meeting of JSFM (Japan Society of Fluid Mechanics)(2006)

久保田拓志, 向川均, 前田修平, 佐藤均, 岩嶋樹也: 熱帯域における季節内振動の予測可能性評価, 平成17年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 1, 11 (2006)

"Kawaike, Kenji", "Maruyama, Hirotatsu", "Ichikawa, Yutaka", "Nakagawa, Hajime": Inundation Simulation due to Heavy Rainfall and Flood Mitigation Method in Matsue City, The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation (2006)

一丸 知子, 廣岡 俊彦, 向川 均: 成層圏突然昇温の予測可能

性について, --2004年1月の事例解析--, 平成17年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 96, 105 (2006)

"Yasuda, Tomohiro", "Takayama, Tomotsuka", "Yamamoto, Hiroki", "Mase, Hajime": Characteristics of Tsunami Deformation and Force Propagation on Coral Reef Topography, Kyoto Symposium on Mangrove Management (2006)

"Yasuda, Tomohiro", "Takayama, Tomotsuka": Effect of Cross-Sectional Shape on Characteristics of Tsunami Deformation and Force, The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, C7-1, 8 (2006)

江崎慶治, 高山知司, 安田誠宏: ハイブリッドケーソンのフーチングに作用する波圧の評価式の検証, 第61回土木学会年次学術講演会概要, 2-085 (2006)

Hori Tomoharu, Sugimoto Takayuki, Nakayama Masayuki, Ichikawa Yutaka, Shiiba Michiharu: Estimation of Field Irrigation Water Demand based on Lamped Kinematic Wave Model Considering Soil Moisture Balance, Proc. of International Workshop on Integrated River Basin Management under a Changing World, 119, 126 (2006)

池田恭彬, 浜口俊雄, 小尻利治: 広域における地下水と表流水の有機的活用に関する研究, 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-13 (2006)

井本昂志, 浜口俊雄, 小尻利治: 地球温暖化による流域水資源分布の推定と比較, 水文・水資源学会(2006年度研究発表会要旨集, 52, 53 (2006)

米山 望, 松山昌史, 戸田圭一: 三次元数値シミュレーションによる津波氾濫解析, 第55回理論応用力学講演会講演論文集, 91, 92 (2006)

浜口俊雄, 小尻利治, 池田恭彬: 流域水資源分布評価モデルにおける地中水資源量の算定, 水文・水資源学会(2006年度研究発表会要旨集, 60, 61 (2006)

浜口俊雄, 小尻利治, 中北英一: 透水係数分布同定時の観測更新感度向上のための地球統計補完地下水モデル利用法, 平成18年度農業土木学会講演要旨集, 800, 801 (2006)

和田健太郎, 野原大督, 小尻利治, 浜口俊雄: 気象情報と人工知能手法を利用した長期流量予測に関する研究, 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-15, (2006)

井本昂志, 大出真理子, 浜口俊雄, 小尻利治: 地球温暖化による流域水資源分布の推定と比較に関する研究, 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-18 (2006)

Tanaka Kenji, Tasaki Kohei, Takemon Yasuhiro: Thermal insulation effect by floating island in Mizoro-ga-ike Pond, Proc. of AOGS 3rd Annual Meeting 2006, (2006)

萬和明, 田中賢治, 池淵周一: 気象変動に対する農業システムの耐性・脆弱性, 水文・水資源学会 2006年度研究発表会要旨集, 40, 41 (2006)

佐久間良一, 田中賢治, 相馬一義, 池淵周一: 領域気象モデルによる降水予測精度の不確実性成因分析—降水種別の精度評価—, 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II, (2006)

鈴木章吾, 相馬一義, 田中賢治, 浜辺良, 池淵周一: 京都における都市気象シミュレーションのための人工排熱量分布の推定, 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II, (2006)

Souma Kazuyoshi, Tanaka Kenji, Ikebuchi Shuichi: Estimation of the Land Surface State in Japan Using Meteorological Data and Land Surface Model, Proc. of AOGS 3rd Annual Meeting (2006, (2006)

嶋村鉄也, 徳地直子, 尾坂兼一, 大手信人, 竹門康弘: 深泥池における集水域の森林土壌特性と流入水質, 応用生態工学会第10回研究発表会講演要旨集, 137, 138 (2006)

佐久間良一, 田中賢治, 相馬一義, 池淵周一: 領域気象モデルによる降水予測精度の不確実性成因分析—降水種別の精度評価—, 水文・水資源学会(2006年度研究発表会要旨集, 2, 3 (2006)

鈴木章吾, 相馬一義, 田中賢治, 浜辺良, 池淵周一: 京都における都市気象シミュレーションのための人工排熱量分布の推定, 水文・水資源学会(2006年度研究発表会要旨集, 294, 295 (2006)

藤原洋一, 田中賢治, 渡邊紹裕, 小尻利治: 温暖化がセイハン

川流域の水資源に及ぼす影響と適応, 平成18年度農業土木学会講演要旨集 (2006)

城戸由能, 齋藤慶司, 中北英一: Deposition and Runoff Characteristics of Pollutants Derived from Air Pollution, 都市域の大気汚染由来汚濁物質の堆積と流, 防災研究年報, CD-ROM, 49, 543, 550 (2006)

Batuer Abudoureyimu, 城戸由能, 川久保愛太, 中北英一: 新疆タリム河流域の水資源環境, 平成18年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-17 (2006)

福田勝之, 城戸由能, 中北英一: 自動水質計観測データを用いた河川環境の評価, 平成18年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-24 (2006)

Batur Abudoureyimu, 城戸由能, 川久保愛太, 中北英一: Conservation of River Water Quality and Water Resources in Xinjiang, 新疆乾燥地域の河川水質と水資源の保全, 防災研究年報, CD-ROM, 49, 551, 565 (2006)

アブドレイム バトル, 城戸由能, 川久保愛太, 中北英一: 新疆タリム川流域の水資源開発に伴う環境変化と保全対策, 水文・水資源学会(2006年研究発表会要旨集, 90, 91 (2006)

丸山 敬: 有孔フェンス周囲の非定常流れ場のLES, 第21回生研TSFDシンポジウム講演論文集, 21, 24 (2006)

丸山 敬: "風洞実験による有孔体の空力特性の測定, 風洞実験による有孔体の空力特性の測定", 第55回理論応用力学講演会, 605, 606 (2006)

竹畑栄伸, 中北英一, 中川勝広: 最新型偏波レーダを用いた降雨量推定精度向上に関する基礎的研究, 水文・水資源学会(2006年度研究発表会要旨集, 140, 141 (2006)

城戸由能, 齋藤慶司, 中北英一: Deposition and Runoff Characteristics of Pollutants Derived from Air Pollution, 都市域の大気汚染由来汚濁物質の堆積と流, 京都大学防災研究所(2006年度研究発表会講演概要集, CD-ROM, 543, 550 (2006)

Batur Abudoureyimu, 城戸由能, 川久保愛太, 中北英一: Conservation of River Water Quality and Water Resources in Xinjiang, 新疆乾燥地域の河川水質と水資源の保全, 京都大学防災研究所(2007年度研究発表会講演概要集, CD-ROM, 49, 551, 565 (2006)

竹畑栄伸, 中北英一, 中川勝広: 最新型偏波レーダを用いた降雨量推定精度向上に関する基礎的研究, 平成18年度土木学会全国大会 第61回年次学術講演会講演概要集, CD-ROM, II, (2006)

竹畑栄伸, 中北英一, 中川勝広: 最新型偏波レーダを用いた降雨量推定精度向上に関する基礎的研究, 平成18年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-2, (2006)

Batuer Abudoureyimu, 城戸由能, 川久保愛太, 中北英一: 新疆タリム河流域の水資源環境, 平成18年度関西支部年次学術講演会講演概要, CD-ROM, II-17, (2006)

"Pradono, M. Harris", "Iemura, Hirokazu", "Yasuda, Tomohiro", "Tada, Tsubasa": Tsunami Hydrodynamic Force on a Bridge, Proc. 19th KCCNN Symposium on Civil Engineering, (2006)

浜口俊雄, 小尻利治, 池田恭彬: 表流水・地下水挙動を物理的に連携させた流域環境評価モデルの構築, 第61回土木学会年次学術講演会講演概要集CD-ROM, 129, 130 (2006)

澤田豊明, 藤田正治, 堤大三: 足洗谷観測水路の活用について, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 256, 257 (2006)

井口 敬雄, 木田 秀次: 大気輸送モデルを用いた数値実験に基づく北半球陸上起源炭素フラックスの季節変化の考察, 京都大学防災研究所年報概要集, 49B, 48, 48 (2006)

向川 均: 地球温暖化と異常気象, 平成18年度「災害に強いまちづくり講座」講演録, 1, 6 (2006)

堀川 英隆, 向川 均: 北半球夏季における中高緯度の長周期変動とオホーツク海高気圧, 平成17年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 133, 139 (2006)

堤大三, 藤田正治: (2005) 年大分県竹田市で発生した斜面崩壊, 第25回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 17, 18 (2006)

Adhy Kurniawan, Masaharu Fujita: Determination of time scale on local scour, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 280, 281

(2006)

堤大三, 藤田正治, 宮寄俊彦: 基岩形状を考慮した斜面崩壊のシミュレーション, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 320, 321 (2006)

木下篤彦, 藤田正治, 水山高久, 澤田豊明: 砂防ダムからの排砂が溶存酸素濃度に与える影響, 平成18年砂防学会研究発表会概要集, 428, 429 (2006)

林雄二郎, 堤大三, 藤田正治, 宮寄俊彦: 斜面崩壊プロセスに及ぼす土質強度の影響, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 316, 317 (2006)

多田泰之, 藤田正治, 堤大三, 奥村武信, 本田尚正, 柳沢基平, 河合隆行, 小山敢: 地下流水音による山腹斜面の水みち経路分布の推定精度, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 148, 149 (2006)

伊藤元洋, 堤大三, 藤田正治, 澤田豊明, 手島宏之, 小杉賢一郎, 水山高久: 裸地斜面における凍結融解作用による土砂生産, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 62, 63 (2006)

藤田正治, 澤田豊明, 堤大三, 伊藤元洋: 高原川流域の土砂生産マップの構築, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 264, 265 (2006)

Muhammad Sulaiman, Masaharu Fujita: Porosity of sediment mixtures with different grain size distribution, 平成18年度砂防学会研究発表会概要集, 440, 441 (2006)

竹見哲也, 有光剛, 玉井昌宏: 大阪平野における夏季の海陸風循環の時空間構造: 上空風観測および数値シミュレーション, 第52回風に関するシンポジウム講演予稿集, 30, 33 (2006)

畑村真一, 竹見哲也, 田村哲郎, 尾上令時: 根室半島における風況の局地性・季節性に関する解析, 日本気象学会(2006年度春季大会講演予稿集, P329 (2006)

Takemi Tetsuya: A sensitivity of squall-line structure and intensity to environmental stability and shear, Proc. of The 7th Annual WRF User's Workshop, 2.5 (2006)

Takemi Tetsuya, Tamura Tetsuro, Takei Yasuyuki, Okuda Yasuo: Mesoscale and microscale analysis of cyclone-induced high winds in the urban canopy by merging large-eddy simulation and mesoscale models, Proc. of The 4th U.S.-Japan Workshop on Wind Engineering, 127, 132 (2006)

竹見哲也: 湿潤大気における降水対流の組織化に及ぼす環境条件, 日本流体力学会年会(2006講演論文集, AM06-13-010 (2006)

畑村真一, 竹見哲也, 田村哲郎: 根室半島における風況の局所性に関する高解像度シミュレーション, 第20回数値流体シンポジウム講演論文集, F4-2, (2006)

太田健一, 田村哲郎, 竹見哲也: 種々の大気安定境界層における物質拡散挙動のLES解析, 第20回数値流体シンポジウム講演論文集, F4-3, (2006)

竹見哲也, 有光剛, 玉井昌宏: 大阪平野における夏季晴天時の海風の時空間構造, 日本気象学会(2006年度春季大会講演予稿集, B303, (2006)

竹見哲也, 石川裕彦: 砂漠域における乾燥・湿潤対流とダスト輸送の高解像度数値シミュレーション, 日本気象学会(2006年度春季大会講演予稿集, B310 (2006)

益田精治, 竹見哲也, 田村哲郎: 2004年7月新潟・福島豪雨時の降水セルの構造と組織化, 日本気象学会(2006年度春季大会講演予稿集, C105 (2006)

山田洋平, 竹見哲也, 田村哲郎: 台風T0422通過時に生じた強風の局所性・突発性のメソ気象モデルによる再現性について, 日本気象学会(2006年度春季大会講演予稿集, P150 (2006)

武井泰之, 田村哲郎, 竹見哲也, 奥田泰雄: メソ気象モデルとLESの融合による都市域強風解析の精緻化, 日本気象学会(2006年度春季大会講演予稿集, B307 (2006)

Takemi Tetsuya: Toward an eddy-resolving simulation of moist convection, Proc. of The International Workshop on High-Resolution & Cloud Modeling: Fusion of Satellite Observations & High-Resolution Modeling, 15, (2006)

Takemi Tetsuya: A high-resolution mesoscale simulation of boundary-layer and cumulus convection and dust transport over a desert area, AGU (2006 Fall Meeting, A32C-03 (2006)

河井宏允：竜巻通過に伴う建物周りの流れ場の解析，日本建築学会大会学術講演梗概集，359，360（2006）

益田健吾，宮本慎宏，河井宏允，西澤英和：木造層塔建築にかかる風力—その3 風力実験と風圧実験の比較—，日本建築学会大会学術講演梗概集，359，360（2006）

和田 健太郎，野原 大督，小尻 利治，関井 勝善：気象情報と人工知能手法を利用した長期流量予測に関する研究，水文・水資源学会 2006年度研究発表会要旨集，66，67（2006）

"Hayashi, T.", "Terao, T.", Murata F.: Present Review and Future Scope of Studies of Meteorological Disasters in the South Asia, "Proc. International Conf. Mesoscale Process in Atmosphere, Ocean and Environmental Systems", 112, (2006)

"Murata, F.", "Terao, T.", "Hayashi, T.", "Asada, H.", "Matsumoto, J.": Relationship between Atmosphere Condition at Dhaka and Rainfall at Cherrapunjee, "Proc. International Conf. Mesoscale Process in Atmosphere, Ocean and Environmental Systems", 164 (2006)

"Terao, T.", "Islam, Md. N.", "Murata, F.", "Hayashi, T.": Meso-scale Features of pre- and Mature Summer Monsoon Cloud Systems over Bangladesh, "International Conf. Mesoscale Process in Atmosphere, Ocean and Environmental Systems", 206 (2006)

日野雄太，岸田岳士，田村哲郎，竹見哲也，中村修，奥田泰雄：実在都市での風環境評価のための最大瞬間風速空間構造LES解析，日本風工学会誌，2，32，129，130（2007）

宮本佳明，石川裕彦，竹見哲也：発達した台風の構造に対する海面抵抗の影響，日本気象学会(2007年度秋季大会講演予稿集，92，230，230（2007）

畑村真一，竹見哲也，田村哲郎：半島上の風況の微細構造に関する超高分像度気象解析，日本風工学会誌，2，32，141，142（2007）

田中幸夫，城戸由能，川久保愛太，中北英一：京都盆地水系における地下水流動解析，平成19年度土木学会全国大会 第62回年次学術講演会，CD-ROM，II-002（2007）

藤原寛太，浜口俊雄，小尻利治：食物連鎖による物質動態を考慮した流域水・生態環境モデルの構築，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，110，111（2007）

"Baba, Y.", "Toda, K.", "Ishigaki, T.", "Nakagawa, H.": Experimental study on evacuation from inundated underground space, International Symposium on Flood Disasters and Countermeasures against Them, 39, 44 (2007)

藤原寛太，浜口俊雄，小尻利治：食物連鎖による物質動態を考慮した流域水・生態環境モデルの構築，平成19年度土木学会関西支部年次学術講演概要，II-20（2007）

高田敬規，小尻利治，田中賢治，浜口俊雄：斐伊川水系を対象とした総合流域管理策定に関する研究，平成19年度土木学会関西支部年次学術講演概要，II-19，（2007）

浜口俊雄，小尻利治，Saber Mohamed：アップスケール時に均質化された水文モデルパラメータ同定，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，44，45（2007）

浜口俊雄，小尻利治：地盤・気象GISデータとGCMを用いた地球温暖化の流域土・水資源量への影響評価，第42回地盤工学研究発表会発表講演集，185，186（2007）

高田敬規，小尻利治，田中賢治，浜口俊雄：斐伊川水系を対象とした流出解析及び総合流域評価，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，64，65（2007）

萬和明，田中賢治，中北英一，池淵周一：全球陸域植生に対する気象支配因子の推定，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，80，81（2007）

中西健一郎，田中賢治，小森大輔，沖大幹，池淵周一：北タイ MaeWang流域の流出予測精度向上に対する地球観測データの有効性の検討，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，28，29（2007）

田中幸夫，城戸由能，川久保愛太，中北英一：京都盆地水系における地下水および河川の流動解析，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，48，49（2007）

田中幸夫，城戸由能，川久保愛太，中北英一：京都盆地水系を対象とした地下水流動に関する基礎的研究，平成19年度関西支

部年次学術講演会講演概要，CD-ROM，II-002，（2007）

丸山 敬，加茂正人：(2006)年の強風による建物被害の特徴—防災・減災の観点から—，日本風工学会誌，111，157，158（2007）

丸山 敬：竜巻状の渦の数値シミュレーション，日本風工学会誌，111，99，100（2007）

丸山 敬：LESによる竜巻状の渦のシミュレーション，日本建築学会大会学術講演梗概集B-1，1181，1182（2007）

玉基英，竹門康弘：京都市疏水における琵琶湖由来のプランクトンの流下距離推定，応用生態工学会第11回研究発表会講演集，201，204（2007）

松島フィオナ，竹門康弘：鴨川の水辺環境と鳥類の分布様式の関係，応用生態工学会第11回研究発表会講演集，279，282（2007）

中北英一，松田周吾：浸食過程を考慮した模擬流域発生手法と流域特性の解析，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，242，243（2007）

野村理絵，竹門康弘，小林草平，堤大三，藤田正治：土砂動態の異なる溪流における生息場構造と底生動物群集の関係，応用生態工学会第11回研究発表会講演集，295，298（2007）

山口弘誠，中北英一：ドップラーレーダー情報を用いた降雨予測に関するデータ同化手法の比較，日本気象学会(2007年度秋季大会講演予稿集，92，449（2007）

萬和明，田中賢治，中北英一，池淵周一：相関分析による植生に対する気象支配因子の推定，日本気象学会(2007年度秋季大会講演予稿集，92，531（2007）

田中幸夫，城戸由能，川久保愛太，中北英一：京都盆地水系における地下水流動解析，平成19年度土木学会全国大会 第62回年次学術講演会，CD-ROM，II-002（2007）

寺園正彦，中北英一：非地形性降雨の非線形効果と水蒸気収支を考慮した地形性降雨による短時間降雨予測手法，平成19年度土木学会全国大会 第62回年次学術講演会，CD-ROM，II-009（2007）

山口弘誠，中北英一：Ensemble Kalman Filterを用いたドップラーレーダー情報の同化の設計，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，138，139（2007）

木島梨沙子，中北英一：TRMM/PR観測情報から算定されるアジアモンスーン域における気候特性値としての地点瞬時降雨量の時間相関長さ，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，4，5（2007）

寺園正彦，中北英一：非地形性降雨の非線形効果と水蒸気収支を考慮した地形性降雨による短時間降雨予測手法，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，12，13（2007）

開発一郎，近藤昭彦，立川康人，児島利治，樋口篤志，田殿武雄，中北英一，寶 馨，小池俊雄：水文過程解明のための最新リモートセンシング技術とその応用に関する研究，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，258，259（2007）

田中幸夫，城戸由能，川久保愛太，中北英一：京都盆地水系における地下水および河川の流動解析，水文・水資源学会(2007年度研究発表会要旨集，48，49（2007）

田中幸夫，城戸由能，川久保愛太，中北英一：京都盆地水系を対象とした地下水流動解析，平成19年度関西支部年次学術講演会講演概要，CD-ROM，II-002（2007）

寺園正彦，中北英一：非地形性降雨の非線形効果と水蒸気収支を考慮した地形性降雨による短時間降雨予測手法，平成19年度関西支部年次学術講演会講演概要，CD-ROM，II-002（2007）

小西秀誉，安田誠宏，間瀬 肇，高山知司：カルデシアン・カットセル法を用いた分岐・合流水路における津波の伝播計算，平成19年度土木学会関西支部年次学術講演概要，II-56-1，2（2007）

高橋真弘，間瀬 肇，安田誠宏，高山知司：信頼性解析による越波流量の許容値超過確率の評価に関する研究，平成19年度土木学会関西支部年次学術講演概要，II-46-1，2（2007）

"Iemura, Hirokazu", "Yasuda, Tomohiro", "Pradono, M. Harris", "Tada, Tsubasa": Survey and Experiments on Tsunami Hydrodynamic Force on a Bridge, Proc. AOGS Meeting (2007, (2007)

"Yasuda, Tomohiro", "Takayama, Tomotsuka": Tsunami Pressure

Acting upon a Vertical Wall on a Beach, Proc. of Coastal Structures 2007, 11B-227, (2007)

"Takayama, Tomotsuka", "Yasuda, Tomohiro", "Tsujiro, Daiki", "Inoue, Junichi": Optimum Design for Armor Units Based on the Minimum Life Cycle Cost, Proc. of Coastal Structures (2007, 9A-188, (2007)

井口 敬雄: 陸上生態系モデルを用いたシミュレーションによるCO₂フラックスとENSOの相関関係, 日本気象学会(2007年度秋季大会講演予稿集, 315 (2007)

堤大三, 藤田正治, 林雄二郎: 土壌物理特性が斜面崩壊と流動化に与える影響, 平成19年度砂防学会研究発表会概要集, JSECE Publication No.47, 294, 295 (2007)

手島宏之, 堤大三, 藤田正治, 澤田豊明: 高原川流域における凍結融解による土砂生産量の推定法, 平成19年度砂防学会研究発表会概要集, JSECE Publication No.47, 308, 309 (2007)

泉山寛成, 堤大三, 藤田正治, 手島宏之: 凍結融解作用による風化基岩の土砂化に関する基礎的研究, 平成19年度砂防学会研究発表会概要集, JSECE Publication No.47, 310, 311 (2007)

Muhammad Sulaiman, Daizo Tsutsumi, Masaharu Fujita, Kunihiko Hayashi: A Method for Identifying the Grain Size Distribution Type and Estimating the Porosity, 平成19年度砂防学会研究発表会概要集, JSECE Publication No.47, 312, 313 (2007)

木下篤彦, 藤田正治, 水山高久, 澤田豊明: 排砂によるプールへの土砂堆積とイワナの避難空間との関係, 平成19年度砂防学会研究発表会概要集, JSECE Publication No.47, 440, 441 (2007)

堤大三, 藤田正治: 降雨特性が斜面崩壊発生に及ぼす影響に関する数値解析, 平成19年度砂防学会研究発表会概要集, JSECE Publication No.47, 9, 10 (2007)

堤大三, 藤田正治: 降雨特性が斜面崩壊発生に及ぼす影響に関する数値解析, 第26回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 9, 10 (2007)

竹見哲也: 超高解像度モデルによる局所的な風の解析と予測, 日本気象学会関西支部例会講演要旨集, 112, 94, 97 (2007)

Takemi Tetsuya, Hatamura Shinichi: Microscale analysis of surface wind variability by resolving small-scale terrain features in high-resolution simulations, AGU (2007 Fall Meeting, A41E-07 (2007)

竹見哲也, 益田精治: 北陸地方における梅雨期の集中豪雨と環境の安定度, 日本気象学会(2007年度秋季大会講演予稿集, 92, 214, 214 (2007)

竹見哲也: 晴天時の乾燥・湿潤対流および物質輸送の高解像度シミュレーション, 第9回非静力学モデルに関するワークショップ講演予稿集, 55, 56 (2007)

永山順一, 田村哲郎, 竹見哲也, 奥田泰雄, 三上岳彦, 田中博春, 佐藤充: 都市形態を再現したモデルによる乱流場・温度場のLES解析, 日本風工学会会誌, 2, 32, 133, 134 (2007)

安井元昭, 劉立超, 板部敏和, 竹見哲也, 周紀侯, 水谷耕平: 中国内陸部砂漠上空境界層におけるダスト輸送—2004年6月のシーロメーター観測結果—, 日本気象学会(2007年度春季大会講演予稿集, 91, C301, (2007)

Miyamoto Yoshiaki, Ishikawa Hirohiko, Takemi Tetsuya: Modeling the air-sea-wave interaction under typhoon conditions: model development and a preliminary result for Typhoon IOKE ((2006), 8th Annual WRF User's Workshop, P3.11, (2007)

竹見哲也: 乾燥地における乾燥・湿潤対流とダスト輸送, 日本気象学会 2007年度秋季大会講演予稿集, 92, 170, 170 (2007)

飯島遼太, 田村哲郎, 竹見哲也: 自然対流時に生じる鉛直旋回流の時空間構造のLES解析, 日本風工学会会誌, 2, 32, 101, 102 (2007)

Takemi Tetsuya: A high-resolution simulation of shallow and deep convection and its role on dust aerosol transport over a desert area, Proceedings of Asia Oceania Geosciences Society 4th Annual Meeting, AS11, A0022, (2007)

Zhang Hao, Nakagawa Hajime, Muto Yasunori, Muramoto Yoshio, Nakanishi Akira: Impacts of flood event on bed deformation characteristics around river restoration structures, "The 26th Annual Conference of Japan Society for Natural Disaster Science,

Sapporo", 17, 18 (2007)

楠研一, 今井俊明, 鈴木博人, 竹見哲也, 別所康太郎, 中里真久, 益子涉, 林修吾, 星野俊介, 猪上華子, 福原隆彰, 柴田徹, 加藤亘: 小型ドップラー気象レーダーによる鉄道安全運行のための突風探知システムの基礎的研究—研究の概要—, 日本気象学会 2007年度秋季大会講演予稿集, 92, 228, 228 (2007)

近本 喜光, 向川 均, 久保田 拓志, 前田 修平, 佐藤 均, 伊藤 明: 熱帯季節内振動に伴う不安定振動の力学的特徴, 平成18年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 18, 24 (2007)

佐藤 均, 前田 修平, 伊藤 明, 近本 喜光, 向川 均, 久保田 拓志: 1か月予報初期振動の改良について, 平成18年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 25, 30 (2007)

向川 均, 廣岡 俊彦, 黒田 友二: 成層圏突然昇温の予測可能性に関するGCM数値実験, 平成18年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 119, 126 (2007)

廣岡 俊彦, 一丸 知子, 向川 均: 成層圏突然昇温の生起パターンと予測可能性について, 平成18年度「異常気象と長期変動」研究集会報告, 138, 141 (2007)

向川 均: 成層圏突然昇温現象の予測可能性, ISMシンポジウム「地球環境研究における統計科学の貢献」, 97, 120 (2007)

河井宏允: 竜巻時の被害分布と飛散物体の方向について, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 97, 98 (2007)

河井宏允: 建築物耐風設計法に関する種々の問題, 日本建築学会大会構造部門(荷重)パネルディスカッション資料, 33, 36 (2007)

Yorozu Kazuaki, Tanaka Kenji, Nakakita Eiichi, Ikebuchi Shuichi: Controlling meteorological factor for inter-annual variability of NDVI, "IUGG XXIV General Assembly, Perugia, Italy", HW2003-66 (2007)

Tanaka Kenji, Kojiri Toshiharu, Ikebuchi Shuichi: Bias correction of the meteorological variables from RCM for hydrological application, "IUGG XXIV General Assembly, Perugia, Italy", MS016-60 (2007)

Tanaka Kenji, Yorozi Kazuaki: Selecting the best meteorological forcing dataset for each river basin, "Eos Trans. AGU, 88(52), Fall Meet. Suppl.", H33C-1455, (2007)

Yorozu Kazuaki, Tanaka Kenji, Nakakita Eiichi, Ikebuchi Shuichi: Understanding of accuracy on calculated soil moisture field for the study of land-atmosphere interaction, "Eos Trans. AGU, 88(52), Fall Meet. Suppl.", H33C-1452 (2007)

中西健一郎, 田中賢治, 小森大輔, 沖大幹, 池淵周一: 北タイMaeWang流域の流出予測精度向上に向けた地球観測データの有効性検討, 平成19年度土木学会関西支部年次学術講演概要, II-6 (2007)

藤原洋一, 田中賢治, 渡邊紹裕, 小尻利治: 温暖化がセイハン川流域の水資源に及ぼす影響評価, 農業土木学会大会講演会 (2007)

藤原洋一, 田中賢治, 渡邊紹裕, 長野宇規, 小尻利治: 気候モデル・ダウンスケーリング手法・水文モデルによる温暖化影響評価の不確実性について, 水文・水環境研究部会シンポジウム (2007)

"Oku, Yuichiro", "Ishikawa, Hirohiko", "Ueda, Hiromasa": Estimation of land surface temperature on the Tibetan Plateau using GMS data, "Preprints of 83rd American Meteorological Society Annual Meeting, Feb., 2003, Long Beach, USA",

学術誌

石川裕彦: Simulation of High Wind over the Complex Terrain During the Passage of Typhoon Vicki in 1998, 台風に伴う強風はモデルでどの程度再現できるか?—T9807(Vicki)の場合—, 日本風工学会誌, 19, 22 (2005)

米山 望, 田中伸和, 後藤孝臣: 放水路内高濃度濁水進入現象の数値シミュレーション, 電力土木, 316, 85, 99 (2005)

井口 敬雄, 木田 秀次: グローバルモデルを用いた植生起源炭素フラックスの季節変化の研究 (2)〜北半球中高緯度にお

る季節変化～, 京都大学防災研究所年報, 48B, 455, 465 (2005)
 Kawai Hiromasa, Iwashima Tatsuya, Ueda Hiromasa, Maruyama Takashi, Ishikawa Hirohiko, Mukougawa Hitoshi, Horiguchi Mitsuaki, Iguchi Takao, Araki Tokihiko : Analysis and prediction of anomalous weather and atmospheric hazards, 京都大学防災研究所年報, C, 48, 87, 96 (2005)
 川池健司, 大野博之: 豪雨災害の発生機構と被害から想定される災害廃棄物, 生活と環境, 9, 51, 21, 26 (2006)
 篠原瑞生, 石川裕彦: 熱帯低気圧の強度変化と海洋貯熱量の関係, 月刊海洋, 10, 38, 740, 746 (2006)
 久保田拓志, 向川均, 近本喜光, 前田修平, 佐藤均, 岩嶋樹也: Predictability of Intraseasonal Oscillation in the Tropical Atmosphere, 熱帯域における季節内振動の予測可能性評価, 京都大学防災研究所年報, B, 49, 411, 421 (2006)
 向川 均, 廣岡 俊彦, 黒田 友二: 成層圏突然昇温現象発生期における成層圏-対流圏結合の予測可能性に関する数値実験, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 429, 437 (2007)
 Sugihara Yuuji , Tumori Hiromichi, Ohga , Yoshioka Hiroshi , Serizawa Shigeatsu : Variation of whitecap coverage with wave-field conditions, JOURNAL OF MARINE SYSTEMS, 66, 47, 60 (2007)
 一丸 知子, 廣岡 俊彦, 向川 均: 2005 / 06年冬季成層圏突然昇温と予測可能性, グロースベッター, 45, 60, 69 (2007)
 近本 喜光, 谷口 博, 向川 均, 久保田 拓志, 佐藤 均, 前田 修平, 伊藤 明: 熱帯域における季節内振動の予測可能性評価(2) - 初期振動の力学的特徴-, 京都大学防災研究所年報, B, 50, 421, 428 (2007)
 "Kawai, H.", "Iwashima, T.", Ishikawa H., Maruyama T., Mukougawa H. , Horiguchi M., Iguchi T., Araki T. : Analysis and prediction of anomalous weather and atmospheric hazards, 京都大学防災研究所年報, C, 50, 77, 88 (2007)
 武藤裕則: 私の書棚ーいまだに水理学? いまこそ水理学!, 自然災害科学, 4, 25, 445, 447 (2007)